

取扱説明書

地上デジタルTV メモリーナビゲーション

AVIC-RA801 II

お使いになる前に

基本操作

ナビゲーション基本操作

検索

ルート

登録・編集

設定

調整・補正

情報

テレビを見る

その他の機能

その他の機器

通信

ナビスタジオを使う

困ったときは

付録

お買い上げいただきありがとうございます

ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、記載された内容にしたがって正しくお使いください。

本書は紛失しないよう車の中に保管してください。

お客様登録のお願い

ご登録いただいた商品の安全に関する重要なお知らせをご案内する場合がありますので、下記のいずれかの方法にてご登録手続きをお願いいたします。(データ更新をする際にもお客様登録が必要となる場合があります。) なお、登録時に保証書に記載されている内容が必要になりますので、保証書をお手元にご用意ください。

インターネット利用によるご登録

インターネットに接続して、パソコンから登録を行います。

→「インターネットを利用して登録する」(P161)

本機の通信機能利用によるご登録

本機の通信機能を利用して、登録を行います。

→「本機の通信機能を使って登録する」(P161)

マップチャージについて

本機は、マップチャージ(有償)にてバージョンアップすることができます。

マップチャージの流れなど、詳しくはP172をご覧ください。



安全上のご注意 (安全にお使いいただくために必ずお守りください)

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 警告	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」です。
 注意	「人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」です。

■ お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 注意(警告を含む)しなければならない内容です。	 必ず行っていただく強制の内容です。
 禁止(やってはいけないこと)の内容です。	

ON-005-001*

接続・取り付け

警告



禁止

製品の前面や通風口を塞いだり、紙やフロアマット、布で覆わない放熱が不十分となり、内部温度が上昇し、火災や事故の原因となります。

エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない

エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで製品や部品が飛ばされ死亡事故の原因となります。

車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

取り付けやアース配線に、保安部品(ステアリング、ブレーキ、タンクなど)のボルトやナットを使用しない

制御不能や発火、交通事故の原因となります。

視界や運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けない

交通事故やケガの原因となります。

電源コードの被覆を切って、ほかの機器の電源を取らない

電源コードの電流容量がオーバーすると、火災や感電、故障の原因となります。



禁止

アンテナは、保安基準に適合しない場所に貼り付けたり、再貼り付けや汎用の両面テープで貼り付けたりしない

視界不良やアンテナがはがれて、事故の原因となります。

車両メーカーが指定する禁止エリアや車両の操作を妨げる位置に、取り付けや配線をしない

カメラ装置などの動作を妨げるおそれがあり、交通事故の原因となります。車両メーカー、カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

適合車種以外には取り付けない

交通事故やケガの原因となります。適合車種については、販売店にお問い合わせください。



禁止

DC24V車では使用しない

本機はDC12V⊖アース車専用です。DC24V車で使用すると火災や故障の原因になります。



強制

取付・取外し・配線は、専門技術者に依頼する

誤った取り付けや配線、取り外しを行うと、車に支障をきたす場合があります。また、お客様ご自身による取付・配線はケガの原因となりますので、販売店などにご依頼ください。

説明書に従って接続・取り付ける
説明書に従わずに接続・取り付けを行うと、火災や故障の原因となります。



強制

コードの被覆がない部分はテープなどで絶縁する

ショートにより、火災や感電、故障の原因となります。

コード類を引き回すときはしっかりと固定する

コードを固定する付属部品または市販部品を使用してください。ステアリングやセレクトレバー、ブレーキペダルなどに巻きつくと、運転操作を妨げ事故の原因となります。また、乳幼児の首などに巻きつく危険があります。

作業前はバッテリーの⊖端子を外す
＋と－経路のショートにより、火災、感電やケガの原因となります。

パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認し、干渉しないように取り付ける

穴あけドリル等がパイプ類、タンク、電気配線などと干渉すると、火災、故障の原因となります。

付属の部品を使用し、固定する

付属の部品以外を使用すると、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できず外れて運転の妨げになり、事故やケガの原因となります。

取り付けと配線が終わったら、車の電装品が正常に動作するか確認する

正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、交通事故の原因となります。

車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にコードを挟み込まないように配線する

断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となります。

取り付け場所の汚れ（ごみ、ほこり、油）などを取り除き、しっかりと取り付ける

走行中に外れ、交通事故やケガの原因となります。乗車時に取り付け状態（接着やねじのゆるみなど）を点検してください。

注意



禁止

ヒーターの吹き出し口の近くに設置しない

製品の通風口、放熱板を塞ぐ場所には設置しない

熱風が直接当たったり、放熱が不十分となり、内部温度が上昇し、火災や事故の原因となります。

直射日光やヒーターの熱風が直接当たる場所に取り付けけない

内部温度が上昇し、火災や故障の原因となります。



禁止

本機を不安定なところに取り付けけない

落下などによる事故やケガ、故障の原因となります。

コード類は途中で切断しない

コード類にはヒューズがついている場合があるため、保護回路が動かなくなり、火災の原因となります。

コード類の配線は、車体の高温部・金属部・可動部に接触させない

断線やショートによる火災や感電の原因となります。



禁止

水のかかるところや結露、ほこり、油煙の多いところに取り付けけない

発煙や発火、故障の原因となります。



強制

アンテナやカメラは車幅や車の前後からはみ出さない場所に取り付ける

歩行者などに接触し、事故の原因となります。

アンテナコード等を車内に引き込む際は、雨水が侵入しないように配線する
雨水が車内に侵入すると、火災や感電の原因となります。

使用方法

警告



禁止

画面だけを見ながらの運転はしない

必ず目視による安全確認を行いながら運転してください。距離感の違いとカメラの死角により人や物にぶつかるおそれがあり、思わぬ事故の原因となります。

大きな音量で使用しない

警告音など車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故の原因となります。

ネジなどの小物部品は乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

液体で濡らさない

発煙、発火、感電の原因となります。

ぶら下がったり、押したり引っ張ったりして、力を加えたりしない
ケガや車両の変形および故障の原因となります。

画面が映らない、音が出ない、音声が割れる、歪むなどの異常・故障状態で使用しない

思わぬ事故や火災、感電の原因となります。



分解や改造をしない
交通事故や火災、感電の原因となります。

分解禁止



実際の交通規制に従って走行する
ルート案内が実際の交通規制に反している
場合があり、交通事故の原因となります。
**ヒューズを交換するときは、規定
容量（アンペア）のヒューズを使用する**

規定容量を超えるヒューズを使用すると、
火災や故障の原因となります。

**夜間、トンネルなど暗い場所で使用
する場合、製品の明るさは運転に支
障のないように適切に調整する**
事故の原因となります。

強制

異常時の問い合わせ



警告



強制

**万一異常が起きた場合は、直ちに
使用を中止し、必ず販売店かサー
ビス相談窓口にご相談する**
そのまま使用すると、思わぬ事故や火災、感
電の原因となります。



注意



禁止

本機は自動車用途以外で使用しない
発煙や発火、感電やケガの原因となります。

**本機の上に重いものを乗せたり、
乗ったりしない
落下させる、たたくなど、強い衝撃
を与えない**

故障や火災の原因となります。

運転者は運転中に画像を注視しない
前方不注意となり交通事故の原因となりま
す。

**可動部やメディア挿入口に手や指、
異物を入れない**

ケガや感電、火災や故障の原因となります。



接触禁止

**スピーカーやアンプの放熱部に手
を触れない**

やけどの原因となります。



注意

**車両から乗り降りするときなどは、
製品に頭部をぶつけないように注
意する**

ケガの原因となります。

目次

お使いになる前に

本書の見かた	10
本書の表記のしかた	10
ハードボタンについて	10
ご使用前に知っておいていただきたいこと	10
緊急施設の検索やルート案内について	10
地図データについて	10
バッテリー上がりを防ぐために	10
バッテリーを外すときのご注意	10
本機と接続可能な通信機器について	10
パソコンリンクソフトのご案内	10
SDカードについて	11
著作権	11
バージョンアップ(地図更新)について	11
お客様が保存されたデータについて	11
セキュリティロック機能について	12
アフターサービス	12
オートアンテナ車のご注意	12
設定の初期化について	12
初期学習について	12
その他	12

本機に接続可能なオプション品

基本操作

基本操作	13
各部の名称とおもな働き	13
本機の電源について	13
タッチパネルで操作する	13
リスト画面の操作	13
基本的なリストの操作	13
50音タブの操作	13
チェックリストの操作	14
インジケーター付きリストの操作	14
ポップアップメニューの操作	14
サイドマップリストの操作	14
並べ替えの操作	14
画面の切り換えかた	15
テレビ画面への割り込みを設定する	15
メニューの操作	16
メニュー画面の構成	16
セントラルメニューの操作	18
NAVIメニュー	18
AVメニュー	18
ビューメニュー	18
情報メニュー	19
設定・編集メニュー	19
ルートメニュー	20
ショートカットメニューの操作	20
SDカードの入れかた・取り外しかた	20
SDカードの入れかた	20
SDカードの取り外しかた	21
文字の入力操作	21
入力バレットを切り換える	21
文字の入力操作の流れ	22
文字の種類を切り換える	22
文字を入力する	22
予測変換、漢字変換を行う	24
文字入力を終了する	24
URLの入力について	24
かな漢字変換できる記号	25
学術記号	25
ギリシア文字	25
括弧	25
記号・マーク	25

単位	25
点	25
矢印	25
その他	26

ナビゲーション基本操作

地図画面の操作	27
現在地画面を表示する	27
昼間と夜間の色の違いについて	27
画面下部に表示される情報	27
現在地画面の見かた	28
地図の設定をする	28
地図色切換を設定する	28
走行軌跡表示を設定する	29
地図を動かす	29
アクティビティについて	29
スクロール画面の見かた	30
スクロール時のビューモードを設定する	30
地図のスケールを変える	30
地図の表示方法を変える	31
地図の表示方法の設定をする	31
ツインビュー左画面アングルを設定する	31
ハイウェイサイドマップを設定する	32
ハイウェイモードサイドマップアングルを設定する	32
ドライバースビューサイドマップアングルを設定する	32
DTVサイドビューアングルを設定する	33
シティマップを設定する	33
スカイシティマップを設定する	33
シティマップ境界表示を設定する	33
オートアングルチェンジを設定する	34
ターゲットマップを設定する	34
地図の向きを変える	34
100 mスケールで一方通行マークを表示する	35
ロゴマークを選んで地図上に表示する	35
ロゴマーク表示スケールを設定する	36
地図スケールを登録する	36
サイドマップについて	37
ハイウェイモード	37
リスト画面	37
候補表示画面	37
情報画面	37
一時停止マークを表示する	37
冠水注意地点を表示する	38
走行速度制限エリア(ゾーン30)を表示する	38
走行中の地図画面	38
走行中の音声案内	38
有料道注意地点・県境案内を設定する	39
踏切案内を設定する	39
右左折専用レーン案内を設定する	39
リフレッシュ案内を設定する	40
ライト点灯案内を設定する	40
駐車場に入ると	40
交差点に近づくと	41
方面案内表示を設定する	41
有料道を走行すると	41
オートハイウェイモードを設定する	41
ボトルネック踏切表示	42
ボトルネック踏切マーク表示を設定する	42
情報ウィンドウの設定	42
エコステータスについて	42
ハイウェイモード	43
ハイウェイモードの現在地画面の見かた	43

出口情報を表示する	44
先の施設情報を見る	44
分岐施設の分岐先の情報を見るには	44
サービスエリアやパーキングエリアで表 示される情報	45
施設のイラストを表示する	45
VICS情報表示について	45

検索

場所を探す	46
地図で探す	46
名称で探す	46
ジャンルやエリアで絞り込むときは	47
住所で探す	47
電話番号で探す	47
ジャンルで探す	48
検索できるジャンル	48
周辺施設を探す	49
周辺検索により表示されたロゴマークを 消す	50
登録地・検索履歴から探す	51
よく行く行き先から探す	51
詳細情報を見る	52
詳細情報を表示する	52
マップクリップ(2次元バーコード)	52
マップクリップに変換する	52

ルート

ルート探索と案内	53
ルート案内のはじめかた	53
案内開始画面の見かた	54
ルート案内中の現在地画面	55
一般道の案内画面の見かた	56
有料道の案内画面の見かた	57
サイレントガイドについて	57
ルート案内中の機能について	57
ルートから外れたときに自動的にルート を再探索する	57
進行方向の案内	58
都市高速道路の入口に近づく	58
有料道の分岐に近づく	58
ETCレーン案内表示について	58
ETCレーン案内表示を設定する	59
有料道の出口や料金所を通過すると	59
ルート案内の中止	59
ルートを消去して案内を中止させる	59
ルート探索条件の設定	59
ルート探索の基準を設定する	59
有料道の考慮方法を設定する	60
フェリー航路の考慮方法を設定する	60
学習したルートの考慮方法を設定する	61
渋滞の考慮方法を設定する	61
時間規制の考慮方法を設定する	61
スマートICの考慮方法を設定する	62
ルート案内時の設定	62
到着予想時刻表示を設定する	62
到着予想時刻の算出車速(一般道)を 設定する	63
到着予想時刻の算出車速(有料道)を 設定する	63
案内地に近づく	63
交差点案内時の表示ビューを設定する	64
オートフリーズームを設定する	64
エコ運転評価案内を設定する	65
料金案内を設定する	65
信号機ジャスト案内を設定する	66
一般道シンプルガイドを設定する	66
オートサイレントガイドを設定する	66

サイレントガイドアングルを設定する	67
ルートアドバイザーを設定する	67
ルートアドバイザー自動決定ルートを 設定する	68
リンクEst案内を設定する	68
オートパーキングメモリー(駐車場履歴) について	68
右左折考慮オートパーキングメモリーに ついて	69
左折のみで進入したことがある施設を目 的地にした場合	69
右折のみまたは右左折の両方で進入した ことがある施設の場合	69
オートパーキングメモリーを設定する	69
ルート情報	70
ルートスクロールを使う	70
ルートプロフィールを使う	70
デモ走行を使う	70
デモ走行を終了する	71
ルート地図を使う	71
6ルート地図を使う	71
6ルートリストを使う	72

ルート編集

ルート編集	73
案内中のルートに別の探索条件を設定する	73
案内中のルートとは別のルートを探検する	73
ルートに立寄地を追加する	74
立寄地の順番を並べ替える	75
立寄地を削除する	75
目的地や立寄地、出発地の情報を確認する	76
立寄地の滞在時間を設定する	76
出発地を指定する	76
日時を指定する	77
乗降IC(インターチェンジ)を指定する	78
乗降IC指定を解除する	78
立寄地をキャンセルする	79

ドライブプラン

ドライブプラン	79
ドライブプランの作成について	79
ドライブプランとして登録できる条件	79
SDカードからドライブプランを読み込む	80
ドライブプランを実行する	80
ドライブプラン指定時刻になると	81
ドライブプランを確認する	81
ドライブプランを編集する	82
ドライブプランを消去する	82
ベースプランを利用する	83
SDカードからベースプランを読み込む	83
ベースプランからドライブプランを 作成する	83
読み込んだベースプランを消去する	84

登録・編集

場所(地点)の登録	85
自宅を登録する	85
場所を登録する	85
登録した場所の編集	85
登録した場所の名称を変更する	86
登録した場所のヨミを編集する	86
登録した場所の電話番号を設定する	87
登録した場所の2Dマークを設定する	87
登録地マーク簡易表示を設定する	88
登録した場所の名称を地図上に表示させる	88
登録した場所の3Dマークを設定する	89
登録した場所の効果音を設定する	90
登録した場所に方向指定を設定する	91
登録した場所のグループを編集する	91
登録した場所のグループ名を編集する	92
登録した場所の位置を修正する	93
登録した場所を個別に消去する	93

登録した場所をまとめて消去する	94
地点情報をSDカードに書き出す	94
SDカードから地点情報を読み込む	95
オートパーキングメモリー(駐車場履歴)	
の編集	95
入口を指定する	95
駐車場データを消去する	96
その他のデータ編集	96
よく行くランキングを消去する	96
検索履歴を消去する	97
文字入力履歴を消去する	97
オートリルート履歴を消去する	98
ルートの学習内容を消去する	98
走行軌跡を消去する	99
走行軌跡自動消去を設定する	99
オービスデータを消去する	99

設定

燃費・車両設定	101
燃費推定機能を使って燃費を設定する	101
燃費推定機能を使わずに燃費を設定する	103
その他車両情報を設定する	104
通信接続設定	105
通信機器を準備する	105
通信機器使用上のご注意	105
通信モジュールの接続設定を行う	106
プロバイダを手動で設定する	106
その他の設定	107
オービスポイントを設定する	107
オープニング画像を設定する	107
設定初期化	108
各種設定を初期化する	108
機能設定	108
設定を変更する	108
設定内容の詳細	109
地図表示	109
ルート・案内	110
渋滞情報	113

調整・補正

自転車位置の修正	115
自転車位置を修正する	115
一般道または有料道へ自転車位置を修正する	115
画質調整	115
画質を調整する	115
タッチパネル調整	116
タッチパネルのタッチ位置を調整する	
(4点調整)	116
タッチパネルのタッチ位置を調整する	
(16点調整)	116

情報

渋滞情報の利用	117
VICS情報を利用する	117
VICS情報の表示形態	117
地図上でVICS情報を見る	118
VICSマークの種類	119
VICS情報マークの詳細を見る	119
緊急情報の自動表示	120
VICS情報の表示を設定する	120
渋滞情報表示対象道路を設定する	120
渋滞情報表示を設定する	120
順調表示を設定する	120
点滅表示を設定する	121
規制表示を設定する	121
駐車場情報マーク表示を設定する	121
区間旅行時間表示を設定する	122

ビーコン情報の自動表示	122
ビーコン即時表示の表示内容を設定する	122
ビーコン即時表示の表示時間を設定する	123
ルート上の渋滞情報を自動で案内させる	123
渋滞オートガイドを設定する	123
ルート上の渋滞情報を手動で案内させる	124
VICSの文字・図形情報を見る	124
FM多重VICSの図形情報を表示する	124
FM多重VICSの文字情報を表示する	125
FM多重VICSのセンター情報を表示する	125
ビーコン情報を表示・再生する	125
放送局を選ぶ	126
放送局の受信感度を確認する	126
各種情報の利用	127
エコステータス詳細情報を見る	127
エコステータスの表示色について	127
センサー学習の状況を確認する	127
トリップ/パルス数/速度	127
センサー学習	128
前後G/回転速度計	128
傾斜計	128
距離/方位/傾斜(3D)の学習度	128
接続状態を確認する	128
車速パルス	128
電源電圧	128
イルミネーション	128
バック信号	128
パーキングブレーキ	129
GPSアンテナ	129
測位状態	129
取付位置	129
ETCユニット/ETC2.0ユニット	129
車載器管理番号	129
カード有効期限	129
ビーコンユニット	129
通信モジュール	129
SDカード情報を確認する	129
バージョン情報を確認する	130
プログラムバージョン(ナビゲーション)	130
地図データ	130
検索データ	130
デバイスナンバーを確認する	130

テレビを見る

地上デジタルテレビ放送(DTV)を見る	131
地上デジタルテレビ放送(DTV)を見る	131
アイコン一覧	131
プリセットの種類を切り換える	131
放送局を手動で登録する	132
チャンネルを切り換える	132
プリセット済みのチャンネルを切り換える	132
3桁チャンネルを切り換える	132
番組表の操作のしかた	133
番組表の日付を切り換える	133
番組表の時間を切り換える	133
番組表の表示方法を切り換える	133
ジャンル検索で見たい番組を選ぶ	134
視聴予約をする	135
番組内容を表示する	135
予約済み番組を確認/編集する	136
番組の予約を消去する	136
番組情報を取得する	137
放送局を自動で登録する	
(チャンネルスキャン)	137
受信可能な中継局を探す	138
データ放送画面の操作のしかた	138
パネルタッチキーの操作	138
データ放送を見る	139

字幕を切り換える	139
音声を切り換える	139
映像を切り換える	140
音声多重を切り換える	140
バンドを切り換える	140
ワイドモードを設定する	140
バージョン情報を表示する	141
サービスリストを表示する	142
サービスを切り換える	142
テレビ画面の時計表示を設定する	142
TVの機能設定を行う	143
設定内容の詳細	143

その他の機能

カスタム機能	145
カスタムキーを使う	145
カスタムキーに機能を割り当てる	145
カスタム設定できる機能(コマンド)一覧	145
外部接続機器ソース映像を見る	145
外部接続機器に切り換える	145
外部接続機器ソースについて	145
ナビゲーションの言語を切り換える	146
言語を切り換える	146
選択した言語の確認方法	146
NAVIメニューの違い	147
英語・ローマ字入力と検索結果表示	147

その他の機器

ETC2.0ユニット	148
5.8 GHz VICSサービスについて	148
安全運転支援情報	148
道路交通情報	148
(ダイナミックルートガイダンス)	148
5.8 GHz VICS情報を受信したとき	148
案内情報を受信したとき	148
渋滞情報を受信したとき	148
ETCサービスの利用	148
アップリンク機能を設定する	149
ETC2.0起動時音声案内を設定する	149
ETCユニット	150
ETC関連の情報案内について	150
ETCカード・エラー関連音声案内	150
ETCカード有効期限切れ関連音声案内	150
予告ビーコン通過時音声案内	150
ETCレーン通過時音声案内	150
料金所通過時音声	150
ETC利用履歴を確認する	150
ETC起動時音声案内を設定する	151
ETCカード有効期限切れ通知について	151
通常時の例	151
有効期限切れが当月の場合の例	151
有効期限がすでに切れている場合の例	151

通信

通信で渋滞情報を取得する	152
オンデマンドVICSについて	152
スマートループとスマートループ渋滞情報	152
について	152
スマートループの設定をする	153
初期登録をする	153
プローブ情報送信設定を行う	153
SDカード保存設定をする	153
渋滞情報取得開始設定をする	154
渋滞情報連続取得設定をする	154
取得タイミングと連続取得の取得動作	155
について	155
渋滞情報を手動で取得する	155
渋滞情報を自動で取得する	155

通信で取得した渋滞情報の地図表示について	156
通信で受信した渋滞情報の提供時刻を	156
確認する	156
フリーワード検索	157
フリーワードで検索する	157
お出かけフォルダ	157
お出かけフォルダで探す	157
登録地、ベースプラン、ドライブプランに	158
登録する	158
テレビdeみへた	159
テレビで紹介されたスポットを探す	159
駐車場満空情報	159
駐車場満空情報を取得する	159
ガスタ価格情報	160
ガスタ価格情報を取得する	160
お客様情報の登録	161
インターネットを利用して登録する	161
本機の通信機能を使って登録する	161
お客様登録情報を参照・変更する	162
パスワードを確認する	162
個人情報の収集目的	162
退会する	163
契約を確認する	163
スマートループ利用期間の延長/変更や	163
利用停止を行う	163
利用期間の変更を行う	164
利用を停止する	164
許諾事項を確認する	165
お知らせ情報	165
お知らせを確認する	165
お知らせの到着案内	165
ウェザーライブ	166
気象情報を取得する	166
天気予報を表示する	166
週間天気予報情報を見る	167
アメダス情報を見る	167
セキュリティロック	168
セキュリティロックを設定する	168
セキュリティロックが働いた場合の操作	169

ナビスタジオを使う

ナビスタジオを使う	170
ナビスタジオの機能	170
ナビスタジオをインストールする	171
インストール時に必要なシステム	171
ナビスタジオのダウンロード	171
ナビスタジオのセットアップ	171
SDカードを本機に登録する	172
ナビスタジオを使ってバージョンアップ	172
(マップチャージ)をする	172
バージョンアップについてのご注意	172
データダウンロードおよびSDカードへの	173
転送時の注意事項	173
バージョンアップデータを	173
ダウンロードする	173
本機をバージョンアップする	174
データ引継ぎ処理について	175
バージョンアップ完了の確認のしかた	175
SDカードの取り外しについて	175
バージョンアップ完了後のデータ消去に	175
ついて	175

困ったときは

故障かな?と思ったら	176
共通項目	176
ナビゲーション	176
地上デジタルテレビ	177

SD	178
メッセージと対処方法	178
共通項目	178
ナビゲーション	178
渋滞情報	179
通信	179
SDカード	180
地上デジタルテレビ	180

付録

センサー学習	181
センサー学習状態のリセットが必要な場合	181
オールリセットが必要な場合	181
距離学習リセットが必要な場合	181
センサー学習状態のリセットのしかた	181
本機をリセットする	181
取り扱い上のご注意	181
SDカードに関するご注意	181
ナビゲーションのしくみ	182
現在地がわかるしくみ	182
GPSによる測位	182
自立航法による測位	182
測位の精度を高めるためのしくみ	182
3Dハイブリッドセンサーの役割	182
マップマッチング	182
誤差について	183
GPS測位不可による誤差	183
GPS衛星自体による誤差	183
有料・高架道路での誤差について	183
低速時の自車位置精度について	183
駐車場マップについて	183
その他の誤差について	183
その他の情報	185
検索におけるデータベースについて	185
タウンページデータについて	185
自然物に関するデータについて	185
季節の味覚スポット検索のデータについて	185
電話番号検索のデータについて	185
ロゴマーク表示について	185
営業時間考慮周辺検索について	185
ルートに関する注意事項	185
ルート探索の仕様	185
ルート探索のしかた	185
ルートの道塗りについて	185
音声案内について	186
交差点拡大図について	186
ルート候補選択画面での有料料金について	186
オートリルートについて	186
VICS情報に関する注意事項	186
FM多重放送について	186
5.8 GHz VICSサービスについて	186
VICSセンターのお問い合わせ先	186
VICS情報有料放送サービス契約約款	186
第1章 総則	186
第2章 サービスの種類等	186
第3章 契約	187
第4章 料金	187
第5章 保守	187
第6章 雑則	187
別表 視聴料金	187
シティマップ(詳細市街地図)収録エリア	188
整備面積95%以上(486都市)	188
整備面積80%以上(89都市)	188
整備面積50%以上(179都市)	188
整備面積50%未満(647都市)	188
阪神高速道路株式会社からのご連絡	189
収録データベースについて	189
地図データについて	189

道路データについて	190
交通規制データについて	190
有料料金データについて	190
ハイウェイモード対象路線	190
VICSサービスエリアについて	191
放送局リストのデータについて	191
訪問宅(個人宅)電話番号データについて	191
渋滞予測データについて	191
ボトルネック踏切データについて	191
冠水注意地点データについて	191
一時停止データについて	191
ゾーン30エリアデータについて	191
その他情報提供元	191
保証書とアフターサービス	191
保証書	191
保証期間	191
修理について	192
保証期間中の修理について	192
保証期間経過後の修理について	192
車からの脱着(お取り外し・お取り付け)	192
について	192
補修用性能部品の最低保有期間	192
ご質問、ご相談は	192
仕様	192
商標・著作権など	192
索引	197
五十音順	197
数字・アルファベット順	199
記号・マーク一覧	203

本書の見かた

本書の表記のしかた

表記	意味
!	注意マーク 操作上、注意していただきたいことや、本製品の性能を維持するうえで注意していただきたいことについて説明しています。
🔍	メモ 操作する上でのヒントや便利な使いかたなどについて説明しています。
戻る	タッチキーを表します。 例：戻るにタッチする
→斜体	参照していただきたい本文タイトルやページ、または他の説明書を導きます。 例：→「場所を探す」
長くタッチする	「ピッ」と音がするまでタッチすることを示します。
タッチし続ける	タッチしている間だけ操作することを示します。

🔍メモ

- 本書では、SDメモリーカード、SDHCメモリーカードおよびSDXCメモリーカードを総称して「SDカード」と表記しています。
- 本書で使っているイラストや画面例は、実際の製品と異なることがあります。
- 実際の製品の画面は、性能・機能改善のため、予告なく変更することがあります。
- 本書に記載している製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
- 本書では、「NAVI* STUDIO (楽ナビ/EVナビ用) Ver.3.2」を「ナビスタジオ」と表記しています。

ハードボタンについて

本書では、車両側のボタンを使用する操作については省略して説明しています。車両側のボタンを使用したときの動作については、別紙を参照してください。

ご使用前に知っておいていただきたいこと

緊急施設の検索やルート案内について

病院、消防署、警察署など、緊急施設の検索やルート案内については、本機に依存せず、各施設に直接ご確認ください。

地図データについて

本機のご使用にあたっては、地図ディスクは必要ありません。地図データは、本機内蔵のメモリーに収録されています。

バッテリー上がりを防ぐために

本機をお使いになるときは、必ず車のエンジンをかけてください。エンジンがかかっていないときに本機を使用すると、バッテリーが消耗します。

🔍メモ

- 環境保護のため、必要以上の停車中のアイドリングは避けましょう。

バッテリーを外するときのご注意

セキュリティロックが有効状態の場合、点検などでバッテリーを外すと、次回起動時にパスワードの入力が必要です。また、以下の内容が工場出荷時の設定に戻ります。必要な情報は事前に控えておいてください。

自車方位／画質調整 など

本機と接続可能な通信機器について

- 本機に接続可能な通信機器は、別売のデータ通信専用通信モジュール「ND-DC2」です。
- 通信モジュールは、通信機器のみのご利用となります。

🔍メモ

- 「データ通信専用通信モジュール」で提供している通信サービスは2025年3月末をもちまして終了させていただきます。
提供を終了するサービスや機能
 - 本機の通信機能利用によるお客様登録
 - オンデマンドVICS、スマートループ渋滞情報
 - 本機の通信機能利用による地点情報データおよび道路データの更新
 - 各種SmartLoop通信検索機能
 - セキュリティロック機能
 - ウェザーライブ機能また、現在発売している3G回線を利用した「データ通信専用通信モジュール」および「データ通信専用通信モジュール更新用UIMカード」も在庫限りで販売を終了とさせていただきます。

パソコンリンクソフトのご案内

パソコンリンクソフト「NAVI* STUDIO」(以降ナビスタジオ)をパソコンにインストールしてお使いいただくと、最新の地図やスマートループ渋滞情報、ウェザーライブなどのデータをネットワーク経由で取得することができます。保存されたデータや情報は、SDカードを本機に挿入して反映させることができます。

→P170の「ナビスタジオを使う」

SD カードについて

- 本機は、SDメモリーカード、SDHCメモリーカードおよびSDXCメモリーカードに対応しています。
 - ナビスタジオ (→P170) を使った全データ更新には、16 GB以上のSDカードが必要です。お使いいただいているパソコンがSDHCメモリーカードおよびSDXCメモリーカードに対応していない場合には、SDHCカードおよびSDXCメモリーカードに対応したカードリーダー/ライターなどをご使用ください。
 - プロープ情報やナビスタジオの編集データの保存のためには、256 MB以上のSDカードが必要です。
 - 本機はすべてのSDカードの動作を保証するものではありません。
 - SDカードへのアクセス中は、SDカードを抜かないでください。また、車のキースイッチ位置を変更しないでください。データが破損する恐れがあります。そのような行為において破損した場合、補償できません。
 - SDカードは寿命があります。普通に使用していても正常に書き込みや消去などの動作をしなくなる場合があります。
 - お持ちのパソコンで認識しているSDカードが、まれに本機で認識しない場合があります。この場合、SDカードの不具合によっては、専用のフォーマットツールでフォーマットすることにより認識する場合があります。また、パソコンの標準機能でフォーマットをするとSD非準拠のフォーマットになるため、データの書き込み、あるいは読み出しが出来ないなどの不具合が発生することがありますので、専用フォーマットソフトでフォーマット作業を実行することが推奨されています。ただし、フォーマットした場合は、SDカードに記録されたデータがすべて消失します。フォーマットの際は、必ずSDカードデータのバックアップを作成してから行ってください。
- SDカードのフォーマットソフトウェアは、SDアシエーションの以下ホームページより入手できます。
- <https://www.sdcard.org/jp/>
- フォーマット作業によるSDカードの不具合修復を弊社が保証するものではありません。また、本作業により、SDカードのデータ消失並びに、その他損害が発生した場合は、弊社として責任を負えません。フォーマットソフトの説明書などをよくお読みになり、あくまで、お客様の判断・責任のもとでフォーマット作業は実行してください。

著作権

本製品に収録されたデータ及びプログラムの著作権は、弊社及び弊社に対し著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属しております。お客様は、いかなる形式においてもこれらのデータ及びプログラムの全部または一部を複製、改変、解析などすることはできません。

バージョンアップ (地図更新) について

- マップチャージには、全データ更新 (アプリケーション、地図データ、道路データ、地点情報データなど含めた全てのデータ) と、地点情報データのみ更新、道路データのみ更新の3種類があります。
- 全データ更新は年2回、地点情報データの更新および道路データの更新は毎月を予定しています。(整備スケジュールの都合上、更新対象がない月もあります。)
- マップチャージの流れなど、詳しくはP172をご覧ください。
 - 通信モジュールをお使いのお客様は、地点情報データの更新と道路データの更新を本機の通信機能を使って行うこともできます。
 - 全データ更新をする際は、16 GB以上のSDカード(8 GB・2枚でも可)が必要です。
 - インターネット接続環境をご利用にならないお客様へは、年1回、SDカードによるバージョンアップソフトの販売を予定しています。詳細は弊社ホームページにてご案内する予定です。
 - バージョンアップのお知らせについては登録時に「新製品などに関するご案内」に同意いただいた方のみEメールにてご案内させていただきます。

お客様が保存されたデータについて

- 本機の地図データ更新および修理において、お客様の登録されたデータの保証については、ご容赦ください。
- ナビゲーションに登録された各種機能設定などの内容は、事故や故障・修理・その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

セキュリティロック機能について

本機は、パスワードによるセキュリティロック機能(盗難抑止機能)を内蔵しています。出荷時は、セキュリティロック機能は動作しておりません。必要に応じてセキュリティロック機能を設定してください。設定には、通信機器の接続と設定が必要です。

→ P105の「通信接続設定」

アフターサービス

- 弊社からの本製品の安全に関する重要なお知らせは、お客様登録(→P161)をしていただいたお客様にいたします。必ず登録をしていただきますようお願いいたします。
- 本製品のアフターサービスは、お買い上げ販売店を窓口として実施しております。修理のご依頼などは、お買い上げ販売店へご相談ください。

オートアンテナ車のご注意

本機をオートアンテナ車(モーターアンテナ車)に取り付けた場合、エンジンスイッチのON(本機の電源ON)に連動してアンテナが上がります。屋内ではご注意ください。

設定の初期化について

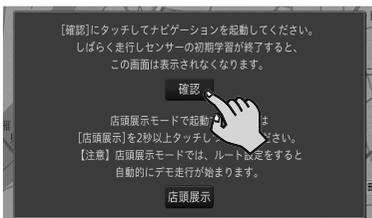
ご購入後に設定した内容を工場出荷時の状態に戻すことができます。

→ P108の「設定初期化」

初期学習について

センサー初期学習とは、センサーを利用可能にするために車や取付状態に合わせて学習を開始している状態のことです。センサーが利用可能になると、初期学習は終了します。初期学習中にエンジンをかけると以下の画面が表示されますので、**確認**にタッチしてください。**店頭展示**にはタッチしないでください。タッチしてしまった場合は、一度車のキーを抜いてから、エンジンをかけ直してください。

→ P127の「センサー学習の状況を確認する」



その他

- 製品の性能改善などを目的として、本機には動作履歴情報(測位結果など)を記録する機能があります。動作履歴情報にお客様の個人情報が含まれません。また、この情報は弊社指定の拠点および弊社指定の業務委託先でのみ解析ができる仕組みになっており、お客様の同意をいただけた場合に限り使用いたします。
- 弊社は、本製品がお客様の特定目的へ合致することを保証するものではありません。
- 本製品の仕様及び外観は、改善のため予告なく変更する場合があります。その場合における変更前の本製品の改造、またはお取り換えのご要望には応じかねます。

本機に接続可能なオプション品

本機には、以下のオプション品が組み合わせられます。

- ETC2.0ユニット「ND-ETCS2」
- ETCユニット「ND-ETC9」
- データ通信専用通信モジュール「ND-DC2」※1※2
- ステアリングリモコンアダプター
- ステアリングリモコンケーブル

※1: 接続には別売のUSB接続ケーブル「CD-U120(2 m)」または「CD-U420(1.5 m)」が必要です。

※2: 在庫限りで販売を終了とさせていただきます。

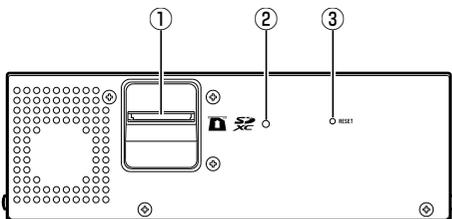
メモ

- 「データ通信専用通信モジュール」のご購入代金には、最大約3年間分(ご使用開始日から当月末までの日数分+35ヶ月間分)の通信費および接続料金が含まれています。なお、電話としての機能はありませんのでご注意ください。
- 「データ通信専用通信モジュール」で提供している通信サービスは2025年3月末をもちまして終了させていただきます。**提供を終了するサービスや機能**
 - 本機の通信機能利用によるお客様登録
 - オンデマンドVICS、スマートループ渋滞情報
 - 本機の通信機能利用による地点情報データおよび道路データの更新
 - 各種SmartLoop通信検索機能
 - セキュリティロック機能
 - ウェザーライブ機能また、現在発売している3G回線を利用した「データ通信専用通信モジュール」および「データ通信専用通信モジュール更新用UIMカード」も在庫限りで販売を終了とさせていただきます。
- 型番は代表例です。車種や条件によって組み合わせできない場合もあります。詳しくは販売店へお問い合わせください。
- 各オプション品に関する詳細は、カタログまたは弊社ホームページにてご確認ください。

基本操作

本機の各部の名称と働きを説明します。

各部の名称とおもな働き



- ① **SDカードスロット(→P20)**
SDカードを挿入します。
- ② **インジケーター**
SDカードを挿入すると、点灯します。
- ③ **リセットボタン(→P181)**
本機をリセットします。

本機の電源について

本機の電源は、車のエンジンスイッチをONにすると自動的に入り、エンジンスイッチをOFFにすると切れます。

メモ

- 本機の電源スイッチはありません。

タッチパネルで操作する

本機の操作は、タッチパネル操作で行います。画面上に表示されるマークや項目(操作タッチキー)に直接指で触れる(タッチする)ことで操作します。



終了	現在開いているメニューなどを終了して、元の画面に戻ります。
戻る	現在開いているメニューなどの画面から、1つ前の画面に戻ります。

リスト画面の操作

操作中に表示されるリスト画面の共通操作について説明します。

■基本的なリストの操作



▲, ▼にタッチする	ページ送り 1画面ずつ移動します。
タブ(例: ルート・案内)にタッチする	タブ選択 タブ付きリストでは、選んだタブのリストに切り換わります。

メモ

- 表示しているタブ付きリスト画面によっては、タブにタッチすることで、それぞれのタブに分類されたリストの先頭行を表示するものがあります。

■50音タブの操作



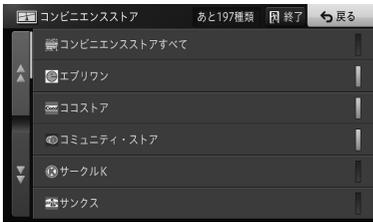
タブ(あ〜わ)にタッチする	行選択 リストの先頭に表示する行を選択できます。
タブ(例: あ)に繰り返しタッチする(例: あ→い→う→え→お)	音送り リストを音送りできます。

■チェックリストの操作



チェックリストでは、リスト左側のチェックボックスにタッチすると (チェックマーク) が表示され、選択中であることを示します。もう一度チェックボックスにタッチするとが消え、選択が解除されます。項目自体にタッチすると、表示される地図の内容が選んだ項目の内容に切り換わります。

■インジケーター付きリストの操作



項目にタッチするとリスト右側のインジケーターが点灯し、選択中であることを示します。もう一度同じ項目にタッチするとインジケーターが消灯し、選択が解除されます。

■ポップアップメニューの操作



リスト画面によっては、項目にタッチすると、ポップアップメニューが表示される場合があります。表示されたポップアップメニューから機能を選んでタッチできます。

■サイドマップリストの操作

サイドマップリストでは、項目にタッチするとタッチした地点や施設を中心としたサイドマップが表示されます。



▲前の施設、▼次の施設 リスト項目の選択状態を切り替えることができます。
にタッチする

■メモ

- **地図**にタッチするか、同じリスト項目に再度タッチすると、選択中の地点や施設の地図を全画面表示します。
- **情報**にタッチすると、選択中の地点や施設に情報がある場合は詳細情報画面を表示します。
- サイドマップについて、詳しくは→P37の「サイドマップについて」をご覧ください。

■並べ替えの操作



リスト画面によっては、項目の並び替えができます。**並び替え**にタッチすることにより、ヨミ順や近い順などのようにリスト表示を並び替えます。並び替えの種類は、表示している画面によって異なります。

画面の切り換えかた

ナビゲーション画面（地図画面）とテレビ画面（オーディオ画面）を切り換えることができます。画面の切り換えには、車両側のボタンを使用します。車両側のボタンの操作については、別紙を参照してください。

■テレビ画面への割り込みを設定する

テレビ画面表示中に、各種ナビゲーション情報を一時的に割り込み表示させることができます。

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集—機能設定**にタッチする
- 2 **DTV画面への割り込み**にタッチする



- 3 **割り込み表示させる項目**にタッチする



交差点案内表示	交差点案内表示を割り込み表示します。
ビーコン	ビーコン情報を割り込み表示します。
ルートアドバイザー	ルートアドバイザーの情報を割り込み表示します。

メモ

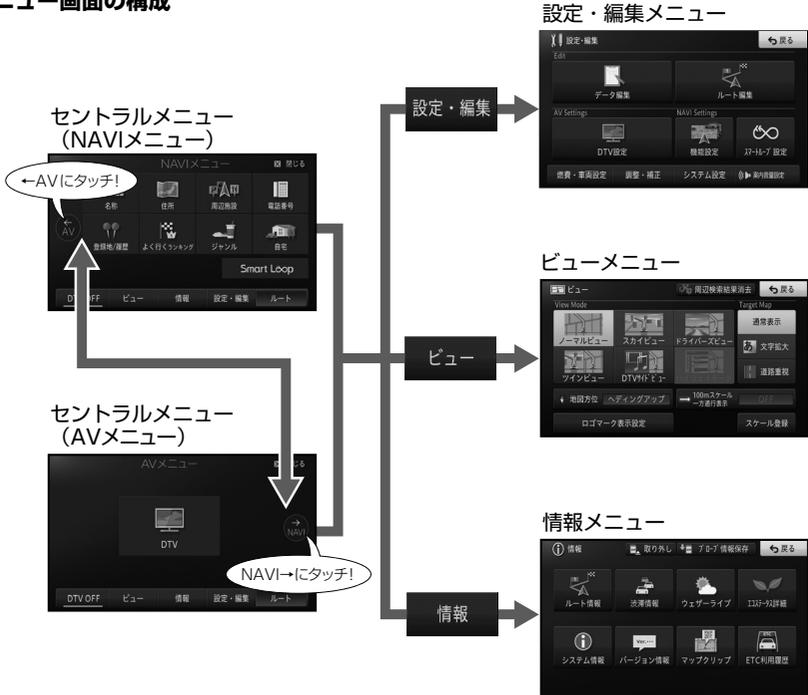
- 割り込み表示させる項目は、複数選択できます。項目を何も選択しなかった場合は、OFFとなります。工場出荷時は、すべて選択状態となっています。
- OFFに設定していても、緊急情報やデータ更新メッセージなどが割り込み表示される場合があります。
- **ビーコン**は、別売のETC2.0ユニットを接続した場合に選択できます。

メニューの操作

本機では、用途に応じていろいろなメニュー画面が表示されます。それぞれの使いかたを覚えておくと便利です。

基本操作

■メニュー画面の構成



ショートカットメニュー



地図をスクロールまたは場所を探したときに表示されます。

データ編集メニュー



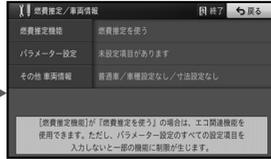
データ編集

ルート編集メニュー



ルート編集

燃費・車両設定メニュー



燃費・車両設定

調整・補正メニュー



調整・補正

システム設定メニュー



システム設定

機能設定メニュー



機能設定

スマートループ設定メニュー



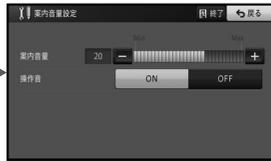
スマートループ設定

その他設定

その他設定メニュー



案内・音量設定メニュー



案内音量設定

セントラルメニューの操作

セントラルメニューとは、本機の各種メニューが集められたメニューです。各種機能を利用するには、セントラルメニューの表示が基本です。

1 セントラルメニューを表示する



DTV OFF	テレビをOFFにします。
ビュー	ビューメニューを表示します。
情報	情報メニューを表示します。
設定・編集	設定・編集メニューを表示します。
ルート	案内中ルートがある場合に、ルートメニューを表示します。

NAVI メニュー

場所や行き先を探すメニューです。



←AV	AVメニューに切り換えます。
名称	行き先をひらがなで入力して検索します。ジャンルやエリアを指定して、絞り込んで検索することもできます。
住所	行き先の住所を入力して検索します。
周辺施設	自車の位置または地図をスクロールさせた位置や、ルート周辺から特定の施設を検索します。
電話番号	行き先の電話番号を入力して探すことができます。
登録地/履歴	登録した場所や今までに検索した場所の履歴から検索します。
よく行く ランキング	ランキング情報がある場合に、よく行く行き先のランキングのリストから検索します。
ジャンル	行き先のジャンルから検索します。
自宅	自宅までのルートを探します。

SmartLoop

通信機能を利用して専用サーバーに接続し、通信による各種検索を行います。

AV メニュー

テレビを楽しむメニューです。



NAVI→	NAVIメニューに切り換えます。
DTV	テレビ放送を受信します。

メモ

- セントラルメニューは、AVメニューの状態が表示することができます。表示方法については、別紙をご覧ください。

ビューメニュー

地図の表示方法や地図の向きなど、地図の表示の設定を行うメニューです。



ノーマルビュー	平面的な地図を表示します。詳細な市街地図収録エリアでは、10 m～50 mスケールのときに詳細な市街地図が表示されます(シティマップ)。
スカイビュー	上空から見ているような地図を表示します。詳細な市街地図収録エリアでは、10 m～50 mスケールのときに立体的な市街地図が表示されます(スカイシティマップ)。
ドライバーズビュー	ドライバーの目線のような地図を表示します。小画面には平面的な地図が表示されます(サイドマップ)。サイドマップの地図は、スケール変更やスクロールができます。ルート案内中は、オートアングルチェンジ機能により、視点が自動的に変化します。

ツインビュー	地図画面を2分割で表示します。地図のスケールを変更できます。
DTVサイドビュー	地図画面とテレビ画面を同時に表示します。テレビ画面にタッチすると、テレビの操作画面に切り換わります。
ハイウェイモード	有料道路走行中に、有料道専用画面を表示します。前方の有料道施設までの距離や料金、予想到着(通過)時刻、分岐方面看板などが表示されます。有料道走行時のみ有効です。
通常表示	通常の地図が表示されます。
文字拡大	文字情報を拡大した地図が表示されます。
道路重視	道路情報を強調した地図が表示されます。
地図方位	地図の向きを設定します。
100mスケール一方通行表示	100 mスケール時の一方通行マークの表示を設定します。
ロゴマーク表示設定	地図上に表示するロゴマークを設定します。
スケール登録	スケールの登録を行えます。
周辺検索結果消去	周辺検索によって表示されたロゴマークを消します。

■情報メニュー

ルート情報、VICS情報など、本機で利用できる各種情報の表示を行うメニューです。



ルート情報	案内中ルートがある場合に、現在案内中のルートを確認・編集します。
渋滞情報	文字や図形のVICS 情報を確認できます。また、通信を利用した渋滞情報(オンデマンドVICS / スマートループ)が取得できます。
ウェザーライブ	通信可能な状態であれば、気象情報の取得や表示をします。
エコステータス詳細	エコステータスの内容を、グラフや指数などで詳しく表示します。
システム情報	センサー学習の状況や接続した機器の状態、SDカードの空き領域の情報を確認します。
バージョン情報	本機に収録されたデータのバージョン情報を表示します。
マップクリップ	表示中の地図情報を、2次元バーコードに変換します。

ETC利用履歴	本機に接続した別売のETCユニットまたはETC2.0ユニットにETCカードを挿入した場合、ETCカードに記録された利用履歴データを表示できます。履歴は、新しいものから最大100件表示できます。
取り外し	本機にSDカードが挿入されているとき取り外します。
プローブ情報保存	プローブ情報をSDカードに保存します。

■設定・編集メニュー

ナビゲーションやオーディオの各種設定、編集を行うメニューです。



データ編集	登録地や各履歴、ドライブプランなどのデータを編集します。
ルート編集	案内中ルートがある場合に、現在案内中のルートを確認・編集します。
DTV設定	地上デジタルテレビ放送を受信する際の機能を設定します。
機能設定	ナビゲーション機能を設定します。
スマートループ設定	スマートループを利用するための設定を行います。
燃費・車両設定	燃費推定機能の使用有無やパラメーター(燃費単位や排気量などの設定)、車両情報の入力設定ができます。
調整・補正	音量や自車位置などを調整します。
システム設定	カスタムボタン、セキュリティなどの各機能を設定します。
案内音量設定	ナビゲーションの案内音量や、操作音のON/OFFを設定します。

■ルートメニュー

探索されたルートや案内中のルートの変更や消去を行うメニューです。



再探索	ルートを再探索します。
別ルート	別ルートを探します。
消去	案内中のルートが消去します。
立寄り地送り	次の立寄り地を通過済みとして、ルートを探し直します。

ショートカットメニューの操作

地図を動かしたり場所を探したあとに表示されるメニューです。ルート探索や地点登録、周辺施設の検索などができます。



周辺施設を探す	カーソル位置周辺の施設を、ジャンルを選んで検索します。
マップクリップ	カーソル位置の地図情報を、2次元バーコード (QRコード) に変換します。
ここを登録する	カーソル位置を本機に登録します。
ここへ行く	カーソル位置を目的地として、ルートを探します。
	ショートカットメニューを表示・非表示することができます。

メモ

- 検索機能を使って表示させたショートカットメニューを解除するときは、**戻る**にタッチします。地図をスクロールして表示させたショートカットメニューを解除するときは、現在地画面に戻します。

SDカードの入れかた・取り外しかた

注意

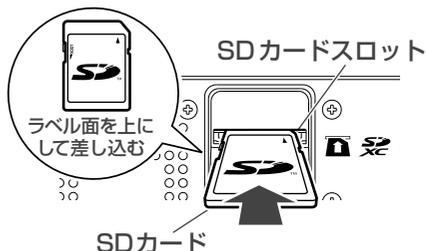
- SDカードは無理に出し入れしないでください。無理に出し入れすると、本機やSDカードが破損する恐れがあります。
- SDカードスロットには、SDカード以外のものを挿入しないでください。コインなどの金属物を挿入した場合、内部回路が破損し故障の原因となります。
- 安全の為、走行中はSDカードの出し入れはしないでください。

メモ

- ナビスタジオ (→P170) をご利用になる場合は、ナビスタジオ専用として使用するSDカード (16 GB以上) が必要です。また、本機をご購入後はじめてSDカードを挿入すると、SDカード登録確認メッセージが表示されます。ナビスタジオ専用としてお使いになるSDカードの場合は**はい**にタッチしてください。それ以外の用途 (例えば知人から一時的に借りたSDカードの場合など) の場合は**いいえ**にタッチしてください。詳しくは、「ナビスタジオを使う」(→P170) をご覧ください。
- 本機と組み合わせて使用しているときにSDカードのデータが消失しても、消失したデータの保障についてはご容赦ください。

SDカードの入れかた

- 1 本機のSDカードスロットに「カチッ」と音がするまでSDカードを差し込む



SDカードを挿入すると、右側のインジケータが点灯します。

SDカードの取り外しかた

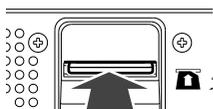
- 1 セントラルメニューを表示し、**情報**にタッチする
- 2 **取り外し**にタッチする



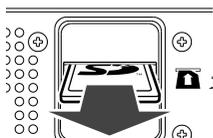
！注意

- SDカードを取り外す場合は、必ず**取り外し**にタッチしてから行ってください。タッチせずに取り外すと、SDカード内のデータが破損する恐れがあります。

- 3 “カチッ”と音がするまでSDカードを押し込んで離す



SDカードが押し出されます。



- 4 SDカードをまっすぐ引き抜く

！注意

- SDカードは中央部をゆっくりと押して、まっすぐ取り出してください。
- 取り外したSDカードは、専用ケースに入れるなどして、保管してください。また、誤ってお子様か飲み込むなどのことが無いように、保管場所にもご注意ください。

文字の入力操作

検索時や編集時に必要な、文字の入力操作について説明します。

本機では、英字、数字、カタカナ、ひらがな、漢字、記号が入力できます。

メモ

- 入力項目により、使用できる文字の種類が制限されることがあります。
- 本機は、文字入力変換システムに株式会社ジャストシステムの「ATOK[®]」を使用しています。

基本操作

入力パレットを切り換える

本機の文字入力は、2種類の方法（キーボード方式、携帯電話方式）から選ぶことができます。

- 1 または にタッチする

▼
選んだ入力方法に切り換わります。

キーボード方式



携帯電話方式



文字の入力操作の流れ

一般的な文字の入力操作の流れは、次のようになります。

文字の種類を切り換える→文字を入力する→無変換、変換を行う→文字入力を終了する

■文字の種類を切り換える

1 文字の種類にタッチする



文字の種類が切り換わります。



■全角・半角を切り換える

カタカナ、英字、数字、記号の場合は、全角・半角を切り換えることができます。

1 全角または半角にタッチする



タッチすることにより全角と半角が切り換わります。

■大文字・小文字を切り換える

英字の場合は、大文字・小文字を切り換えることができます。

1 a/Aにタッチする



タッチすることにより大文字と小文字が切り換わります。

濁点、半濁点、大文字・小文字を切り換えるひらがなやカタカナの場合は、選んだ文字により濁点・半濁点を追加したり、小文字に切り換えることができます。

1 °小文字にタッチする



タッチすることによりカーソル左側の文字が以下のように切り換わります。

小文字 → 濁点 → 半濁点 → 元の文字に戻る

例1: ツ → ツ → ツ → ツ

例2: ハ → バ → パ → ハ

■文字を入力する

■キーボード方式で入力する

1 入力したい文字にタッチする



携帯電話方式で入力する

- 1 入力したい文字が表示されるまで、キーを繰り返しタッチする



カーソルの位置を動かす

- 1 画面右上の←・→にタッチする



タッチした分だけカーソルの位置を移動できます。

メモ

- タッチし続けている間、カーソルを移動できます。
- 文字入力中の場合、カーソルは同じ色で表示されている文字の範囲内で動かすことができます。
- 一部の文字入力画面では、←・→でカーソルを移動できない場合があります。
- 漢字変換中の場合は、変換する文字の範囲を変更できます。

スペースを空ける

- 1 スペースを空けたい文字の右側にカーソルを移動させ、**スペース**にタッチする



タッチした分だけスペースが挿入されます。

メモ

- 入力した文字が変換中の場合は、スペースを挿入できません。変換または無変換を確定してから、スペースを挿入してください。

文字を挿入する

- 1 ←・→にタッチして、文字を挿入したい位置の右側にカーソルを移動させる



カーソルの位置に文字を挿入できます。

文字を削除する

- 1 ←・→にタッチして、削除したい文字の右側にカーソルを移動させ、**✕**にタッチする



タッチすると、カーソルの左側の文字が1文字ずつ削除されます。カーソルが左端にある場合は、右隣の文字が削除されます。必要な分だけ文字を削除して、入力をやり直します。

メモ

- **✕**に長くタッチすると、すべての文字を一括で削除できます。

ひらがなをそのまま入力する

- 1 ひらがなで文字を入力し、**無変換**にタッチする



入力した文字がひらがなで確定されます。

■予測変換、漢字変換を行う

本機では、予測変換機能を使うことができます。入力した文字に応じて表示される変換候補から選択できます。

- 1 ひらがなを入力する

入力された文字に応じた変換候補が表示されます。

- 2 変換候補にタッチする



文字が入力されます。

◆メモ

- 表示された変換候補に該当する文字がない場合は、**一覧**にタッチすると変換候補の一覧を表示して選ぶことができます。一覧を閉じるには**閉じる**にタッチしてください。
- 変換 - 次候補**にタッチして候補を切り換えることができます。最後の変換候補が表示されると、**次候補**は**一覧**に変わります。

文字入力を終了する

- 1 **入力終了**にタッチする



文字入力を終了できます。

URLの入力について

URLの入力が必要な場合は、自動的にURL入力画面が表示されます。

URL入力画面は2ページあり、**次ページ**/**前ページ**で切り換えます。

1ページ目



2ページ目



かな漢字変換できる記号

■学術記号

読み	記号
いこーる	=
ごうどう	≡
だいなり	>
しょうなり	<
ばつ	×
ふとうごう	≠、<、>、≦、≧、<<、>>
ぶらす/たす	+
まいなす/ひく	-
ぶらすまいなす	±
むげん/むげんだい	∞
なぜならば	∴
ゆえに	∵
かける	×
わる	÷

■ギリシア文字

読み	記号
あるぶあ/あるぶあー	A、α
いーた	H、η
いおた	I、ι
いぷしろん	E、ε
うぷしろん	Y、υ
おーむ/おめが	Ω、ω
おみくろん	O、ο
かい/きー	X、χ
かっぱ	K、κ
がんま/がんまー	Γ、γ
くしー/ぐざい	Ξ、ξ
しーた	Θ、θ
じーた	Z、ζ
しぐま	Σ、σ
たう	T、τ
でるた	Δ、δ
にゅー	N、ν
ばい/びー	Π、π
ふあい/ふいー	Φ、φ
ぷさい/ぷしー	Ψ、ψ
べーた	B、β
みゅー	M、μ
らむだ	Λ、λ
ろー	P、ρ

■括弧

読み	記号
かっこ	“、”、()、〔 〕、□、{ }、 < >、《 》、「 」、『 』、【 】

■記号・マーク

読み	記号
くろぼし	★
くろまる	●
しろぼし	☆
しろまる	○
さんかく	△、▲、▽、▼
しかく	◇、◆、□、■
すけい	☆、★、○、●、◎、◇、◆、□、 ■、△、▲、▽、▼
まる	○、●、◎
にじゅうまる	◎
ひしがた	◇、◆
ほし	☆、★
おす	♂
めす	♀
ゆうびん	〒

■単位

読み	記号
えん	¥
おんぐすとろーむ	Å
せっし	℃
せんと	¢
たんい	°、′、″、℃、¥、\$、¢、£、%
ど	°、℃
どる	\$
ぱーせんと	%
ぱーみる	‰
びょう	”
ふん	′
ぽんど	£

■点

読み	記号
だくてん	°
てん	…、…、…
はんだくてん	°
まる	〇、○

■矢印

読み	記号
やじるし	→、←、↑、↓

基本操作

■その他

読み	記号
あすたりすく/あすてりすく	*
あっとまーく	@
あんぱさんど	&
おんぶ	♪
から/ないし	～
こめ/ほし	※
しゃーぷ	#
しゃせん	/、\
せくしょん	§
だがー	†
だぶるだがー	‡
ふらっと	b

基本
操作

地図画面の操作

ナビゲーションの地図表示には、自分の車(自車)の現在地を表示する「現在地画面」と、見たい場所を表示する「スクロール画面」があります。

現在地画面を表示する

どの画面を表示していても、すばやく現在地画面に戻ることができます。

現在地画面の表示は、車両側のボタンを使用します。車両側のボタンの操作については、別紙を参照してください。

メモ

- 現在地画面を表示している状態で、登録してある地図のスケールに切り換えることができます(登録スケールで表示している場合は動作しません)。→P36の「地図スケールを登録する」

■昼間と夜間の色の違いについて

夜間、周囲が暗くなってくると、画面が明るすぎて表示されている映像が見えにくくなる場合があります。そこで、本機では昼画面と夜画面とで画面の配色を変えて、それぞれ見やすい画面を表示します。例えば日没の時刻になると自動的に夜画面に変わるように設定できます。昼画面と夜画面の切り換えを車のスモール灯のON/OFFと連動させたり、常に昼画面を表示させておくこともできます。本書では、昼画面を例に説明しています。

■画面下部に表示される情報

本機の使用状況に応じて、画面下部には各種アイコンが表示されます。

アイコン例	表示条件
	サイレントガイドでルート案内中に表示されます。
	本機に挿入されたSDカードを認識している場合に表示されます。
	ナビゲーションに蓄積されたプローブ情報をSDカードに保存中の場合に表示されます。
	地図データ等の更新時に表示されます。更新中は、進捗状況が%で表示されます。更新マークが表示されているときは、SDカードを抜かないでください。
	ナビスタジオを使用して再度データをダウンロードする必要がある場合に表示されます。
	ナビゲーションに蓄積されているプローブ情報が保存サイズ上限に近づいている場合に表示されます。マークが表示された場合は、プローブ情報をSDカードに保存し、ナビスタジオを使用してサーバーにアップロードしてください。



ナビゲーションに蓄積されているプローブ情報が保存サイズ上限に達した場合に表示されます。マークが表示された場合は、プローブ情報をSDカードに保存し、ナビスタジオを使用してサーバーにアップロードしてください。

マークが表示された状態のまま本機をお使いいただくこともできますが、蓄積されたプローブ情報は古いものから順に消去され、新しいプローブ情報が蓄積されます。



ウェザーライブによる天気予報(気象情報や予想気温、降水確率)を取得している場合に表示されます。また、取得した天気予報の予報時刻を表示します。ルート設定時は目的地付近、ルート設定がない時は現在地付近の予報を表示します。(予報の右の自車マークが現在地付近を示します。目的地付近の場合はチェッカーフラッグです。)



別売のETC2.0ユニットやETCユニットが接続されていて、ETCカードが挿入されている場合に表示されます。ETCカードの有効期限が切れている場合は、アイコンの上に赤い斜線が表示されます。



通信機能が利用可能な状態の場合、スマートループポータルサイトのお知らせに、メッセージが届くと表示されます。最も重要なメッセージが未読の場合は赤、その他のメッセージが未読の場合は白のアイコンが表示されます。メッセージ取得から30日経過した場合や、メッセージがすべて既読状態になると、アイコンは消えます。



データ通信専用モジュールで回線接続されている場合に表示されます。

メモ

- 同種のアイコンなどは、一度に1種類しか表示されないものもあります。

■現在地画面の見かた

ノーマルビュー

ナビゲーション基本操作

スケール表示

現在の時刻

方位マーク

方位マークの赤い三角が北を示します。



自転車マーク

軌跡表示

情報ウィンドウ表示

VICSレベル3情報提供時刻表示

メモ

- 本機を初めて使うときや、長期間使っていないときは、現在地を表示するまでに5分程度かかることがあります。
- 自転車マークは、実際の現在地からずれる場合があります。
- 軌跡表示は、今までに通った約1000 km分の走行軌跡が表示できます。通常は白、車の速度が5 km/h未満のときは赤、5 km/h以上20 km/h未満のときは橙の点で表示されます。
- 情報ウィンドウの表示内容は変更できます。→P42の「情報ウィンドウの設定」

地図の設定をする

3 設定したい項目にタッチする

■地図色切換を設定する

地図色が切り換わるタイミングを設定します。
工場出荷時は「時刻連動」です。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする

2 地図色切換にタッチする



時刻連動	日没/日出時刻連動で画面の配色が切り換わります。
イルミ連動	スモール灯のON/OFFで画面の配色が切り換わります。
昼色固定	常に昼画面のままです。

■ 走行軌跡表示を設定する

走行軌跡を地図上に表示するかを設定します。工場出荷時は「ON」です。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集—機能設定にタッチする
- 2 走行軌跡表示にタッチする



- 3 ONまたはOFFにタッチする



ON	走行軌跡が表示されます。
OFF	走行軌跡は表示されません。

地図を動かす

見たい場所を表示させます(スクロール)。

- 1 地図上の見たい方向にタッチする

タッチした場所が中心となるように地図が動きます。



- 2 位置を微調整したい場合は、微調整にタッチしてから、微調整したい方向の矢印(8方向)にタッチする



矢印にタッチするごとに、地図が少しずつ動きます。もう一度微調整にタッチすると、8方向の矢印が消えます。

メモ

- 画面中央のカーソルから離れた場所にタッチするほど、スクロールする速度が速くなります。
- 走行中にスクロール操作をすると、タッチしたところまでスクロールして停止します。

■ アクティブインフォについて

地図をスクロールさせたり、検索結果の地図で[目印]が表示され、スクロール地点周辺に存在するマークや施設情報を自動的に画面に表示します。(アクティブインフォ)



表示対象となるのは、以下のマークや情報です。

- VICSの規制マーク
- ロゴマーク
- 目的地や立寄地などの誘導マーク
- 施設情報
- 登録地

メモ

- スクロールした地点を目的地にセットしたい場合は、[目的地]にタッチしてください。
- 周辺または同一家形内に複数の対象情報がある場合は、[一覧]にタッチするとリスト表示されます。

■スクロール画面の見かた

スクロール画面は、地図を動かしたときに表示されます。

ノーマルビュー

現在地から十字カーソルを結んだ線



十字カーソル位置の地名

現在地から十字カーソル位置までの直線距離

■スクロール時のビューモードを設定する

スクロール画面をノーマルビューに固定するかを設定します。
工場出荷時は「OFF」です。

- 1 センtralメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする
- 2 2D(ノーマルビュー)固定スクロールにタッチする



- 3 ONまたはOFFにタッチする

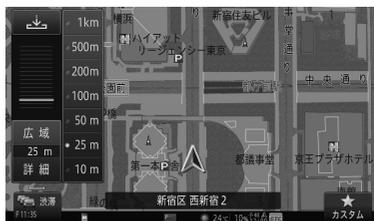


ON	スクロール画面をノーマルビューに固定します。
OFF	スクロール画面をノーマルビューに固定しません。

地図のスケールを変える

10 m ~ 500 kmの範囲で地図のスケールを変更できます。

- 1 現在地画面で、詳細または広域にタッチする



詳細	より詳しい地図が表示されます。表示される範囲は狭くなります。
広域	より広い範囲で地図が表示されます。細い道路などは表示されません。
ダイレクトスケールキー (例: 100 m)	広域/詳細にタッチすると表示され、タッチしたスケールで地図を表示できます。
	ダイレクトスケールキーおよびスケールゲージを消します。

メモ

- タッチするごとに、10 m、25 m、50 m、100 m、200 m、500 m、1 km、2 km、5 km、10 km、20 km、50 km、100 km、200 km、500 km とスケール表示が変わります。
- **詳細**や**広域**にタッチし続けると、スケールが段階的に変わります(フリーズーム)。ただし、走行中は安全のためフリーズームの操作はできません。
- 地図を2画面(ツインビュー)で表示している場合、それぞれの画面でスケールを変更できます。

ドライバーズビュー	ドライバーの目線のような地図を表示します。小画面には平面の地図が表示されます(サイドマップ)。サイドマップの地図は、スケール変更やスクロールができます。ルート案内中は、オートアングルチェンジ機能により、視点が自動的に変化します。
ツインビュー	地図画面を2分割で表示します。地図のスケールを変更できます。
DTVサイドビュー	地図画面とテレビ画面を同時に表示します。テレビ画面にタッチすると、テレビの操作画面に切り換わります。
ハイウェイモード	有料道専用画面を表示します。前方の有料道施設までの距離や料金、予想到着(通過)時刻、分岐方面看板などが表示されます。有料道走行時のみ有効です。

メモ

- スカイシティマップではスケールが50 mまで、スカイビューでは200 mまで登録地点に設定した立体ランドマーク(3Dマーク)が表示されます。
- シティマップの境界付近では自動的に通常地図に表示が切り換わります。シティマップの境界を表示させることもできます。その場合、境界線付近ではシティマップのみ表示され、境界線の外側は何も表示されません。
- ドライバーズビューでは、エリア・天気予報・時刻に応じて空のイメージが変化します。ただし、実際の風景とは異なります。

地図の表示方法を変える

さまざまな状況に応じて地図の表示方法を変更できます。

1 現在地画面で、**ビュー**にタッチする



2 表示方法にタッチする



ノーマルビュー	平面の地図を表示します。詳細市街地図収録エリアでは、10 m～50 mスケールのときに詳細な市街地図が表示されます(シティマップ)。
スカイビュー	上空から見ているような地図を表示します。詳細市街地図収録エリアでは、10 m～50 mスケールのときに立体的な市街地図が表示されます(スカイシティマップ)。

地図の表示方法の設定をする

■ ツインビュー左画面アングルを設定する

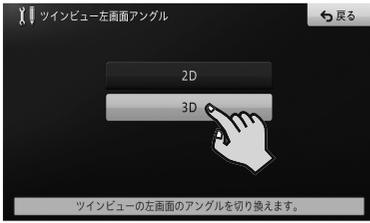
ツインビュー表示時の左画面のアングルを設定します。工場出荷時は「3D」です。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする

2 ツインビュー左画面アングルにタッチする



3 2Dまたは3Dにタッチする



2D	左画面をノーマルビューで表示します。
3D	左画面をスカイビューで表示します。

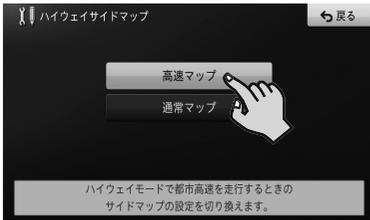
■ハイウェイサイドマップを設定する

ハイウェイモードのサイドマップの表示を設定します。工場出荷時は「高速マップ」です。

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**→**機能設定**にタッチする
- 2 **ハイウェイサイドマップ**にタッチする



- 3 **高速マップ**または**通常マップ**にタッチする



高速マップ	高速マップが表示されます。
通常マップ	通常マップが表示されます。

■ハイウェイモードサイドマップアングルを設定する

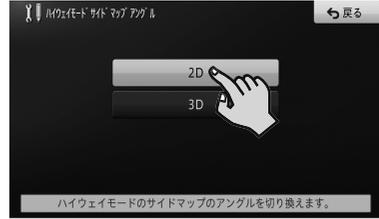
ハイウェイモードのサイドマップのアングルを設定します。工場出荷時は「2D」です。

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**→**機能設定**にタッチする

- 2 **ハイウェイモードサイドマップアングル**にタッチする



- 3 2Dまたは3Dにタッチする



2D	サイドマップがノーマルビューで表示されます。
3D	サイドマップがスカイビューで表示されます。

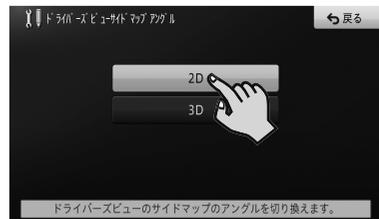
■ドライバズビューサイドマップアングルを設定する

ドライバズビューのサイドマップのアングルを設定します。工場出荷時は「2D」です。

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**→**機能設定**にタッチする
- 2 **ドライバズビューサイドマップアングル**にタッチする



- 3 2Dまたは3Dにタッチする



2D	サイドマップがノーマルビューで表示されます。
3D	サイドマップがスカイビューで表示されます。

■DTVサイドビューアングルを設定する

DTVサイドビューのサイドマップのアングルを設定します。

工場出荷時は「2D」です。

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集—機能設定**にタッチする
- 2 **DTVサイドビューアングル**にタッチする



- 3 **2D**または**3D**にタッチする



2D	サイドマップがノーマルビューで表示されます。
3D	サイドマップがスカイビューで表示されます。

■シティマップを設定する

シティマップ対象エリア内で50 m以下のスケールで表示した場合、シティマップを表示するかを設定します。工場出荷時は「ON」です。

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集—機能設定**にタッチする
- 2 **シティマップ**にタッチする



- 3 **ON**または**OFF**にタッチする



ON	市街地図が表示されます。
OFF	通常の地図が表示されます。

■スカイシティマップを設定する

シティマップをスカイビューで表示した場合に建物などを立体的に表示するかを設定します。工場出荷時は「ON」です。

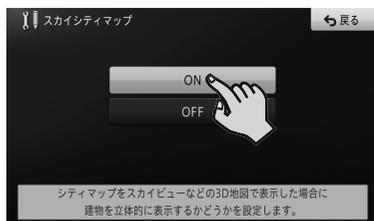
メモ

- シティマップ設定が「ON」のときに操作できます。

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集—機能設定**にタッチする
- 2 **スカイシティマップ**にタッチする



- 3 **ON**または**OFF**にタッチする



ON	市街地図の建物が立体的に表示されます。
OFF	市街地図の建物が平面的に表示されます。

■シティマップ境界表示を設定する

シティマップ対象エリアから外れるときに境界線を表示するかを設定します。工場出荷時は「OFF」です。

メモ

- シティマップ設定が「ON」のときに操作できます。

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**機能設定にタッチする
- 2 シティマップ境界表示にタッチする



- 3 ONまたはOFFにタッチする



ON	シティマップの境界が表示されます。
OFF	シティマップの境界を表示せず、通常地図に切り換えます。

■オートアングルチェンジを設定する

案内地点でのドライバースビューの視点変更を行うかを設定します。
工場出荷時は「ON」です。

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**機能設定にタッチする
- 2 オートアングルチェンジにタッチする



- 3 ONまたはOFFにタッチする



ON	ドライバースビューの視点を自動的に高めます。
OFF	ドライバースビューの視点を自動的に変更しません。

ターゲットマップを設定する

ターゲットマップとは、地図に表示されているさまざまな情報のうち、特定の情報を強調して表示する機能です。

- 1 現在地画面で、**ビュー**にタッチする



- 2 文字拡大または道路重視にタッチする



文字拡大	地名や施設名の文字を拡大表示できます。
道路重視	道路に関する情報を重視して表示します。

メモ

- 文字拡大は20 kmスケール以下で表示されます。

地図の向きを変える

ノーマルビューでは、2種類の地図の向き（地図方位）から選ぶことができます。

↓（ヘディングアップ）	進行方向が常に上になるように、地図が自動的に回転します。
↑（ノースアップ）	北が常に上になるように表示されます。

- 1 現在地画面で、**ビュー**にタッチする



2 地図方位にタッチする



ヘディングアップまたはノースアップに切り換わります。

100 m スケールで一方通行マークを表示する

シティマップ (10 m ~ 50 m スケール) で自動的に表示される一方通行マークを、100 m スケールでも表示させることができます。

1 現在地画面で、「ビュー」にタッチする



2 100mスケール一方通行表示にタッチする



ON/OFFが切り換わります。

メモ

- ハイウェイモードのサイドマップの場合は表示できません。
- 地図のスケールを100 m以外に設定している場合、本機能をONにすると自動的に100 mスケールに切り換わります。

ロゴマークを選んで地図上に表示する

さまざまな施設 (コンビニなど) のロゴマークを地図上に表示させることができます。

1 現在地画面で、「ビュー」にタッチする



2 ロゴマーク表示設定にタッチする



3 ロゴマークを表示させたいジャンルにタッチする



4 施設にタッチする



選択した施設のインジケーターが点灯し、引き続き選ぶことができます。再度施設にタッチすると、インジケーターが消灯し、選択が解除されます。

5 戻るにタッチする

6 終了にタッチする

選んだジャンルや施設のロゴマークが地図上に表示されます。
地図画面へのロゴマーク表示を一括でやめたい場合は、手順3の画面で**OFF**にタッチしてください。

メモ

- 他の施設を選ぶには、手順3・4を繰り返してください。
- 選択したジャンルに施設のデータがない場合は、そのジャンルのロゴマークが地図上に表示されます。

■ロゴマーク表示スケールを設定する

ロゴマークや周辺検索の結果を表示するスケールを設定します。
工場出荷時は「1 kmスケール以下」です。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする
- 2 ロゴマーク表示スケールにタッチする



- 3 設定したい項目にタッチする



100 m スケール以下	100 m以下のスケールでロゴマークが表示されます。
200 m スケール以下	200 m以下のスケールでロゴマークが表示されます。
500 m スケール以下	500 m以下のスケールでロゴマークが表示されます。
1 km スケール以下	1 km以下のスケールでロゴマークが表示されます。

地図スケールを登録する

現在地に戻ったときに地図画面で表示されるスケールを、それぞれの地図の表示方法ごとに登録することができます。

- ツインビューでは、左画面のスケール登録ができます。
- ドライバースビューやDTVサイドビュー、ハイウェイモードでは、サイドマップのスケール登録ができます。

- 1 登録したいスケールで地図を表示する
- 2 現在地画面で、**ビュー**にタッチする



- 3 スケール登録にタッチする



- 4 登録にタッチする



登録したスケールで地図画面に戻ります。

メモ

- ノーマルビューまたはスカイビューの状態で大操作を行うと、**ハイウェイモードスケール登録**が表示されます。ノーマルビューまたはスカイビューで有料道を走行している場合は、**ハイウェイモードスケール登録**にタッチすると、ハイウェイモードのサイドマップに対するスケール登録ができます。

サイドマップについて

ハイウェイモード表示および場所を探すリスト画面、情報画面などを表示している場合は、画面右側に地図画面が表示されます(サイドマップ)。

■ハイウェイモード

ハイウェイモードでは、現在地またはスクロール先の施設の地図がサイドマップに表示されます。



◆メモ

- サイドマップ内に地図や情報が表示された場合、タッチすると全画面地図や選択中の施設の詳細情報を表示できます。

■リスト画面

場所を探す場合などのリスト画面では、選択されている施設周辺の地図がサイドマップに表示されます。



■候補表示画面

周辺検索時の候補表示画面などでは、選択されている施設に矢印マークが付きます。



■情報画面

VICSの図形情報や文字情報画面では、情報画面とともに自車位置周辺の地図がサイドマップに表示されます。



一時停止マークを表示する

地図上に一時停止マーク(▼)を表示できます



また、マークに近づいた際に音で案内することもできます。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする
- 2 一時停止表示にタッチする



- 3 設定したい項目にタッチする



ON(音あり)	地図上に一時停止マークが表示されます。また、一時停止マークに近づくとき音で案内されます。
ON(音なし)	地図上に一時停止マークが表示されます。
OFF	一時停止マークは表示されません。

メモ

- 一時停止マークは自転車位置から近い順に最大3カ所まで表示されます。
- 一時停止マークに近づくと、マークの表示が強調されます。

冠水注意地点を表示する

近年多発する集中豪雨により、アンダーパスなど道路が冠水する危険のある地点にマーク(🚰)を表示できます。



- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする
- 2 冠水注意地点マーク表示にタッチする



- 3 設定したい項目にタッチする



ON	地図上に冠水注意地点マークが表示されます。
OFF	冠水注意地点マークは表示されません。

走行速度制限エリア (ゾーン 30) を表示する

都道府県警によって走行速度が30 km/h以下に制限されたエリア「ゾーン30」を地図上に表示できます。



- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする
- 2 ゾーン30エリア表示にタッチする



- 3 設定したい項目にタッチする



ON	地図上にゾーン30エリアが表示されます。
OFF	ゾーン30エリアは表示されません。

走行中の地図画面

走行中は、いろいろな音声案内や地図表示が行われます。

走行中の音声案内

運転の状況に応じて音声で案内します(セーフティインフォメーション)。

有料道注意地点・県境案内	ここからおよそ〇キロ先までは、十分運転に注意してください。この先、合流があります（右からの合流があります）、ご注意ください。〇〇県に入ります。
踏切案内	この先踏切です。ご注意ください。
右左折専用レーン案内	およそ300 m先、右折専用レーンがあります（左折専用レーンがあります）。ご注意ください。およそ300 m先、右折専用、及び左折専用レーンがあります。ご注意ください。
リフレッシュ案内	そろそろ2時間になります。休憩しませんか？
ライト点灯案内	まもなく日が暮れます。ライトの確認をしてください。

メモ

- 有料道注意地点・県境案内は、有料道を走行中のみ行われます。
- 踏切案内は、走行中の道路の先に踏切がない場合でも近くに踏切があれば案内される場合があります。また、すべての踏切で案内されるわけではありません。
- 右左折専用レーン案内は、直進レーンが右折または左折専用レーンに変化する地点を案内します。ルート案内中でなくても案内されます。
- ルート案内中、交差点案内地点の1 km以内に右左折専用レーン案内対象のレーンが存在する場合は、音声案内は行われません。
- 右左折専用レーン案内内では、誘導される右左折の方向は、実際の道路の形状と合わない場合があります。
- すでにライトを点灯している場合は、ライト点灯案内は行われません。

■有料道注意地点・県境案内を設定する

有料道走行時に、注意地点と県境を案内するか設定します。工場出荷時は「ON」です。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする

2 有料道注意地点・県境案内にタッチする



3 ONまたはOFFにタッチする



ON	案内されます。
OFF	案内されません。

■踏切案内を設定する

前方に踏切がある場合に案内をするか設定します。工場出荷時は「ON」です。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする

2 踏切案内にタッチする



3 ONまたはOFFにタッチする



ON	案内されます。
OFF	案内されません。

■右左折専用レーン案内を設定する

前方の直進レーンが右折または左折レーンに変化する場合、案内をするか設定します。工場出荷時は「ON」です。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする

2 右左折専用レーン案内にタッチする



3 ONまたはOFFにタッチする



ON	案内されます。
OFF	案内されません。

■リフレッシュ案内を設定する

2時間以上本機を連続して使用した場合、休憩を促す案内をするかを設定します。
工場出荷時は「ON」です。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする

2 リフレッシュ案内にタッチする



3 ONまたはOFFにタッチする



ON	案内されます。
OFF	案内されません。

■ライト点灯案内を設定する

日が暮れるタイミングでライトの点灯を促す案内をするか設定します。
工場出荷時は「ON」です。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする

2 ライト点灯案内にタッチする



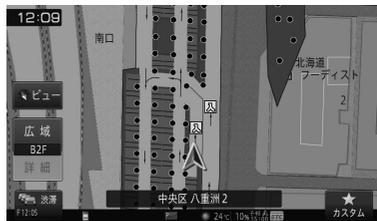
3 ONまたはOFFにタッチする



ON	案内されます。
OFF	案内されません。

駐車場に入ると

データが収録されている大規模駐車場に入ると、階数や入口、出口、エレベーターの位置などがわかる駐車場マップが表示されます。



メモ

- ・ 駐車場マップの表示スケールは、6 mです。

交差点に近づくと

交差点の手前約300 mに近づくと、場所によって通過する交差点名、レーン情報、方面案内、信号機のマークなどが表示されます。



■ 方面案内表示を設定する

一般道走行時に方面案内看板を表示するか設定します。工場出荷時は「ON」です。

メモ

- データ収録されている交差点のみ、表示されます。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする
- 2 方面案内表示にタッチする



- 3 ONまたはOFFにタッチする



ON	交差点で方面案内が表示されます。
OFF	方面案内は表示されません。

有料道を走行すると

有料道を走行すると、自動的にハイウェイモードに切り換わります（オートハイウェイモード）。



メモ

- 一部表示対象外の有料道もあります。

■ オートハイウェイモードを設定する

有料道に入ったとき、自動的にハイウェイモードに切り換えるか設定します。工場出荷時は「ON」です。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする
- 2 オートハイウェイモードにタッチする



- 3 ONまたはOFFにタッチする



ON	ハイウェイモードに切り換えます。
OFF	ハイウェイモードに切り換えません。

ボトルネック踏切表示

10 m～100 mスケールでは、「ボトルネック踏切」および「開かずの踏切」がマークで表示されます。



メモ

- ボトルネック踏切とは、踏切交通遮断量(自動車1日あたりの交通量×1日あたりの踏切遮断時間)が5万台時/日以上以上の踏切のことです。
- 開かずの踏切とは、ボトルネック踏切のうち、ピーク1時間あたりの遮断時間が40分以上の踏切のことです。
- 開かずの踏切は、赤枠で表示されます。

■ボトルネック踏切マーク表示を設定する

ボトルネック踏切マークを地図上に表示するか設定します。工場出荷時は「ON」です。

- 1 センtralメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする
- 2 ボトルネック踏切マーク表示にタッチする



- 3 ONまたはOFFにタッチする



ON	ボトルネック踏切のマークが表示されます。
OFF	ボトルネック踏切のマークは表示されません。

情報ウィンドウの設定

情報ウィンドウには、現在地情報(市区町村名、走行道路名、緯度経度)、エコ関連情報、DTV情報のいずれかを表示できます。工場出荷時は「市区町村名」です。

- 1 センtralメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする
- 2 情報ウィンドウ表示にタッチする



- 3 表示したい情報にタッチする



市区町村名	現在地の市区町村名が表示されます。
走行道路名	現在走行している道路名が表示されます(道路名がない場合は市区町村名が表示されます)。
緯度経度	現在地の緯度経度が表示されます。
DTV情報	テレビの情報が表示されます。
エコステータス	燃費などエコに関する情報が表示されます。

■エコステータスについて

情報ウィンドウに表示する情報をエコステータスにすると、以下の情報が表示されます。

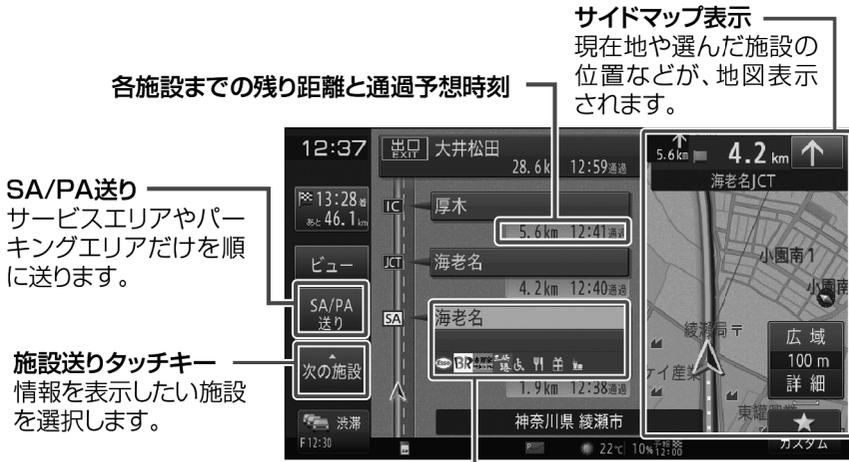


推定燃料費	ドライブの燃料消費量と燃料単価から算出して金額を表示します。
平均燃費	過去の平均燃費を表示します。
燃費インジケータ	累計平均燃費と直近平均燃費を比較して、燃費が良いか悪いかをインジケータで表示します。

ハイウェイモード

ハイウェイモードでは、現在向かっているインターチェンジやサービスエリアまでの距離、および施設情報などを確認できます。また、車の走行に合わせて、自動的に次の施設情報に切り換わります。本線上や分岐先の施設情報も、見ることができます。

■ハイウェイモードの現在地画面の見かた



施設名称表示

施設の名称や店舗情報などが表示されます。タッチすると施設周辺の地図や分岐情報などを見ることができます。

メモ

- ハイウェイモードのサイドマップの地図方位はヘディングアップ固定です。
- ハイウェイモードでは、それぞれの施設の種類 (IC/PA/SA/JCT/ランプ/料金所/スマートIC) と施設名が表示されます。
- 現在地からの距離と予想到着 (通過) 時刻が表示されます。渋滞予測と渋滞情報を考慮して表示させることもできます。→P61の「渋滞の考慮方法を設定する」
- 次の施設には、施設のサービス情報と料金 (IC/PA/SA/JCT/料金所/スマートICの場合) が表示されます。
- 次の施設にイラスト情報が収録されている場合は、次の施設名称を選択すると、イラストが表示されます。
- 次の施設に分岐先路線がある場合は、分岐先を選択できます。
- VICS情報を取得している場合は、故障車や車線規制などのVICS情報がマークで表示されます。→P119の「VICSマークの種類」
- ルート案内中は、有料道出口のおおよそ1 km手前になると有料道出口の案内が表示され、出口を通過すると自動的にハイウェイモードは解除されます。
- 有料道上でルートを設定した場合は、料金が表示されない場合があります。
- 料金表示が可能なのは、都市高速、都市間高速、一部の有料道です。
- 各種ETC 割引料金については対応していません。

■出口情報を表示する

ルート案内中は、出口の施設情報（料金や距離、予想到着（通過）時刻）を表示できます。

1 現在地画面で、出口施設にタッチする



メモ

- 出口情報の表示にタッチすると、出口周辺の地図が表示されます。
- 有料道上に目的地を設定した場合と、ルートのない場合には、出口施設の表示はできません。
- 出口施設情報で表示される到着予想時刻は、ルートプロフィールの到着予想時刻と異なる場合があります。

■先の施設情報を見る

ハイウェイモード表示中は、施設を先送りさせて先の施設情報を見ることができます。

1 現在地画面で、次の施設にタッチして表示したい施設を選ぶ



先の施設情報を確認したら、現在地画面に戻してください。

メモ

- 先の施設にタッチして、その施設を選択することもできます。
- サイドマップには選択中の施設周辺の地図が表示されます。

- ルート案内中は、ルート上の施設を順に送ります。
- 選択中の施設にタッチすると、選択中の施設周辺の地図が表示されます。
- 選んだ施設にイラスト情報が収録されている場合は、イラストが表示されます。
- 100施設まで見ることができます。
- **SA/PA 送り**にタッチすると、SA/PAだけを順に送ることができます。
- 選んだ施設に分岐先路線がある場合は、分岐先を選択する画面が表示されます。

■分岐施設の分岐先の情報を見るには

ルートが設定されていない場合は、走行中の路線に沿った施設情報を見ることができます。ルートの有無に関係なく途中に分岐施設がある場合は、分岐先を選んで先の情報を見ることができます。

1 現在地画面で、分岐施設を選んで施設名にタッチする



2 見たい分岐先にタッチする



地図にタッチすると、分岐施設がある地点の地図を表示します。確認後、**戻る**にタッチすると、分岐先を選ぶメニュー画面に戻ります。



また、**決定**にタッチすると、選択した分岐先の路線を表示します。確認後、**終了**にタッチすると、現在地画面に戻ります。



■施設のイラストを表示する

SAやPAにイラスト情報が収録されている場合は、施設にタッチすると表示されます。

1 現在地画面で、SAまたはPA施設にタッチする



■サービスエリアやパーキングエリアで表示される情報

	店舗情報
	身障者用トイレ
	レストラン
	ショッピングコーナー
	ハイウェイオアシス
	ドッグラン
	仮眠休憩所
	スナックコーナー
	インフォメーション
	ハイウェイ情報ターミナル
	風呂
	ファクシミリ
	郵便ポスト
	キャッシュサービス
	トイレ

◆メモ

- 店舗情報は、施設への到着予想時刻と営業時間が考慮され、利用できない施設はグレーアウトの状態(例:)で表示されます。(営業時間考慮表示)
- 同時に表示される情報は8個までです。9個以上の情報がある場合は、上表の並び順に優先表示され、9個目以降は表示されません。



◆メモ

- 地図表示**にタッチすると、SAやPAがある地点の地図を表示します。
- 分岐施設がある場合は、**路線選択**にタッチすると、分岐先を選ぶメニュー画面が表示されます。

■VICS情報表示について

VICS情報を取得している場合は、自転車位置に最も近い混雑状況(渋滞または混雑)および規制情報が近い順に3件まで表示されます。



◆メモ

- 規制区間の規制情報とサイドマップ上の規制情報は異なる場合があります。

場所を探す

ナビゲーションの操作は、場所(行き先、立寄地などの目的地)を探ることから始まります。目的地の地図を表示できれば、そこまでのルートを設定したり、詳細情報を見たりすることができます。

メモ

- 場所を探すと、探した場所が自動的に検索履歴に300件まで保存されます。
- 本機に通信機器が接続され、通信可能な状態にある場合は、通信による検索を行うこともできます。詳しくは→P157の「フリーワード検索」以降をご覧ください。
- 施設を検索した場合、検索後はそのままスクロールせずに目的地に設定してください。例えば、高速道路上の施設を検索後にスクロールさせて目的地に設定すると、一般道上が目的地になる場合があります。
- 自然を対象とした検索では、周囲に道路がないポイントが表示されることがあります。このような場所では、地図をスクロールして近くの道路上に目的地を設定してください。周囲に道路がない場所を目的地にすると、ルート探索できないことがあります。
- 場所(施設など)を検索したときに、十字カーソルから少し離れた場所に旗のマークが表示されることがあります。そのような施設では、スクロールせずにそのまま目的地に設定すると、表示されている旗のマークの場所が目的地に設定されます。(駐車場ポイントリンク)

地図で探す

地図を動かして、場所・地点・施設を探ることができます。

1 地図をスクロールさせて、目的の場所に十字カーソルを合わせる



以降の操作は、ショートカットメニューの操作を参照してください。→P20の「ショートカットメニューの操作」

名称で探す

探したい場所の名称をひらがなで入力して検索します。ジャンルやエリアを指定して、絞り込んで検索することもできます。

1 セントラルメニューを表示し、名称にタッチする

2 行き先をひらがなで入力し、候補表示にタッチする



入力した名称に一致する候補のリストが表示されます。

3 目的の施設にタッチする



選択した場所が表示されます。

メモ

- 入力した文字と名称検索データとの比較により、次に入力できる文字が候補データにない場合は、文字がタッチできなくなります。また、候補件数が表示されます。
- 入力した名称の検索履歴がある場合、入力中に「一覧」をタッチすると、予測履歴候補が表示されます。
- 並べ替えにタッチすると、リスト項目を近い順、50音順で並べ替えることができます。
- 一致順の検索結果を距離の近い順に並べ替え、最大10,000件表示します。

■ジャンルやエリアで絞り込むときは

ジャンルやエリアを指定して、名称検索の結果を絞り込むことができます。

1 名称を入力し、ジャンルまたはエリアにタッチする



ジャンルまたはエリアのリストが表示されます。

2 絞り込みたいジャンルまたはエリアにタッチし、ポップアップメニューの候補表示にタッチする



絞り込んだ結果が一覧表示されます。

3 目的の施設にタッチする



メモ

- キーワードにタッチすると、ジャンルのキーワードを入力して候補を絞り込むことができます。

住所で探す

住所や地名で探すことができます。

1 センtralメニューを表示し、住所にタッチする

2 都道府県、市区町村名、(大字、小字)、丁目を指定する



3 番地、号を指定する



以降の操作は、ショートカットメニューの操作を参照してください。→P20の「ショートカットメニューの操作」

メモ

- 主要部にタッチすると、選んだ地域の代表地点が地図に表示されます。
- 番地入力にタッチすると、番地を入力できます。
- 探した施設の情報が複数収録されている場合は、情報が表示されます。一覧にタッチすると、施設情報をリストで表示できます。
- 選んだ施設に駐車場データが複数収録されている場合やオートパーキングメモリーによる駐車場履歴が複数ある場合は、P入口が表示され、タッチすることにより、選択する駐車場を切り換えます。

電話番号で探す

行き先の電話番号を入力して探すことができます。

1 センtralメニューを表示し、電話番号にタッチする

2 電話番号を入力する



電話番号を全桁入力すると自動的に検索をはじめます。

自動的に検索を開始しない場合は、**入力終了**にタッチします。

以降の操作は、ショートカットメニューの操作を参照してください。→P20の「ショートカットメニューの操作」

メモ

- 市外局番と市内局番は必ず入力してください。
- 10桁まで入力できます(090、080、070、050で始まる電話番号は11桁まで入力できます)。
- 携帯電話、短縮ダイヤルは対象外です。ただし、該当する電話番号が登録地点に登録されている場合は検索できます。
- 登録地点に登録された電話番号でも、0以外から始まる電話番号や#のついた短縮ダイヤルは検索されません。
- 訪問宅(個人宅)の電話番号データに収録されていない場合は、市区町村の代表地点が表示されます。
- 駐車場、ATM、コンビニ、ガソリンスタンド、ファミリーレストラン、ファストフード、充電スポットを検索すると、営業時間が考慮され、利用できない施設は例のように表示されます(例:)。(営業時間考慮検索)
- 隔週定休日、不定期な休日および不定期な営業時間には対応していません。また実際の営業時間とは異なる場合があります。
- リスト項目右側には、施設の詳細情報(アイコン)や施設までの距離などが表示されます(選んだ検索種別(タブ)や施設により、アイコンが表示されない場合もあります)。
 - 駐車場あり: **P**
 - ATMあり: **ATM**
 - お酒の取り扱い(コンビニ): **酒**
 - タバコの取り扱い(コンビニ): **タバコ**
 - ドライブスルー(ファストフード): **ドライブスルー**
 - 距離情報(スクロール位置からの距離、自転車位置からの距離など)
- 駐車場マークは、お客様から提供されたプローブ情報を集計した駐車場混雑予測情報をもとに、混雑状況と待ち時間を色分けして表示します。
 - 青: 空車(待ち時間なし)
 - 橙: 混雑(3 ~ 10分程度の待ち時間)
 - 赤: 満車(15 ~ 30分程度または30分以上の待ち時間)
 - 黒: 不明(収録情報なし)
- 駐車場は、「燃費・車両情報の設定を行う」の「駐車制限(車種)」、「駐車制限(車両寸法)」を考慮して検索されます。利用できない駐車場は と表示されます。(実際の車両設定と異なる場合があります)
- 選んだ施設に駐車場データが複数収録されている場合やオートパーキングメモリーによる駐車場履歴が複数ある場合は、**P入力**が表示され、タッチすると、選択する駐車場を切り換えます。

ジャンルで探す

ジャンルのリストから各種施設を探することができます。

■検索できるジャンル

- 1 センtralメニューを表示し、**ジャンル**にタッチする
- 2 ジャンル(大分類)にタッチする



車・交通 (タブ)	ガソリンスタンド、急速・普通充電スポット、急速充電スポット、普通充電スポット、カーディーラー、カー用品店、自動車修理・整備、駐車場、レンタカー、駅、バイク販売店、その他 車・交通
買う (タブ)	コンビニエンスストア、ショッピングモール、スーパーマーケット、ディスカウントストア、デパート、衣料品店、おもちゃ屋、ベビー用品店、家電店、携帯電話販売店、スポーツ用品店、ホームセンター、家具・インテリア店、リサイクルショップ、薬局、その他 買う
生活 (タブ)	病院、学校、郵便局、ATM、都市銀行、地方銀行、第2地方銀行、その他 金融機関、トイレ、その他 生活
遊ぶ・泊まる (タブ)	観光スポット、宿泊施設、身障者用トイレのある宿泊施設、サウナ・健康ランド、ゴルフ場、ゴルフ練習場、キャンプ場、公園、水族館、動物園、遊園地、映画館、ボウリング場、体育館・アリーナ、トレーニングセンター、ペットと楽しむ施設、味覚狩り、巡礼、その他 遊ぶ・泊まる
食べる (タブ)	ファストフード、ファミリーレストラン、身障者用トイレのあるレストラン、寿司屋、回転寿司店、うどん・そば店、パスタ店、ラーメン店、カレー店、中華料理店、焼肉・韓国料理店、喫茶店・カフェ、その他 食べる
新規スポット (タブ)	追加データ

3 ジャンル(中分類)にタッチする



4 ジャンル(小分類)にタッチする



5 付近で探すまたは都道府県を指定して探すにタッチする



ジャンルで駅などを選択した場合は、**路線順で探す**が表示されます。

6 目的の施設にタッチする



以降の操作は、ショートカットメニューの操作を参照してください。→P20の「ショートカットメニューの操作」

メモ

- 追加データには、ナビスタジオで地点情報データのバージョンアップを行ったときに、弊社が整備した新規スポットデータ（駐車場入口情報を除く）が含まれます。
- ジャンルを絞り込んだ場合は、リスト項目先頭に表示される「**〇〇〇すべて**」を選ぶと、選んだジャンルに含まれる施設すべてをリスト表示します。
- キーワード**にタッチすると、ジャンルのキーワードを入力して候補を絞り込むことができます。
- 付近で探す**にタッチすると現在地付近またはスクロール先付近で、**路線順で探す**または**都道府県を指定して探す**にタッチするとそれぞれのリストから検索の条件を指定できます。
- 選んだ施設に駐車場データが複数収録されている場合やオートパーキングメモリーによる駐車場履歴が複数ある場合は、**P入口**が表示され、タッチすることにより、選択する駐車場を切り換えます。
- ▲前の施設**、**▼次の施設**にタッチすると、施設を送ることができます。
- 駐車場、ATM、コンビニ、ガソリンスタンド、ファミリーレストラン、ファストフード、充電スポットを検索すると、営業時間が考慮され、利用できない施設は例のように表示されず（例：■）。（営業時間考慮検索）
- 隔週定休日、不定期な休日および不定期な営業時間には対応していません。また実際の営業時間とは異なる場合があります。
- リスト項目右側には、施設の詳細情報（アイコン）や施設までの距離などが表示されます（選んだ検索種別（タブ）や施設により、アイコンが表示されない場合もあります）。
 - 駐車場あり：**P**
 - ATMあり：**ATM**
 - お酒の取り扱い（コンビニ）：**酒**
 - タバコの取り扱い（コンビニ）：**タバコ**
 - ドライブスルー（ファストフード）：**ドライブスルー**
 - 距離情報（スクロール位置からの距離、自車位置からの距離など）
 - ルートに対して施設が右側か左側に位置するかのマーク（ルート案内中のみ）
- 駐車場マークは、お客様から提供されたプローブ情報を集計した駐車場混雑予測情報をもとに、混雑状況と待ち時間を色分けして表示します。
 - 青：空車（待ち時間なし）
 - 橙：混雑（3～10分程度の待ち時間）
 - 赤：満車（15～30分程度または30分以上の待ち時間）
 - 黒：不明（収録情報なし）
- 駐車場は、「燃費・車両情報の設定を行う」の「駐車制限（車種）」、「駐車制限（車両寸法）」を考慮して検索されます。利用できない駐車場は■と表示されます。（実際の車両設定と異なる場合があります）
- 駐車場の詳細選択でデパート提携駐車場を検索することもできます。

周辺施設を探す

ガソリンスタンドやレストランなど、現在地やルート周辺、スクロール先周辺の施設を最大50件まで探すことができます。

1 センtralメニューを表示し、周辺施設にタッチする

2 やりたいことから探す(タブ)またはジャンルから探す(タブ)にタッチする



3 やりたいことにタッチする、またはジャンルを絞り込む



キーワードにタッチすると、やりたいことまたはジャンルのキーワードを入力して候補を絞り込むことができます。

4 目的の施設にタッチする



以降の操作は、ショートカットメニューの操作を参照してください。→P20の「ショートカットメニューの操作」

メモ

- ジャンルを絞り込んだ場合は、リスト項目先頭に表示される「○○○すべて」を選ぶと、選んだジャンルに含まれる施設すべてをリスト表示します。
- キーワードにタッチすると、やりたいことまたはジャンルのキーワードを入力して候補を絞り込むことができます。
- 並べ替えにタッチすると、道のり順または近い順で並べ替えることができます。
- 道のり順の場合は、道のり前方約30 kmの範囲、かつ道のりの両側約200 m以内で検索を行い、最大50件表示します。
- 近い順の場合は、自車位置周辺の半径約10 kmまたは30 kmの範囲から検索を行い、表示します。

- 選んだ施設に駐車場データが複数収録されている場合やオートパーキングメモリーによる駐車場履歴が複数ある場合は、P入口が表示され、タッチすることに、選択する駐車場を切り換えます。
- ▲前の施設、▼次の施設にタッチすると、施設を送ることができます。
- 駐車場、ATM、コンビニ、ガソリンスタンド、ファミリーレストラン、ファストフード、充電スポットを検索すると、営業時間が考慮され、利用できない施設は例のように表示されます(例: 営業時間考慮検索)
- 隔週定休日、不定期な休日および不定期な営業時間には対応していません。また実際の営業時間とは異なる場合があります。
- リスト項目右側には、施設の詳細情報(アイコン)や施設までの距離などが表示されます(選んだ検索種別(タブ)や施設により、アイコンが表示されない場合もあります)。
 - 駐車場あり: P
 - ATMあり: ATM
 - お酒の取り扱い(コンビニ): 酒
 - タバコの取り扱い(コンビニ): 灰
 - ドライブスルー(ファストフード): 車
 - 距離情報(スクロール位置からの距離、自車位置からの距離など)
 - ルートに対して施設が右側に左側に位置するかのマーク(ルート案内中のみ)
- 駐車場マークは、お客様から提供されたプローブ情報を集計した駐車場混雑予測情報をもとに、混雑状況と待ち時間を色分けして表示します。
 - 青: 空車(待ち時間なし)
 - 橙: 混雑(3~10分程度の待ち時間)
 - 赤: 満車(15~30分程度または30分以上の待ち時間)
 - 黒: 不明(収録情報なし)
- 駐車場は、「燃費・車両情報の設定を行う」の「駐車制限(車種)」、「駐車制限(車両寸法)」を考慮して検索されます。利用できない駐車場は■と表示されます。(実際の車両設定と異なる場合があります)
- ルート案内中に検索したときは、前方両側約200 m以内、前方約30 km以内の範囲から検索されます。ルート案内中でないとき、またはスクロール位置で検索したときは、自車位置または十字カーソル位置の半径約10 kmまたは約30 kmの範囲から検索されます。

■周辺検索により表示されたロゴマークを消す

周辺施設を探すと、探したジャンルのロゴマークが地図上に表示されます。ロゴマークを消したい場合は、以下のように操作します。

1 現在地画面で、ビューにタッチする



2 周辺検索結果消去にタッチする



ログマークが消えます。

メモ

- セントラルメニューを表示し、**周辺施設**→**結果消去**と操作することもできます。
- 車のエンジンスイッチをOFFにしても、ログマークを消去できます。

登録地・検索履歴から探す

登録されている場所や過去に検索したり目的地とした場所から探すことができます。

- 1 セントラルメニューを表示し、**登録地/履歴**にタッチする
- 2 目的の登録地または履歴にタッチする



登録地(タブ)または**検索履歴**(タブ)にタッチするとリスト項目が切り替わります。以降の操作は、ショートカットメニューの操作を参照してください。→P20の「ショートカットメニューの操作」

メモ

- グループ名にタッチすると、そのグループに属する登録地のリストを表示します。
- 並べ替えにタッチすると、平日・土日祝日順(検索履歴のみ)、日時順、ヨミ順、近い順で並べ替えることができます。
- 近い順の場合は、範囲を限定せず、全ての登録地を自車から近い順に並べます。
- 選んだ施設に駐車場データが複数収録されている場合やオートパーキングメモリーによる駐車場履歴が複数ある場合は、**P入口**が表示され、タッチするごとに、選択する駐車場を切り換えます。

- リスト項目右側には、施設の詳細情報(アイコン)や施設までの距離などが表示されます(選んだ検索種別(タブ)や施設により、アイコンが表示されない場合もあります)。
 - 駐車場あり: **P**
 - ATMあり: **ATM**
 - お酒の取り扱い(コンビニ): **酒**
 - タバコの取り扱い(コンビニ): **タバコ**
 - ドライブスルー(ファストフード): **ドライブスルー**
 - 距離情報(スクロール位置からの距離、自車位置からの距離など)
- 駐車場マークは、お客様から提供されたプローブ情報を集計した駐車場混雑予測情報をもとに、混雑状況と待ち時間を色分けして表示します。
 - 青: 空車(待ち時間なし)
 - 橙: 混雑(3~10分程度の待ち時間)
 - 赤: 満車(15~30分程度または30分以上の待ち時間)
 - 黒: 不明(収録情報なし)
- 検索履歴(タブ)のリスト項目には、検索した日時や現在地またはスクロール先からの距離が表示されます。

検索

よく行く行き先から探す

訪問回数の多い上位10件の場所から探すことができます。

- 1 セントラルメニューを表示し、**よく行くランキング**にタッチする

訪問回数の多い順に、場所のリストが表示されます。

- 2 目的の場所にタッチする



以降の操作は、ショートカットメニューの操作を参照してください。→P20の「ショートカットメニューの操作」

メモ

- 自宅はランキングの対象になりません。
- デモ走行による訪問は、訪問回数としてカウントされません。

詳細情報を見る

検索した場所や、地図上の施設や地点の詳細情報を見ることができます。また、目的地や立寄地を選ぶと、ルート情報を表示できます。

詳細情報を表示する

1 場所を探して情報にタッチする



詳細情報が表示されます。



メモ

- 周辺または同一家形内に複数の対象情報がある場合は、**一覧**にタッチするとリスト表示されます。
- 詳細情報が複数ページある場合は、**次ページ**にタッチして表示を切り換えます。
- **▲前の施設**、**▼次の施設**にタッチすると、施設を送ることができます。
- 情報に画像が含まれている場合は、**画像**にタッチして画像を表示できます。
- **地図**にタッチすると、全画面の地図を表示できます。
- 駐車場満空情報またはガススタ価格情報の詳細情報を表示させると、検索した時点の詳細情報が表示されます。
- NAVI メニューの検索機能を使って表示させた地点の場合、以下の情報も表示されます。
 - 駐車場やATMなどのマーク
 - 混雑予測情報のテキスト情報(例) 12:00 ~ 混雑 3分程度
 - 駐車場(P)マークの色分け

マップクリップ(2次元バーコード)

現在地やスクロール地点の情報を、マップクリップ(2次元バーコード)に変換し、バーコードリーダー対応携帯電話で読み取って利用できます。また、ルート案内中の場合は、現在地と目的地などを選択して、ルート情報としてマップクリップに変換することもできます。

メモ

- 最大2地点の情報をマップクリップに変換できます。
- ドコモ、au、ソフトバンクの携帯電話でご利用いただけます。2次元バーコードの読み取りに対応していない機種もあります。
- 2次元バーコードの読み取り方法は、携帯電話の取扱説明書をご確認ください。
- 2次元バーコードで読み取った地図1画面のみの閲覧は無料です。(通信費はお客様負担となります。)
- 有料会員の方は、地図の縮尺変更や移動ができます。NTTドコモ:iMapFan(アイマップファン) 月額330円(税込み)※地図1画面の閲覧は無料 au/ソフトバンク:ケータイ地図MapFan 月額330円(税込み)※地図1画面の閲覧は無料
- **MapFan (iMapFan)**、**MapFan (ケータイ地図MapFan)**とは、携帯電話で利用できる、地図検索サイトです。簡単な操作で、日本全国の詳細な地図をすぐに見ることができます。住所や駅名から検索したり、レストランやコンビニ、公共施設、トイレ、駐車場など、「この近くで探したい」場所を検索できます。
 - ※iモード、EZweb、Yahoo!ケータイの公式メニュー内に登録されています。
- 「マップクリップ」のサービスは、予告なく変更・中断・中止される場合があります。

マップクリップに変換する

1 場所を探してマップクリップにタッチする



セントラルメニューを表示し、**情報**→**マップクリップ**と操作することもできます。

2 **▲**、**▼**、**📍**にタッチして作成するマップクリップの範囲を指定する

選択したタッチキーは、インジケータが点灯します。



大	現在地を示します。
中	スクロール地点を示します。
小	目的地/立寄り地を示します。

2地点を選択した場合は、携帯電話で2地点間の徒歩ルートが表示されます。また、以下の組み合わせ以外は選択できません。

- 現在地とスクロール地点
- 現在地と直近の立寄り地(ルート有り時のみ)
- 現在地と目的地(ルート有り時のみ)

3 大、中、小にタッチして大きさを決める



4 携帯電話で2次元バーコードを読み取る

ルート探索と案内

探した場所を「目的地」として設定すると、現在地から目的地までのルートを探することができます。ルート探索結果は、一定の設定条件に基づき探索されたものです。探索条件の設定については→P59の「ルート探索条件の設定」

ルート案内のはじめかた

1 場所を探して「ここへ行く」にタッチする



探した場所の近くに有料道があるときは、一般道または有料道のどちらに面しているか確認する画面が表示される場合があります。

すでにルートを設定している場合は、探した場所を目的地にするか立寄り地にするかを選択する画面が表示されます。**新規目的地**にタッチすると、現在の目的地を消去し、新しい目的地を行き先としてルートを探します。**追加目的地**にタッチすると、現在の目的地を立寄り地として設定し、新しい目的地を行き先としてルートを探します。**立寄り地**にタッチすると、目的地はそのまま、探した場所に立ち寄るルートを探します。

ルートの探索が終了すると、案内開始画面が表示されます。

2 案内開始にタッチする



走行を開始すると状況に応じて画面と音声でルート案内を行います。目的地に近づくともルート案内は終了します。

案内開始にタッチせずに走行を開始しても、ルート案内は行われます。

メモ

- 探索したルートをキャンセルしたい場合は、案内開始画面で**終了**にタッチします。
- ナビスタジオで作成・保存したルート情報が保存されたSDカードを本機に挿入すると、ルート情報を読み込むかどうかのメッセージが表示されます。ルート情報を読み込むとルート探索が行われ、**案内開始**にタッチするとルート案内を開始します。また、案内開始を行ったルート情報は、SDカードから自動的に削除されます。

■案内開始画面の見かた

距離

選ばれているルート^①の総距離が表示されます。

所要時間

目的地までの予想所要時間が表示されます。

料金

利用する有料道の料金が表示されます。

推定燃料費

使用する燃料費が推定で表示されます。

推定CO2排出量

渋滞を考慮しないルートと比較した場合のCO2排出量の増減率、走行電力量が推定で表示されます。

IC(インターチェンジ)表示

利用する有料道路の入口ICと出口ICが表示されます。それぞれのIC名をタッチすると、乗降ICを変更できます。

凡例表示

ルート上の渋滞混雑などの表示例を説明しています。

探索条件



ルート表示

メニュー表示

ルート

メモ

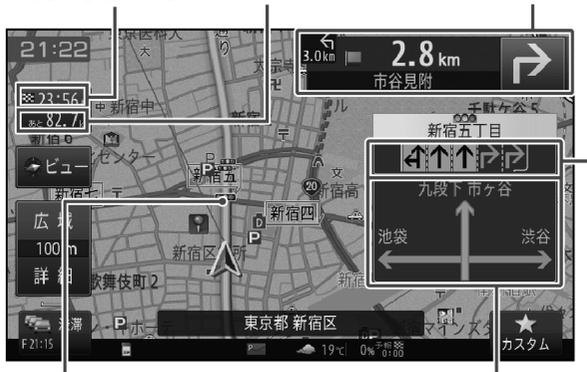
- 案内開始画面は、ノースアップ固定です。
- 料金非対応路線を含むルートの場合、「〇〇円以上」と表示されたり、「不明」と表示されることがあります。
- サービスエリアなどの有料道路施設を行き先とした場合、料金が表示されないことがあります。
- 表示される料金は、ETC利用による各種料金割引サービスおよび首都高速・阪神高速のETC車料金には対応していません。また、本機で表示される距離とNEXCO各社が料金割引サービスの基準としている距離が異なることがあります。詳しくはNEXCO各社にお問い合わせください。
- 推定燃料費は、燃費・車両情報で車両情報の各項目と、燃料単価を設定している場合のみ表示されます。ただし、燃料単価のみ設定している場合は、平均的な車両情報に基づいて算出します。→P101の「燃費・車両設定」
- エコなルートは、6本のルート探索が行われ選んだルートの燃料消費量が最少だった場合に表示され、推定燃料費、推定CO2排出量が強調表示されます。
- 通常のルート探索では、渋滞予測情報を考慮して複数のルートを探索します(渋滞考慮ルート探索)。渋滞考慮ルート探索は、考慮するデータを選択できます。→P61の「渋滞の考慮方法を設定する」
- 最初に表示されるルートは、「ルート探索基準」、「有料道路使用条件」、「フェリー航路使用条件」の探索条件に従ったルートになります。
- 料金表示は、あらかじめ設定された「有料道路料金区分」の料金で表示されます。→P104の「その他車両情報を設定する」
- 有料道路を走行中にルートの再探索を行った場合、料金の前払いなどすでに支払った料金があるときは、元ルートの料金はその料金を差し引いた金額が表示されます。
- 走行距離に応じて料金が変わる有料道路を走行中にルート変更を行った場合、料金が「不明」と表示される場合があります。
- 有料道路の入口IC/出口ICを通過した直後にルート探索/案内を行うと、すでに通過したICが表示される場合があります。
- 有料道路の支払いシステムによっては、料金が正しく表示されない場合があります。

ルート確認	ルートをスクロールさせたり、ルートのプロフィールを見たりして確認・選択できます。
6ルート地図	目的地までのルートを最大6本、地図上で確認・選択できます。
6ルートリスト	目的地までのルートを最大6本、距離や所要時間、料金などで確認・選択できます。
ルート再探索	探索されたルートに、一時的に別の探索条件(ルート探索基準、有料道路使用条件、フェリー航路使用条件)を付加して再探索できます。
詳細設定	目的地までのルート上に、立寄り地、出発地、日時、乗降ICなどを指定・選択できます。

ルート確認機能および詳細設定機能は、ルート案内開始後にも操作できます。

ルート案内中の現在地画面

到着予想時刻 目的地までの距離 ルートインフォメーション



案内中のルート

方面看板 レーン情報

ルート

メモ

- 案内中のルートは、一般道は緑色で有料道は青色で道塗り表示されます。また、出発地付近、立寄地付近、目的地付近は細街路まで探索され、細街路はピンク色で表示されます。場所により道塗りされない場合もあります。
- 到着予想時刻に表示される時刻はあくまでも推測時刻で実際の到着時刻とは異なります。また、渋滞予測と渋滞情報を考慮させた時刻で表示することもできます。→P61の「渋滞の考慮方法を設定する」
- 立寄地に滞在時間を設定している場合、目的地までの到着予想時刻は、未通過の立寄地の滞在時間が考慮された時刻で表示されます。
- ルート案内中にデモ走行を行うと、経過時間はリセットされます。
- ルートインフォメーションには、次の案内地までの距離と曲がる方向、および交差点名が表示されます。また、左側にさらにその先の案内地までの距離と曲がる方向が表示されます。交差点により、交差点名が「案内地」と表示される場合があります。また、案内地がフェリーターミナルの場合は、「フェリーターミナル」と表示されます。
- 次に通過する交差点のレーン情報、方面看板がルートインフォメーション下に表示されます。交差点により情報が表示されない場合があります。
- レーン情報表示は、誘導中のレーンが一般道は緑色、有料道は青色で表示されます。推奨の誘導レーンは緑色に黒の矢印で表示されます。方面看板表示は、誘導中の進行方向が緑色で表示されます。
- 距離・到着予想時刻は、目的地または立寄地で切り換えることができます。
- 経過時間は、99時間59分まで表示されます。
- 案内中の案内音声や表示内容を、必要最小限にできます。→P57の「サイレントガイドについて」
- 案内中の案内音声をシンプルにできます。→P62の「ルート案内時の設定」
- エコステータスを表示するには、「パラメーター設定」が必要です。→P101の「燃費・車両設定」

■一般道の案内画面の見かた

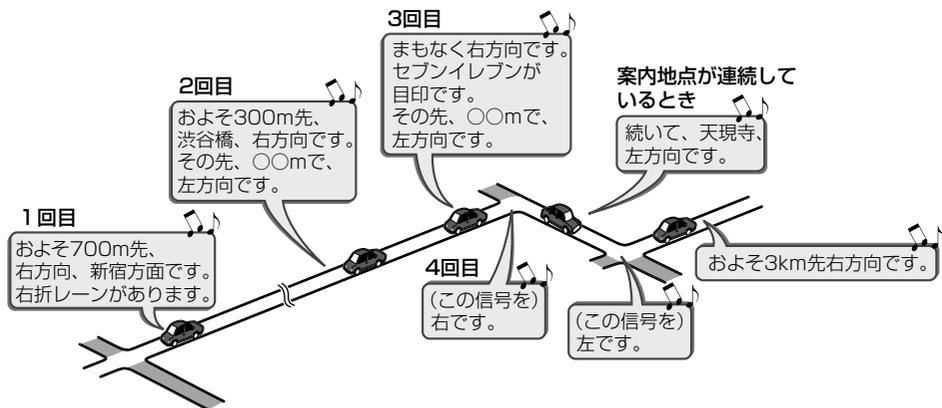
車の速度に合わせ、交差点の手前で最大4回、音声案内が流れます。また、そのタイミングに合わせて交差点案内が表示されます。

◆メモ

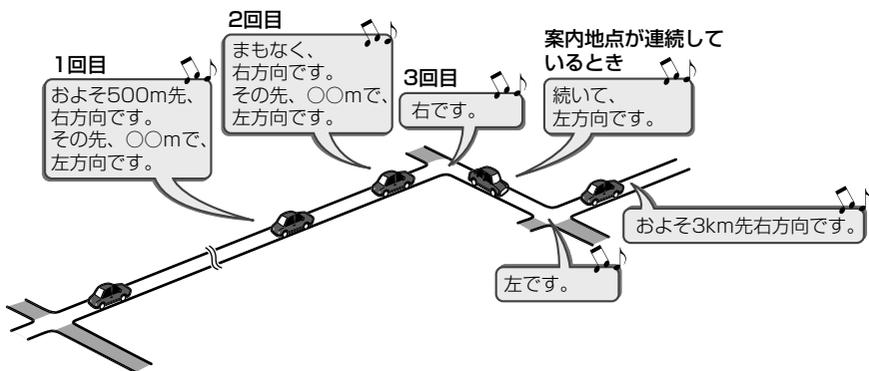
• シンプルガイド時は、案内地点の交差点名や目印になる施設名は案内されません。→P66の「一般道シンプルガイドを設定する」

通常時

ルート



シンプルガイド時



■有料道の案内画面の見かた

ルート上の有料道分岐の手前約2 kmに近づくと、ルートの進行方向の方面名称を表示します。また都市高速・都市間高速では分岐の手前約1 kmに近づくと、イラストが表示されます。さらに、出口の料金所で料金とこれから進む方向が案内されます。

出口施設

出口の情報(料金や距離、予想到着(通過)時刻)を表示することができます。

案内中のルート

有料道は、明るい青色で表示されます。



渋滞マーク

自車位置に最も近い混雑状況(渋滞または混雑)が表示されます。

規制マーク

自車位置に最も近い規制情報が表示されます。

◆メモ

- 料金表示は、車両設定により中型車、普通車、軽自動車に切り換えができます。→P104の「**その他車両情報を設定する**」
- 料金案内内では、有料道に入る前にルートを設定した入口から出口までの料金が案内されます。有料道に入ってからルートを設定した場合は、料金案内が実際と異なったり、料金が案内されないことがあります。

サイレントガイドについて

サイレントガイドとは、ルート案内中の音声案内と地図上の案内表示を最小限にして、目的地までのルート案内を行う機能です。



サイレントガイドを使うには、ルート探索前に設定を行う必要があります。→P66の「**オートサイレントガイドを設定する**」

◆メモ

- サイレントガイドで誘導中は、画面下部にが表示されます。
- 情報ウィンドウにエコ関連情報を表示している場合でも、サイレントガイドで案内中は、現在地情報が表示されます。
- サイレントガイドの地図画面は、2D(ノーマルビュー)と3D(スカイビュー)で選ぶことができます。

- サイレントガイド中でも別ルートへの案内(ルートアドバイザー)やオートリルート、駐車場マップやビーコン割り込み情報(別売のETC2.0ユニット接続時)の表示は行われず。

ルート案内中の機能について

■ルートから外れたときに自動的にルートを再探索する

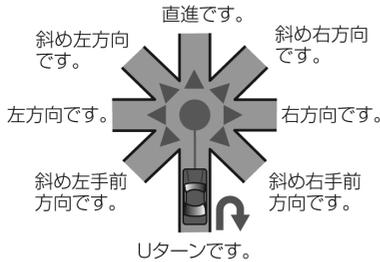
案内中のルートから外れた場合、自動的にルートを再探索します(オートリルート)。

◆メモ

- ドライバーが意図的にルートを外れたのか、道を間違えたのかを内部で判断し、全ルート再探索または復帰ルート再探索を行います(インテリジェントリルート)。
- オートリルートが動くと、探索されたルートはオートリルート履歴に保存され(最大300件)、ルートアドバイザーで使用されます。300件を超えた場合は、使用されていない履歴から順番に消去されます。
- ルート上に通行止めが発生した場合は、「ルート上に通行止めが発生したため、新ルートで案内します」と音声案内と画面表示され、新ルートのみ案内となります。**確認**にタッチしてください。

■進行方向の案内

ルート走行中は、運転の状況や車の速度に応じて、きめ細かく音声案内が行われます。進行方向(8方向)は、以下のように案内されます。



種類	案内例
側道案内	およそ〇〇m先、側道を左方向です。
レーン案内	およそ〇〇m先、右方向です。右折レーンがあります。
料金案内	料金は、〇〇円です。
方面案内	およそ〇〇m先、左方向、練馬方面です。
有料道入口・出口案内	およそ〇〇m先、左方向、入口です。
有料道料金所案内	およそ〇〇km先、料金所です。
ランドマーク音声案内	まもなく左方向です。〇〇が目印です。
スマートIC案内	その先、スマートICです。実際の案内標識に従ってお進みください。
信号機ジャスト案内	この信号を左です。

☞メモ

- 右方向や左方向などの案内だけではうまく案内できない地点においては、走行すべきレーンなども案内します。
- 誘導される右左折の方向は、実際の道路の形状とは合わない場合があります。
- 本機のETC情報案内機能を利用するには、本機に別売のETC2.0ユニット「ND-ETCS2」またはETCユニット「ND-ETC9」を接続する必要があります。

■都市高速道路の入口に近づくと

ルート上の都市高速道路入口の手前約300 mに近づくと、イラストが表示されます。



■有料道の分岐に近づくと

ルート上の有料道分岐の手前約2 kmに近づくと、ルートの進行方向の方面名称を表示します。



また、都市高速・都市間高速では分岐の手前約1 kmに近づくと、イラストが表示されます。場所により、実際の分岐地点に設置されている方面看板をイメージしたリアルなイラストが表示される場合があります。



☞メモ

- 地点によりイラストデータが収録されていない場合は、表示されません。
- 分岐方面看板は、サイドマップ(右画面)に表示されます。

■ETCレーン案内表示について

ETCレーンがある本線上の料金所、または出口料金所に近づくと、ETCレーン案内が表示されます。



☞メモ

- ETCレーン案内表示は、実際の看板と異なる場合があります。
- 別売のETC2.0ユニットやETCユニットを接続している場合は、料金表示などを行うことができます。→P150の「ETCユニット」
- ETCレーン案内表示は、ETCユニットが接続されていなくても表示されます。
- 地点によりイラストデータが収録されていない場合は、表示されません。

ETCレーン案内表示を設定する

有料道走行時にETCレーン案内を表示するかを設定します。工場出荷時は「ON」です。

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**機能設定にタッチする
- 2 ETCレーン案内表示にタッチする



- 3 ONまたはOFFにタッチする



ON	有料道の料金所付近でETCレーン案内が表示されます。
OFF	ETCレーン案内は表示されません。

有料道の出口や料金所を通過すると

ルート上の有料道路の出口や料金所を通過後に分岐情報がある場合は、進行方向を示すイラストが表示されます。

メモ

- 地点によりイラストデータが収録されていない場合は、表示されません。

ルート案内の中止

案内中のルートが不要になったときは、ルートを消去してルート案内を中止できます。

ルートを消去して案内を中止させる

- 1 セントラルメニューを表示し、**ルート**にタッチする



- 2 **消去**にタッチする



案内中のルートが消去されます。

メモ

- ルート編集メニューまたはルート情報メニューからも操作できます。
- 消去されたルートは復活できません。

ルート探索条件の設定

本機のルート探索の条件を設定できます。

ルート探索の基準を設定する

ルート探索の基準をあらかじめ設定できます。工場出荷時は「推奨」です。

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**機能設定にタッチする

2 ルート探索基準にタッチする



3 設定したい項目にタッチする



ルート

推奨	信号機の数が少なく、右左折の量も適度な通りやすいルートが探索されます。
エコ優先	推定燃料費が少なくなるようなルートが探索されます。
幹線優先	幹線道路を優先してルートが探索されます。

メモ

- 幹線優先時の高速道路の使用は、「有料道路使用条件」の設定が「標準」の場合に行われます。
- エコ優先は、燃費・車両情報設定の各情報から、推定消費燃料を考慮してルート探索します。車両情報が登録されていない場合は、標準的な車両を想定して算出されます。→P101の「燃費・車両設定」

有料道の考慮方法を設定する

ルート探索時に、有料道の利用基準をあらかじめ設定できます。
工場出荷時は「標準」です。

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**→**機能設定**にタッチする
- 2 **有料道路使用条件**にタッチする



3 設定したい項目にタッチする



標準	有料道が標準的な基準でルート探索されます。
回避	有料道を回避したルートが探索されます。

メモ

- 有料道路使用条件を「回避」に設定しても、有料道を利用する探索結果を表示する場合があります。

フェリー航路の考慮方法を設定する

ルート探索時に、フェリー航路の利用基準をあらかじめ設定できます。
工場出荷時は「標準」です。

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**→**機能設定**にタッチする
- 2 **フェリー航路使用条件**にタッチする



3 設定したい項目にタッチする



標準	フェリー航路を標準的な基準で使うルートが探索されます。
優先	フェリー航路を優先的に使うルートが探索されます。
回避	フェリー航路を回避したルートが探索されます。

学習したルートの考慮方法を設定する

本機は自動的に、よく使う道を、過去に通った曜日別（平日、土日祝日の別）に記憶します。この学習したルートを考慮してルート探索するかを設定できます。工場出荷時は「ON」です。

メモ

- 学習した道が必ず使われるとは限りません。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする

2 学習ルート探索にタッチする



3 ONまたはOFFにタッチする



ON	学習したルートを考慮します。
OFF	学習したルートを考慮しません。

渋滞の考慮方法を設定する

渋滞情報が取得できているときは、その情報を考慮してルート探索ができます。工場出荷時は「渋滞情報・天気考慮渋滞予測」です。

メモ

- FM多重放送の渋滞情報のみ取得しているときは、規制情報のみが考慮されます。
- 実際の渋滞を避けるルートになるとは限りません。
- 本機能を「考慮しない」に設定しても、交通規制情報は考慮されます。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする

2 渋滞考慮ルート探索にタッチする



3 設定したい項目にタッチする



渋滞情報・天気考慮渋滞予測	渋滞情報とウェザーライブで取得した天気予報に応じた渋滞予測データを考慮してルートが探索されます。
渋滞情報・渋滞予測	渋滞情報と渋滞予測データを考慮してルートが探索されます。
渋滞情報のみ	渋滞情報のみを考慮してルートが探索されます。
考慮しない	規制情報のみを考慮してルートが探索されます。

時間規制の考慮方法を設定する

日付や時刻による通行規制を考慮してルート探索するかを設定できます。工場出荷時は「ON」です。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする

2 時間規制考慮ルート探索にタッチする



3 ONまたはOFFにタッチする



ON	時間規制の情報を考慮してルートが探索されます。
OFF	時間規制の情報を考慮しません。

メモ

- 時間規制は出発時刻を元に考慮します。

スマートICの考慮方法を設定する

スマートICとは、ETC専用の簡易インターチェンジのことです。スマートIC考慮ルート探索を「ON」に設定している場合は、スマートICを乗降ICの対象としてルート探索します。工場出荷時は「OFF」です。

メモ

- スマートIC考慮ルート探索では、ルート探索を行った時点での時刻を基準にしているため、実際にスマートICを通過するときには営業時間外であったり、通過時には営業していてもルート探索時には対象外となる場合があります。その場合は実際のスマートICの状況に従ってください。
- すでに案内中のルートがある場合は、設定変更できません。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする
- 2 スマートIC考慮ルート探索にタッチする



3 ONまたはOFFにタッチする



ON	スマートICを考慮してルートが探索されます。
OFF	スマートICを考慮しません。

ルート案内時の設定

ルート案内中の画面や音声の設定、操作ができます。

到着予想時刻表示を設定する

ルート案内時の到着予想時刻表示を、目的地（立寄地）までの距離・予想到着時刻にするか、出発時刻・経過時間にするかを設定します。工場出荷時は「目的地（到着時刻・残距離）」です。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする
- 2 到着予想時刻表示にタッチする



3 設定したい項目にタッチする



目的地(到着時刻・残距離)	目的地までの距離と到着予想時刻が表示されます。
立寄地(到着時刻・残距離)	次の立寄地までの距離と到着予想時刻が表示されます。
出発時刻・経過時間	出発時刻および現在までの経過時間が表示されます。

地図画面に表示されている[到着予想時刻表示]にタッチすると、表示を「目的地(到着時刻・残距離)」→「立寄地(到着時刻・残距離)」→「出発時刻・経過時間」の順に一時的に切り換えることもできます。

メモ

- 目的地に到着すると、到着予想時刻は出発時刻と到着までの経過時間を表示します。

到着予想時刻の算出車速(一般道)を設定する

渋滞考慮ルート探索の設定を「渋滞情報のみ」または「考慮しない」にした際、一般道走行時の到着予想時刻を計算する基準速度を設定します。工場出荷時は「30 km/h」です。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集一機能設定にタッチする
- 2 到着予想時刻速度(一般道)にタッチする



- 3 設定したい項目にタッチする



20 km/h	平均速度 20 km/hとして到着予想時刻が計算されます。
30 km/h	平均速度 30 km/hとして到着予想時刻が計算されます。
40 km/h	平均速度 40 km/hとして到着予想時刻が計算されます。
50 km/h	平均速度 50 km/hとして到着予想時刻が計算されます。
60 km/h	平均速度 60 km/hとして到着予想時刻が計算されます。

到着予想時刻の算出車速(有料道)を設定する

渋滞考慮ルート探索の設定を「渋滞情報のみ」または「考慮しない」にした際、有料道走行時の到着予想時刻を計算する基準速度を設定します。工場出荷時は「80 km/h」です。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集一機能設定にタッチする
- 2 到着予想時刻速度(有料道)にタッチする



- 3 設定したい項目にタッチする



60 km/h	平均速度 60 km/hとして到着予想時刻が計算されます。
80 km/h	平均速度 80 km/hとして到着予想時刻が計算されます。
100 km/h	平均速度 100 km/hとして到着予想時刻が計算されます。

案内地に近づく

案内地の手前約 300 m (シンプルガイド時は約 500 m) に近づく、交差点案内表示の画面に切り換わり、曲がる方向や目印となる施設が表示されます。

ドライバズビュー



拡大図



アローガイド



ルート

メモ

- 「拡大図」に設定している場合、目印になる施設がある場合は、ランドマークが強調表示されます。「アローガイド」の場合は、強調表示されませんが、目印であることを知らせる表示が出ます。
- 進行方向に立体交差になる側道がある場合、交差点拡大図の代わりに立体的に描画されたイラストが表示される場合があります。
- 「アローガイド」では、案内対象の交差点に情報がある場合、信号機マークやランドマークが表示されます。
- サイレントガイドで案内中は、交差点案内表示は表示されません。→P66の「オートサイレントガイドを設定する」
- 都市高速道路の入口手前約300 mに近づくと、イラストが表示されます。

交差点案内時の表示ビューを設定する

一般道のルート案内時に表示される交差点案内の種類を設定します。
工場出荷時は「ドライバーズビュー」です。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする
- 2 交差点案内表示にタッチする



3 設定したい項目にタッチする



ドライバーズビュー	交差点付近をドライバーズビューで表示します。
拡大図	平面的な交差点拡大図で表示します。
アローガイド	進行方向を見やすい矢印で表示します。

オートフリーズームを設定する

オートフリーズームとは、ルート案内中に次の案内地点が地図に表示されるよう、現在地と次の案内地の距離を考慮して地図スケールを自動的に変化させる機能です。
工場出荷時は「OFF」です。

メモ

- 次の案内地点が遠い場合は、スケールが変更されないことがあります。案内地点に近づくと、適切なスケールに変更されます。
- オートフリーズーム中にスケール変更の操作をすると、オートフリーズームは一時停止します。案内地点を通過後に、オートフリーズームが再開します。
- 目的地付近で本機の電源を入れ直す（エンジンをかけ直す）と、地図は登録されたスケールで表示されます。
- ドライバーズビュー、サイレントガイドのときは動作しません。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする
- 2 オートフリーズームにタッチする



3 設定したい項目にタッチする



100 mスケール	自動的に 100 mスケールまで地図スケールを切り換えます。
50 mスケール	自動的に 50 mスケールまで地図スケールを切り換えます。
OFF	オートフリーズームを行いません。

エコ運転評価案内を設定する

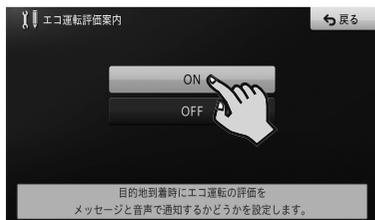
エコ運転評価案内とは、目的地に到着して案内が終了すると、ルート案内中の運転操作から前回と今回のeスタート率、一定速度率、アイドリング率を比較したエコ運転評価の結果を表示させる機能です。

工場出荷時は「ON」です。

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**機能設定にタッチする
- 2 **エコ運転評価案内**にタッチする



3 ONまたはOFFにタッチする



ON	案内されます。
OFF	案内されません。

結果は以下のように表示されます。



詳細	エコステータス詳細画面を表示します。
終了	エコ運転評価案内を終了します。

料金案内を設定する

ルート案内時に、音声を使った料金に関する案内を設定します。

工場出荷時は「ON」です。

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**機能設定にタッチする
- 2 **料金案内**にタッチする



3 ONまたはOFFにタッチする



ON	通行にかかった、またはかかる有料道路の料金を案内します。
OFF	料金を案内しません。

信号機ジャスト案内を設定する

信号機ジャスト案内とは、ルート案内中、信号機にさしかかる直前に音声を使って案内を行う機能です。→P58の「進行方向の案内」
工場出荷時は「ON」です。

メモ

- 一般道シンプルガイドの設定が「OFF」のときに操作できます。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする

2 信号機ジャスト案内にタッチする



3 ONまたはOFFにタッチする



ON	音声案内します。
OFF	音声案内を行いません。

一般道シンプルガイドを設定する

一般道シンプルガイドとは、通常の音声案内よりも回数と内容を少なくして、一般道のルート案内を行う機能です。
工場出荷時は「OFF」です。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする

2 一般道シンプルガイドにタッチする



3 ONまたはOFFにタッチする



ON	ルート誘導時の音声案内をシンプルにします。
OFF	シンプルガイドを行いません。

メモ

- シンプルガイド時は、案内地点の交差点名や目印になる施設名は案内されません。

オートサイレントガイドを設定する

ルート案内を開始した時点で、自動的にサイレントガイド(→P57)で案内を行うかを設定します。
工場出荷時は「OFF」です。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする

2 オートサイレントガイドにタッチする



3 ONまたはOFFにタッチする



ON	次回新規ルート探索もしくは再探索時に、自動的にサイレントガイドを開始します。
OFF	次回新規ルート探索もしくは再探索時に、サイレントガイドを開始しません。

メモ

- サイレントガイド中は、ハイウェイモード、ETCレーン案内、交差点案内などの各表示は行われません。またオートフリーズームや地図の設定も行えません。
- サイレントガイド中に次の案内地点を確認したい場合は、ルートインフォメーションの矢印にタッチすると、音声や画面表示で案内されます。
→P55の「ルート案内中の現在地図面」
- カスタムに「サイレントガイドをON/OFFする」機能を割り当てておくことで、ルート案内中にサイレントガイドをON/OFFできます。
- オートサイレントガイドがOFFの状態でもルート探索(オートリルートを除く)を行うと、サイレントガイドはOFFになります。

サイレントガイドアングルを設定する

サイレントガイドのアングルを設定します。
工場出荷時は「2D」です。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする
- 2 サイレントガイドアングルにタッチする



- 3 2Dまたは3Dにタッチする



2D	サイレントガイドの地図画面がノーマルビューで表示されます。
3D	サイレントガイドの地図画面がスカイビューで表示されます。

ルートアドバイザーを設定する

ルートアドバイザーとは、ルート案内中に渋滞(交通)情報やリルート履歴を考慮して、新しい候補ルートを提供する機能です。新しいルートが見つかった、「新しい候補ルートが見つかりました」または「渋滞考慮オートリルートを行いました」と音声案内が流れ、**新ルート**と**元ルート**にタッチして選択できるようになります。新しい

候補ルートを提供する際に、どんな情報を考慮するかを設定します。
工場出荷時は「すべて考慮」です。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする
- 2 ルートアドバイザーにタッチする



- 3 設定したい項目にタッチする



すべて考慮	渋滞情報と過去のリルート履歴を考慮してオートリルートを行います。
渋滞考慮のみ	渋滞情報のみを考慮してオートリルートを行います。
OFF	ルートアドバイザーは動きません。

メモ

- 料金の差は、新ルートまたは元ルートのいずれかが有料道路を使用しているときに表示されます。どちらか一方の料金が不明な場合は表示されません。
- 別の候補ルートがない場合は、**新ルート**と**元ルート**の選択画面は表示されません。
- 渋滞情報が取得できているときは、取得した渋滞情報を考慮します(渋滞考慮)。FM多重放送の渋滞情報のみ取得しているときは、規制情報のみが考慮されます。
- 新ルート**と**元ルート**の選択画面で、どちらもタッチしなかった場合は、設定した項目を自動的に選択します。→P68の「ルートアドバイザー自動決定ルートを設定する」
- ルートアドバイザーは、ルート上に次のような情報があった場合に提案されます。
 - オートリルート履歴が見つかった場合
 - VICS情報やスマートループ渋滞情報により、渋滞情報や規制情報が見つかった場合(渋滞考慮)
- 案内地付近や案内地が連続している場合は、働かないことがあります。
- 新しい候補ルートは、元のルートより所要時間、または距離が増加するルートが提示されることがあります。

・渋滞情報や規制情報の更新によるルートアドバイザーは、「渋滞考慮オートリルートを行いました」と音声案内が流れますが、提案されたルートが実際の渋滞を避けるルートになるとは限りません。

ルートアドバイザー自動決定ルートを設定する

ルートアドバイザーが機能して新ルートと元ルートの選択画面になった際、どちらも選ばなかった場合に自動的に決定するルートを設定します。工場出荷時は「元ルート」です。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする
- 2 ルートアドバイザー自動決定ルートにタッチする



- 3 元ルートまたは新ルートにタッチする



元ルート	元ルートを選択します。
新ルート	新ルートを選択します。

リクエスト案内を設定する

リクエスト案内とは、ルート案内中にルートインフォメーションの矢印にタッチすると、次の案内地（最大5地点まで）の音声案内と地図表示を行う機能です。リクエスト案内時の案内方法は、音声のみ、または音声と地図表示のどちらかを選択できます。

工場出荷時は「音声案内・地図表示」です。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする

- 2 リクエスト案内にタッチする



- 3 音声案内・地図表示または音声案内にタッチする



音声案内・地図表示	音声と地図を使い次の地点を案内します。
音声案内	音声のみで次の地点を案内します。

オートパーキングメモリー（駐車場履歴）について

オートパーキングメモリーは、目的地や立寄地の付近でエンジンを停止したときに、その地点をその施設の駐車場として認識し、自動的に記録する機能です。次回、同じ場所にルートを探索した場合、その地点までルート探索します。またスマートループを利用すると、多くのスマートループ参加ユーザーからのプローブ駐車場ポイントデータもルート探索に活用できます。

メモ

- ・目的地や立寄地付近でエンジンを停止させなかった場合や、エンジンを停止する前にルートを消去した場合は保存されません。
- ・駐車場履歴は、999件まで保存され、1つの施設につき最大8力所の入口情報が登録されます。新しい履歴が発生した場合は一番古い物から順に置き換えられます。
- ・すでに8力所が登録されていて、そのすべてを不使用に指定した場合、新しい履歴を登録することはできません。
- ・条件により、交差点近くの駐車場の場合や、駐車場内で35 km/h以上の速度で走行した場合などは、履歴として保存されない場合があります。
- ・目的地や立寄地付近にある別の施設でエンジンを停止させると意図しない場所が駐車場として記録される場合があります。

- プローブ駐車ポイントについては、お客様からアップロードされた情報をもとに反映した情報です。弊社におきましても駐車ポイントの調査を行っておりますが、正確性を保証するものではありません。
- 駐車場マップが登録されている駐車場でルート探索を行うと、駐車場の出口を起点としたルートが探索されます。駐車場マップが登録されていない駐車場の場合は、駐車場出口位置が、あらかじめ整備されている施設を目的地としてルート案内を行い、目的地到着後にルート探索を行うと、出口からのルートが探索されます。ただし、状況によっては出口からのルート探索が行われない場合もあります。
- 駐車場履歴は、複数の入口からルート探索に使用する入口を指定したり、使わない入口のデータを使用できません。→P95の「オートパーキングメモリー（駐車場履歴）の編集」

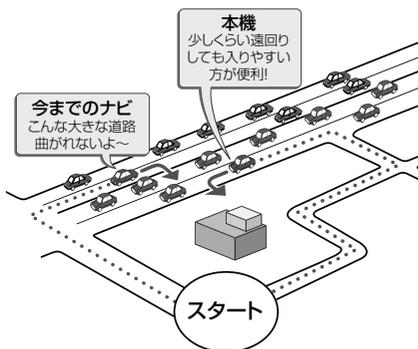
右左折考慮オートパーキングメモリーについて

オートパーキングメモリーに記憶される情報は、以下の3種類があります。

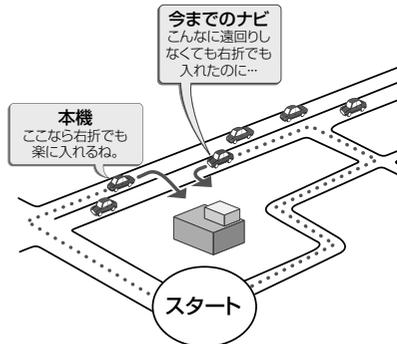
- 左折のみ進入した施設
- 右折のみ進入した施設
- 右折、左折の両方で進入した施設

本機は、これらの情報をもとに施設へ最も簡単に進入できるルートを探します。そのため、出発地から目的の施設までの道路条件や位置関係により遠回りのルートになる場合があります。

左折のみで進入したことがある施設を目的地にした場合



右折のみまたは右左折の両方で進入したことがある施設の場合



ルート

メモ

- 1つの施設に登録された最大8カ所の入口情報すべてに対して、右折のみ、左折のみまたは右左折両方で進入したかを記憶します。
- スマートループによる右左折の情報が収録されている場合は、その情報も考慮してルート案内します。

オートパーキングメモリーを設定する

自動的に認識した駐車場入口データを保存し、次回同じ場所にルート探索を行った場合、その保存データを利用して、ルート探索を行うかの設定をします。

工場出荷時は「ON」です。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする
- 2 オートパーキングメモリーにタッチする



- 3 ONまたはOFFにタッチする



ON	オートパーキングメモリーを使用します。
OFF	オートパーキングメモリーを使用しません。

ルート情報

案内中のルートは、いろいろな方法で確認できます。確認内容により、セントラルメニューの「ルート」やルート編集メニューからも操作できるものがあります。また、ルート案内開始画面から、あらかじめ確認することもできます。

ルートスクロールを使う

出発地から行き先までのルートをなぞるように地図を動かして、ルートを確認できます。

- 1 セントラルメニューを表示し、「情報」-「ルート情報」にタッチする
- 2 ルート確認-「ルートスクロール」にタッチする



- 3 ルートをスクロールさせて確認する



◀◀	1つ前の立寄地（出発地）や乗降ICを表示します。
◀	後方へ自動スクロールします。
■	自動スクロールを停止します。
▶	前方へ自動スクロールします。
▶▶	1つ先の立寄地（目的地）や乗降ICを表示します。

自動スクロール中に走行を開始すると、一定区間自動スクロールを行ったあと自動スクロールを停止します。

メモ

- 案内開始画面からルートスクロールで確認した場合は、案内開始が表示され、タッチするとルート案内を開始できます。また、ルート探索した時点より30分以上後の出発時刻指定（または日時指定）を行ったルートを確認した場合は、プラン登録が表示され、タッチするとドライブプランとしてプランリストに登録されます。→P79の「ドライブプラン」

ルートプロフィールを使う

出発地から行き先までの間に通る道路名や区間距離、有料道を使用する場合の料金などを確認できます。

- 1 セントラルメニューを表示し、「情報」-「ルート情報」にタッチする
- 2 ルート確認-「ルートプロフィール」にタッチする



- 3 ルートプロフィールを確認する



メモ

- 案内開始画面からルートプロフィールを確認した場合は、案内開始が表示され、タッチするとルート案内を開始できます。また、ルート探索した時点より30分以上後の出発時刻指定（または日時指定）を行ったルートを確認した場合は、プラン登録が表示され、タッチするとドライブプランとしてプランリストに登録されます。→P79の「ドライブプラン」

デモ走行を使う

設定したルートをナビ画面上で擬似走行させて、ルートを確認できます。

メモ

- デモ走行は終了操作を行うまで繰り返し走行します。ただし、実際の走行を開始した場合は、デモ走行を終了します。

- 1 セントラルメニューを表示し、**情報**—**ルート情報**にタッチする
- 2 **ルート確認**—**デモ走行**にタッチする



地図画面に戻り、デモ走行が開始されます。



■デモ走行を終了する

- 1 デモ走行時に、**デモ中**にタッチする



- 2 **はい**にタッチする



デモ走行を終了します。

ルート地図を使う

立寄地を指定した場合など、探索されたルートが1本の場合、ルート全体が1画面におさまるように表示されます。ルート地図画面では、地図をスクロールしたり、スケールを変更しながらルートを確認したりできます。

- 1 場所を探して**ここへ行く**—**立寄地**にタッチする
- 2 **ルート地図**にタッチする



ルート地図画面が表示されます。



メモ

- **道塗り切換**にタッチすると、平均速度目安の道塗りを表示/非表示にできます。
- **戻る**にタッチすると、案内開始画面に戻ります。

6 ルート地図を使う

現在のルートとは異なる探索条件のルートを6ルート地図から選ぶことができます。

メモ

- 立寄地や乗降ICが指定されていた場合、探索されるルートは1本のみとなり、6ルート地図での確認はできません。また、ルート再探索で時間・エゴいすれかのブースト探索を行った場合も、6ルート地図での確認はできません。これらの場合は、ルート地図での確認になります。→P71の「ルート地図を使う」
- 推奨ルートは最短時間になるルートとは限りません。
- 最大6本の候補ルート中から選ぶことができます（候補ルートが同じになる場合もあります）。

- 探索されたルートにより、それぞれ以下のマークが表示される場合があります。
 - **短**: 最も距離が短いルート
 - **早**: 最も所要時間の短いルート
 - **¥安**: 最も料金の安いルート
 - **eco**: 最もecoなルート
 - **¥0**: 料金がつかからないルート
- ecoルートについては、車両情報や燃料単価の情報が登録されているなどの表示条件が整った場合に表示されます。

- 1 場所を探して**ここへ行く**にタッチする
- 2 **6ルート地図**にタッチする



- 3 **1～6**の番号にタッチする



地図上でルートが切り換わり、それぞれの距離や料金などの情報も表示されます。
地図操作にタッチすると、スケール変更やスクロールをしてルートを確認できます。



また、**候補切換**にタッチするごとにルートが切り換わり、**戻る**にタッチすると選んだルートに設定します。



メモ

- **案内開始**にタッチすると、選んだルートで案内を開始します。
- 現在選ばれているルートの探索条件は画面に表示されます。
- **道塗り切換**にタッチすると、平均速度目安の道塗りを表示/非表示にできます。

6 ルートリストを使う

現在のルートとは異なる探索条件のルートを6ルートリストから選ぶことができます。

メモ

- 推奨ルートは最短時間になるルートとは限りません。
- 最大6本の候補ルートの中から選ぶことができます（候補ルートが同じになる場合もあります）。
- 探索されたルートにより、それぞれ以下のマークが表示される場合があります。
 - **短**: 最も距離が短いルート
 - **早**: 最も所要時間の短いルート
 - **¥安**: 最も料金の安いルート
 - **eco**: 最もecoなルート
 - **¥0**: 料金がつかからないルート
- ecoルートについては、車両情報や燃料単価の情報が登録されているなどの表示条件が整った場合に表示されます。

- 1 場所を探して**ここへ行く**にタッチする
- 2 **6ルートリスト**にタッチする



ルートごとに距離や時間、料金が表示され、ルートの内容を比較できます。

3 1～6の番号にタッチする



選んだルートに決定し、案内開始画面に戻ります。

メモ

- 距離、所要時間、料金、推定燃料費、推定CO2排出量がそれぞれ最小になるルートの項目が色分けされて強調表示されます。

ルート編集

確認内容により、セントラルメニューの「ルート」やルート情報メニューからでも操作できるものがあります。また、ルート案内開始画面から、あらかじめ編集できるものもあります。

案内中のルートに別の探索条件を設定する

案内中のルートに、一時的に別の探索条件を付加して再探索できます。

メモ

- すでに通過した立寄地は、ルートを再探索しても考慮されません。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集—ルート編集にタッチする

2 ルート再探索にタッチする



3 変更したい探索条件にタッチする



ルート探索基準 Standard	推奨、エコ優先、幹線優先から選択します。
ルート探索基準 Extra	タイムブースト、エコブーストから選択します。
有料道路使用条件	標準、回避から選択します。
フェリー航路 使用条件	標準、回避、優先から選択します。

4 探索開始にタッチする

ルートが再探索され、案内開始画面が表示されます。

メモ

- 「タイムブースト」にタッチすると、「推奨」よりもさらに時間を優先してルート探索します。
- 「エコブースト」にタッチすると、「エコ優先」よりもさらにエコの条件を優先してルート探索します。
- 「タイムブースト」または「エコブースト」によるルート探索の本数は、1本のみです。
- 探索条件に関しては、案内開始画面表示時の記載を参照してください。→P59の「ルート探索条件の設定」

案内中のルートとは別のルートを探索する

案内中のルート(元ルート)とは異なるルート(新ルート)を探索できます。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集—ルート編集にタッチする

2 別ルートにタッチする



3 新ルートまたは元ルートにタッチする



選んだルートで案内が開始されます。

メモ

- 料金の差は、新ルートまたは元ルートのいずれかが有料道路を使用しているときに表示されます。どちらか一方の料金が不明な場合は表示されません。
- 別の候補ルートがない場合は、ルートの探索はできません。
- 別ルートの探索後、何も操作しないでしばらく走行するか、何らかの操作で別な画面に切り換わった場合は、機能設定に従ったルートが選ばれます。→PG8の「ルートアドバイザー自動決定ルートを設定する」ただし、ルートから外れた場合は「元ルート」に戻ります。
- 自転車位置がルート上に無い場合、または目的地までの到着予想時刻を計算中の場合は、ルートの探索はできません。

ルートに立寄地を追加する

立寄地を追加して、その場所を経由するルートを探索できます。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集→ルート編集にタッチする

2 詳細設定にタッチする



3 立寄地指定→追加にタッチする



4 立寄地の場所を探して、決定にタッチする



5 探索開始にタッチする



指定した立寄地を経由するルートが1本だけ探索され、案内開始画面が表示されます。

メモ

- 立寄地は最大5カ所まで指定できます。
- 立寄地の追加を行うと、その時点で通過済みの立寄地は自動的に削除されます。
- 立寄地を追加するときは、手順3、手順4を繰り返します。
- この設定を行うと、乗降IC指定が解除されます。また、探索されるルートの本数は1本のみです。

立寄地の順番を並べ替える

経由する立寄地の順番を、条件を設定して並べ替えることができます。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集—ルート編集にタッチする
- 2 詳細設定にタッチする



- 3 立寄地指定—並べ替えにタッチする



- 4 並べ替える条件にタッチする



距離順 (立寄地のみ)	地点間ごとの直線距離を算出し、その合計が最小となる順番に並べ替えます。
距離順 (すべて)	目的地を含め、地点間ごとの直線距離を算出し、その合計が最小となる順番に並べ替えます。
マニュアル	経由する順番を指定して、並べ替えます。

メモ

- すでに通過済みの立寄地は並べ替えできません。
- この設定を行うと、乗降IC指定が解除されます。また、探索されるルートの本数は1本のみです。

立寄地を削除する

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集—ルート編集にタッチする
- 2 詳細設定にタッチする



- 3 立寄地指定—削除にタッチする



- 4 削除する立寄地にタッチする



選んだ立寄地にはチェックマークが付き、引き続き選ぶことができます。

- 5 消去—はいにタッチする

選んだ立寄地が消去されます。

メモ

- すでに通過済みの立寄地は削除できません。
- 目的地のみを消去したい場合は、立寄地の順番をマニュアルで入れ替えてから削除してください。
- この設定を行うと、乗降IC指定が解除されます。また、探索されるルートの本数は1本のみです。ただし、立寄地が1つもない場合は、ルートは6本になります。

目的地や立寄地、出発地の情報を確認する

目的地や立寄地、出発地に詳細情報がある場合は、選んだ地点の詳細情報を表示できます。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集—ルート編集にタッチする
- 2 詳細設定にタッチする



- 3 リスト項目(立寄地や目的地)にタッチし、滞在時間にタッチする



- 4 滞在時間を入力し、入力終了にタッチする



- 3 リスト項目(立寄地や目的地、出発地)にタッチし、情報にタッチする



選んだ地点の詳細情報が表示されます。

立寄地の滞在時間を設定する

目的地、立寄地の滞在時間を設定できます。

メモ

- 目的地、立寄地を編集すると、ドライブプランとしてプランリストに登録される場合があります。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集—ルート編集にタッチする
- 2 詳細設定にタッチする



出発地を指定する

自転車位置ではなく、指定した出発地からルートを探索できます。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集—ルート編集にタッチする
- 2 詳細設定にタッチする



選んだ目的地、立寄地に滞在時間が設定され、詳細設定画面に戻ります。

メモ

- リスト右側には、滞在時間が設定されたことを示すマークと滞在時間が表示されます。
- 滞在時間の設定を解除するには、滞在時間を「00時間00分」と入力します。
- 探索されるルートの本数は1本のみです。

3 出発地指定にタッチする



4 出発地の場所を探して、決定にタッチする



5 探索開始にタッチする



案内開始画面が表示されます。

メモ

- 出発地の指定を解除するには、詳細設定画面の**出発地指定解除**にタッチします。
- この設定を行うと、乗降IC指定が解除されます。また、立寄地を設定している場合、探索されるルートの本数は1本のみです（ドライブプランの条件となった場合も、探索されるルートの本数は1本のみです）。

日時を指定する

探索したルートで走行する日時を指定できます。日時を指定すると、ドライブプランとしてプランリストに登録されます。→P79の「ドライブプラン」

メモ

- 指定した出発時刻が現在の時刻から30分以内の場合、通常のルート探索と同様となり、すぐに案内が開始されます。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集—ルート編集にタッチする

2 詳細設定にタッチする



3 日時指定—編集にタッチする



4 日にちを選んでタッチする



◀◀前月 次月▶▶ カレンダーを月送りします。

📅 今月 カレンダーを今月にします。

📅 今日 作成日当日を指定します。

5 出発時刻または到着時刻にタッチする



6 時刻を入力し、**入力終了**にタッチする



3 乗降IC指定にタッチする



7 探索開始にタッチする



4 入口IC指定または出口IC指定にタッチする



5 指定するICにタッチし、**決定**にタッチする



ドライブプラン時刻候補選択画面が表示されます。プランを確認し、**決定**にタッチすると案内開始画面が表示されます。

メモ

- 日時の指定を解除するには、詳細設定画面の**日時指定一解除**（はい）にタッチします。
- 探索されるルートの本数は1本のみです。

乗降IC（インターチェンジ）を指定する

有料道を使うルートを設定した場合は、入口と出口のICを指定できます。

メモ

- 途中で乗り降りするICは指定できません。

1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**—**ルート編集**にタッチする

2 詳細設定にタッチする



指定したICを通るルートが探索されます。

メモ

- 案内開始画面やルート編集画面で、入口IC名または出口IC名にタッチしても、乗降ICを指定できません。→P54の「案内開始画面の見かた」
- ジャンクション(JCT)を選ぶと、分岐できる路線名称が表示されます。
- スマートIC考慮ルート探索の設定がOFFの場合、スマートICは表示されません。
- スマートICを乗降ICに指定したドライブプランを実行または編集しようとした場合、スマートIC考慮ルート探索の設定をOFFにしていると乗降IC指定が解除されます。→P79の「ドライブプラン」
- 探索されるルートの本数は1本のみです。

乗降IC指定を解除する

1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**—**ルート編集**にタッチする

2 詳細設定にタッチする



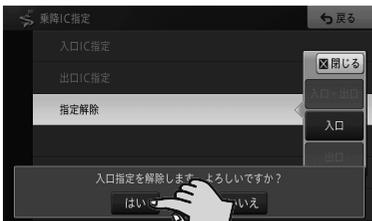
3 乗降IC指定にタッチする



4 指定解除にタッチする



5 入口・出口/入口/出口を選んでタッチし、はいにタッチする



選んだ乗降ICの指定が解除されます。

メモ

- 案内開始画面で、入口IC名または出口IC名にタッチしても、乗降ICを解除できます。→P54の「案内開始画面の見かた」

立寄地をキャンセルする

次に登録された立寄地に立ち寄る必要がなくなった場合など、立寄地を通過済みとしてルートを再探索できます。

1 センtralメニューを表示し、設定・編集-ルート編集にタッチする

2 立寄地送りにタッチする



次の立寄地を通過済みとして、ルートが再探索されます。

メモ

- この設定を行うと、乗降IC指定が解除されます。また、探索されるルートの本数は1本のみです。

ドライブプラン

ドライブの計画(出発日時、目的地、立寄地、滞在時間など)を、事前に作成しておくことができます。目的地に向かうための出発時刻の目安を知ることができます。

ドライブプランの作成について

ルート作成時、ドライブプランとしての条件を設定すると、探索したルートがドライブプランとして作成でき、プランリストに登録できます。

■ ドライブプランとして登録できる条件

以下のいずれかの条件に当てはまる場合、ドライブプランとなります。

- 出発時刻または到着時刻を設定している
- 立寄地または目的地の滞在時間を設定している

メモ

- 出発・到着時刻の設定や滞在時間の設定は、ルートを一括編集して行います。
→P77の「日時を指定する」
→P76の「立ち寄り地の滞在時間を設定する」
- 出発地から目的地までの全行程が24時間以上かかる場合は、ドライブプランとして登録できません。
- プランリストに登録されたドライブプランは、あとから編集できます。
- 設定した出発時刻が作成時点より30分以内の場合は、**プラン登録**ではなく**案内開始**となり、すぐに実行されます。

- 到着時刻の指定 (→P77の「日時を指定する」) を行っている場合は、指定した時刻に対して到着または滞在できない場合に、以下のマークが表示されます。
 - 指定時刻後到着見込み:
- 営業時間情報のある施設で、営業時間に対して早く到着する場合や到着または滞在できない場合に、それぞれ以下のマークが表示されます。
 - 営業時間前到着見込み:
 - 営業時間外到着見込み:
- ドライブプラン登録後に地図データの更新を行うと、ドライブプランの目的地や立寄地の画像情報が失われる場合があります。

SDカードからドライブプランを読み込む

MapFan Web for カロツツェリアで作成したプランをSDカード経由で本機に読み込ませると、ドライブプランとして本機に登録できます。

メモ

- MapFan Web for カロツツェリアは、ナビスタジオの「MapFan Web for カロツツェリア」から専用Webページにアクセスできます。MapFan Web for カロツツェリアのご利用には、スマートループの利用登録とMapFan会員IDの登録が必要です。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集→データ編集にタッチする

2 ドライブプランにタッチする



3 プラン読み込みにタッチする



SDカード内に保存されたプランが、本機に読み込まれます。

メモ

- 読み込み可能なデータがSDカードに保存されていない場合は、選択できません。
- 専用サーバーからでもプランを読み込むことができます。→P157の「お出かけフォルダ」
- 読み込み可能なドライブプランは、最大50件までです。

ドライブプランを実行する

出発時刻・到着時刻を指定して作成したドライブプランは、指定した出発時刻から30分以内であれば通常のルート探索と同様に実行されますが、指定した出発時刻から6時間以内の場合は、プランリストから実行できます。

メモ

- 指定した出発時刻から6時間経過後でも未実行のプランは、過去プランリストに保存されます。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集→データ編集にタッチする

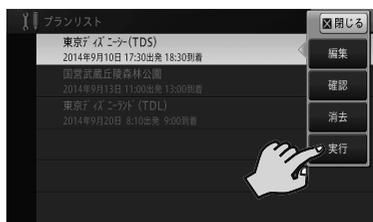
2 ドライブプランにタッチする



3 プランリストにタッチする



4 実行するプランにタッチし、実行にタッチする



5 はいにタッチする

ドライブプランが実行されます。

■ドライブプラン指定時刻になると

本機使用中に指定時刻になるか、指定時刻の前後3時間以内に本機を起動した場合、ドライブプラン実行確認のメッセージが表示されます。

1 はいにタッチする



ドライブプランが実行されます。

メモ

- ルートを設定している場合は、そのルートを消去してドライブプランが実行されます。
- **いいえ**にタッチしても、出発時刻の前後6時間以内であればプランリストから実行させることもできます。
- 表示している画面によっては、メッセージが表示されない場合があります。

ドライブプランを確認する

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集-データ編集にタッチする

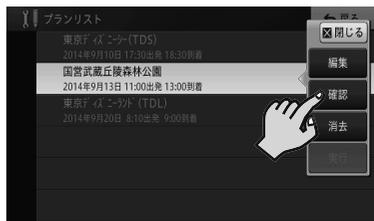
2 ドライブプランにタッチする



3 プランリストまたは過去プランリストにタッチする



4 確認するプランにタッチし、確認にタッチする



メモ

- リスト項目にタッチすると、タッチした地点の地図を表示できます。
- プランリストの場合、ここで表示されるルートは参考ルートです。プラン実行時に探索されるルートとは異なることがあります。

ドライブプランを編集する

未実行のプランは編集できます。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集→データ編集にタッチする

2 ドライブプランにタッチする

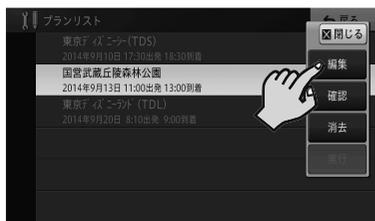


ルート

3 プランリストにタッチする



4 編集するプランにタッチし、編集にタッチする



5 編集したい項目にタッチして、それぞれを編集し、探索開始にタッチする



6 決定—プラン登録にタッチする



編集したプランが登録されます。

メモ

- リスト項目にタッチすると、タッチした地点の地図を表示できます。
- 編集したプランが、ドライブプランの条件ではなく、出発時刻が30分以内の場合は、**プラン登録**ではなく**案内開始**が表示されます。

ドライブプランを消去する

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集→データ編集にタッチする

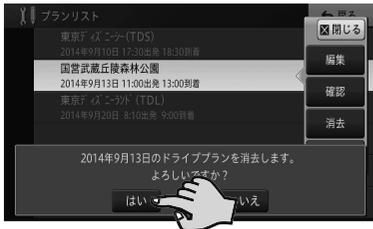
2 ドライブプランにタッチする



3 プランリストまたは過去プランリストにタッチする



4 消去するプランにタッチして、消去—はいにタッチする



選んだプランが消去されます。

ベースプランを利用する

MapFan Web for カロツツェリアで作成したプランをSDカード経由で本機に読み込ませると、ベースプランとして保存できます。保存したベースプランは、本機でドライブプランを作成する際のテンプレートとして利用できます。

メモ

- MapFan Web for カロツツェリアは、ナビスタジオの「MapFan Web for カロツツェリア」から専用Webページにアクセスできます。MapFan Web for カロツツェリアのご利用には、スマートループの利用登録とMapFan会員IDの登録が必要です。
- MapFan Web for カロツツェリアで出発時刻と到着時刻を指定しないでプランを作成することでベースプランを作成することができます。

SDカードからベースプランを読み込む

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集—データ編集にタッチする

2 ドライブプランにタッチする



3 プラン読み込み



SDカード内に保存されたプランが、本機に読み込まれます。

メモ

- 読み込み可能なデータがSDカードに保存されていない場合は、選択できません。
- 専用サーバーからでもプランを読み込むことができます。→P157の「お出かけフォルダ」
- 読み込み完了後は、SDカード内のプランデータは削除されます。
- 読み込み可能なベースプランは、最大50件までです。

ベースプランからドライブプランを作成する

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集—データ編集にタッチする

2 ドライブプランにタッチする



3 ベースプランリストにタッチする



4 利用したいベースプランにタッチする



5 編集したい項目にタッチして、それぞれを編集し、探索開始にタッチする



6 プラン登録にタッチする



ベースプランをもとに編集したプランが登録されます。

■読み込んだベースプランを消去する

メモ

- 読み込んだプランは、1件ずつ消去することはできません。すべてのベースプランが消去されます。

1 センtralメニューを表示し、設定・編集→データ編集にタッチする

2 ドライブプランにタッチする



3 ベースプランリストにタッチする



4 全消去→はいにタッチする



ベースプランが消去されます。

場所(地点)の登録

自宅や友人宅などによく行く場所や、旅先など景色がきれいで覚えておきたい場所を登録しておくことができます。登録した情報は、目的地を設定する際に利用できます。

メモ

- ナビスタジオを使うと、パソコン上で登録地点の編集・転送ができます。
- 自宅を含め1001地点まで登録できます。

自宅を登録する

自宅を登録しておく、住所などを指定して探すよりも少ない操作で自宅までのルートを探索できます。

- 1 自宅に車を停める
- 2 セントラルメニューを表示し、**自宅**にタッチする



- 3 **はい**にタッチする



自宅が登録されます。

メモ

- 自宅を登録すると、「自宅」という名前と自宅マーク(📍)、ヨミとして「ジタク」が自動的に登録されます。
- 自宅以外の場所で自宅を登録するときは、地図で自宅の場所を探して地点登録してください。→P46の「場所を探す」
- すでに自宅が登録してある場合は、登録済みの自宅データを削除してから操作してください。→P93の「登録した場所を個別に消去する」
- 自宅の位置は変更できます。→P85の「登録した場所の編集」

場所を登録する

登録した場所へは、近づくと自動的に音を鳴らしたり、画像や立体ランドマークを登録したりできます。

- 1 場所を探して**ここを登録する**にタッチする



- 2 **終了**にタッチする



場所が登録されます。
各項目を選ぶと、項目の内容を編集できます。→P85の「登録した場所の編集」
登録する場所の名称には、施設名や周辺の地域などの代表地名が自動的に入力されます。施設名や周辺の地域などの代表地名がない場合は、登録した日時が自動的に入力されます。

メモ

- ジャンルリスト検索で呼び出した施設などを登録する場合、その施設に電話番号のデータがあれば、自動的にその番号が登録されます。
- 探した施設にヨミが登録されている場合は、そのヨミが自動的に登録されます。
- 登録した地点に住所情報が登録されている場合は、その住所が自動的に登録されます。

登録した場所の編集

登録した場所に関する情報を編集したり、登録した場所を消去したりできます。

メモ

- 自宅として登録された登録地は、「ヨミ」、「グループ」は変更できません。また、他の登録地への変更もできません。
- 登録した場所に関する情報として、名称、ヨミ、電話番号、マーク、効果音、方向指定、グループ、位置が編集できます。

- 本機に保存した地点情報をSDカードに書き出し、ナビスタジオを使ってパソコンで編集できます。また、画像やコメントを付与することもできます。

登録した場所の名称を変更する

変更したい名称は20文字以内で入力してください。

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**→**データ編集**にタッチする
- 2 **登録地**にタッチする



- 3 **編集**にタッチする



- 4 名称を変更したい地点にタッチし、**決定**にタッチする



並べ替えにタッチすると、日時順、ヨミ順、近い順で並べ替えることができます。

- 5 **名称**にタッチする



- 6 名称を入力し、**入力終了**にタッチする



名称が変更されます。

登録した場所のヨミを編集する

並べ替えなどに使用する「ヨミ」を入力します。ヨミは全角20文字以内で入力してください。

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**→**データ編集**にタッチする
- 2 **登録地**にタッチする



- 3 **編集**にタッチする



- 4 ヨミを編集したい地点にタッチし、**決定**にタッチする



並べ替えにタッチすると、日時順、ヨミ順、近い順で並べ替えることができます。

5 ヨミにタッチする



6 ヨミを入力し、**入力終了**にタッチする



ヨミが編集されます。

登録した場所の電話番号を設定する

電話番号を設定しておく、その場所を電話番号検索で探せるようになります。

1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**→**データ編集**にタッチする

2 登録地にタッチする



3 編集にタッチする



4 電話番号を編集したい地点にタッチし、**決定**にタッチする



並べ替えにタッチすると、日時順、ヨミ順、近い順で並べ替えることができます。

5 電話番号にタッチする



6 電話番号を入力し、**入力終了**にタッチする



電話番号が設定されます。

登録した場所の2Dマークを設定する

お好みの2Dマークを設定しておく、地図上に表示できます。

1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**→**データ編集**にタッチする

2 登録地にタッチする



3 編集にタッチする



4 2Dマークを設定したい地点にタッチし、決定にタッチする



並べ替えにタッチすると、日時順、ヨミ順、近い順で並べ替えることができます。

5 2Dマークにタッチする



6 設定したい2Dマークにタッチする



2Dマークが設定されます。

■登録地マーク簡易表示を設定する

スケールによって、登録した2Dマークを地図上で簡易的な表示(■)にできます。

工場出荷時は「簡易表示しない」です。

1 センtralメニューを表示し、設定・編集—機能設定にタッチする

2 登録地マーク簡易表示にタッチする



3 設定したい項目にタッチする



500 m スケール以上 500 m以上のスケールで登録地マークが簡易表示されます。

1 km スケール以上 1 km以上のスケールで登録地マークが簡易表示されます。

2 km スケール以上 2 km以上のスケールで登録地マークが簡易表示されます。

簡易表示しない 登録地マークを簡易表示しません。

登録した場所の名称を地図上に表示させる

登録した場所の名称を地図上に表示できます(プライベートマッピング)。

1 センtralメニューを表示し、設定・編集—データ編集にタッチする

2 登録地にタッチする



3 編集にタッチする



4 プライベートマッピングを設定したい地点にタッチし、決定にタッチする



並べ替えにタッチすると、日時順、ヨミ順、近い順で並べ替えることができます。

5 2Dマークにタッチする



6 . にタッチする



プライベートマッピングが設定されます。

登録した場所の3Dマークを設定する

登録した場所の3Dマークを設定します。設定した3Dマークは、地図の表示方法をスカイビューなどの3D表示に設定し、地図スケールを200 m以下にしたときに表示できます。

1 センtralメニューを表示し、設定・編集-データ編集にタッチする

2 登録地にタッチする



3 編集にタッチする



4 3Dマークを設定したい地点にタッチし、決定にタッチする



並べ替えにタッチすると、日時順、ヨミ順、近い順で並べ替えることができます。

5 3Dマークにタッチする



6 設定したい3Dマークにタッチし、**決定**にタッチする



7 拡大、縮小、左回転、右回転にタッチして3Dマークの大きさと向きを設定し、**決定**にタッチする



3Dマークが設定されます。

登録した場所の効果音を設定する

登録した場所に近づいたときに、設定した効果音を鳴らすことができます。

1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**→**データ編集**にタッチする

2 登録地にタッチする



3 編集にタッチする



4 効果音を設定したい地点にタッチし、**決定**にタッチする



並べ替えにタッチすると、日時順、ヨミ順、近い順で並べ替えることができます。

5 効果音にタッチする



6 設定したい効果音にタッチする



7 設定にタッチする



確認にタッチすると、効果音を確認できます。

効果音が設定されます。

メモ

- 自車が登録した場所から約500 m以内に近づくとき効果音が鳴ります。
- 自車から約500 m以内に登録した場所が複数ある場合は、近いものから効果音が鳴ります。

- 登録した場所の効果音よりも、ETC、ルート、VICSの音声案内が優先されます。

登録した場所に方向指定を設定する

登録した場所に効果音を設定した場合、それらの動作タイミングを自車が近づく方向で指定できます。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集→データ編集にタッチする

2 登録地にタッチする



3 編集にタッチする



4 方向指定を設定したい地点にタッチし、決定にタッチする



並べ替えにタッチすると、日時順、ヨミ順、近い順で並べ替えることができます。

5 方向指定にタッチする



6 指定方向にタッチする



全方向にタッチすると、自車が登録した場所にとどの方向から近づいても設定した機能が動作します。

7 左右の回転矢印キーにタッチして方向を指定し、決定にタッチする



方向指定が設定されます。

メモ

- 登録した場所が有料道付近にあるときは、一般道か有料道であるかを確認する画面が表示されることがあります。

登録した場所のグループを編集する

登録した場所をグループ分けします。登録した場所が多いときの整理に便利です。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集→データ編集にタッチする

2 登録地にタッチする



3 編集にタッチする



4 グループ設定したい地点にタッチし、決定にタッチする



並べ替えにタッチすると、日時順、ヨミ順、近い順で並べ替えることができます。

5 グループにタッチする



6 所属するグループにタッチする



グループが設定されます。

登録した場所のグループ名を編集する

「友人宅」や「〇〇スポット」など、わかりやすいグループ名にしておくと、登録地を見つけやすくなります。

1 センtralメニューを表示し、設定・編集→データ編集にタッチする

2 登録地にタッチする



3 グループ名にタッチする



4 編集したいグループにタッチする



5 グループ名を入力し、入力終了にタッチする



グループ名が変更されます。

登録した場所の位置を修正する

登録した場所の位置をより正確に合わせたい場合などに行います。

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**→**データ編集**にタッチする
- 2 **登録地**にタッチする



- 3 **編集**にタッチする



- 4 位置を修正したい地点にタッチし、**決定**にタッチする



並べ替えにタッチすると、日時順、ヨミ順、近い順で並べ替えることができます。

- 5 **位置修正**にタッチする



- 6 8方向矢印キーにタッチして位置を修正し、**決定**にタッチする



位置が修正されます。

登録した場所を個別に消去する

閉店してしまった店舗など、登録した場所として不要になったデータを消去できます。

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**→**データ編集**にタッチする
- 2 **登録地**にタッチする



- 3 **消去**にタッチする



- 4 **グループ名**にタッチする

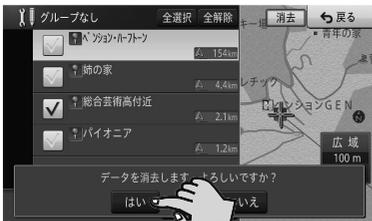


5 消去する地点にタッチする



チェックボックスにタッチするとチェックマークが付き、引き続き選ぶことができます。**並べ替え**にタッチすると、日時順、ヨミ順、近い順で並べ替えることができます。

6 消去—はい—toタッチする



選んだ場所が消去されます。登録地がグループ分けされていない場合は、グループ選択の画面は表示されません。**全選択**にタッチすると、すべて選択できます。**全解除**にタッチすると、すべての選択が解除されます。

メモ

- グループ分けされていない登録地を消去するときは、**グループなし**にタッチしてください。
- 自宅はグループなしに振り分けられています。

登録した場所をまとめて消去する

登録した場所の全データをまとめて消去できます。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集—データ編集—toタッチする

2 登録地にタッチする



3 全消去—はい—toタッチする



登録した場所がすべて消去されます。

地点情報をSDカードに書き出す

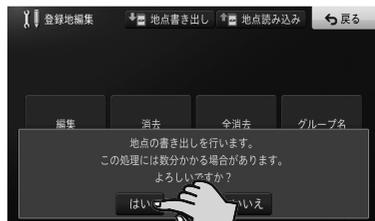
登録した場所の全データをまとめてSDカードに書き出すことができます。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集—データ編集—toタッチする

2 登録地にタッチする



3 地点書き出し—はい—toタッチする



登録した場所がすべてSDカードに書き出されます。

メモ

- **中止**にタッチすると書き出しを中止します。
- SDカード内に登録地データが存在する場合は、上書きを行うかどうかのメッセージが表示されます。

SDカードから地点情報を読み込む

「お出かけフォルダ連携」機能で作成した登録地データや、旧機種種の登録地点をwebの登録地点データ変換ツールで変換した登録地点はSDカード経由で本機に読み込ませると、登録地点として利用できます。

メモ

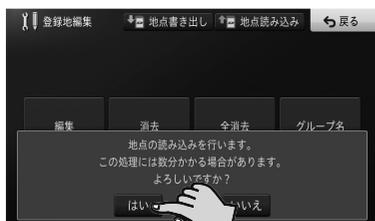
- 「お出かけフォルダ連携」機能は、ナビスタジオの「MapFan Web for カロッツェリア」から専用Webページにアクセスできます。「お出かけフォルダ連携」機能のご利用には、スマートループの利用登録とMapFan会員IDの登録が必要です。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集→データ編集にタッチする

2 登録地にタッチする



3 地点読み込み→はいにタッチする



SDカード内の登録地データが、本機に読み込まれます。

メモ

- 中止にタッチすると読み込みを中止します。
- 読み込み動作中に、登録した場所の保存件数が上限に達した場合は、それ以降の登録地データは読み込まれません。
- 専用サーバーからでも地点情報を読み込むことができます。→P157の「お出かけフォルダ」

オートパーキングメモリー（駐車場履歴）の編集

施設に関連のある複数の駐車場入口ポイントから、ルート探索に使用する入口ポイントを指定したり、不要になった施設関連の駐車場データを消去したりできます。

入口を指定する

入口を指定するには、使用する入口以外のデータをルート探索に使用しないように指定して行います。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集→データ編集にタッチする

2 オートパーキングメモリーにタッチする



3 編集にタッチする



4 編集したい駐車場の施設にタッチし、決定にタッチする



並べ替えにタッチすると、日時順もしくは近い順で並べ替えることができます。

5 使用しない入口にタッチする



タッチすると、×マークが表示され、ルート探索に使用されなくなります。
×マークは、再度タッチすると消えます。

駐車場データを消去する

施設を選んで、その施設の持つ駐車場ポイントのデータを一括で消去します。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集→データ編集にタッチする
- 2 オートパーキングメモリーにタッチする



- 3 消去にタッチする



- 4 消去する施設のチェックボックスにタッチする

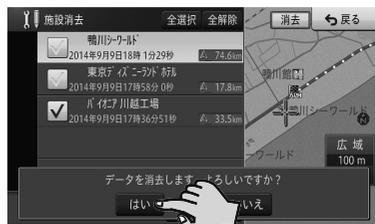


選んだ施設には✓チェックマークが付き、引き続き選ぶことができます。

全選択にタッチすると、すべて選択できます。
全解除にタッチすると、すべての選択が解除されます。

並べ替えにタッチすると、日時順もしくは近い順で並べ替えることができます。

- 5 消去→はいにタッチする



選んだ施設の駐車場ポイントが消去されます。

その他のデータ編集

本機に保存されたいろいろな機能のデータを消去できます。

よく行くランキングを消去する

よく行くランキングに表示されている場所を消去できます。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集→データ編集にタッチする
- 2 よく行くランキング消去にタッチする

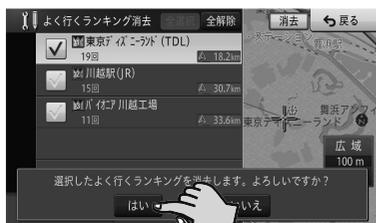


3 消去したい場所のチェックボックスにタッチする



選んだ場所には✓チェックマークが付き、引き続き選ぶことができます。
全選択にタッチすると、すべて選択できます。
全解除にタッチすると、すべての選択が解除されます。

4 消去はいにタッチする



選んだ場所が消去されます。

メモ

- **ランキング情報全クリア**にタッチすると、よく行くランキングに表示されていない場所も含めたすべての訪問回数が消去されます。

検索履歴を消去する

検索履歴は自動で保存されますが、保存件数が300件に達すると、以降は利用頻度の低い順に履歴が削除され、新しい履歴が保存されます。不要な検索履歴はあらかじめ消去してください。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集→データ編集にタッチする

2 検索履歴消去にタッチする

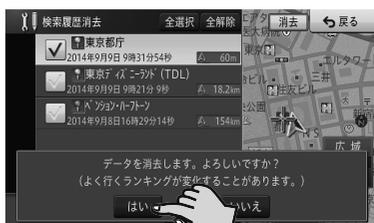


3 消去する履歴にタッチする



選んだ履歴には✓チェックマークが付き、引き続き選ぶことができます。
全選択にタッチすると、すべて選択できます。
全解除にタッチすると、すべての選択が解除されます。
並べ替えにタッチすると、リストを日時順、平日・土日祝日順、ヨミ順、近い順で並べ替えることができます。

4 消去はいにタッチする



選んだ履歴が消去されます。

メモ

- 検索履歴を削除すると、よく行くランキングの表示内容も変更する場合があります。

文字入力履歴を消去する

キーワード入力の履歴や予測変換候補の履歴を消去します。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集→データ編集にタッチする

2 文字入力履歴消去にタッチする



3 はいにタッチする



文字入力履歴が消去されます。

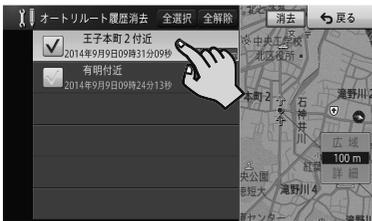
オートリルート履歴を消去する

ルートアドバイザーで使用したくないオートリルート履歴を消去できます。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集→データ編集にタッチする
- 2 オートリルート履歴消去にタッチする

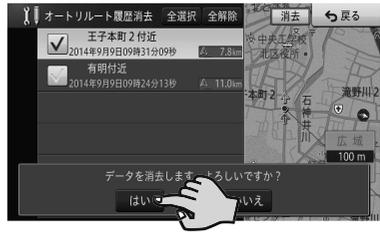


3 消去する履歴にタッチする



選んだ履歴にはチェックマークが付き、引き続き選ぶことができます。
全選択にタッチすると、すべて選択できます。
全解除にタッチすると、すべての選択が解除されます。

4 消去→はいにタッチする



選んだ履歴が消去されます。

ルートの学習内容を消去する

本機は、曜日別によく使用する道を学習しており、ルート探索時に学習した道を優先的に使用します(学習ルート探索)。よく使用する道を変更した場合などは、学習ルートを消去してから再学習します。

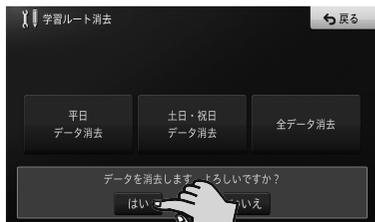
- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集→データ編集にタッチする
- 2 学習ルート消去にタッチする



3 消去するデータにタッチする



4 はいにタッチする



選んだデータが消去されます。

走行軌跡を消去する

地図画面に表示される走行軌跡を消去できます。

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**→**データ編集**にタッチする
- 2 **走行軌跡消去**にタッチする



3 はいにタッチする



走行軌跡が消去されます。

走行軌跡自動消去を設定する

走行軌跡を自動的に消去するように設定できます。工場出荷時は「OFF」です。

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**→**機能設定**にタッチする

2 走行軌跡自動消去にタッチする



3 設定したい項目にタッチする



自宅付近	自宅（登録済）から約 100 m 以内の地点で本機の電源を切る（エンジンを切る）と、走行軌跡が自動的に消去されます。
電源OFF時	本機の電源を切る（エンジンを切る）と走行軌跡が自動的に消去されます。
OFF	走行軌跡は自動消去しません。

オービスデータを消去する

ナビスタジオでダウンロードし、SDカード経由で読み込ませたオービスライブデータを消去します。

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**→**データ編集**にタッチする
- 2 **オービスデータ消去**にタッチする



3 はいにタッチする



▼

オービスデータが消去されます。

燃費・車両設定

燃費の算出に使用する情報の設定と、車両の有料道路料金区分や駐車制限、長さ、幅、高さなどの車両情報を設定します。ここで情報として設定された内容が、各燃費計算やエコなルートなどのエコ関連機能および駐車場や有料道の料金案内などに反映されます。

燃費推定機能を使って燃費を設定する

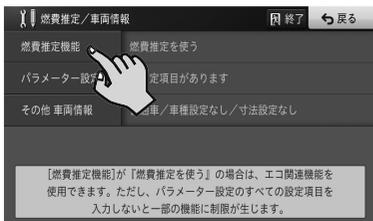
エコ関連機能を使用する場合は、燃費推定機能を使ってください。

メモ

- 下記の車種では、燃費推定の機能が正常に動作しないことがあります。「燃費推定を使わない」に設定してください。→P103の「燃費推定機能を使わずに燃費を設定する」
 - ハイブリッド車
 - ローター車
 - ターボ車
 - ディーゼル車
 - LPG車
 - バイオエタノール車
 - アイドリングストップ車など

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集→燃費・車両設定にタッチする

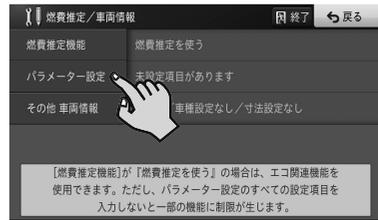
2 燃費推定機能にタッチする



3 燃費推定を使うにタッチする



4 パラメーター設定にタッチする



5 車両重量にタッチする



6 車両重量を入力し、入力終了にタッチする



100 kg～9 999 kgの範囲で、1 kg単位で入力できます。

7 総排気量にタッチする



8 総排気量を入力し、**入力終了**にタッチする



0.1 L ~ 9.99 Lの範囲で、0.01 L単位で入力できます。

9 車両寸法：高さ(H)にタッチする



10 車両の高さを入力し、**入力終了**にタッチする



100 cm ~ 999 cmの範囲で、1 cm単位で入力できます。

11 車両寸法：幅(W)にタッチする



12 車両の幅を入力し、**入力終了**にタッチする



100 cm ~ 999 cmの範囲で、1 cm単位で入力できます。

13 パラメーター補正にタッチする



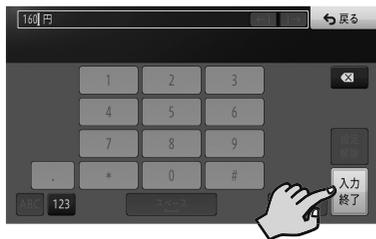
14 それぞれの項目で+または-にタッチして設定し、**戻る**にタッチする



15 燃料単価にタッチする



16 燃料単価を入力し、**入力終了**にタッチする



10円～999円の範囲で、1円単位で入力できます。

17 **終了**にタッチする

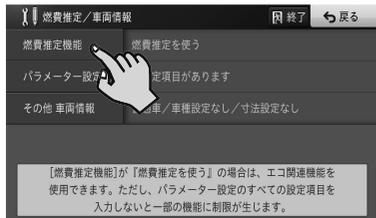
メモ

- パラメーター補正は、表示される燃費の数値を補正する場合に変更してください。「高速・有料道用」は主に高速走行時の燃費の数値が補正されます。値を1段階変更すると、燃費の表示結果が約1%変化します。値をプラス（正）側に変更すると、燃費の数値が大きくなります。
- パラメーター補正は、センサー学習が完了していないと設定できません。→P127の「センサー学習の状況を確認する」

燃費推定機能を使わずに燃費を設定する

1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**→**燃費**→**車両設定**にタッチする

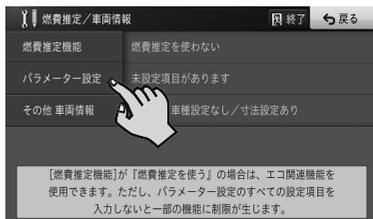
2 **燃費推定機能**にタッチする



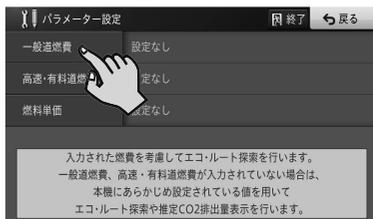
3 **燃費推定を使わない**にタッチする



4 **パラメーター設定**にタッチする



5 **一般道燃費**にタッチする



6 燃費を入力し、**入力終了**にタッチする



0.01 km/L～99.99 km/Lの範囲で、0.01 km/L単位で入力できます。

7 **高速・有料道燃費**にタッチする



8 燃費を入力し、**入力終了**にタッチする



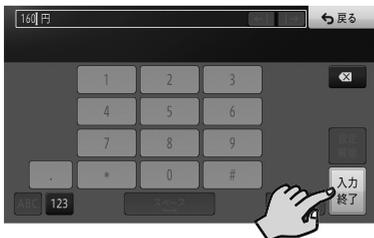
0.01 km/L ~ 99.99 km/Lの範囲で、0.01 km/L単位で入力できます。

9 燃料単価にタッチする



設定

10 燃料単価を入力し、**入力終了**にタッチする



10円~ 999円の範囲で、1円単位で入力できます。

11 **終了**にタッチする

その他車両情報を設定する

1 センtralメニューを表示し、**設定・編集**—**燃費・車両設定**にタッチする

2 その他 車両情報にタッチする



3 有料道路料金区分にタッチする



4 設定したい区分にタッチする



5 駐車制限(車種)にタッチする



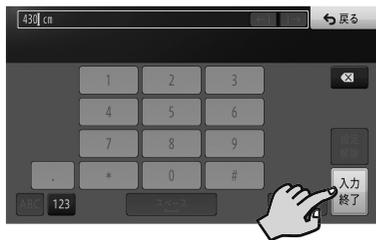
6 車種を選んでタッチし、**戻る**にタッチする



7 駐車制限(車両寸法)—**長さ**にタッチする



8 長さを入力し、**入力終了**にタッチする

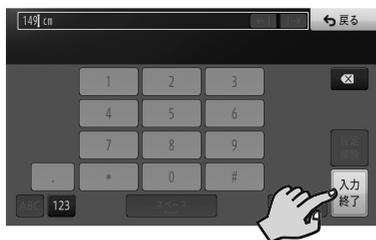


100 cm～999 cmの範囲で、1 cm単位で入力できます。

9 駐車制限(車両寸法) **幅**にタッチする



10 幅を入力し、**入力終了**にタッチする



100 cm～999 cmの範囲で、1 cm単位で入力できます。

11 駐車制限(車両寸法) **高さ**にタッチする



12 高さを入力し、**入力終了**にタッチする



100 cm～999 cmの範囲で、1 cm単位で入力できます。

13 閉じる **終了**にタッチする

通信接続設定

本機に接続する通信機器の登録や各種設定を行うことで、通信機能を利用できます。(一部、通信接続設定以外の登録や設定を行わないとご利用いただけない通信機能もあります。) 通信機能を利用するには、別売の通信モジュールが必要です。

設定

通信機器を準備する

別売のデータ通信専用通信モジュール「ND-DC2」と別売のUSB接続ケーブル「CD-U120」をご準備ください。

メモ

- 「データ通信専用通信モジュール」のご購入代金には、最大約3年間分(ご使用開始日から当月末までの日数分+35ヶ月間分)の通信費および接続料金が含まれています。
- 「データ通信専用通信モジュール」で提供している通信サービスは2025年3月末をもちまして終了させていただきます。
提供を終了するサービスや機能
 - 本機の通信機能利用によるお客様登録
 - オンデマンドVICS、スマートループ渋滞情報
 - 本機の通信機能利用による地点情報データおよび道路データの更新
 - 各種SmartLoop通信検索機能
 - セキュリティロック機能
 - ウェザーライブ機能また、現在発売している3G回線を利用した「データ通信専用通信モジュール」および「データ通信専用通信モジュール更新用UIMカード」も在庫限りで販売を終了とさせていただきます。

通信機器使用上のご注意

- 通信モジュール、その他オプション類に関しては弊社ホームページをご確認ください。
<https://jpn.pioneer/ja/carrozzeria/>
- 通信接続設定が完了すると、通信機能により自動的にデータ通信を開始する場合があります。
- 回線接続中の通信料およびプロバイダ接続料はお客様負担となります。
- 通信終了後は必ず通信が切れたことを確認してください。

通信モジュールの接続設定を行う

通信モジュールを使用して通信を行うときの接続先を設定します。通常は、別売のデータ通信専用通信モジュール「ND-DG2」を接続し、本機が認識すると自動的に設定されます。プロバイダ設定を手動で変更する必要がある場合などは、本操作を行ってください。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集→システム設定にタッチする
- 2 通信モジュールにタッチする



3 接続先にタッチする



- ***サービス 選択したプロバイダに接続します。
- マニュアル設定 接続先を手動で設定します。

接続が完了します。

プロバイダを手動で設定する

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集→システム設定にタッチする
- 2 通信モジュール設定にタッチする



3 マニュアル設定にタッチする



4 設定項目を順に選び、設定内容を入力または選択する



設定できる項目と内容は以下の通りです。

項目	設定内容
接続先名称	プロバイダの名称
接続先電話番号	アクセスポイントの電話番号
ID	プロバイダ入会時に発行された接続ID
パスワード	プロバイダ入会時に発行された接続パスワード
プライマリDNS	プライマリDNSのIPアドレス
セカンダリDNS	セカンダリDNSのIPアドレス
Proxyサーバー	「使う」、「使わない」
Proxyサーバー名	Proxy サーバーの名称
ポート番号	Proxy サーバーのポート番号

5 終了にタッチする

設定が終了します。

メモ

- パスワードを入力すると、他人に読み取られないように「*」で表示されます。
- プライマリDNSとセカンダリDNSのIPアドレスは3桁ずつ入力し、3桁未満の数字には、数字の前に「0」を付けて3桁にしてください。
例：192.168.2.255の場合は、「192.168.002.255」と入力する。
- セカンダリDNSは、プロバイダから指示されているときのみ入力してください。
- Proxy (プロキシ) サーバーを使用する場合は、使うを選択してください。
- 「Proxyサーバー名」「ポート番号」の設定は、「Proxyサーバー」を「使う」に設定した場合にできるようになります。Proxyサーバー名とポート番号は、加入したプロバイダへお問い合わせください。

- Proxyサーバー名にIPアドレスを直接入力するときに、「2」などを入力する場合は、数字の前の「00」を入れないで直接「2」を入力してください。
例：192.168.2.255の場合は、「192.168.2.255」と入力する。

その他の設定

本機の拡張機能の設定を行います。

オービスポイントを設定する

オービス（自動速度違反取締装置）ポイントが案内される条件を設定できます。工場出荷時は「全ポイント」です。

メモ

- オービスポイントがあるときのみ表示されます。
- ナビスタジオでダウンロードし、SDカード経由で読み込ませたオービスライブデータがある場合のみ選択できます。

- セントラルメニューを表示し、設定・編集—機能設定にタッチする
- オービスポイントにタッチする



- 設定したい項目にタッチする



全ポイント	すべての道路で、オービスポイントが案内されます。
有料道のみ	有料道走行中のみ、オービスポイントが案内されます。
一般道のみ	一般道走行中のみ、オービスポイントが案内されます。
OFF	オービスポイントは案内されません。

オープニング画像を設定する

本機の起動画面に表示される画像を設定します。画像は、あらかじめSDカードの第一階層に保存したものを読み込むことで設定できます。オープニング画像に設定するファイルは、以下の条件で作成してください。

ファイル形式	jpeg
ファイル名	OPENING.jpg
ファイル容量	6 MB以下

メモ

- オープニング画像設定中や、画像読み込み中に本機の電源を切る（エンジンを切る）と、画像データが読み込めなくなる場合があります。

- SDカードを本機に挿入する
- セントラルメニューを表示し、設定・編集—システム設定—その他設定にタッチする



- オープニング設定にタッチする



- はいにタッチする



- 確認にタッチする

設定初期化

ご購入後に設定した内容を工場出荷時の状態に戻すことができます。

各種設定を初期化する

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**→**システム設定**にタッチする
- 2 **NAVI・DTV設定初期化**にタッチする



- 3 初期化したい項目にタッチする



- 4 **はい**にタッチする

選んだ項目が工場出荷時の状態に戻ります。引き続き他の項目を選ぶことができます。終了する場合は、**戻る**にタッチします。

メモ

- 「燃費・車両設定」を初期化すると、すべてのパラメーターが初期化され、エコ関連機能が使用できなくなります。使用する場合は再設定をしてください。→P101の「燃費・車両設定」
- 「機能設定」、「燃費・車両設定」は、案内中のルートが無い場合に操作できます。
- 「セキュリティロック設定」は、専用サーバーでの設定(有効/無効)が必要です。→P168の「セキュリティロックを設定する」
- センサー学習については、別途リセット操作を行ってください。→P181の「センサー学習状態のリセットのしかた」
- **工場出荷状態に戻す**にタッチすると、各項目の初期化に加え、登録地のデータなどもすべて消去できます(セキュリティロック設定とDTV(地上デジタルTV)設定、センサー学習を除く)。

機能設定

用途やお好みに応じて設定を変更することで、ナビゲーションを使いやすくすることができます。

設定を変更する

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**→**機能設定**にタッチする



- 2 設定したい項目にタッチする



- 3 設定内容にタッチする



引き続き設定項目を選んで変更できます。

メモ

- **地図表示**、**ルート・案内**、**渋滞情報**のタブにタッチすると、それぞれ分類された設定項目をすばやく表示できます。
- 設定を終了する場合は、**終了**にタッチします。

設定内容の詳細

■地図表示

*は工場出荷時の設定です。

ツインビュー左画面アングル

ツインビュー表示時の左画面のアングルを設定します。

2D	左画面をノーマルビューで表示します。
3D*	左画面をスカイビューで表示します。

ハイウェイサイドマップ

ハイウェイモードのサイドマップの表示を設定します。

高速マップ*	高速マップが表示されます。
通常マップ	通常マップが表示されます。

ハイウェイモードサイドマップアングル

ハイウェイモードのサイドマップのアングルを設定します。

2D*	サイドマップがノーマルビューで表示されます。
3D	サイドマップがスカイビューで表示されます。

オートハイウェイモード

有料道路走行時にビューモードを自動的にハイウェイモードに切り換えるか設定します。

ON*	ハイウェイモードに切り換えます。
OFF	ハイウェイモードに切り換えません。

ドライバーズビューサイドマップアングル

ドライバーズビューのサイドマップのアングルを設定します。

2D*	サイドマップがノーマルビューで表示されます。
3D	サイドマップがスカイビューで表示されます。

DTVサイドビューアングル

DTVサイドビューのサイドマップのアングルを設定します。

2D*	サイドマップがノーマルビューで表示されます。
3D	サイドマップがスカイビューで表示されます。

サイレントガイドアングル

サイレントガイドのアングルを設定します。

2D*	サイレントガイドの地図画面がノーマルビューで表示されます。
3D	サイレントガイドの地図画面がスカイビューで表示されます。

シティマップ

シティマップ対象エリア内で50 m以下のスケールで表示した場合、シティマップを表示するかを設定します。

ON*	市街地図が表示されます。
OFF	通常の地図が表示されます。

スカイシティマップ

シティマップをスカイビューで表示した場合に建物などを立体的に表示するかを設定します。

ON*	市街地図の建物が立体的に表示されます。
OFF	市街地図の建物が平面的に表示されます。

メモ

- シティマップ設定が「OFF」の場合は、設定できません。

シティマップ境界表示

シティマップ対象エリアから外れるときに境界線を表示するかを設定します。

ON	シティマップの境界が表示されます。
OFF*	シティマップの境界を表示せず、通常地図に切り換えます。

メモ

- シティマップ設定が「OFF」の場合は、設定できません。

地図色切換

地図色が切り換わるタイミングを設定します。

時刻連動*	日没/日出時刻連動で画面の配色が切り換わります。
イルミ連動	スモール灯のON/OFFで画面の配色が切り換わります。
昼色固定	常に昼画面のままです。

走行軌跡表示

走行軌跡を地図上に表示するかを設定します。

ON*	走行軌跡が表示されます。
OFF	走行軌跡は表示されません。

走行軌跡自動消去

走行軌跡を自動的に消去するように設定できます。

自宅付近	自宅（登録済）から約100 m以内の地点で本機の電源を切る（エンジンを切る）と、走行軌跡が自動的に消去されます。
電源OFF時	本機の電源を切る（エンジンを切る）と走行軌跡が自動的に消去されます。
OFF*	走行軌跡は自動消去しません。

ロゴマーク表示スケール

ロゴマークや周辺検索の結果を表示するスケールを設定します。

100 m スケール以下	100 m以下のスケールでロゴマークが表示されます。
200 m スケール以下	200 m以下のスケールでロゴマークが表示されます。
500 m スケール以下	500 m以下のスケールでロゴマークが表示されます。
1 km スケール以下*	1 km以下のスケールでロゴマークが表示されます。

登録地マーク簡易表示

登録地マークを簡易的に表示するスケールを設定します。

500 m スケール以上	500 m以上のスケールで登録地マークが簡易表示されます。
1 km スケール以上	1 km以上のスケールで登録地マークが簡易表示されます。
2 km スケール以上	2 km以上のスケールで登録地マークが簡易表示されます。
簡易表示しない*	登録地マークを簡易表示しません。

ボトルネック踏切マーク表示

ボトルネック踏切マークを地図上に表示するかを設定します。

ON*	ボトルネック踏切のマークが表示されます。
OFF	ボトルネック踏切のマークは表示されません。

一時停止表示

一時停止マークを地図上に表示するかを設定します。

ON(音あり)*	一時停止マークが表示され、効果音による通知も行います。
ON(音なし)	一時停止マークが表示されます。
OFF	一時停止マークは表示されません。

冠水注意地点マーク表示

冠水注意地点マークを地図上に表示するかどうかを設定します。

ON*	冠水注意地点マークが表示されます。
OFF	冠水注意地点マークは表示されません。

ゾーン30エリア表示

都道府県警によって走行速度が30 km/h以下に制限されたエリア(「ゾーン30」)を地図上に表示するかを設定します。

ON	ゾーン30エリアが表示されます。
OFF*	ゾーン30エリアは表示されません。

2D(ノーマルビュー)固定スクロール

スクロール画面をノーマルビューに固定するかを設定します。

ON	スクロール画面をノーマルビューに固定します。
OFF*	スクロール画面をノーマルビューに固定しません。

情報ウィンドウ表示

地図画面の情報ウィンドウに表示する情報の種類を設定します。

市区町村名*	現在地の市区町村名が表示されます。
走行道路名	現在走行している道路名が表示されます(道路名がない場合は市区町村名が表示されます)。
緯度経度	現在地の緯度経度が表示されます。
DTV情報	テレビの情報が表示されます。
エコステータス	燃費などエコに関する情報が表示されます。

オービスポイント

オービスポイントが案内される条件を設定できます。

全ポイント*	すべての道路で、オービスポイントが案内されます。
有料道のみ	有料道走行中のみ、オービスポイントが案内されます。
一般道のみ	一般道走行中のみ、オービスポイントが案内されます。
OFF	オービスポイントは案内されません。

☑メモ

- ナビスタジオでダウンロードし、SDカード経由で読み込ませたオービスライブデータがある場合のみ選択できます。

■ルート・案内

*は工場出荷時の設定です。

ルート探索基準

ルート探索の基準をあらかじめ設定できます。

推奨*	信号機の数少なく、右左折の量も適度な通りやすいルートが探索されます。
エコ優先	推定燃料費が少なくなるようなルートが探索されます。
幹線優先	幹線道路を優先してルートが探索されます。

有料道路使用条件

ルート探索時に、有料道の利用基準をあらかじめ設定できます。

標準*	有料道が標準的な基準でルート探索されます。
回避	有料道を回避したルートが探索されます。

フェリー航路使用条件

ルート探索時に、フェリー航路の利用基準をあらかじめ設定できます。

標準*	フェリー航路を標準的な基準で使うルートが探索されます。
優先	フェリー航路を優先的に使うルートが探索されます。
回避	フェリー航路を回避したルートが探索されます。

学習ルート探索

学習したルートを考慮してルート探索するかを設定できます。

ON*	学習したルートを考慮します。
OFF	学習したルートを考慮しません。

渋滞考慮ルート探索

渋滞情報が取得できているときは、その情報を考慮してルート探索ができます。

渋滞情報・天気考慮渋滞予測*	渋滞情報とウェザーライブで取得した天気予報に応じた渋滞予測データを考慮してルートが探索されます。
渋滞情報・渋滞予測	渋滞情報と渋滞予測データを考慮してルートが探索されます。
渋滞情報のみ	渋滞情報のみを考慮してルートが探索されます。
考慮しない	規制情報のみを考慮してルートが探索されます。

時間規制考慮ルート探索

日付や時刻による通行規制を考慮してルート探索するかを設定できます。

ON*	時間規制の情報を考慮してルートが探索されます。
OFF	時間規制の情報を考慮しません。

スマートIC考慮ルート探索

スマートICを乗降ICの対象としてルート探索するかを設定できます。

ON	スマートICを考慮してルートが探索されます。
OFF*	スマートICを考慮しません。

メモ

- ルート案内中は設定できません。

ルートアドバイザー

新しい候補ルートを提供する際、どの情報を考慮するかを設定します。

すべて考慮*	渋滞/通行止め情報と過去のルート履歴を考慮してオートリルートを行います。
渋滞考慮のみ	渋滞/通行止め情報のみを考慮してオートリルートを行います。
OFF	通行止め情報のみを考慮してオートリルートを行います。

ルートアドバイザー自動決定ルート

ルートアドバイザーが動作して新ルートと元ルートの選択画面になった際、どちらも選ばなかった場合、自動的に決定するルートを設定します。

元ルート*	元ルートを選択します。
新ルート	新ルートを選択します。

到着予想時刻表示

ルート案内時に表示する情報を設定します。

目的地(到着時刻・残距離)*	目的地までの距離と到着予想時刻が表示されます。
立寄地(到着時刻・残距離)	次の立寄地までの距離と到着予想時刻が表示されます。
出発時刻・経過時間	出発時刻および現在までの経過時間が表示されます。

到着予想時刻速度(一般道)

渋滞考慮ルート探索設定で渋滞予測を「考慮しない」にした際、一般道走行時での到着予想時刻を計算する基準速度を設定します。

20 km/h	平均速度20 km/hとして到着予想時刻が計算されます。
30 km/h*	平均速度30 km/hとして到着予想時刻が計算されます。
40 km/h	平均速度40 km/hとして到着予想時刻が計算されます。
50 km/h	平均速度50 km/hとして到着予想時刻が計算されます。
60 km/h	平均速度60 km/hとして到着予想時刻が計算されます。

到着予想時刻速度(有料道)

渋滞考慮ルート探索設定で渋滞予測を「考慮しない」にした際、有料道走行時での到着予想時刻やハイウェイモードでの施設通過時刻を計算する基準速度を設定します。

60 km/h	平均速度60 km/hとして到着予想時刻が計算されます。
80 km/h*	平均速度80 km/hとして到着予想時刻が計算されます。
100 km/h	平均速度100 km/hとして到着予想時刻が計算されます。

交差点案内表示

一般道のルート案内時に表示される交差点案内表示を設定します。

ドライバーズビュー*	交差点付近をドライバーズビューで表示します。
拡大図	平面的な交差点拡大図で表示します。
アローガイド	進行方向を見やすい矢印で表示します。

方面案内表示

一般道走行時に方面案内看板を表示するか設定します。

ON*	交差点で方面案内が表示されます。
OFF	方面案内は表示されません。

ETCレーン案内表示

有料道走行時にETCレーン案内を表示するかを設定します。

ON*	有料道の料金所付近でETCレーン案内が表示されます。
OFF	ETCレーン案内は表示されません。

料金案内

ルート案内中に通行にかかった、またはかかる有料道路の料金を音声で案内するかを設定します。

ON*	料金案内します。
OFF	料金案内しません。

オートフリーズーム

オートフリーズーム（現在地と直近の案内地との距離を考慮して地図スケールを自動的に変化する機能）のスケール範囲の設定をします。

100 mスケール	自動的に100 mスケールまで地図スケールを切り換えます。
50 mスケール	自動的に50 mスケールまで地図スケールを切り換えます。
OFF*	オートフリーズームを行いません。

オートアングルチェンジ

案内地点でのドライバーズビューの視点変更を行うかを設定します。

ON*	ドライバーズビューの視点を自動的に高めます。
OFF	ドライバーズビューの視点を自動的に変更しません。

リクエスト案内

リクエスト案内時の案内方法を設定します。

音声案内・地図表示*	リクエスト案内を音声と地図表示で案内します。
音声案内	リクエスト案内を音声のみで案内します。

信号機ジャスト案内

信号機を目印にした音声案内を行うかを設定します。

ON*	信号機ジャスト案内の音声案内を行います。
OFF	信号機ジャスト案内の音声案内を行いません。

メモ

- 信号機がない交差点では、この設定によらずジャスト案内を行います。
- 一般道シンプルガイドが「ON」の場合は、設定できません。

一般道シンプルガイド

通常の音声案内よりも回数と内容を少なくして、一般道のルート案内を行うかを設定します。

ON	ルート誘導時の音声案内をシンプルにします。
OFF*	通常の音声案内を行います。

オートサイレントガイド

ルート案内を開始した時点で、自動的にサイレントガイドで案内を行うかを設定します。

ON	サイレントガイドで案内します。
OFF*	通常の案内を行います。

DTV画面への割り込み

DTV画面を表示中に割り込み表示させる内容を設定します。

交差点案内表示	交差点案内表示を割り込み表示します。
ビーコン	ビーコン情報を割り込み表示します。
ルートアドバイザー	ルートアドバイザーの情報を割り込み表示します。

メモ

- OFFに設定していても、緊急情報やデータ更新メッセージなどが割り込み表示される場合があります。
- 割り込み表示させる項目は複数選択できます。項目を何も選択していない場合は、割り込み表示しません。工場出荷時は、すべて選択状態となっており、「ON」と表示します。
- ビーコン**は、別売のETC2.0ユニットを接続した場合に選択できます。

有料道注意地点・県境案内

有料道走行時に注意地点と県境を音声で案内するか設定します。

ON*	注意地点と県境の音声案内を行います。
OFF	注意地点と県境の音声案内を行いません。

踏切案内

前方に踏切がある場合に音声で案内をするか設定します。

ON*	踏切の音声案内を行います。
OFF	踏切の音声案内を行いません。

右左折専用レーン案内

前方の直進レーンが右折または左折レーンに変化する場合、案内をするか設定します。

ON*	右左折専用レーンの音声案内を行います。
OFF	右左折専用レーンの音声案内を行いません。

リフレッシュ案内

2時間以上本機を連続して使用した場合、休憩を促す案内をするか設定します。

ON*	リフレッシュ案内を行います。
OFF	リフレッシュ案内を行いません。

ライト点灯案内

日が暮れるタイミングでライトの点灯を促す案内をするか設定します。

ON*	ライト点灯案内を行います。
OFF	ライト点灯案内を行いません。

エコ運転評価案内

ルート案内後にエコ運転評価案内をするかを設定します。

ON*	エコ運転評価案内を行います。
OFF	エコ運転評価案内を行いません。

オートパーキングメモリー

オートパーキングメモリーの保存および保存データ（履歴）を利用してルート探索を行うかを設定します。

ON*	オートパーキングメモリーを使用します。
OFF	オートパーキングメモリーを使用しません。

ビーコン即時表示

受信したITSスポットの5.8 GHz VICS情報から、即時に表示する情報の種類を設定します。

文字・図形・音声*	文字情報、図形情報、音声情報のいずれかを即時表示・出力します。
文字・図形	文字情報または図形情報のいずれかを即時表示します。
図形	図形情報のみを即時表示します。
OFF	即時表示しません。

メモ

- OFFに設定していても、最優先情報（緊急メッセージ情報など）や優先情報（注意警戒情報など）が、割込み表示されます。
- 別売のETC2.0ユニットを接続した場合に選択できます。

ビーコン即時表示時間

ビーコン即時表示の表示時間を設定します。

5秒	5秒間即時表示します。
10秒*	10秒間即時表示します。
15秒	15秒間即時表示します。

メモ

- 別売のETC2.0ユニットを接続した場合に選択できます。
- ビーコン即時表示が「OFF」の場合は、設定できません。

渋滞オートガイド

ルート上に発生した渋滞情報を自動で音声案内するかを設定します。

ON*	渋滞情報を自動で音声案内します。
OFF	渋滞情報を自動では音声案内しません。

■渋滞情報

*は工場出荷時の設定です。

渋滞情報表示対象道路

渋滞情報を表示する対象になる道路を設定します。

有料道・一般道*	有料道・一般道の渋滞情報を表示します。
有料道のみ	有料道の渋滞情報のみを表示します。
一般道のみ	一般道の渋滞情報のみを表示します。
表示しない	渋滞情報を表示しません。

渋滞情報表示

渋滞情報を地図上に道塗り表示するかを設定します。

ON *	道塗り表示します。
OFF	道塗り表示しません。

メモ

- 渋滞情報表示対象道路が「表示しない」の場合は、設定できません。

順調表示

渋滞していない道路情報を地図上に道塗り表示するかを設定します。

ON	道塗り表示します。
OFF *	道塗り表示しません。

メモ

- 渋滞情報表示対象道路が「表示しない」の場合は、設定できません。
- 渋滞情報表示が「OFF」の場合は、設定できません。

点滅表示

渋滞・混雑・順調の情報を地図上に表示させる際、点滅表示させるかの設定をします。

ON *	点滅表示します。
OFF	点滅表示しません。

メモ

- 渋滞情報表示対象道路が「表示しない」場合は、設定できません。
- 渋滞情報表示が「OFF」の場合は、設定できません。

規制表示

規制情報と規制区間を地図上に表示するかを設定します。

ON *	規制情報と規制区間を表示します。
OFF	規制情報と規制区間を表示しません。

メモ

- 渋滞情報表示対象道路が「表示しない」場合は、設定できません。

駐車場情報マーク表示

駐車場の満空情報マークを地図上に表示するかを設定します。

ON *	駐車場のVICS情報マークを表示します。
OFF	駐車場のVICS情報マークを表示しません。

メモ

- 渋滞情報表示対象道路が「表示しない」場合は、設定できません。

区間旅行時間表示

区間旅行時間マークを地図上に表示するかを設定します。

ON *	区間旅行時間マークを表示します。
OFF	区間旅行時間マークを表示しません。

メモ

- 渋滞情報表示対象道路が「表示しない」の場合は、設定できません。

自転車位置の修正

自転車位置がずれた場合は、修正できます。自転車位置修正は必ず停車した状態で行ってください。

自転車位置を修正する

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**→**調整・補正**にタッチする
- 2 **自転車位置修正**にタッチする



- 3 8方向矢印キーにタッチして十字カーソルを現在地に合わせ、**決定**にタッチする



地図（8方向矢印キー以外の部分）にタッチしてスクロールさせることもできます。

- 4 左右の回転矢印キーにタッチして自転車の向きを調整し、**決定**にタッチする



自転車位置が修正されます。

一般道または有料道へ自転車位置を修正する

一般道と有料道が並行している道路を走行中に、異なる種別の道路へ自転車位置がマップマッチングしてしまった場合は、正しい種別の道路に自転車位置を修正できます。

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**→**調整・補正**にタッチする
- 2 **別道路切換**にタッチする



異なる種別の道路へ自転車位置が修正されます。

メモ

- 自転車位置が修正できない場合もあります。
- ルート案内中は、自転車位置を修正後、ルートを探索し直します。

画質調整

画面を見る角度や映像の種類、車のライトのON/OFF状態などに応じて、画質を調整できます。

メモ

- 画質調整は、車両側のボタンを使用します。車両側のボタンの操作については、別紙を参照してください。

画質を調整する

- 1 画質調整画面を表示する
- 2 各項目を調整する



黒の濃さ	■(白)にタッチすると薄くなり、■(黒)にタッチすると濃くなります。
コントラスト	■にタッチすると白黒の差が小さくなり、■にタッチすると白黒の差が大きくなります。

色温度	■ (赤) にタッチすると暖色系が強くなり、■ (青) にタッチすると寒色系が強くなります。
色の濃さ	☾ にタッチすると淡くなり、☽ にタッチすると濃くなります。

メモ

- 表示している画面の種類によって、調整項目は異なります。
- 車のライトに連動して昼 (☀) と夜 (🌙) の設定を自動で切り換えます。
- 「色温度」は、モニターの経年劣化などの理由で、モニターに表示している映像と実際の映像の色味に誤差が生じた場合などに調整します。
- 「黒の濃さ」、「コントラスト」の設定は、昼 (☀) と夜 (🌙) で別々に設定登録できます。

タッチパネル調整

画面のタッチキーの位置と実際に指で触れたタッチ位置の反応にずれを感じたときなどに、タッチパネルを調整できます。調整には画面四隅を使って行う4点調整と、画面全体を使って詳細に行う16点調整があります。

注意

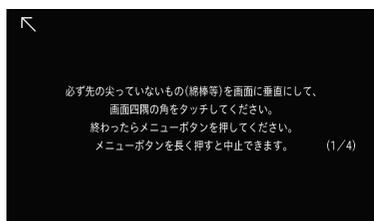
- 必ず先のとがっていない物を使用して画面に軽く触れてください。
- 調整結果保存中は、本機の電源を切らないでください。

メモ

- タッチパネル調整は、車両側のボタンを使用します。車両側のボタンの操作については、別紙を参照してください。
- タッチパネル調整が正しく実施できない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

タッチパネルのタッチ位置を調整する (4点調整)

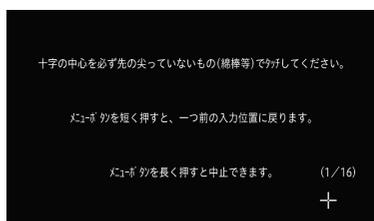
- 1 画質調整画面を表示する
- 2 タッチパネル調整画面を表示する
- 3 画面の四隅を順にタッチする



- 4 調整結果を保存する

タッチパネルのタッチ位置を調整する (16点調整)

- 1 16点調整画面を表示する
- 2 画面に表示される＋マークの中心を順にタッチする



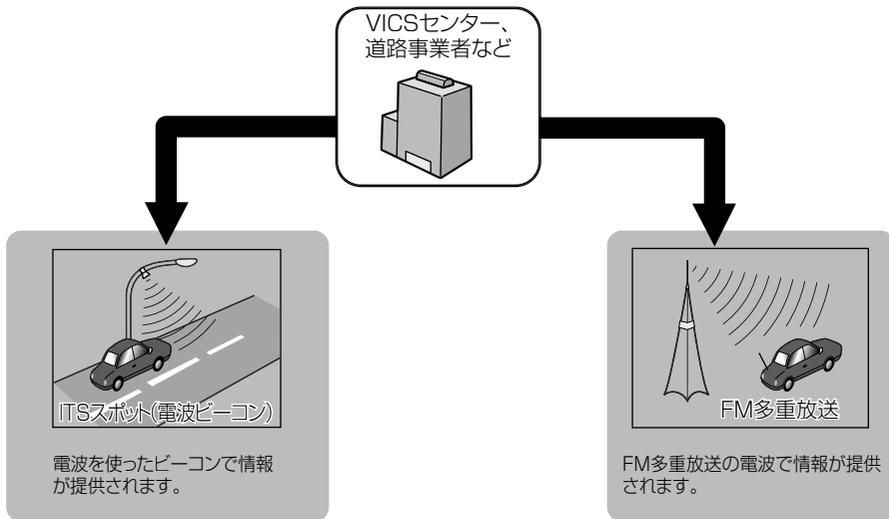
すべてタッチすると調整結果が保存されます。

- 3 調整を終了する

元の画面に戻ります。

渋滞情報の利用

本機で取得できる渋滞情報には、車載のFMアンテナで受信するVICS情報（VICSセンターのVICSサービスおよびVICS WIDEサービスから提供）と、別売のETC2.0ユニットで受信する5.8 GHz VICS情報（ITSスポットを通じ、道路事業者などが提供）、別売の通信モジュールを利用して、通信で受信するオンデマンドVICS情報（オンデマンドVICS専用サーバーより提供）、スマートループ渋滞情報（リアルタイムプローブサーバーより提供）があります。オンデマンドVICS情報、スマートループ渋滞情報については、「通信で渋滞情報を取得する」をご覧ください。→P152の「通信で渋滞情報を取得する」



本機に別売のETC2.0ユニットを接続すると、ITSスポットによる5.8 GHz VICS情報を受信できます。

VICS/FM多重チューナーで、FM多重放送によるVICS情報を受信できます。

情報

VICS 情報を利用する

VICS(Vehicle Information & Communication System：道路交通情報通信システム)とは、最新の交通情報をドライバーに伝えるための通信システムです。VICS情報を受信すると、渋滞や事故、交通規制などの最新情報をナビゲーションの地図上に表示できます。また、簡単な地図イラストや文字で見することもできます。

VICS情報の表示形態

VICS情報には、レベル1からレベル3までの3種類の表示形態があります。ドライバーはVICSセンターから提供される、次のような道路交通情報を活用できます。

- 渋滞情報（順調情報も含む）
- 交通障害情報
- 交通規制情報
- 旅行時間情報
- 駐車場情報

レベル3：地図

ナビゲーションの地図上に道路交通情報が直接表示されます。



レベル2: 簡易図形

ナビゲーションの画面上に図形情報として表示されます。



レベル1: 文字

ナビゲーションの画面上に文字情報として表示されます。



メモ

- 情報提供側の問題により、文字化けやネットワーク障害などのエラーメッセージが表示されることがあります。

地図上でVIC3情報を見る

レベル3（地図）の表示形態では、VIC3センターやITSスポットから受信した道路交通情報が、渋滞の道塗りやVIC3情報マークで地図上に表示されます。

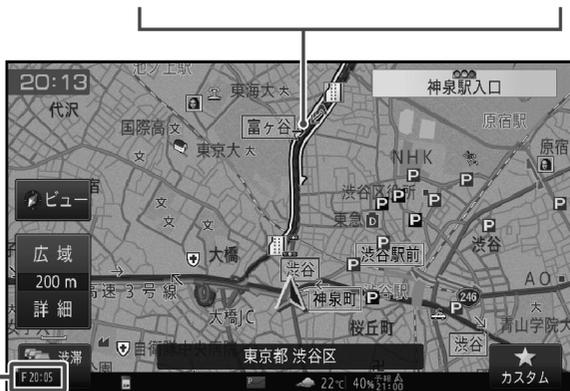
情報

一般道への表示

渋滞	赤色に白い縁取り
混雑	橙色に白い縁取り
順調	明るい青に白い縁取り
規制区間表示	黄色に黒い縁取り
通行止め	黒

有料道への表示

渋滞	赤色に青い縁取り
混雑	橙色に青い縁取り
順調	明るい青に青い縁取り
規制区間表示	黄色に黒い縁取り
入口閉鎖・通行止め	黒



VIC3レベル3情報提供時刻表示

F	FM多重情報によるVIC3情報提供時刻
B	ITSスポットからの情報による情報提供時刻
橙色	情報を受信してから5分未満の状態
青	情報を受信してから5分以上30分未満経過した状態
--	情報を受信していない、または受信後30分以上経過した状態（受信開始時、または情報が受信できなくなって30分以上経過した場合、VIC3情報は消去される。）

メモ

- 本機の電源をON(エンジンをON)にしてから受信したVICS情報が表示されるまで、時間がかかることがあります。
- 希望するエリアの放送が受信できないときは、放送局を切り換えてください。→P126の「放送局を選ぶ」
- VICS情報提供時刻表示は、最新のデータが提供された時刻です。
- 渋滞にタッチすると、ルート案内中はルート上前方の渋滞や規制の情報を、ルート案内中でない場合は、車周辺の規制情報を文字表示と音声でお知らせします。(渋滞チェック親切案内)
- 本機が専用サーバーに接続可能な状態にあるときは、渋滞に長くタッチすると、オンデマンドVICS情報またはスマートループ渋滞情報を取得します。
- 別売のETC2.0ユニット接続時、ITSスポットからの情報を受信した場合は、情報提供時刻の先頭に「B」が表示されます。

■VICSマークの種類

VICS情報により、次のようなマークも地図上に表示されます。メニューの操作でVICS情報マークの詳細を見ることが可能です。

	大型通行止め
	故障車
	作業
	路上障害
	チェーン規制
	凍結
	進入禁止
	入口制限
	通行止め・閉鎖
	事故
	工事中
	入口閉鎖
	片側交互通行
	対面通行
	車線規制
	徐行
	速度規制(数字は制限速度)
	気象
	行事
	災害
	火災
	区間旅行時間
	原因なし
	駐車場閉
	駐車場(空き:青、混雑:橙色、満車:赤、不明:黒)

「VICSレベル3情報提供時刻表示」の内容

FM多重放送によるVICS情報提供時刻が表示されます。本機に別売のETC2.0ユニットが接続されているときは、FM多重放送とITSスポット情報のいずれか新しい提供時刻のみが表示されます。

一度に受信・表示できる情報について

ITSスポットによるVICS情報とFM多重放送によるVICS情報、通信機器によるオンデマンドVICS情報またはスマートループ渋滞情報は同時に表示されます。同じ道の情報がITSスポットとFM多重放送、オンデマンドVICS情報またはスマートループ渋滞情報から提供されたときは、新しい情報が表示されます。

提供時刻の表示に時間がかかるときは

受信中の放送局の受信感度を確認してください。→P126の「放送局を選ぶ」

2つの放送エリアが重なる地域を走行しているときは

本機は、現地在周辺のVICS情報(道塗り情報)と別のエリア(隣接する都道府県など)のVICS情報を同時に表示できます。したがって、県境などの放送エリアが重なる地域を走行しても、必要な情報を見ることができます。

■VICS情報マークの詳細を見る

地図上に表示されているVICS情報マークの詳細な情報を見ることができます。

1 VICSマークにカーソルを合わせ、情報にタッチする



メモ

- カーソル付近に情報が複数ある場合は、手順1の操作で一覧にタッチして、表示したい情報を選択します。

緊急情報の自動表示

緊急情報を受信した場合、自動的にその内容が表示されます。

VICS 情報の表示を設定する

渋滞情報表示対象道路を設定する

渋滞情報を表示する対象になる道路を設定します。工場出荷時は「有料道・一般道」です。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする
- 2 渋滞情報表示対象道路にタッチする



- 3 設定する対象にタッチする



有料道・一般道	有料道・一般道の渋滞情報を表示します。
有料道のみ	有料道の渋滞情報のみを表示します。
一般道のみ	一般道の渋滞情報のみを表示します。
表示しない	渋滞情報を表示しません。

渋滞情報表示を設定する

渋滞情報を地図上に表示するかを設定します。工場出荷時は「ON」です。

メモ

- 渋滞情報表示対象道路の設定が「表示しない」の場合は、操作できません。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする
- 2 渋滞情報表示にタッチする



- 3 ONまたはOFFにタッチする



ON	道塗り表示します。
OFF	道塗り表示しません。

順調表示を設定する

渋滞していない道路情報を地図上に表示するかを設定します。工場出荷時は「OFF」です。

メモ

- 渋滞情報表示対象道路の設定が「表示しない」の場合は、操作できません。
- 渋滞情報表示が「OFF」の場合は、設定できません。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする

2 順調表示にタッチする



3 ONまたはOFFにタッチする



ON	道塗り表示します。
OFF	道塗り表示しません。

■点滅表示を設定する

渋滞・混雑・順調の情報を地図上に表示させる際、点滅表示させるかの設定をします。工場出荷時は「ON」です。

◆メモ

- 渋滞情報表示対象道路の設定が「表示しない」の場合は、操作できません。
- 渋滞情報表示が「OFF」の場合は、設定できません。

1 センtralメニューを表示し、設定・編集—機能設定にタッチする

2 点滅表示にタッチする



3 ONまたはOFFにタッチする



ON	点滅表示します。
OFF	点滅表示しません。

■規制表示を設定する

規制情報と規制区間を地図表示するかを設定します。工場出荷時は「ON」です。

◆メモ

- 渋滞情報表示対象道路の設定が「表示しない」の場合は、操作できません。

1 センtralメニューを表示し、設定・編集—機能設定にタッチする

2 規制表示にタッチする



3 ONまたはOFFにタッチする



ON	規制情報と規制区間を表示します。
OFF	規制情報と規制区間を表示しません。

■駐車場情報マーク表示を設定する

駐車場の満空情報マークを地図表示するかを設定します。工場出荷時は「ON」です。

◆メモ

- 渋滞情報表示対象道路の設定が「表示しない」の場合は、操作できません。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集—機能設定にタッチする
- 2 駐車場情報マーク表示にタッチする



- 3 ONまたはOFFにタッチする



ON	駐車場のVICS情報マークを表示します。
OFF	駐車場のVICS情報マークを表示しません。

■ 区間旅行時間表示を設定する

区間旅行時間マークを地図表示するかを設定します。工場出荷時は「ON」です。

◆メモ

- 渋滞情報表示対象道路の設定が「表示しない」の場合は、操作できません。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集—機能設定にタッチする
- 2 区間旅行時間表示にタッチする



- 3 ONまたはOFFにタッチする



ON	区間旅行時間マークを表示します。
OFF	区間旅行時間マークを表示しません。

ビーコン情報の自動表示

別売のETC2.0ユニットが接続されているときは、ITSスポットから送られてくる図形または文字の情報を受信すると、自動的にその内容を設定した時間だけ表示させることができます(ビーコン即時表示)。



表示された情報は、設定された表示時間経過後に自動的に消えます。また現在地に戻るか、戻るにタッチして消すこともできます。

◆メモ

- 交差点案内表示中は、ビーコン文字・図形情報は表示されません。
- 別売のETC2.0ユニットを接続している場合は、ITSスポットからの図形・文字・音声の5.8 GHz VICS情報が表示または音声案内されます。

■ ビーコン即時表示の表示内容を設定する

受信したITSスポットの5.8 GHz VICS情報から、即時に表示する情報の種類を設定します。工場出荷時は「文字・図形・音声」です。

◆メモ

- ITSスポットの5.8 GHz VICS情報を即時表示するには、設定を「文字・図形・音声」または「文字・図形」にしてください。

- 1 セントラルメニューを表示し、設定・編集—機能設定にタッチする

2 ビーコン即時表示にタッチする



2 ビーコン即時表示時間にタッチする



3 設定する表示にタッチする



3 設定する時間にタッチする



文字・図形・音声	文字情報、図形情報、音声情報のいずれかを即時表示・出力します。
文字・図形	文字情報または図形情報のいずれかを即時表示します。
図形	図形情報のみを即時表示します。
OFF	即時表示しません。

5秒	5秒間即時表示します。
10秒	10秒間即時表示します。
15秒	15秒間即時表示します。

メモ

- OFFに設定していても、最優先情報(緊急メッセージ情報など)や優先情報(注意警戒情報など)が、割込み表示されます。
- 「文字・図形」または「図形」を選択時は、音声情報を含む情報をITSスポットから受信した場合でも音声は再生されません。
- OFFに設定した場合、受信した情報を確認するには、セントラルメニューの**情報**→**渋滞情報**→**履歴取得**と操作して表示します。

メモ

- VICS情報が取得できないときなどは動作しないことがあります。
- 音声では、例：“およそ3 km先、1 kmの渋滞が発生しています。通過に5分ほどかかります。”と案内されます。

■ビーコン即時表示の表示時間を設定する

受信したITSスポットの5.8 GHz VICS情報から、即時に表示する情報の種類を設定します。工場出荷時は「10秒」です。

メモ

- ビーコン即時表示の設定がOFF以外のときに操作できます。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする

■渋滞オートガイドを設定する

ルート案内時、ルート前方に渋滞が発生した場合、渋滞情報を自動的に案内するかを設定します。工場出荷時は「ON」です。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集機能設定にタッチする

2 渋滞オートガイドにタッチする



3 ONまたはOFFにタッチする



ON	渋滞情報を自動で音声案内します。
OFF	渋滞情報を自動では音声案内しません。

ルート上の渋滞情報を手動で案内させる

ルート上に発生している渋滞情報を文字表示と音声で案内できます(渋滞チェック)

1 ルート案内中に、渋滞にタッチする

渋滞箇所までの距離や渋滞の長さ、通過所要時間などの渋滞状況が文字表示と音声で案内されます。



メモ

- 5力所先の渋滞場所まで順に案内できます。
- 渋滞情報がない場合は、ルート上の規制情報を表示・案内します。
- 案内中のルートがない場合は、自転車周辺の規制情報のみを表示・案内します。
- 本機が専用サーバーに接続可能な状態にあるときは、渋滞に長くタッチすると、オンデマンドVICS情報またはスマートループ渋滞情報*を取得できます。
※スマートループ渋滞情報の取得は、別途お客様登録やスマートループ利用登録、設定操作等が必要です。→P105の「通信接続設定」

VICSの文字・図形情報を見る

文字や図形などのVICS情報を表示・再生できます。

FM多重VICSの図形情報を表示する

レベル2(簡易図形)の広域情報を表示します。

1 セントラルメニューを表示し、情報-渋滞情報にタッチする

2 図形情報にタッチする



3 見たい情報の番号にタッチする



メモ

- 全情報画面が複数のページにおよぶときは、◀や▶にタッチすると、ページを送ります。先頭/最終にタッチすると、先頭ページ/最終ページが表示されます。
- すべての情報が取得されていないときは、先頭ページ、または最終ページが表示されます。
- 目次にタッチすると、見たい情報の番号を選ぶ画面に戻ります。
- 選局にタッチすると、FM多重放送の放送局を選ぶことができます。→P126の「放送局を選ぶ」

■ FM多重VICSの文字情報を表示する

レベル1（文字）の広域情報を表示します。

- 1 セントラルメニューを表示し、**情報**—**渋滞情報**にタッチする
- 2 **文字情報**にタッチする



3 見たい情報の番号にタッチする



メモ

- 全情報画面が複数のページにおよぶときは、**◀**や**▶**にタッチすると、ページを送ります。**先頭**/**最終**にタッチすると、先頭ページ/最終ページが表示されます。
- すべての情報が取得されていないときは、先頭ページ、または最終ページが表示されます。
- **目次**にタッチすると、見たい情報の番号を選ぶ画面に戻ります。
- **選局**にタッチすると、FM多重放送の放送局を選ぶことができます。→P126の「放送局を選ぶ」

■ FM多重VICSのセンター情報を表示する

VICSセンターからの情報を表示します。

- 1 セントラルメニューを表示し、**情報**—**渋滞情報**にタッチする
- 2 **センター情報**にタッチする



メモ

- 全情報画面が複数のページにおよぶときは、**◀**や**▶**にタッチすると、ページを送ります。**先頭**/**最終**にタッチすると、先頭ページ/最終ページが表示されます。
- すべての情報が取得されていないときは、先頭ページ、または最終ページが表示されます。

■ ビーコン情報を表示・再生する

受信したITSスポット情報の履歴がリスト表示されます。履歴情報はあとから表示することができます。ITSスポットからの情報は音声情報の再生もできます。

メモ

- **履歴取得**は、別売のETC2.0ユニットが接続されていて情報があるときに選択できます。

- 1 セントラルメニューを表示し、**情報**—**渋滞情報**にタッチする
- 2 **履歴取得**にタッチする



3 見たい情報にタッチする



表示例：図形/文字混合情報の場合



図形	図形および静止画情報を表示します。
文字	文字情報を表示します。
再生	音声情報を再生します。
停止	音声情報の再生を停止します。

放送局を選ぶ

渋滞情報をFM多重放送から受信するときは、最も受信感度のよい放送局を選びます。

- 1 セントラルメニューを表示し、**情報—渋滞情報**にタッチする
- 2 **放送局選択**にタッチする



- 3 放送局を探す方法にタッチする



オート	自車位置に応じてVICS放送局が自動的に選択されます。
リスト	放送局リストから選びます。
シーク	↑、↓にタッチして、周波数を自動チューニングします。受信可能な放送局を受信したところで止まります。

放送局の受信感度を確認する

渋滞情報画面では、受信中の放送局名、周波数、受信感度などが表示されます。

- 1 セントラルメニューを表示し、**情報—渋滞情報**にタッチする



Highと表示されれば受信感度が良好であることを示します。Lowと表示されたときは、受信に時間がかかったり受信できないことがあります。

各種情報の利用

本機に収録・蓄積されたいろいな情報を確認できます。

エコステータス詳細情報を見る

エコステータスの内容を詳しく見ることができます。

1 セントラルメニューを表示し、情報 - エコステータス詳細にタッチする



eスタート率	発進から5秒後の速度などによる発進評価を行い、判定します。
一定速度率	停車時を除き、1秒間の速度変化が少ない安定した走行をしている状態をいいます。
アイドリング率	エンジンがかかっている、車速が0 km/hの状態をいいます。
平均燃費	前回の運転と今回の運転の平均燃費が表示されます。
累積平均(グラフ)	過去4回分と今回の平均燃費と累積の平均燃費が表示されます。

■エコステータスの表示色について

eスタート率、一定速度率、アイドリング率、平均燃費それぞれの結果を前回の運転と比較して以下のような表示色で表示します。

- 青色：向上した場合
- 白色：変化がない場合
- 赤色：悪化した場合

またeスタート率、一定速度率、非アイドリング率を加味した総合評価を行い、壁紙の絵が3段階で変化します。

センサー学習の状況を確認する

現在のセンサー学習状況を確認できます。

①注意

- 走行状態の確認は必ず同乗者が行き、運転者は運転に専念してください。
- 速度表示をスピードメーターの代わりにしないでください。車のスピードメーターと異なることがあります。
- タイヤ交換やチェーン装着した場合、または悪路(雪道など)を走行してスリップした場合、タイヤの外径が変化したことを自動で検出し、センサーの距離学習を再学習し直すことがあります。

1 セントラルメニューを表示し、情報 - システム情報にタッチする

2 センサー学習状況にタッチする



■トリップ/パルス数/速度

現在本機が認識しているトリップ、パルス数、速度が表示されます。

②メモ

- **トリップ**または**パルス数**にタッチすると積算された数字をリセットできます。
- 車速信号が正しく入力されていないときは、簡易ハイブリッドモードとなり、パルス数は算出されません。
- 本機の電源をOFF(エンジンをOFF)にしても、トリップとパルス数は積算される場合があります。
- 学習度およびトリップ、パルス数は本機の故障、修理などにより、クリアされることがあります。また、本機の状態により、積算されない場合があります。

■センサー学習

現在の走行モード(3Dハイブリッドモード、簡易ハイブリッドモード)、または「センサー初期学習中」が表示されます。

◆メモ

・センサー学習にタッチすると、**オールリセット**と**距離学習リセット**が表示されます。**オールリセット**にタッチすると、センサー学習をすべてリセットできます。**距離学習リセット**にタッチすると、距離学習のみリセットできます。本機の取り付け位置または角度を変更した場合や別車両へ載せ換えた場合は、**オールリセット**を選択してください。また、距離精度が悪い場合には、**距離学習リセット**を選択してください。→P181の「センサー学習」

■前後G/回転速度計

現在本機が認識している前後Gの強さがバーで、左右の回転速度が扇で表示されます。

■傾斜計

道路に対して本機の上下の傾き(傾斜)がイラストで表現されます。

■距離/方位/傾斜(3D)の学習度

距離・方位(左右方向の回転)・傾斜に関して、どの程度学習結果が蓄積されたかが表示されます。バーが右端に達すると、学習の度合いが最高であることを表します。

◆メモ

・傾斜(3D)学習度が表示されないときは、車速パルスが正しくカウントされていません。車速信号が正しく入力されていないことが考えられます。車速信号の入力状態を確認してください。

接続状態を確認する

正しく表示されない場合は、取付説明書を参考に取付け状態を確認してください。

- 1 セントラルメニューを表示し、**情報—システム情報**にタッチする
- 2 **接続状態**にタッチする



◆メモ

・ <<前ページ>> >>次ページでページ送りできます。

■車速パルス

現在本機が認識している車速パルスの数が表示されます。停車中の場合は「0」、車速パルスが受信できない場合は「測定不可」と表示されます。車を走行させると、速度に応じて「ビッ」という発音音がして、数字とともにバー表示が変化します。

■電源電圧

車のバッテリーから本機に供給されている電源電圧が表示され、電源電圧が測定できない場合は「測定不可」と表示されます。エンジンをかけた状態で11V~15Vの範囲にあれば正常です。なお、最大で±0.5V程度の誤差があるため、この表示は参考値です。

■イルミネーション

イルミ電源の状態が表示されます。車のライトが点灯しているときは「ON」、消灯しているときは「OFF」と表示されます。

■バック信号

バック信号入力の実取付け状態が表示されます。シフトレバーを「R」(リバース)の位置にすると「HIGH」と「LOW」の表示が入れ替わります。バック信号が検知できない場合は「測定不可」と表示されます。ブレーキペダルを踏んだままシフトレバーを操作し、正しく表示されることを確認してください。この接続は、車の前進/後退を判断するためのものです。

メモ

- 接続しないと前進後退を正しく検知できないことがあるため、自車位置がずれる場合があります。

■パーキングブレーキ

パーキングブレーキの状態が表示されます。パーキングブレーキがかかっているときは「ON」、解除されているときは「OFF」と表示されます。

■GPSアンテナ

GPSアンテナの取付け状態が表示されます。正しく接続されているときは「OK」、接続されていない場合は「未接続」、GPS測位ができない場合は「測定不可」と表示されます。右側に表示されているアンテナのイラストでGPSアンテナの受信状態を確認できます。電波の受信しやすい見晴らしの良い場所で2本以上バーが表示されていれば良好です。

■測位状態

測位状態（3次元測位、2次元測位、未測位）と、測位に使われている衛星数（橙色）、受信中の衛星数（黄色）が表示されます。3つ以上の衛星の電波を受信すると現在の測位が可能になります。→P182の「ナビゲーションのしくみ」

■取付位置

本機の設置状態が表示されます。正しく設置されているときは「OK」、設置状態に問題があるときは、「振動許容範囲外」または「取付角度許容範囲外」と表示されます。取付位置の情報取得に失敗している場合は「測定不可」と表示されます。

■ETCユニット/ETC2.0ユニット

ETC/ETC2.0ユニット（別売）の取付け状態が表示されます。必ずセットアップしてから確認してください。正しく接続されているときは「OK」、接続されていない場合は「未接続」、エラーが発生したときは、エラー番号が表示されます。

■車載器管理番号

ETC/ETC2.0ユニット（別売）の番号が表示されます。ユニットが正しく接続されていない場合は表示されません。

■カード有効期限

現在接続中のETC/ETC2.0ユニット（別売）に挿入したカードの有効期限が表示されます。ユニットが正しく接続されていない場合や、ユニットの機種によっては表示されません。

■ビーコンユニット

本機では使用しません。

■通信モジュール

通信モジュールの取付け状態が表示されます。正しく接続されている場合は「OK」、接続されていない場合は「未接続」と表示されます。

SDカード情報を確認する

本機に挿入されているSDカードの内容を確認できます。

- 1 セントラルメニューを表示し、**情報**→**システム情報**にタッチする
- 2 **SDカード情報**にタッチする



使用済みの容量 (GB) と空き状態が表示されます。

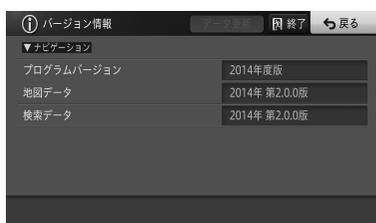
メモ

- 本機にはSDカードのフォーマット機能はありません。専用フォーマットソフトを使用し、フォーマットしてください。フォーマットをすると、SDカードに記録されたデータがすべて消去されます。必ずデータのバックアップを行ってください。フォーマットソフトは、SDアソシエーションの、以下のホームページから入手できます。
<https://www.sdcard.org/jp/>

バージョン情報を確認する

地図やソフトウェアのバージョン情報を確認できます。

- 1 セントラルメニューを表示し、**情報** - **バージョン情報**にタッチする



情報

デバイスナンバーを確認する

ナビゲーションのデバイスナンバーを確認できます。

- 1 セントラルメニューを表示し、**情報** - **システム情報**にタッチする



メモ

- デバイスナンバーは、ナビゲーションのバージョンアップを行う際に必要となります。

メモ

- **データ更新**にタッチすると、SDカードにダウンロードしてある情報に更新できます。
- データ更新後、挿入されているSDカード内のデータ更新が正常に完了している場合は、各項目の後に* (アスタリスク) が表示されます。データ更新後に* (アスタリスク) が表示されるのは、プログラムバージョン (ナビゲーション)、地図データ、検索データの3項目です。

■プログラムバージョン (ナビゲーション)

ナビゲーションシステムのバージョンが確認できます。

■地図データ

地図データのバージョンが確認できます。

■検索データ

検索データのバージョンが確認できます。

地上デジタルテレビ放送(DTV)を見る

テレビの視聴のしかたを説明します。

注意

- 停車中でパーキングブレーキがかかっているときに、モニターで映像を見ることができます。走行中は安全のためにモニターには、映像は表示されません。

メモ

- ご購入後、初めてテレビの機能を利用される場合は、チャンネルスキャンの実行といった準備作業が必要です。また、以下の場合においても、チャンネルスキャン操作が必要です。
 - 視聴者設定クリアをしたとき→P144の「視聴者設定クリア」
 - 別のエリアに移動したとき

地上デジタルテレビ放送 (DTV) を見る

1 セントラルメニューを表示し、**←AV**にタッチする

AVメニューが表示されます。

2 **DTV**にタッチする

視聴画面が表示され、前回視聴していた放送局を受信します。



アイコン一覧

放送内容により、次のアイコンが表示されます。

	2カ国語放送
	ワンセグから通常放送へ切り換え可能
	データ連動放送
	マルチビュー放送
	HDTV (ハイビジョン放送)
	SDTV (標準画質放送)
	ワンセグ (1セグメント放送)
	サラウンド放送
	ステレオ放送
	マルチ編成

	音声情報 (複数音声がある場合は、右側に現在選択している音声の情報が表示されます。)
	字幕情報 (字幕がある場合は右側に現在選択している字幕の情報が表示されます。)
	映像情報 (複数映像がある場合は、右側に現在選択している映像の情報が表示されます。)
	アンテナの受信感度

プリセットの種類を切り換える

ユーザーが登録した放送局 (ユーザープリセット) を呼び出すか、あらかじめ本機に登録されている自車位置付近の放送局 (エリアプリセット) を呼び出すかを選びます。

1 セントラルメニューを表示し、**←AV**にタッチする

AVメニューが表示されます。

2 **DTV**にタッチする

3 **プリセット切換**にタッチする



タッチするごとに、ユーザープリセットとエリアプリセットが切り換わります。エリアプリセットでは、放送局の周波数が変更になった場合に、以下の状態になることがあります。放送局が受信できない
受信した放送局と表示された放送局名が異なる

メモ

- エリアプリセットに設定しておくと、自車周辺の放送局がリスト表示され、簡単に放送局を選択できます。また、「地域設定」をオートにしていれば、本機をお使いの地域が変更されても、自車位置情報から自動で自車のエリアリストにある放送局を表示します。
- にタッチすると、リストを縮小表示にすることができます。また、 にタッチすると、縮小表示を解除します。

放送局を手動で登録する

ユーザープリセットメモリにバンドごとに12局ずつ手動で登録できます。バンドの切り換え方法は→P140の「バンドを切り換える」

1 セントラルメニューを表示し、**←AV**にタッチする

AVメニューが表示されます。

2 **DTV**にタッチする

3 **プリセット切換**にタッチして、ユーザープリセットにする



4 **◀/▶**にタッチして、登録したいサービスを選ぶ



受信できる物理チャンネルを自動的に探し、受信すると止まらせる(SEEK)には、**◀/▶**に長くタッチしてください。

5 登録したいプリセットの枠を2秒以上タッチする



現在受信中のサービスが、選んだリストに登録されます。

メモ

- 上書き登録が可能です。登録した内容を消去する場合は、視聴者設定クリアを行ってください。→P144の「視聴者設定クリア」

チャンネルを切り換える

視聴している番組を切り換えます。

■プリセット済みのチャンネルを切り換える

ユーザープリセットやエリアプリセットでリスト表示されている放送局は、以下の手順で切り換えます。

1 セントラルメニューを表示し、**←AV**にタッチする

AVメニューが表示されます。

2 **DTV**にタッチする

3 チャンネルを切り換える

切り換えかたについては、別紙をご覧ください。

■3桁チャンネルを切り換える

3桁チャンネルを順に送ることができます。

1 セントラルメニューを表示し、**←AV**にタッチする

AVメニューが表示されます。

2 **DTV**にタッチする

3 **◀/▶**にタッチする



番組表の操作のしかた

本機が取得したチャンネルの、当日から最大1週間先までの電子番組表(EPG)を利用できます。

■番組表の日付を切り換える

1 セントラルメニューを表示し、**←AV**にタッチする

AVメニューが表示されます。

2 **DTV**にタッチする

3 **番組表**にタッチする



4 **前日**、**翌日**にタッチする



日付が切り換わります。
終了にタッチすると、視聴画面に戻ります。

◆メモ

• 番組情報取得を行っていない場合は、現在受信中のチャンネル以外は空欄です。番組情報を取得するには→P137の「番組情報を取得する」を参照してください。または、空欄部分にタッチするか、**▲▼/◀▶**で空欄部分を選んで**決定**にタッチすると、そのチャンネルの番組情報が取得され、番組表に表示されます。

■番組表の時間を切り換える

1 セントラルメニューを表示し、**←AV**にタッチする

AVメニューが表示されます。

2 **DTV**にタッチする

3 **番組表**にタッチする



4 **▲/▼**にタッチする



時間が切り換わります。
終了にタッチすると、視聴画面に戻ります。

◆メモ

• 番組情報取得を行っていない場合は、現在受信中のチャンネル以外は空欄です。番組情報を取得するには→P137の「番組情報を取得する」を参照してください。または、空欄部分にタッチするか、**▲▼/◀▶**で空欄部分を選んで**決定**にタッチすると、そのチャンネルの番組情報が取得され、番組表に表示されます。

■番組表の表示方法を切り換える

1 セントラルメニューを表示し、**←AV**にタッチする

AVメニューが表示されます。

2 **DTV**にタッチする

3 **番組表**にタッチする



4 切換にタッチする



タッチすることにより、画面の表示が以下のように切り換わります。

4チャンネル表示→7チャンネル表示→単一チャンネル表示→4チャンネル表示に戻る
終了にタッチすると、視聴画面に戻ります。

メモ

- 番組情報取得を行っていない場合は、現在受信中のチャンネル以外は空欄です。番組情報を取得するには→P137の「番組情報を取得する」を参照してください。または、空欄部分にタッチするか、**▲**/**▼**/**◀**/**▶**で空欄部分を選んで**決定**にタッチすると、そのチャンネルの番組情報が取得され、番組表に表示されます。

■ジャンル検索で見たい番組を選ぶ

ジャンルから見たい番組を検索できます。

メモ

- 検索結果は最大で30番組までです。また、検索対象は24時間以内に開始される番組です。

1 セントラルメニューを表示し、**←AV**にタッチする



AVメニューが表示されます。

2 **DTV**にタッチする

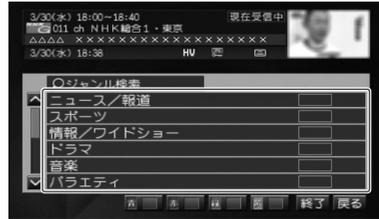
3 番組表にタッチする



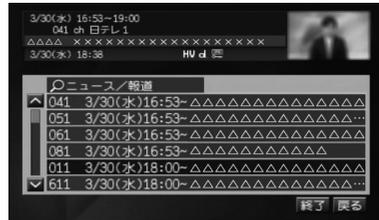
4 **🔍**にタッチする



5 見たい番組のジャンルにタッチする



そのジャンルに該当する番組が表示されます。



ジャンル検索画面表示中に**▲**/**▼**でジャンルを選び、カラーボタン(**青**、**赤**、**緑**、**黄**)にタッチすると、その選んだジャンルの番組がカラーボタンの色で番組表に表示されます。

6 見たい番組にタッチする



現在放送している番組であれば、その番組に切り換わります。これから放送する番組であれば、その番組の情報が表示されます。番組の情報が表示されている画面で**予約**にタッチすると、その番組の視聴予約ができます。詳しくは「視聴予約をする」の手順6をご覧ください。
終了にタッチすると、視聴画面に戻ります。

メモ

- 番組情報取得を行っていない場合は、現在受信中のチャンネル以外は空欄です。番組情報を取得するには→P137の「番組情報を取得する」を参照してください。または、空欄部分にタッチするか、**AV**/**M**/**K**/**S**で空欄部分を選んで**決定**にタッチすると、そのチャンネルの番組情報が取得され、番組表に表示されます。

■視聴予約をする

見たい番組を予約できます。毎日や週間などの予約スケジュールを指定することや、予約を確認・編集したり、予約を取り消すことができます。

1 セントラルメニューを表示し、**←AV**にタッチする

AVメニューが表示されます。

2 **DTV**にタッチする

3 **番組表**にタッチする



4 これから放送する番組枠にタッチする



選んだ番組の概要が表示されます。

5 **予約**にタッチする



6 予約スケジュールにタッチする



一回予約	選んだ番組を一回だけ予約します。
毎日予約	選んだ番組を毎日予約します。
毎週予約	選んだ番組を毎週予約します。

スケジュールを選ぶとメッセージが表示されます。

7 **確認**にタッチする

メモ

- 放送の時間帯が重複する番組は予約できません。
- 毎日予約、毎週予約で予約されるのは、選んだ番組と同じ放送局の同じ放送時間帯です。番組の放送時間が変更になった場合は、違う番組を受信する場合があります。
- 予約した時刻に受信可能な地域にいない場合は、受信できません。
- 予約した時刻に本機が起動していない場合は、設定した視聴予約は実行されません。
- 毎日予約、毎週予約である番組でも、表示される番組名は、予約した際の番組名です。
- 予約視聴開始の案内メッセージは、現在地画面で表示されます。
- 100件まで予約できます。
- 予約した番組の放送開始時刻になると、メッセージが表示されます。**はい**にタッチすると予約していた番組が受信されます。番組情報取得中など、別の機能を実行中は**はい**にタッチしても予約していた番組が受信されない場合があります。

テレビを見る

番組内容を表示する

視聴している番組の番組内容を表示します。

1 セントラルメニューを表示し、**←AV**にタッチする

AVメニューが表示されます。

2 **DTV**にタッチする

3 番組内容にタッチする



番組内容が表示されます。



戻るまたは終了にタッチすると、放送画面(視聴画面)に戻ります。

予約済み番組を確認 / 編集する

予約済みの番組内容を確認できます。また予約スケジュールを編集することもできます。

1 セントラルメニューを表示し、←AVにタッチする

AVメニューが表示されます。

2 DTVにタッチする

3 次ページ-予約済番組にタッチする



予約済みの番組がないときは予約済番組にタッチできません。

4 確認/編集にタッチする



5 確認したい予約済み番組にタッチする



リスト表示中に予約している番組の時間になった場合、「一回予約」として予約されているものはリストから消えます。

選んだ予約済み番組の内容が表示されます。



予約スケジュールを編集するには、**一回予約**、**毎日予約**、**毎週予約**の中から希望するスケジュールにタッチしてください。設定を実施したメッセージが表示され、**確認**にタッチすると確認/編集画面に戻ります。

番組の予約を消去する

1 セントラルメニューを表示し、←AVにタッチする

AVメニューが表示されます。

2 DTVにタッチする

3 次ページ—予約済番組にタッチする



3 番組情報取得にタッチする



4 消去にタッチする



5 消去したい予約済み番組にタッチする



中止にタッチすると、取得を中止します。

放送局を自動で登録する (チャンネルスキャン)

バンドごとに受信状態の良い放送局をユーザープリセットメモリーとサービスリストに自動的に登録できます。バンドの切り換えかたは→P140の「バンドを切り換える」

テレビを見る

1 セントラルメニューを表示し、 ←AVにタッチする

AVメニューが表示されます。

2 DTVにタッチする

3 次ページ—スキャンに2秒以上 タッチする

リスト表示中に予約している番組の時間になった場合、「一回予約」として予約されているものはリストから消えます。選んだ予約済み番組には「」マークが付きます。引き続き選択できます。**全選択**にタッチしてすべて選択できます。**全解除**にタッチすると、選択が解除されます。

6 消去—はいにタッチする

選んだ予約済み番組が消去されます。

番組情報を取得する

番組情報を取得して、番組表や番組内容を最新の状態にします。

1 セントラルメニューを表示し、 ←AVにタッチする

AVメニューが表示されます。

2 DTVにタッチする





中止にタッチすると、取得を中止します。

自動登録が完了すると、ユーザープリセットとサービスリストに放送局が登録されます。

受信可能な中継局を探す

エリアプリセットで受信状態が悪くなった場合は、同じ放送局で別エリアの中継局が存在する場合には限り、次の操作で受信可能な中継局を探して切り換えることができます。

- 1 セントラルメニューを表示し、**←AV**にタッチする

AVメニューが表示されます。

- 2 **DTV**にタッチする

- 3 **プリセット切換**にタッチして、エリアプリセットにする



- 4 受信中の放送局名にタッチする

メモ

- 「オート放送局サーチ設定」の設定値を「中継局+系列局」または「中継局」にしておくと、エリア内の受信状態の良い中継局に自動で切り換えることができます。→P143の「オート放送局サーチ設定」
- エリア外に移動した場合は、チャンネルスキャンをしてください。→P137の「放送局を自動で登録する(チャンネルスキャン)」

データ放送画面の操作のしかた

データ放送画面では、パネルタッチキーを表示して操作します。

■パネルタッチキーの操作

パネルタッチキーには、十字パネルタッチキーと数字パネルタッチキーがあります。

- 1 セントラルメニューを表示し、**←AV**にタッチする

AVメニューが表示されます。

- 2 **DTV**にタッチする

- 3 **十字**にタッチする



十字パネルタッチキー



戻る	前の情報に戻ります。
d	データ放送画面と通常放送画面を切り換えます。
数字	数字パネルタッチキーに切り換えます。
▲/▼/◀/▶	カーソルを操作します。
決定	項目を決定します。
青、赤、緑、黄	それぞれの色ボタンとして機能します。
ESC	設定を取り消したり、実行を中止するとき使います。
←位置/位置→	パネルタッチキーの表示位置を変更します。
ボタン消し	パネルタッチキーを消します。

数字パネルタッチキー



戻る	前の情報に戻ります。
数字キー (1~12/#)	数字を入力します。数字入力画面以外では、プリセットメモリーキーとして動作します。
決定	項目を決定します。
ボタン消し	パネルタッチキーを消します。
←位置/位置→	データ放送画面では、パネルタッチキーを表示して操作します。

データ放送を見る

視聴中の番組にデータ放送がある場合は、データ放送に切り換えることができます。

- 1 セントラルメニューを表示し、**←AV**にタッチする

AVメニューが表示されます。

- 2 **DTV**にタッチする
- 3 **d**にタッチする



データ放送の画面に切り換わります。データ放送画面では、画面の項目に直接タッチして操作することはできません。パネルタッチキーで項目を選んで操作します。データ放送画面から、通常の放送画面に戻るには、画面をタッチして**d**にタッチします。

メモ

- 地域を対象としたサービス（設定した地域の天気予報や選挙速報など）を行っている場合は、「郵便番号設定」で設定した地域の情報を受信します。出荷時は、オート(自車位置)に設定されています。

字幕を切り換える

番組に字幕があるときに、字幕言語と表示のON/OFFを切り換えることができます。

- 1 セントラルメニューを表示し、**←AV**にタッチする

AVメニューが表示されます。

- 2 **DTV**にタッチする
- 3 **次ページ**字幕切換にタッチする



タッチするごとに、次のように切り換わります。字幕1→字幕2→字幕OFF→字幕1に戻る

メモ

- 切り換わる内容や順序は、受信している放送によって異なります。

音声を切り換える

番組に複数の音声言語があるときに、切り換えることができます。

- 1 セントラルメニューを表示し、**←AV**にタッチする

AVメニューが表示されます。

- 2 **DTV**にタッチする
- 3 **次ページ**音声切換にタッチする



タッチするごとに、次のように切り換わります。第1音声→第2音声→第3音声→第1音声に戻る

メモ

- 切り換わる内容や順序は、受信している放送によって異なります。

映像を切り換える

マルチビューなど、複数の映像がある番組のときに、映像を切り換えます。

- 1 セントラルメニューを表示し、**←AV**にタッチする

AVメニューが表示されます。

- 2 **DTV**にタッチする
- 3 次ページ**映像切換**にタッチする



タッチするごとに、次のように切り換わります。
映像1→映像2→映像3→映像1に戻る

メモ

- 切り換える内容や順序は、受信している放送によって異なります。

音声多重を切り換える

音声多重放送を受信しているときは、主音声と副音声を切り換えることができます。

- 1 セントラルメニューを表示し、**←AV**にタッチする

AVメニューが表示されます。

- 2 **DTV**にタッチする
- 3 次ページ**音声多重**にタッチする



タッチするごとに、次のように切り換わります。

MAIN→SUB→MAIN+SUB→MAIN
に戻る
MAIN: 主音声(日本語)
SUB: 副音声(外国語)
MAIN+SUB: 主音声・副音声(日本語・外国語)

バンドを切り換える

本機では2つのバンド「BAND1/BAND2 (DTV1/DTV2)」があり、それぞれのバンドごとにプリセットメモリー (P1～P12) を使い分けることができます。

- 1 セントラルメニューを表示し、**←AV**にタッチする

AVメニューが表示されます。

- 2 **DTV**にタッチする
- 3 次ページ**バンド**にタッチする



タッチするごとに、以下のように切り換わります。
BAND1 (DTV1)⇔BAND2 (DTV2)

メモ

- 普段はBAND1 (DTV1)を使用し、旅行先ではBAND2 (DTV2)を使用するなど、用途によって使い分けると便利です。

ワイドモードを設定する

4:3等の映像をワイド映像に拡大する方法を選択できます。

注意

- 営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、本機のワイドモード切り換え機能を利用すると (FULL、ZOOMなどで画面の圧縮や引き伸ばしなどを行うと)、著作権法上で保護されている著作権者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

- 1 セントラルメニューを表示し、**←AV**にタッチする

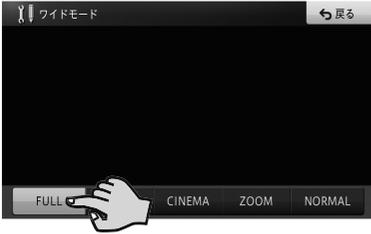
AVメニューが表示されます。

- 2 **DTV**にタッチする

3 次ページ-次ページ-ワイドモード にタッチする



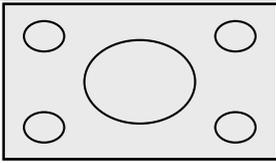
4 お好みの表示方法にタッチする



表示方法が設定されます。

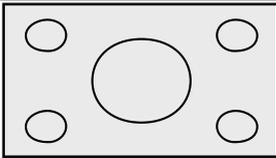
FULL (フル)

4: 3の映像の左右だけを拡大します。映像が欠けることなくワイド画面が表示されます。



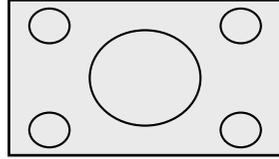
JUST(ジャスト)

画面の両端に近づくほど、横に伸びる比率が高くなります。画面の中央付近は通常の映像とほとんど同じ大きさで表示されるため、ワイド画面を違和感なく楽しめます。



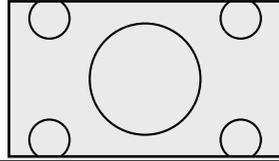
CINEMA (シネマ)

FULLとZOOMの中間の比率で、上下を拡大します。字幕が映像の外の黒い部分に表示されるものに適しています。



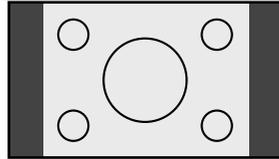
ZOOM (ズーム)

4: 3の映像の上下だけを拡大します。映画など横長の映像のうち、字幕が映像の上に重なって表示されるものに適しています。



NORMAL (ノーマル)

4: 3の映像をそのまま表示します。



テレビを見る

メモ

- 4: 3等のテレビ放送の番組で ZOOM、NORMAL 以外の、映像の縦横比が異なるモードを選ぶと、本来の映像と見えかたに差が出ます。
- CINEMA、ZOOMで映像を見るときは、画質が粗くなります。
- 通常映像は縦横比 4: 3、ワイド映像は縦横比 16: 9です。

バージョン情報を表示する

本機のソフトウェアのバージョン情報を表示します。

- 1 セントラルメニューを表示し、**←AV**にタッチする

AVメニューが表示されます。

- 2 **DTV**にタッチする

3 次ページ-次ページ-バージョン情報にタッチする



バージョン情報が表示されます。



終了にタッチすると、放送画面（視聴画面）に戻ります。

サービスリストを表示する

現在受信中のサービスをリストで表示します。

メモ

- チャンネルスキャンしていない場合、サービスは表示されません。

1 セントラルメニューを表示し、←AVにタッチする

AVメニューが表示されます。

2 DTVにタッチする

3 次ページ-次ページ-サービスリストにタッチする



4 表示したいリスト項目にタッチする



選んだサービスが表示されます。

戻るまたは終了にタッチすると、放送画面（視聴画面）に戻ります。

サービスを切り換える

現在受信中のチャンネルで複数のサービスやワンセグが提供されている場合、サービスを切り換えることができます。

1 セントラルメニューを表示し、←AVにタッチする

AVメニューが表示されます。

2 DTVにタッチする

3 次ページ-次ページ-サービス切換にタッチする



別のサービスが表示されます。

テレビ画面の時計表示を設定する

DVDなどの映像画面表示時に、時計を表示するかどうかを設定します。工場出荷時は「OFF」です。

1 セントラルメニューを表示し、設定-編集-システム設定にタッチする

2 その他設定にタッチする



3 映像画面時刻表示設定にタッチする



4 ONまたはOFFにタッチする



ON	時刻を表示します。
OFF	時刻を表示しません。

TVの機能設定を行う

地上デジタルテレビ放送を受信する際の機能を設定します。

機能設定には、視聴設定、環境設定メニューがあります。

メモ

- テレビがOFFの場合は、設定できません。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集—DTV設定にタッチする

2 設定する項目にタッチする



メモ

- 「視聴設定」・「環境設定」にタッチすると、それぞれに分類された項目がリスト表示されます。

■設定内容の詳細

「視聴設定」メニュー

*は工場出荷時の設定です。

12セグ・ワンセグ切換設定

視聴している番組の受信レベルが低くなった場合に、通常の放送（12セグ）とワンセグを自動的に切り換えるか手動で切り換えるかを設定します。

「切換設定」

オート*	受信状況に応じて、通常の放送とワンセグを自動で切り換えます。
マニュアル	通常の放送とワンセグを手動で切り換えます。

「シンク切換」

ON*	受信状況の変化によって、12セグとワンセグの切換が発生する際に、映像、音声スムーズに切り換わります。
OFF	受信状況の変化によって、12セグとワンセグの切換が発生する際に、映像、音声スムーズに切り換わりません。

オート放送局サーチ設定

受信状態が悪くなったとき、他の受信状態の良い中継局または系列局を自動で探すかを設定します。

中継局+系列局*	自動で中継局・系列局を探します。
中継局	自動で中継局を探します。
OFF	中継局、系列局は探しません。

文字スーパー表示設定

文字スーパーの言語や表示を設定します。

第1言語*	第1言語で表示します。
第2言語	第2言語で表示します。
OFF	文字スーパーを表示しません。

イベントリレー設定

視聴中の番組が別のチャンネルで延長放送されるときに、自動的にチャンネルを切り換えるか、手動で切り換えるかを設定します。

オート	自動でチャンネルを切り換えます。
マニュアル*	手動でチャンネルを切り換えます。

「環境設定」メニュー

*は工場出荷時の設定です。

地域設定

本機をお使いの地域を設定します。設定した内容は、エリアプリセットで使用され、BAND1、BAND2でそれぞれ保存されます。

オート*	自車位置情報をもとに自動的に設定されます。
マニュアル	手動で地域を設定します。

郵便番号設定

本機をお使いの地域を設定します。設定した内容は、データ放送の地域を対象にしたサービスで使用され、BAND1、BAND2でそれぞれ保存されます。

オート*	自車位置情報をもとに自動的に設定されます。
マニュアル	手動で使用する地域を郵便番号で入力します。

番組表表示設定

表示する番組表を、主要サービスのメインチャンネルにするか全チャンネルにするかを設定します。

メインチャンネル*	メインチャンネルの番組表を表示します。
全チャンネル	全チャンネルの番組表を表示します。

4チューナー設定

視聴中に中継局サーチ／番組情報取得を行うかどうかを設定します。

オート*	必要に応じて2チューナーで放送を受信し、残りの2チューナーで、受信感度の良い中継局へのサーチや、番組表取得を行います。
4チューナー固定	常に4チューナーで放送を受信します。

視聴者設定クリア

廃棄や譲渡などで本機を手放すときに、本機に記録されている視聴者設定を消去するための設定です。

はい	設定をクリアします。
いいえ	設定をクリアしません。

メモ

- チャンネルおよび番組表、機能設定（視聴設定、環境設定）が消去されます。

カスタム機能

よく使う機能をカスタムキーに設定して、すばやく実行できる機能です。

カスタムキーを使う

カスタムキーを使って機能を実行します。

1 現在地画面で、**カスタム**にタッチする

設定された機能が実行されます。
工場出荷時は「地点を登録する」に設定されています。

メモ

- 以下の機能は、地図画面またはテレビ画面のどちらでも動作します。
 - 周辺施設を探す
 - よく行くランキングから探す
 - 自宅へ帰る
 - 全画面に時計を表示する
- その他の機能は、地図画面でのみ動作します。

カスタムキーに機能を割り当てる

カスタムキーには、1機能を設定できます。

1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**→**システム設定**にタッチする

2 **カスタム設定**にタッチする



3 設定したい機能にタッチする



選んだ機能がカスタムキーに設定されます。

■カスタム設定できる機能(コマンド)一覧

カスタムキーに設定できる機能は、以下の通りです。

- 名称で探す
- ジャンルで探す
- 住所で探す
- 電話番号で探す
- 周辺施設を探す
- よく行くランキングから探す
- 登録地から探す
- 検索履歴から探す
- 自宅へ帰る
- 地点を登録する
- 周辺検索マークをON/OFFする
- 案内表示をON/OFFする
- プローブ情報をSDカードに保存する
- FM多重図形情報
- FM多重文字情報
- 最新のビーコン履歴情報
- ウェザーライブ
- センサー学習状況
- エコステータス詳細
- ルート情報
- 別ルート探索
- ログマークをON/OFFする
- 音量設定
- 100 mスケール一方通行表示をON/OFFする
- 地図方位を切り換える
- ハイウェイサイドマップを切り換える
- シティマップをON/OFFする
- ログマーク表示スケールを切り換える
- ボトルネック踏切マーク表示をON/OFFする
- ルートアドバイザーを切り換える
- オートフリーズームを切り換える
- 渋滞情報表示対象道路を切り換える
- 順調表示をON/OFFする
- 情報ウィンドウ表示を切り換える
- 渋滞情報連続取得設定をON/OFFする
- ターゲットマップを切り換える
- 到着予想時刻表示を切り換える
- 目的地の地図を見る
- 音声案内をON/OFFする
- 自車位置を別道路に修正する
- 自車方位を反転する
- ハイウェイモード出口施設表示
- ハイウェイモードSA/PA施設送り
- リクエスト案内
- サイレントガイドをON/OFFする
- 全画面に時計を表示する
- 設定なし

その他の機能

外部接続機器ソース映像を見る

車両側に接続された外部機器で再生された映像を見ることができます。

外部接続機器に切り換える

1 画面の切り換えには、車両側のボタンを使用します。

車両側のボタンの操作については、別紙を参照してください。

■外部接続機器ソースについて

車両側に接続されたDVDプレーヤなどの映像を見ることができます。

ナビゲーションの言語を切り換える

ルート案内中の音声案内を日本語・英語・中国語（北京語）・韓国語の中から選択できます。地図の表記を日本語・英語・中国語（繁体字）・韓国語の中から選択できます。日本語以外を選択すると、メニュー操作を英語ででき、目的地検索結果も英語表示できます。日本語以外の言語を選択した場合、画面上の表示は、一部が選択した言語になります。

言語を切り換える

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**—**システム設定**にタッチする
- 2 **その他の設定**にタッチする



- 3 **言語設定**にタッチする



- 4 言語を選択する



- 5 **はい**にタッチする



再起動後、選択した言語に切り換わります。

選択した言語の確認方法

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**—**システム設定**—**その他の設定**にタッチする
- 2 **その他の設定**にタッチする
- 3 **言語設定**にタッチする

現在選択されている言語がハイライトで表示されます。



NAVI メニューの違い

日本語以外の言語を選択すると、選択した言語で操作可能な項目が表示されます。

日本語の場合



英語の場合



メモ

- すべての文言が選択した言語には、なりません。

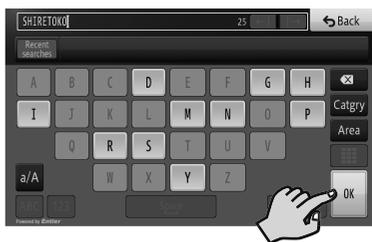
英語・ローマ字入力と検索結果表示

日本語以外を選択していると、英語・ローマ字入力と、英語・ローマ字検索結果表示ができます。

1 セントラルメニューを表示し、**Name**にタッチする



2 「SHIRETOKO」と入力し、**OK**にタッチする



3 **Go there**にタッチする



ETC2.0ユニット

別売のETC2.0ユニット「ND-ETCS2」を接続すると、ETC機能に加え、ETC2.0サービスの利用および取得した情報の案内などが可能になります。

メモ

- ETC2.0の概要およびETC2.0サービスの詳細については、「ND-ETCS2」の取扱説明書をご覧ください。
- 本機は、料金決済サービス（ICクレジットカード決済）には対応していません。
- ETC2.0ユニットとETCユニットは同時に接続できません。
- ETCカードが挿入（認証）されているときは、画面下部に「ETC」アイコンが表示されます。
- ICカードが挿入されているときは、画面下部に「IC」アイコンが表示されます。
- ETC2.0ユニット「ND-ETCS2」にETCカードやICカードを挿入した場合は、以下のようなメッセージが案内されます。
 - ETCが利用可能です。
 - ETCカード有効期限：○○○○年○○月
 - 挿入されたカードがETCカードであるか確認できませんでした。ETCが利用できません。

5.8 GHz VICS サービスについて

5.8 GHz VICSサービスでは、従来のレベル1からレベル3に加えて、静止画像や音声によっても情報が提供されます。ドライバーは次のような情報を利用できます。

安全運転支援情報

- 前方障害物情報
- 渋滞末尾情報
- 前方状況情報（画像/音声）など

道路交通情報（ダイナミックルートガイダンス）

- 道路交通情報
- 前方情報（ハイウェイラジオ）
- カーナビゲーションのルート探索に利用する渋滞情報など

メモ

- 5.8 GHz VICS情報の即時表示については、P122の「ビーコン情報の自動表示」をご覧ください。
- 5.8 GHz VICSサービスはETC2.0サービスの主要なサービスの一つで、主に高速道路上において提供されます。また道路交通情報の提供では、従来のVICS情報よりも広域の情報が提供され、高速道路を使った遠距離走行での走行ルート選択がしやすくなります（ダイナミックルートガイダンス）。

5.8 GHz VICS 情報を受信したとき

5.8 GHz VICS情報を受信すると、次のような動作を行います。

案内情報を受信したとき

案内情報（一般情報 / 優先情報 / 最優先情報）を受信すると、自動的に画面や音声で案内されます。

表示例：



メモ

- 受信した情報に再生条件（走行方位、サービス速度、有効距離など）が設定されている場合、再生条件を満たしていないと即時案内されない場合もあります。また、指定された場所まで移動すると表示される情報もあります。またナビゲーションの他の機能が優先され即時案内されない場合や案内を中断する場合もあります。
- 受信する情報は、図形情報または静止画像、文字情報、音声情報があります。2種類以上の情報を受信した場合、図形情報→文字情報→音声情報の優先順位で表示されます。音声情報を含む図形情報または静止画像、文字情報の場合には、図形情報または静止画像、文字情報を表示しながら音声も再生します。
- 受信した情報（即時案内で表示されなかった情報を含む）は、後から確認することができます。→P125の「ビーコン情報を表示・再生する」

渋滞情報を受信したとき

受信した渋滞情報は、VICSレベル3表示、渋滞考慮ルート探索、ルートアドバイザーなどに使用されます。

メモ

- VICS レベル3 情報提供時刻表示は、Bマークで表示されます。

ETC サービスの利用

ETCカードまたはETC一体型クレジットカードを挿入すると、ETCサービスを利用することができます。→P150の「ETCユニット」

アップリンク機能を設定する

5.8 GHz VICSサービスにおいて提供される情報の作成や道路管理などの目的で、個人情報にはあたらな範囲で、本機やETC2.0ユニット、車両の情報が通信で路側機に送信され、道路事業者などの道路管理者に提供されることがあります。この機能が活用されることにより、より充実した道路交通情報や安全運転支援情報の提供などサービス向上が期待されています。なお、走行履歴や挙動履歴など一部の情報については本機能をONすることにより送信されます。提供される情報および本機能をONにすることにより送信される情報については、『ETC2.0ユニットの取扱説明書』の道路管理者からのお知らせとお願いをご覧ください。

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**—**システム設定**にタッチする
- 2 **ETC/ETC2.0**にタッチする



- 3 **ETC2.0アップリンク機能設定**にタッチする



- 4 **ON**または**OFF**にタッチする



ON	アップリンクします。
OFF	アップリンクしません。

ETC2.0 起動時音声案内を設定する

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**—**システム設定**にタッチする
- 2 **ETC/ETC2.0**にタッチする



- 3 **ETC/ETC2.0起動時音声案内**にタッチする



- 4 **ON**または**OFF**にタッチする



ON	起動時に音声案内をします。
OFF	起動時に音声案内をしません。

ETC2.0起動時音声案内の設定が完了します。

ETCユニット

別売のETCユニット「ND-ETC9」を接続すると、ETCサービスを利用できます。また、本機ではETCに関連する情報案内やETC利用履歴の表示ができます。

メモ

- 別売のETC2.0ユニットを接続しても、ETCサービスを利用できます。

ETC 関連の情報案内について

次のような情報案内がされるようになります。

■ ETCカード・エラー関連音声案内

- “ETCカードを入れてください。”
- “ETCカードを認証しました。”
- “ETCカードを確認してください。”
- “ETCが登録されていません。”

■ ETCカード有効期限切れ関連音声案内

- “ETCカードの有効期限は今月末です。カードを確認してください。”
- “ETCカードの有効期限が切れています。”

■ 予告ビーコン通過時音声案内

- “ETCが利用可能です。”
- “ETCが利用できません。”
- “ETCが利用可能です。速度を落としてお進みください。”
- “ETCが利用できません。徐行してください。”

■ ETCレーン通過時音声案内

- “ETCが利用できません。停車してください。”

■ 料金所通過時音声

- “料金は〇〇円でした。”
- “ETC利用料金が〇〇円割引されました。”
- “料金は登録されていません。”

メモ

- ETCカードが挿入（認証）されているときは、画面下部にETCアイコンが表示されます。
- 料金所通過時は、現在地画面、またはテレビ画面にETC利用料金が表示されます。

ETC 利用履歴を確認する

ETCカードに記録された利用履歴データを表示できます。履歴は、新しいものから最大100件まで表示できます。

1 セントラルメニューを表示し、情報にタッチする

2 ETC利用履歴にタッチする



ETC利用履歴	終了	戻る
外環浦和	～	外環浦和
2014年8月29日	12時15分	260円
川越	～	東松山
2014年6月18日	10時26分	350円
東松山	～	川越
2014年6月10日	15時16分	350円
川越	～	東松山
2014年6月10日	10時12分	350円
宇都宮	～	加須
2013年10月17日	18時18分	2010円
大沢	～	大沢
2013年10月17日	16時16分	210円

メモ

- 路側機との通信が出来なくなる事がありますので、料金所通過時は、ETC利用履歴を表示しないで下さい。
- ETC2.0ユニット使用中は、ITSスポットでは、ETC利用履歴を表示できません。
- 利用履歴画面に表示されるICやランプなどの施設名称は正しく表示されなかったり、IC番号で表示されることがあります。

ETC 起動時音声案内を設定する

- 1 セントラルメニューを表示し、**設定・編集**—**システム設定**にタッチする
- 2 **ETC/ETC2.0**にタッチする



- 3 **ETC/ETC2.0起動時音声案内**にタッチする



- 4 **ON**または**OFF**にタッチする



ON	起動時に音声案内をします。
OFF	起動時に音声案内をしません。

ETC起動時音声案内の設定が完了します。

ETC カード有効期限切れ通知について

本機に接続した別売のETCユニットまたはETC2.0ユニットに挿入された場合、ETCのカード情報により、メッセージ表示と音声案内が行われます。

■通常時の例

メッセージ	ETCが利用可能です。
音声案内	ETCカードを認証しました。

■有効期限切れが当月の場合の例

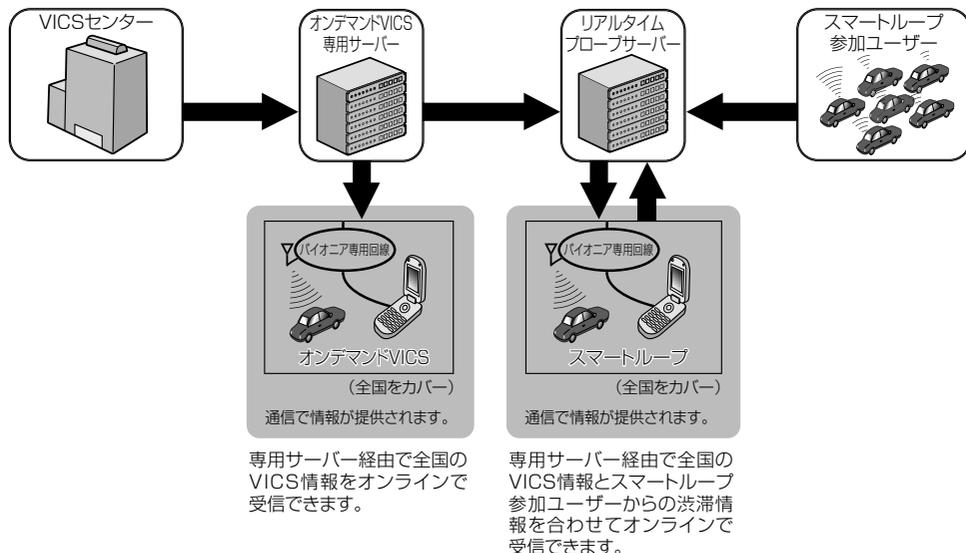
メッセージ	ETCカードの有効期限は今月末です。カードを確認してください。
音声案内	ETCカードの有効期限は今月末です。カードを確認してください。

■有効期限がすでに切れている場合の例

メッセージ	ETCカードの有効期限が切れています。
音声案内	ETCカードの有効期限が切れています。

通信で渋滞情報を取得する

通信で取得できる渋滞情報には、オンデマンドVICS情報とスマートループ渋滞情報があり、それぞれ専用サーバー（オンデマンドVICS専用サーバー、リアルタイムプローブサーバー）から提供されます。通信機能を利用するには、別売の通信モジュールが必要です。



オンデマンド VICS について

オンデマンドVICSとは、本機に接続された通信機器からオンデマンドVICS専用サーバーに接続し、VICSセンターからの自車位置付近またはスクロール先のVICS情報（事象・規制情報、渋滞旅行時間リンク情報、SA・PA情報、駐車場情報）を取得する機能です。取得できる情報はビーコン情報と同じ種類の情報で、地図に表示したり、ルート探索、到着予想時刻などに反映できます。

メモ

- オンデマンドVICSを使うときは、本機と通信機器との接続が必要です。→P105の「通信接続設定」
- 本機に保存できる取得情報は、3回分までです。4回目の取得操作を行うと、1回目の取得情報が消去されます。
- オンデマンドVICSの情報は、インクリメントP株式会社から提供されます。道路交通情報データは、財団法人 日本道路交通情報センターから提供されます。また、データ作成には、財団法人 道路交通情報通信システムセンター（VICSセンター）の技術が用いられています。

スマートループとスマートループ渋滞情報について

スマートループとは、利用登録した各お客様から提供される情報（走行履歴など）を、リアルタイムプローブサーバーで蓄積管理し、走行履歴データを考慮して作成された最新のプローブ渋滞情報を、VICS情報とあわせてお客様にご提供するシステムです。「スマートループ渋滞情報」として取得できる情報は、VICSの情報（渋滞、規制、駐車場、SA/PA情報）と、リアルタイムプローブサーバーからのプローブ渋滞情報（現況渋滞情報・過去3カ月の走行履歴から生成した渋滞情報など）で、ルート探索、到着予想時刻などに反映できます。

メモ

- スマートループを使うときは、本機に通信機器を接続し、スマートループ設定を行う必要があります。→P153の「スマートループの設定をする」

スマートループの設定をする

スマートループをご利用になるには、お客様登録およびスマートループ初期登録を行い、プローブ情報送信設定を「ON」にする必要があります。

■初期登録をする

お客様の情報をサーバーに登録します。

☎メモ

- 通信機能を使用して「お客様登録」をした場合、自動的に初期登録が完了するため、初期登録は必要ありません。→P161の「お客様情報の登録」

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集→スマートループ設定にタッチする

2 スマートループ初期登録にタッチする



3 登録するにタッチする



通信が開始され、専用サーバーに接続されます。

4 初期登録（WEBでのお客様登録がお済の方はこちら）にタッチする

WEBでのお客様登録がお済みでない場合は、お客様登録（お客様登録がお済みでない方はこちら）にタッチしてお客様登録（無料）を行ってください。自動的に初期登録も完了します。

5 お客様登録時に設定したニックネームとパスワードを入力し、決定にタッチする

初期登録が完了します。

■プローブ情報送信設定を行う

プローブ情報送信の有無（ON/OFF）を設定します。工場出荷時は「OFF」です。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集→スマートループ設定にタッチする

2 プローブ情報送信設定にタッチする



3 ONにタッチする



☎メモ

- OFFにタッチすると、プローブ情報の送信を行わないため、スマートループは利用できません。
- ONからOFFに変更すると、本機に保存されているプローブ情報消去の確認メッセージが表示されます。設定を変更する場合は**はい**、キャンセルする場合は**いいえ**にタッチしてください。

■SDカード保存設定をする

プローブ情報をSDカードに保存するタイミングを設定します。工場出荷時は「オート（500 m）」です。

☎メモ

- 「プローブ情報送信設定」が「OFF」の場合、設定できません。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集→スマートループ設定にタッチする

2 SDカード保存設定にタッチする



3 設定したい項目にタッチする



オート(1 km)	自宅登録地点の1 km圏内に入ったとき、自動的に保存します。
オート(500 m)	自宅登録地点の500 m圏内に入ったとき、自動的に保存します。
マニュアル	保存操作を手動で行います。

メモ

- マニュアルで保存するときは、情報メニューの「**7-ロブ情報保存**」にタッチします。

■ 洗濯情報取得開始設定をする

洗濯情報を自動で取得するか手動で取得するか(オート/マニュアル)を設定します。工場出荷時は「マニュアル」です。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集-スマートループ設定にタッチする

2 洗濯情報取得開始設定にタッチする



3 オートまたはマニュアルにタッチする



オート

本機が起動後、本機が初めて通信機器との接続を確認した時点で、1度だけ自動的に洗濯情報を取得します。

マニュアル

地図画面の**洗濯**に長くタッチするか、セントラルメニューを表示し、**情報-洗濯情報-情報取得**にタッチして、洗濯情報を取得します。

メモ

- オートを選ぶと、確認メッセージが表示されます。設定を実行する場合は**はい**、キャンセルする場合は**いいえ**にタッチしてください。

■ 洗濯情報連続取得設定をする

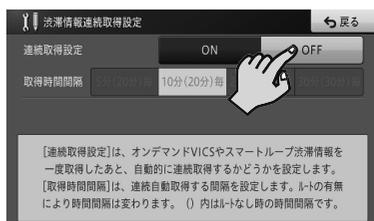
洗濯情報の連続取得の有無(ON/OFF)を設定します。工場出荷時は「OFF」、取得時間間隔:「10分(20分)毎」です。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集-スマートループ設定にタッチする

2 洗濯情報連続取得設定にタッチする



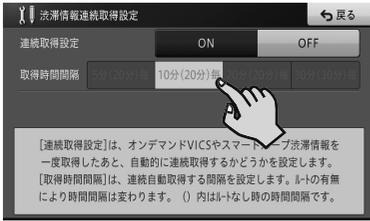
3 ONまたはOFFにタッチする



OFFから**ON**に変更する場合はメッセージが表示されます。内容を確認し**はい**または**いいえ**にタッチしてください。

ON	一定間隔で情報を取得します。
OFF	連続取得をしません。

4 取得時間間隔にタッチする



5分(20分)毎	ルート案内中は5分間隔、ルート案内中でない場合は20分間隔で情報を取得します。
10分(20分)毎	ルート案内中は10分間隔、ルート案内中でない場合は20分間隔で情報を取得します。
20分(20分)毎	ルートの有無にかかわらず、20分間隔で情報を取得します。
30分(30分)毎	ルートの有無にかかわらず、30分間隔で情報を取得します。

メモ

- 「渋滞情報連続取得設定」が「OFF」の場合は、取得時間間隔は設定できません。
- 専用サーバーの状態により、設定した取得時間間隔通りに動作しない場合があります。

■取得タイミングと連続取得の取得動作について

取得タイミングと連続取得の関係は、以下のようになります。

情報取得開始：オート、情報連続取得：ON
本機が起動後、初めて通信機器との接続を確認した時点で、自動的に渋滞情報を取得し、以降一定間隔で連続取得します。

情報取得開始：オート、情報連続取得：OFF
本機が起動後、本機が初めて通信機器との接続を確認した時点で、1度だけ自動的に渋滞情報を取得し、以降は手動取得操作を行った時点で取得します。

情報取得開始：マニュアル、情報連続取得：ON
手動取得操作を行った時点で取得し、以降一定間隔で連続取得します。

情報取得開始：マニュアル、情報連続取得：OFF
手動取得操作を行った時点のみ取得します。

メモ

- 渋滞情報連続取得のON/OFF設定は、セントラルメニューを表示し、**情報** - **渋滞情報** - **連続取得** にタッチして切り換えることもできますが、OFFからONに切り換えた場合の最初の情報取得は、**情報取得** にタッチして手動で行ってください。

渋滞情報を手動で取得する

現在地付近以外の情報を取得したい場合は、情報を取得したい場所の地図を表示させてから、以下の操作を行います。

1 渋滞に2秒以上タッチする

セントラルメニューを表示し、**情報** - **渋滞情報** - **情報取得** にタッチしても、通信によるオンデマンドVICS情報またはスマートループ渋滞情報を取得できます。

専用サーバーに接続し、オンデマンドVICS情報またはスマートループ渋滞情報を取得します。



メモ

- 情報の受信が完了すると、自動的に通信の接続は切れます。
- オンデマンドVICS情報またはスマートループ渋滞情報とFM多重放送/ITSスポットによるVICS情報を両方取得した場合、渋滞情報の提供時刻は新しい情報を優先して表示します。

渋滞情報を自動で取得する

スマートループ設定で、「渋滞情報取得開始設定」を「オート」に設定しておくこと、本機が起動後、本機が初めて通信機器との接続を確認した時点で、1度だけ自動的に渋滞情報を取得し、ルート案内に反映できます。また「渋滞情報連続取得設定」を「ON」に設定しておくこと、通信可能な状態のときは一定の間隔で情報を受信します。

メモ

- スマートループ渋滞情報を取得する際には、走行履歴などのお客様の情報が専用サーバーへ送信されます。
- 渋滞情報連続取得設定のON/OFFは、渋滞情報画面の**連続取得** にタッチして切り換えることもできますが、**OFF** から **ON** に切り換えた場合の最初の情報取得は、手動で行ってください。
- 情報取得の間隔は変更できます。→P154の「渋滞情報連続取得設定をする」

通信で取得した渋滞情報の地図表示について

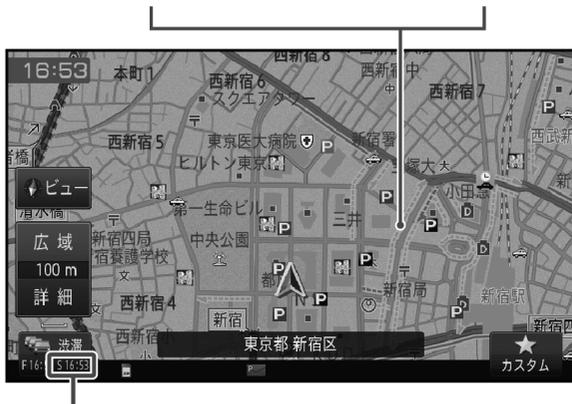
スマートループ渋滞情報のうち、プローブ情報から生成された渋滞情報は点線で表示され、VICSセンサー経由で配信された渋滞情報は実線で表示されます。

一般道への表示

渋滞	赤色の破線(淡い赤色の枠)
混雑	橙色の破線(淡い橙色の枠)
順調	空色の破線(淡い青色の枠)

有料道への表示

渋滞	赤色の破線(濃い青色の枠)
混雑	橙色の破線(濃い青色の枠)
順調	空色の破線(濃い青色の枠)



情報提供時刻表示

O	オンデマンドVICSによる情報提供時刻
S	スマートループによる情報提供時刻
橙色	情報を受信してから5分未満の状態
青	情報を受信してから5分以上30分未満経過した状態

通信

メモ

- 「渋滞情報連続取得設定」がONの場合は、情報提供時刻表示の背景が反転表示されます。→P154の「渋滞情報連続取得設定をする」

通信で受信した渋滞情報の提供時刻を確認する

渋滞情報画面では、受信した情報の提供時刻の確認と連続取得の状態を確認できます。

1 セントラルメニューを表示し、情報 - 渋滞情報にタッチする



提供時刻・受信時刻

渋滞情報連続取得設定がONの場合は、取得状態(動作中または停止中)が表示されます。

フリーワード検索

専用サーバーの情報を利用して、フリーワードによる検索を行います。

メモ

- 専用サーバーに接続するには、あらかじめ通信接続設定を行ってください。→P105の「通信接続設定」
- 表示されるデータやメニューの内容は、サーバー側によって管理されているため、本書の内容と異なる場合があります。

フリーワードで検索する

1 セントラルメニューを表示し、SmartLoopフリーワード検索にタッチする



2 キーワードを入力し、検索にタッチする



複数のキーワードを使って検索する場合は、キーワード間をスペースで区切って入力してください。

3 目的の施設にタッチする



以降の操作は、ショートカットメニューの操作を参照してください。→P20の「ショートカットメニューの操作」

メモ

- 選んだ施設に駐車場データが複数収録されている場合やオートパーキングメモリーによる駐車場履歴が複数ある場合は、**P入口**が表示され、タッチすることにより、選択する駐車場を切り換えます。
- **前の結果を取得**、**次の結果を取得**にタッチすると、リストに表示されていない情報を取得できます。
- **情報**にタッチすると、選択中の施設の詳細情報画面を表示します。→P52の「詳細情報を見る」
- **並べ替え**にタッチすると、リスト項目を一致順、近い順で並べ替えることができます。
- 近い順の場合は、自車位置またはカーソル位置から検索し、距離の近いスポットを順番に表示します。
- **▲前の施設**、**▼次の施設**にタッチすると、施設を送ることができます。並べ替えて「近い順」にして、自車位置またはカーソル位置から検索した場合のみ表示されます。

お出かけフォルダ

MapFan Web for カロツェリアで作成したスポット（地点情報）やルート（ベースプランまたはドライブプラン）のデータを専用サーバーを経由して本機で利用できます。

メモ

- 「お出かけフォルダ連携」機能は、ナビスタジオのランチャー画面から「MapFan Web for カロツェリア」を選択すると専用Webページにアクセスできます。「お出かけフォルダ連携」機能のご利用には、お客様登録とMapFan会員IDの登録が必要です。
- 専用サーバーに接続するには、あらかじめ通信接続設定を行ってください。→P105の「通信接続設定」
- 表示されるデータやメニューの内容は、サーバー側によって管理されているため、本書の内容と異なる場合があります。

通信

お出かけフォルダで探す

1 セントラルメニューを表示し、SmartLoopお出かけフォルダにタッチする

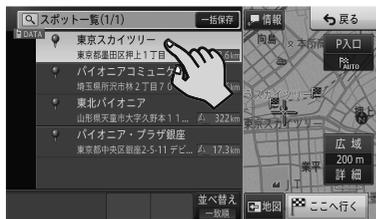


2 リストから探したい項目にタッチする



新着情報 (NEW) は、更新日時が新しい3件まで表示します。新着情報が1件もない場合は表示しません。

3 目的のスポットまたはルートにタッチする



以降の操作は、ショートカットメニューの操作を参照してください。→P20の「ショートカットメニューの操作」

1 センtralメニューを表示し、SmartLoop お出かけフォルダにタッチする

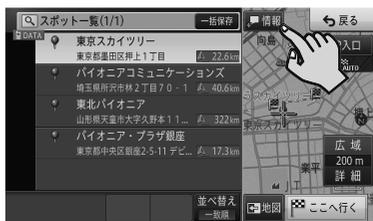


2 リストから保存したい項目にタッチする



新着情報 (NEW) は、更新日時が新しい3件まで表示します。新着情報が1件もない場合は表示しません。

3 目的のスポットまたはルートを選び、情報にタッチする



一括保存 (はい) にタッチすると、リスト内の全項目を一括保存します。

4 保存にタッチする



本機にデータが保存されます。

メモ

- 前の結果を取得、次の結果を取得にタッチすると、リストに表示されていない情報を取得できます。
- 情報にタッチすると、選択中の施設の詳細情報画面を表示します。→P52の「詳細情報を見る」
- 並べ替えにタッチすると、リスト項目を更新順または近い順で並べ替えることができます。
- ルートを選択した場合、現在地を出発地として、目的地と経由地のデータを有効にして新規にルートが探索されます。

登録地、ベースプラン、ドライブプランに登録する

お出かけフォルダのスポットまたはルートを読み込んで本機に保存します。スポットは登録地に、ルートはベースプランまたはドライブプランに登録されます。

メモ

- 詳細情報が複数ページある場合は、**次ページ**にタッチして表示を切り換えます。

テレビdeみ～た

専用サーバーの情報を利用して、テレビで紹介されたスポット情報を利用できます。

メモ

- 専用サーバーに接続するには、あらかじめ通信接続設定を行ってください。→P105の「通信接続設定」
- 表示されるデータやメニューの内容は、サーバー側によって管理されているため、本書の内容と異なる場合があります。

テレビで紹介されたスポットを探す

1 セントラルメニューを表示し、SmartLoop—テレビdeみ～たにタッチする



2 リストから探したい項目にタッチする



選んだ項目に対応したリストに切り換わります。**放送曜日から探す**にタッチした場合は、曜日を選択して検索します。**キーワード(番組名など)から探す**にタッチした場合は、番組名などのキーワードを入力して検索します。

3 目的の施設を絞り込んでタッチする



以降の操作は、ショートカットメニューの操作を参照してください。→P20の「ショートカットメニューの操作」

メモ

- ▲前の施設、▼次の施設にタッチすると、施設を送ることができます。並べ替えで「近い順」にして、自車位置またはカーソル位置から検索した場合のみ表示されます。
- 前の結果を取得、次の結果を取得にタッチすると、リストに表示されていない情報を取得できます。
- 情報にタッチすると、選択中の施設の詳細情報画面を表示します。→P52の「詳細情報を見る」
- スポット情報の更新は、1日3回です(更新のタイミングは、予告なく変更される場合があります)。

駐車場満空情報

専用サーバーの情報を利用して、空いている駐車場を探すことができます。

メモ

- 専用サーバーに接続するには、あらかじめ通信接続設定を行ってください。→P105の「通信接続設定」
- 表示されるデータやメニューの内容は、サーバー側によって管理されているため、本書の内容と異なる場合があります。

駐車場満空情報を取得する

1 セントラルメニューを表示し、SmartLoop—駐車場満空情報にタッチする



2 リストから探したい項目にタッチする



3 目的の施設を絞り込んでタッチする



以降の操作は、ショートカットメニューの操作を参照してください。→P20の「ショートカットメニューの操作」

メモ

- 自車位置またはカーソル位置から半径約16 kmが検索対象です。
- ▲前の施設、▼次の施設にタッチすると、施設を送ることができます。
- 前の結果を取得、次の結果を取得にタッチすると、リストに表示されていない情報を取得できます。
- 情報にタッチすると、選択中の施設の詳細情報画面を表示します。→P52の「詳細情報を見る」
- 選んだ施設に駐車場データが複数収録されている場合やオートパーキングメモリーによる駐車場履歴が複数ある場合は、P入口が表示され、タッチするごとに、選択する駐車場を切り換えます。
- 駐車場満空情報は、燃費推定/車両情報で設定された車両情報(車種・車両寸法)を考慮して表示されます。→P104の「その他車両情報を設定する」
- 駐車場満空情報は、情報の種類により、旗マークが色分け表示されます。
 - 青色：オートパーキングメモリー
 - 緑色：携帯連携登録地の駐車場
 - 赤色：駐車場ポイント
 - 黄色：プローブポイント

ガススタ価格情報

専用サーバーの情報を利用して、価格の安いガソリンスタンドを探することができます。

メモ

- 専用サーバーに接続するには、あらかじめ通信接続設定を行ってください。→P105の「通信接続設定」
- 表示されるデータやメニューの内容は、サーバー側によって管理されているため、本書の内容と異なる場合があります。

ガススタ価格情報を取得する

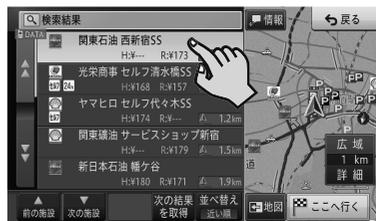
1 セントラルメニューを表示し、SmartLoop-ガススタ価格情報にタッチする



2 リストから探したい項目にタッチする



3 目的の施設を絞り込んでタッチする



以降の操作は、ショートカットメニューの操作を参照してください。→P20の「ショートカットメニューの操作」

メモ

- 自車位置またはカーソル位置から半径約 16 km が検索対象です。
- ▲前の施設、▼次の施設にタッチすると、施設を送ることができます。
- 前の結果を取得、次の結果を取得にタッチすると、リストに表示されていない情報を取得できます。
- 情報にタッチすると、選択中の施設の詳細情報画面を表示します。→P52の「詳細情報を見る」
- 並べ替えにタッチすると、リスト項目を安い順 H、高い順 R、近い順に並べ替えることができます。
- ガソリンスタンドの名称、住所、電話番号、ガソリン価格、併設されている施設情報(セルフサービス、24 時間営業、コンビニ/売店あり、コーヒーストックあり、ファストフードあり)が表示されます。
- データが取得できていないときは、情報は表示されません。また、個人からの口コミによる情報のため、情報内容に関する保証はありません。
- ガソリン価格は燃料の種類別に表示され、情報の鮮度によって色分け表示されます。
 - 橙色：24時間以内の情報
 - 青色：7日以内の情報
 - 黄色：8日以上前の情報

お客様情報の登録

インターネットや通信機能を使って本機からお客様の情報をサーバーに登録します。

メモ

- 本機を譲渡する場合、事前にお客様登録の退会手続きが完了しているか確認してください。
- パソコンでナビスタジオ(パソコンリンクソフト)を使い、お客様登録とスマートループ利用登録もできます。
- お客様登録は無料です。
- ご登録の際には、お客様の個人情報保護のため SSL3.0(暗号強度 128 bit)の暗号化通信を行います。

インターネットを利用して登録する

インターネットを利用して、自宅のパソコンなどからお客様登録およびスマートループ利用登録を行います。

1 下記URLにアクセスして、お客様登録とスマートループ利用登録の設定を行う

<https://www.smartloop.jp/smartloop/>
お客様登録 → その他のカーナビゲーション

▼
以上でお客様登録とスマートループ利用登録の設定は完了です。

メモ

- スマートループのご利用には、別途スマートループ設定が必要です。(→P153)

本機の通信機能を使って登録する

本機の通信機能を使用して、お客様登録とスマートループ利用登録を行います。

メモ

- 通信機能を使うには、別売のデータ通信専用通信モジュール「ND-DC2」をご利用ください。→P105の「通信接続設定」

1 セントラルメニューを表示し、SmartLoop-お客様メニューにタッチする



2 お客様登録-新規登録にタッチする



3 約款を読んでから同意するにタッチする

以降は、画面に従い必要な情報を順次入力して登録します。

4 終了にタッチする

メモ

- ご希望のニックネームとパスワードを登録します。登録した内容はメモに残して忘れないようにしてください。
- ニックネームは登録後に変更することはできません。慎重に登録してください。最初の登録時にご希望のニックネームが取得できずに、英字3文字で始まるID番号で登録された場合は、最初の1回だけニックネームを変更できます。→P162の「お客様登録情報を参照・変更する」
- お客様登録が完了すると、自動的にスマートループ利用登録も完了し、利用期間が12か月に設定されます。
- 登録作業中に電話番号の入力を求められた場合、ハイフンの入力は必要ありません。

お客様登録情報を参照・変更する

登録したお客様登録の情報を参照・変更できます。

メモ

- お客様登録情報は、弊社ホームページでも確認・変更できます。

<https://www.smartloop.jp/smartloop/>

1 セントラルメニューを表示し、SmartLoop—お客様メニューにタッチする



2 お客様登録—参照・変更にタッチする



登録したニックネームとパスワードを入力して、登録した内容の参照および変更をします。

パスワードを確認する

設定したパスワードを忘れた際に、以下の手順で確認できます。

1 セントラルメニューを表示し、SmartLoop—お客様メニューにタッチする



2 お客様登録—パスワード確認にタッチする



以降、画面の指示に従って必要情報を入力してください。

個人情報の収集目的

お客様が入力・送信した個人情報の収集目的を確認できます。

1 セントラルメニューを表示し、SmartLoop—お客様メニューにタッチする



2 お客様登録—個人情報の収集目的にタッチする



表示される内容を確認してください。

退会する

- 1 セントラルメニューを表示し、**SmartLoop**—**お客様メニュー**にタッチする



- 2 **お客様登録**—**退会**にタッチする



登録したニックネームとパスワード、生年月日を入力して、退会手続きをします。

契約を確認する

現在の契約状況を確認できます。

- 1 セントラルメニューを表示し、**SmartLoop**—**お客様メニュー**にタッチする



- 2 **契約確認**にタッチする



登録したニックネームとパスワードを入力し、**決定**にタッチする。

- 3 **サービス購入履歴**にタッチする



現在の契約状況が表示されます。

スマートループ利用期間の延長 / 変更や利用停止を行う

スマートループの利用期間は最大1年です。必要に応じて、スマートループの利用期間の変更と利用停止をします。スマートループとは、本機に蓄積されたデータ（以降、プローブ情報）をパソコン（SDカード経由）で専用サーバーへ送信し、多くのスマートループ参加ユーザーと情報を共有するシステムです。

メモ

- 一度設定したスマートループの利用期間を過ぎた場合は、地図画面の**渋滞**に長くタッチして、スマートループ利用登録ができます。

■利用期間の変更を行う

- 1 セントラルメニューを表示し、**SmartLoop**—**お客様メニュー**にタッチする

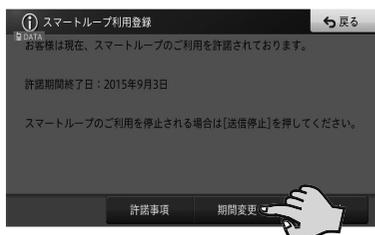


- 2 **スマートループ利用登録**にタッチする



登録したニックネームとパスワードを入力し、**決定**にタッチする。

- 3 **現在の状態を確認して期間変更**にタッチする



以降は画面の指示に従ってください。

■利用を停止する

- 1 セントラルメニューを表示し、**SmartLoop**—**お客様メニュー**にタッチする

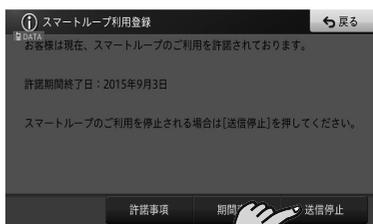


- 2 **スマートループ利用登録**にタッチする



登録したニックネームとパスワードを入力し、**決定**にタッチする。

- 3 **送信停止**にタッチする



以降は画面の指示に従ってください。

■ 許諾事項を確認する

- 1 セントラルメニューを表示し、**SmartLoop**—**お客様メニュー**にタッチする

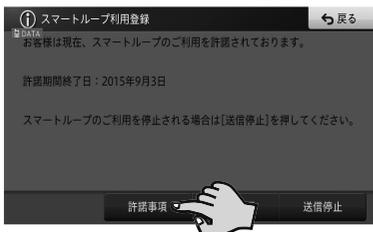


- 2 **スマートループ利用登録**にタッチする



登録したニックネームとパスワードを入力し、**決定**にタッチする。

- 3 **許諾事項**にタッチする



表示される内容を確認してください。

お知らせ情報

新しいサービス情報や利用案内などをお知らせします。

◆メモ

- 専用サーバーに接続するには、あらかじめ通信接続設定を行ってください。→P105の「通信接続設定」
- 表示されるデータやメニューの内容は、サーバー側によって管理されているため、本書の内容と異なる場合があります。

お知らせを確認する

弊社からお客様へのお知らせを、専用サーバーを使ったメッセージで送信します。

- 1 セントラルメニューを表示し、**SmartLoop**—**お知らせ**にタッチする



- 2 リストから、確認したいお知らせにタッチする



	未読のお知らせ
	既読のお知らせ

お知らせの内容が表示されます。

◆メモ

- お知らせの内容が複数ページある場合は、**次ページ**にタッチして表示を切り換えます。

■ お知らせの新着案内

新しいお知らせを受信すると、現在地画面の下部にアイコンが表示されます。→P27の「画面下部に表示される情報」

また、重要なお知らせがある場合は、以下のメッセージが表示されます。



今すぐ確認	専用サーバーへ接続し、新しいお知らせを確認します。→P165の「お知らせを確認する」
あとで通知	確認メッセージを消します。

メモ

- お知らせの新着案内は、他の通信機能使用時に専用サーバーの状況を確認して行われます。通信モジュールが接続されている場合は、ナビゲーションが通信モジュールを認識して利用できる状態になった時点で行われます。
- お知らせがすべて既読状態になると、現在地画面に表示されたアイコンは消えます。また、未読のお知らせでも、受信から30日経過した場合、アイコンの表示は行われません。

メモ

- 取得した天気予報の予報時刻を現在地画面の下部に表示します。また、ルート設定時は目的地付近、ルート設定がない時は現在地付近の予報を表示します。(予報の右のチェックボックスが目的地付近を示します。現在地付近の場合は自車マークとなります。)ただし、該当する天気予報のデータがない場合は、表示されません。
- サーバー側から緊急のメッセージがあるときはメッセージが表示され、気象情報の取得処理は中止されます。
- サーバー側からメンテナンスなどの事前予告情報があるときはメッセージが表示され、気象情報の取得処理は継続されます。

ウェザーライブ

専用サーバーから地域の気象情報を取得して、気象状況を地図上に表示できます。また、スカイビュー、ドライブスビュー、ツインビューの表示では、空の色が天気予報に応じて変化します。

メモ

- 気象情報を取得する場合は、本機が通信可能な状態となっている必要があります。→P105の「通信接続設定」
- ウェザーライブの情報は、ナビスタジオを使って取得し、SDカード経由で本機に取り込むこともできます。

気象情報を取得する

- 1 セントラルメニューを表示し、**情報**→**ウェザーライブ**にタッチする
- 2 **情報取得**にタッチする



取得エリア設定	取得する気象情報の地域を設定します。
取得データ設定	取得する気象情報の種類を設定します。情報は複数選択が可能です。

気象情報の取得を開始します。

天気予報を表示する

- 1 セントラルメニューを表示し、**情報**→**ウェザーライブ**にタッチする
- 2 **情報表示**にタッチする



- 3 **天気予報**にタッチする



メモ

- 予報時刻にタッチして予報時刻を切り換えることができます。
- 快適度は「暑い」、「やや暑い」、「快適」、「やや寒い」、「寒い」、「不明」、「****」（データなしの場合）が表示されます。
- ワイパーは「間欠」、「連続」、「高速」、「不要」、「不明」、「****」（データなしの場合）が表示されます。

週間天気予報情報を見る

一週間の予報を見ることができます(ウェザーライブ週間天気予報)。

- 1 セントラルメニューを表示し、**情報** - **ウェザーライブ** にタッチする
- 2 **情報表示** にタッチする



- 3 **週間天気予報** にタッチする



メモ

- **日付け** にタッチして予報日を切り換えることができます。
- 地図上には代表地点が ■ (明るい赤) で表示されます。十字カーソルが代表地点付近 (20 km以内) にある場合のみ、最高気温、最低気温が表示されます。翌日の降水確率、気温は表示されません。

アメダス情報を見る

降水量、積雪量、風向・風速、気温、日照時間のいずれかを選んで情報画面を表示します。

- 1 セントラルメニューを表示し、**情報** - **ウェザーライブ** にタッチする
- 2 **情報表示** にタッチする



- 3 **アメダス情報** にタッチする



降水量	降水量を画面に表示します。
積雪量	積雪量を画面に表示します。
風向・風速	風向・風速を画面に表示します。
気温	気温を画面に表示します。
日照時間	日照時間を画面に表示します。

セキュリティロック

セキュリティロックとは、パスワードを使って本機が起動しないようロックをかける機能です。ロックがかかるのは、バッテリー交換時、製品取り外し時です。

別売の通信モジュールが接続されていないと、本機能は使用できません。

メモ

- 本機を譲渡する場合、事前にセキュリティロックが解除されているか確認してください。
- 専用サーバーに接続するには、あらかじめ通信接続設定を行ってください。→P105の「通信接続設定」
- 表示されるデータやメニューの内容は、サーバー側によって管理されているため、本書の内容と異なる場合があります。
- セキュリティロックのご利用には、あらかじめお客様登録が必要です。→P161の「お客様情報の登録」
- セキュリティロックの設定作業中は、本機の電源をOFFしないでください。

セキュリティロックを設定する

セキュリティロックの設定を有効、もしくは無効にできます。ここで利用するニックネームとパスワードは、お客様登録時に設定されたものを使います。

メモ

- 設定は、セントラルメニューを表示し、**SmartLoop**—**お客様メニュー**—**セキュリティロック**をタッチしても行えます。

1 セントラルメニューを表示し、設定・編集—システム設定にタッチする

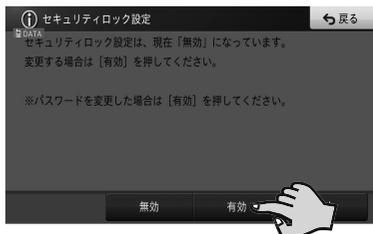
2 セキュリティロック設定にタッチする



3 確認にタッチする

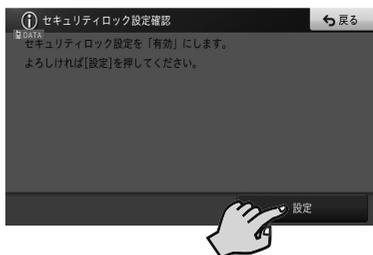
登録したニックネームとパスワードを入力し、**決定**にタッチする。

4 有効にタッチする



ここで**無効**にタッチすると、セキュリティロックの設定を無効にできます。

5 設定にタッチする



6 確認にタッチする



セキュリティロックが設定されます。

セキュリティロックが働いた場合の操作

セキュリティロック機能が働いた場合、本機を起動させると、以下の画面が表示されます。ロック解除は、以降の手順で行ってください。

1 確認にタッチする



2 セキュリティロック設定で使用したパスワードを入力し、入力終了にタッチする



3 確認にタッチする



ナビゲーションが起動します。

メモ

- パスワードを忘れた場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

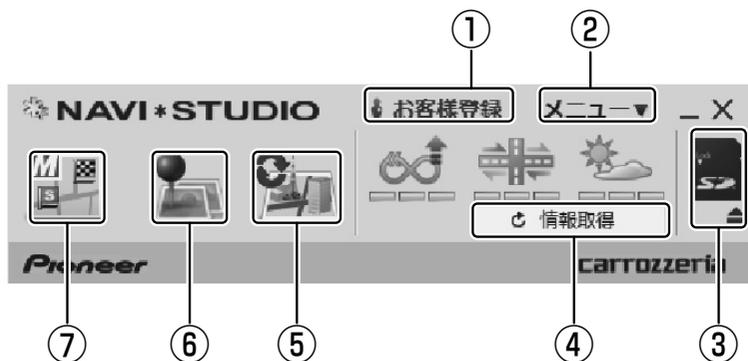
ナビスタジオを使う

パソコンリンクソフト「ナビスタジオ」をパソコンにダウンロードして、MapFan Web for カロツツェリアで作成したルートや地点の情報をSDカード経由で本機へ転送できます。また、マップチャージ(地図更新)などもできます。

ナビスタジオの機能

ナビスタジオを起動するとランチャーが表示されます。ランチャー内の各アイコンをクリックするとアプリケーションが起動します。

各アプリケーションの詳しい使い方は、②メニューのオンラインヘルプをご覧ください。



①お客様登録	お客様登録画面を表示して、お客様登録や各種セットアップができます。
②メニュー	機種選択や各種設定ができます。オンラインヘルプも、こちらからご覧いただけます。
③SDカード管理機能	SDカードの取り出し、処理中断など、SDカードの動作管理ができます。
④情報更新	スマートループ渋滞情報、ウェザーライブのダウンロードができます。
⑤アップデートマネージャー	パソコン上で、地図データの更新、各種データのダウンロード、各種データの転送などのデータ管理ができます。
⑥メンテナンスマネージャー	パソコン上で、登録地データの編集などのデータ編集ができます。
⑦MapFan Web for カロツツェリア	「お出かけフォルダ連携」機能をご利用いただけます。 「MapFan Web」のブックマークに保存したスポット情報をSDカードまたは通信で本機に転送し、利用できます。 ご利用には、スマートループの利用登録とMapFan会員IDの会員登録が必要です。

ナビスタジオをインストールする

■インストール時に必要なシステム

OS	Microsoft® Windows® 8.1/Pro ※ Windows RTには非対応 ※ 64 bit版Windowsでは、32 bit互換モード(WOW64)で動作します。 ※ いずれも日本語版のみ対応	Microsoft® Windows® 10 Home/Pro ※ 64bit版では、32ビット互換モード(WOW64)で動作します。 ※ いずれも日本語版のみ対応
CPU	1 GHz以上	
メモリ	64 bit版Windowsでは2 GB以上、32 bit版Windowsでは1 GB以上が必要です。 ※ 推奨：2 GB以上	
HDD	100 MB以上の空き容量が必要です。 ※ 全データ更新時には最大16 GBのハードディスク空き容量が必要	
ディスプレイ	解像度1 024×768・発色数16 ビット(65 536色) 以上で表示可能なディスプレイ	

■ナビスタジオのダウンロード

はじめに、弊社ホームページよりナビスタジオをダウンロードします。

1 <https://jpn.pioneer/ja/car/navistudio/>にアクセスし、お使いのナビゲーションに該当するナビスタジオをダウンロードする

2 [実行] をクリックする



ユーザーアカウント制御が有効になっているときはメッセージが出ます。[はい] をクリックしてください。

■ナビスタジオのセットアップ

ダウンロード終了後、引き続きナビスタジオのセットアップを行います。

1 以下の画面が表示されたら、[次へ] をクリックする



2 使用許諾確認の内容を確認し、「使用許諾契約の条項に同意します」を選択して[次へ]をクリックする



ナビスタジオを使う

3 インストール先フォルダを指定する

デフォルトで問題なければ[次へ]をクリックします。

変更する場合は、[変更]をクリックしてインストール先のフォルダを指定します。



4 [インストール]をクリックする



インストールが開始されます。

以下の画面が表示されたら[完了]をクリックします。



ナビスタジオのインストールが完了し、自動で起動します。(パソコン環境によって自動で起動しないことがあります。その場合は、デスクトップのアイコンをダブルクリックするなど、ナビスタジオの起動を手動で行ってください。)

SDカードを本機に登録する

本機とパソコン間でのデータ転送などは、本機に登録したSDカードを使って行います。

1 本機にSDカードを挿入する

SDカード登録確認メッセージが表示されます。表示されない場合は、以前にSDカードを挿入し、登録操作を行った可能性があります。**システム設定**→**その他設定**から「SDカード登録確認メッセージ表示」をONにすると、メッセージが表示されます。

2 はいにタッチする

SDカードが本機に登録されます。**いいえ**にタッチした場合は、登録が行われず、ナビスタジオ用としては使えません。

3 確認にタッチする

SDカードを取り出し、パソコンにセットしてください。

ナビスタジオを使ってバージョンアップ (マップチャージ) をする

本機は、マップチャージ(有償)にてバージョンアップすることができます。バージョンアップには、全データ更新と差分更新(地点情報データおよび道路データ)があります。全データ更新は年2回、差分更新は、全更新月を除く年10回を予定しています。(整備スケジュールの都合上、更新対象がない月もあります。)

■バージョンアップについてのご注意

- 全データ更新は、アプリケーション、地図データ、道路データ、地点情報データなどを含めたすべてのデータが更新対象となります。
- 全データ更新は、ナビスタジオ経由でダウンロードしたデータが入ったSDカードを使用します。
- ダウンロードしたデータを、ナビスタジオ以外の手段でSDカードにコピーすることはできません。
- 全データ更新中は、ナビゲーションのすべての機能が使用できません。
- 全データ更新を実施しないと以降の差分更新ができません。
- あらかじめ、SDカードの書き込み防止を解除してください。

■データダウンロードおよびSDカードへの転送時の注意事項

- データのダウンロードにはインターネットにブロードバンド接続できるパソコンが必要です。
- 大容量のデータをダウンロードしてSDカードに転送します。パソコンのハードディスクに16 GBの空き容量を確保してください。また、16 GBのSDカードか、8 GBのSDカード2枚を準備してください。
- 全データ更新などの大容量のデータをSDカードへ転送する場合は、データを2枚のSDカード(8 GB×2)に分割して転送できます。
- 大容量のデータをダウンロードするため、無線LAN環境では通信が安定しない場合があります。有線LANでのダウンロードをお勧めします。
- データのダウンロード中は、自動的にパソコンの電源が切れたり、スクリーンセーバーが起動したりしないよう設定にしてください。
- すべての項目をSDカードに転送するには、パソコンやインターネット等のお客様環境により、数時間かかる場合があります。また、転送中はアップデートマネージャーを終了できません。
- SDカードへの転送中は、他のアプリケーションからSDカードへの操作を行わないでください。予期せぬ誤動作の原因となる場合があります。
- 途中でダウンロード、およびSDカードへの転送が終了した場合は、アップデートマネージャーから「メニュー▼」-「アップデートマネージャー設定...」を選択し、「ダウンロード先とSDカード内のデータを削除して、マップチャージを最初からやり直してください。」
- SDカードのフォーマットには、SDフォーマッターをお勧めします。→P178の「SD」
- バージョンアップを行うと下記の情報が消去される場合があります。必要に応じて再設定してください。
 - 学習ルートデータ(平日/土日・祝日)
 - リルート履歴
 - DISC設定
 - 地図のビューモード、地図方位、スケール、100 mスケール一方通行表示、ターゲットマップ
- インターネットの通信回線速度が一定以下の場合には、アップデートマネージャーを利用できないようにしています。お時間を変えてお試しください。か、回線環境の改善をお願いいたします。
- パソコンの環境依存によるエラーにつきましては、バイオニアではご案内いたしかねます。パソコンメーカー等にお問い合わせください。

■バージョンアップデータをダウンロードする

アクセス集中緩和のためダウンロードの予約をお願いする場合があります。ここでは、予約とデータダウンロードについて説明します。

1 本機に登録済みのSDカードをパソコンに接続する

ナビスタジオが自動起動し、ランチャーが表示されます。

自動起動しない場合は、デスクトップのナビスタジオアイコンをダブルクリックして、起動してください。

2 アップデートマネージャーのアイコンをクリックする

アップデートマネージャーが起動します。

アップデートマネージャー起動初回時にお客様の通信環境を計測します。通信回線が遅いとダウンロードサービスを快適にご利用できないことがあります。

3 詳細情報の更新データリストから全更新データをクリックする

4 全更新データの利用ステータスから[ダウンロード予約]をクリックする



WEBブラウザが起動してログイン画面が表示されます。

5 お客様登録時に取得したニックネーム/パスワードを入力して[ログイン]をクリックする

サーバーが混雑していない場合は、手順11の利用約款画面が表示されます。当日ダウンロードが可能な状態です。

6 ご希望のダウンロード日をクリックする



予約時間選択画面が表示されます。

7 予約画面で、ご希望のダウンロード時間帯をクリックする

8 予約画面で、[予約確定]をクリックする

9 予約画面で、予約内容を確認して、[はい]をクリックする



ダウンロード予約が完了しました。ウェブ画面を閉じ、アップデートマネージャーを再起動して予約が反映されているか確認してください。

予約したダウンロード日時になると、手順4の全更新データの利用ステータスが「ダウンロード手続き」に切り替わります。

予約準備は終了ですので、ナビスタジオを終了してください。予約当日になりましたら、ナビスタジオを起動し、アップデートマネージャーを使用して必ず予約した日付、時間帯でダウンロードを行ってください。

予約した日付、時間帯でダウンロードを行わなかった場合は、ダウンロードするために再予約が必要になります。

再予約を行うときに、予約の取り消しは不要です。

10 予約日当日、全更新データの利用ステータスから[ダウンロード手続き]をクリックする



Webブラウザが起動し、利用約款が表示されます。

- 11** 利用約款の内容を確認して、[同意する]をクリックする
[同意しない]をクリックするとダウンロードできません。
- 12** [ダウンロード開始]をクリックする

すぐにダウンロードが開始されます。後でダウンロードする場合は、そのままページを閉じてください。
ダウンロード手続きをすると全更新データのダウンロードが可能になります。
アップデートマネージャーを手動で起動した場合は[開始]をクリックすることにより、ダウンロード(パソコンへのダウンロード、SDカードへの転送、SDカードの転送確認)が開始されます。

- 13** ダウンロードしたデータをSDカードへ転送する

SDカードへのデータ転送は、16 GB×1枚または8 GB×2枚への転送が可能です。
[16 GB×1枚の場合]
ダウンロードが完了すると、自動的にSDカードへの転送が開始されます。
[8 GB×2枚の場合]
ダウンロード完了後、データ転送開始時に2分割転送するかどうかの確認メッセージが表示されます。[はい]をクリックすると1枚目の転送が開始されます。
1枚目の転送が終了したら、[SDカード(1枚目)を安全に取り外す]をクリックしてSDカードを取り外し、2枚目を挿入します。
[SDカードを選択してください]からSDカードを選択して[SDカード(2枚目)に転送]をクリックすると、2枚目の転送が開始されます。
[あとで転送]をクリックするとアップデートマネージャーは終了します。次回アップデートマネージャー起動時に続きから転送を開始できます。
[あとで転送]を選択した場合、新たなダウンロード予約やダウンロード手続きは不要です。ご都合の良いときに2枚目を挿入して続きから開始してください。
データ転送時は、データの整合性チェックが自動的に行われます。チェックには5分程度かかります。

- 14** 転送完了メッセージが表示されたら[OK]をクリックする
アップデートマネージャーが終了します。

■本機をバージョンアップする

ダウンロードしたバージョンアップデータを使って、本機をバージョンアップします。

- 1** 本機に、バージョンアップデータを転送したSDカードを挿入する
- 2** バージョンアップ確認メッセージが表示されたら、**[はい]**にタッチする
[いいえ]にタッチした場合は、全データ更新は行われません。
この時点でSDカードを取り出した場合は、再度挿入しなおすとバージョンアップ確認メッセージが表示されます。SDカードを挿入したままの場合は、セントラルメニューを表示し、**情報→バージョン情報→データ更新**と操作すると、バージョンアップ確認メッセージが表示されます。
- 3** バージョンアップ開始確認メッセージが表示されたら、**更新開始**にタッチする

本機が再起動し、全データ更新が開始されます。更新にかかる所要時間は約90分です。更新中はナビゲーションのすべての機能が使用できません。
更新の途中でエンジンを切った場合でも、次回エンジンを始動した際、途中から更新処理を再開します。
全データ更新を分割してSDカードに転送している場合、1枚目のSDカードの更新が完了すると確認メッセージが表示されます。2枚目のSDカードを挿入してください。

- 4** バージョンアップ完了確認メッセージが表示されたら、**確認**にタッチする

本機が再起動し、プログラム更新が自動的に開始されます。
プログラム更新が完了すると自動的に再起動し、本機のバージョンアップが完了します。
プログラム更新にかかる所要時間は約10分です。全データ更新完了後の起動時に差分更新動作が動く場合があります。差分更新中は、SDカードを抜いても構いません。
本機の故障の原因となるため、プログラム更新中は電源を落とさないでください。

①注意

- 更新マークが表示されているときは、SDカードを抜かないでください。通信による差分更新の場合は、DL中表示→更新中表示に変わります。→P27の「画面下部に表示される情報」

■データ引継ぎ処理について

プログラム更新後の再起動時に、データの引継ぎ処理が動作します。データ引継ぎ中はナビゲーションの「NAVIメニュー」の各項目や「ショートカットメニュー」の項目にタッチすると、「データ読み込み中です。しばらくしてから操作してください。」と表示されます。データ引継ぎ処理には約3分かかります。そのまましばらくお待ちいただき、データ引継ぎ処理後に操作してください。

■バージョンアップ完了の確認のしかた

バージョンアップがすべて完了した状態のSDカードを本機から抜かずに、セントラルメニューを表示し、**情報**→**バージョン情報**と操作してください。更新が正常に完了していると、各項目名の脇に“*”マークが表示されます。

📌メモ

- “*”マークは、更新データが格納されたSDカードが本機に挿入されている場合のみ表示します。

■SDカードの取り外しについて

本機からSDカードを取り外すときは、必ず「SDカードの入れかた・取り外しかた」→「SDカードの取り外しかた」(→P21)に従って取り外してください。誤った方法で取り外すと、SDカードが壊れる可能性があります。

■バージョンアップ完了後のデータ消去について

本機でのバージョンアップ完了後に、SDカードとパソコンに残った全更新データの消去方法について説明します。

SDカード内のデータを消去するには

- 1 本機で更新が完了したSDカードをパソコンに挿入する**
2分割転送の場合は、2枚目のSDカードになります。
- 2 ナビスタジオが起動したら、アップデートマネージャーを起動する**



自動的に本機に反映済みのデータを削除します。

📌メモ

- 削除が完了するまでは、更新データリストには何も表示されません。
- 2分割転送の1枚目SDカード内のデータを削除する場合は、本機にて2枚目の更新完了後に、本機に1枚目のSDカードを挿入してください。(ナビ画面上は特に何も反応がありませんが、更新完了の状態をSDカード内に書き込んでいます。)1枚目のSDカードをパソコンに挿入してアップデートマネージャーを起動させると、1枚目のSDカード内の更新データが自動で削除されます。
- アップデートマネージャー設定から手動で、SDカード内の更新データを削除することができます。アップデートマネージャーを起動し、「メニュー▼」から「アップデートマネージャー設定...」をクリックしてください。SDカードデータ操作の項目で「削除」をクリックすると、SDカード内のアップデートマネージャーでダウンロードした更新データを全て削除します。

ダウンロードデータを消去するには

アップデートマネージャー設定で、「ナビゲーションに反映済みのダウンロードしたデータを自動で削除する」の項目にチェックが入っている場合は、本機で更新が完了したSDカードをパソコンに挿入してアップデートマネージャーを起動した際に、ダウンロードデータを削除します。(初期設定ではチェックが入っています。)

📌メモ

- アップデートマネージャー設定から手動で、ダウンロードした更新データを削除することができます。アップデートマネージャーを起動し、「メニュー▼」から「アップデートマネージャー設定...」をクリックしてください。ダウンロードデータ設定の項目で「削除」または「一括削除」をクリックすると、アップデートマネージャーでパソコンにダウンロードした更新データを削除します。

故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に、以下の内容をチェックしてください。チェックしても直らないときは、販売店にご相談ください。

共通項目

症状	原因	処置
電源が入らない、動作しない。	エンジンがかかっていない。	エンジンまたはACCをONにしてください。
	ヒューズが切れている。	ヒューズが切れた原因を解決し、切れたヒューズを同じ容量のヒューズと交換してください。
	接続ケーブルが正しく接続されていない。	接続ケーブルが正しく接続されているかご確認ください。⇒「取付説明書」
	周囲の温度が極度に低いまたは高い。	本機には、使用温度範囲があります。使用温度範囲になるまで、エアコンなどで温度を調節してください。
起動に時間がかかる時がある。	本機がシステムの最適化を行っている。	自動的に行われる処理で、故障ではありません。
画質調整ができない。	パーキングブレーキをかけていない。	パーキングブレーキをかけてください。
バッテリー交換後、本機を起動したらパスワード入力画面になっている。	セキュリティロックが動作している。	設定したパスワードを入力して、ロックを解除してください。→P169の「セキュリティロックが働いた場合の操作」
タッチキーの表示が薄く、タッチしても反応しない。	走行規制などで、走行中は操作できないタッチキーです。	車を安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてから操作してください。
	設定や接続状況などにより、操作できないタッチキーです。	設定や接続状態を確認してください。

ナビゲーション

症状	原因	処置
自車位置を測位できない。	GPSアンテナの上に電波をさげざる物を置いている。	GPSアンテナの上には何も置かないでください。
	GPS受信感度が低い。	GPSアンテナの感度を確認して、GPSアンテナの位置を変更してください。車内に取り付けている場合は、必ず金属シートを使用してください。
測位誤差が大きい。	3Dハイブリッドセンサーが正しく学習されていない。	3Dハイブリッドセンサーのメモリーをリセットして、学習をやり直してください。→P181の「センサー学習」
自車位置が正しくない。	自車位置がずれている。	GPS測位が可能な状態で、しばらく走行すると自車位置が修正されます。→P183の「誤差について」
	車速パルスが正しく入力されていません。	取付け状態画面で、接続を確認してください。→P128の「接続状態を確認する」
走行を開始しても地図が動かない。	現在地画面を表示していない。	現在地画面を表示してください。→別紙
地図の向きが変わらない(自車マークが上でない方向に向かう)。	地図の向きがノースアップになっています。	地図の向きをヘディングアップに変更してください。→P34の「地図の向きを変える」

症状	原因	処置
地図上にVICS情報が表示されない。	VICS情報受信中です。	VICS情報は、受信から地図表示まで数分かかることがあります。表示されるまでお待ちください。
	VICSの受信感度が良くない。	放送局を最も受信感度の良い放送局に変更してください。→P126の「放送局を選ぶ」
	表示設定がOFFになっている。	表示設定をONにしてください。 ・渋滞情報表示対象道路→P120の「渋滞情報表示対象道路を設定する」 ・渋滞情報表示→P120の「渋滞情報表示を設定する」 ・規制表示→P121の「規制表示を設定する」
モニターにナビゲーション画面が映らない。	モニターが、ナビゲーション画面に切り換わっていない。	ナビゲーション画面に切り換えてください。→P15の「画面の切り換えかた」

地上デジタルテレビ

症状	原因	処置
テレビの映像が見られない。	走行中である。	本機は、安全のため走行中にテレビの映像を見ることはできません。映像をご覧になる場合は、安全な場所に停車してパーキングブレーキをかけて、お楽しみください。
	パーキングブレーキコードを接続していない。	パーキングブレーキコードを正しく接続してください。⇒「取付説明書」
音が出ない。	オーディオの音量が0になっている。	音量を調整してください。→別紙
画面が止まっている。 画面がカクカクして映る、コマ落ちしている。 画面に正方形のノイズが映る。	受信状態が悪くなった場合などは、そのような症状になります。これらは地上デジタル放送特有の現象で、故障ではありません。	受信状態の安定した場所に移動して視聴してください。
受信できない。 「受信できません」というメッセージが表示される。 「チャンネルスキャンをしてください」というメッセージが表示される。	チャンネルスキャンをしていない。 移動により、受信中のチャンネル電波が弱くなった。	初めて使うときや「視聴者設定クリア」をしたときは、チャンネルスキャンをしてください。→P137の「放送局を自動で登録する(チャンネルスキャン)」
	放送局(チャンネル)が増えたり、他のエリアに移動して受信環境が変わった。	受信環境が変わったときは、チャンネルスキャンをしてください。→P137の「放送局を自動で登録する(チャンネルスキャン)」
	受信レベルが低下して、放送が受信できない。	受信状態の安定した場所に移動して視聴してください。画面に  が表示されているときは、ワンセグ放送に切り換えることができます。→P142の「サービスを切り換える」
	車両に電波シールドガラスが使われている。	電波シールドガラスではないガラス面に地上デジタルテレビ用フィルムアンテナを貼り付けてください。必要に応じて、別売の地上デジタルTVアンテナ延長コード「RD-DTV130E」をお使いください。

困ったときは

症状	原因	処置
メッセージが表示され、視聴ができない。	本機が対応しない放送を視聴しようとしている。	以下の放送には対応していません。 ・有料放送 ・双方向通信を使うデータ放送 ・ワンセグのデータ放送 対応している放送に切り換えてください。
データ放送画面に切り換えられない。 映像切換、音声切換、字幕切換、音声多重 のタッチキーが薄く表示されていて、切り換えられない。	受信中の番組が、それらの情報を放送していない。	それらの情報を放送している番組で操作してください。
画質が悪くなった。	ワンセグに切り換わっている。	ワンセグを通常放送に手動で切り換えるときは、 サービス切換 にタッチします。→P142の「サービスを切り換える」

SD

症状	原因	処置
お持ちのパソコンで認識しているSDカードが、本機で認識しない。	SDカードが正しくフォーマットされていない。	専用フォーマットソフトを使用し、フォーマットしてください。 フォーマットをすると、SDカードに記録されたデータがすべて消去されます。必ずデータのバックアップを行ってください。 フォーマットソフトは、SDアシエーションの、以下のホームページから入手できます。 URL: https://www.sdcard.org/jp/

メッセージと対処方法

本機の画面にメッセージが表示されたときは、以下の内容をご確認ください。

共通項目

メッセージ	原因	処置
走行中は操作できません。	走行規制のかかった操作を行おうとした。	車を安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてから操作してください。
ロック解除に失敗しました。	パスワードが間違っている可能性があります。	パスワードを再確認して、もう一度操作してください。
スピーカーの配線、または本機に異常を検出しました。本機の電源を入れ直しても復帰しない場合は、お買上げの販売店にご相談ください。	スピーカーの接続状態または本機に異常があり、保護回路が動作した。	スピーカーの接続状態をご確認ください。エンジンスイッチをOFF→ONしてもメッセージが消えない場合は、販売店にご相談ください。

ナビゲーション

メッセージ	原因	処置
付近にルート探索対象道路がありません。	目的地または出発地の場所が適切ではない。	目的地または出発地の位置を変えてください。
行き先が遠すぎるため、探索できませんでした。		
行き先が近すぎるため、探索できませんでした。		

メッセージ	原因	処置
通行規制により、通行できない区間があるため探索できませんでした。	目的地または出発地の場所が適切ではない。	目的地または出発地の位置を変えてください。
行き先につながる道路が見つからないため探索できませんでした。		
行き先または出発地付近にルート探索対象道路がないため探索できませんでした。		
探索できませんでした。	何らかの原因で探索に失敗した。	目的地または出発地の位置を変えてください。それでも解消されない場合は、本機の電源をOFF→ONしてください。
日時データが無いため、このルートは時間規制や渋滞予測情報を考慮していません。	GPS衛星からの電波が受信できていない。	本機の日時データはGPS衛星からのデータに基づいています。GPS衛星からの電波を受信しやすい環境に移動してください。→P182の「ナビゲーションのしくみ」
自車位置修正できませんでした。	自車位置を修正できる道路が周囲に見つからない。	自車位置修正可能な道路(一般道路と有料道路が並行しているような道路)を走行時に操作してください。

渋滞情報

メッセージ	原因	処置
スマートループ渋滞情報が取得できませんでした。	スマートループ渋滞情報を取得できていない。	時間や場所をずらしてから、再度受信してください。→P152の「通信で渋滞情報を取得する」

通信

メッセージ	原因	処置
回線の接続に失敗しました。	何らかの原因で回線接続に失敗している。	しばらくしてから再度操作するか、本機を再起動してください。
サーバーへの接続に失敗しました。	何らかの原因により通信接続を切断(タイムアウト)した。	
データ通信タイムアウトが発生しました。		
データ通信エラーが発生しました。		
通信機器が接続されていません。	通信モジュールが接続されていません。	通信モジュールを接続してください。
通信機器が使用できません。	接続中の通信機器が故障している可能性がある。	他の通信機能が利用可能かお試ください。他の通信機能も利用できない場合は、通信機器を変更するか、修理してください。

SDカード

メッセージ	原因	処置
このSDカードは本機では使用できません。	本機で使用できないSDカードを挿入した。	本機は以下のSDカードに対応しています。最大容量128 GB、ファイルシステムFAT32/16/exFAT、SDHC/SDXC対応
	SDカードが正しくフォーマットされていません。	専用フォーマットソフトを使用し、フォーマットしてください。フォーマットをすると、SDカードに記録されたデータがすべて消去されます。必ずデータのバックアップを行ってください。フォーマットソフトは、SDアシエーションの、以下のホームページから入手できます。 URL: https://www.sdcard.org/jp/

地上デジタルテレビ

メッセージ	原因	処置
DTVで高温を検出しました。保護のため停止中です。	内部温度が高くなった。	正常に動作する温度になるまでお待ちください。改善されないときは、設置場所に問題がないか確認してください。
サービスが登録されていません。電波状況の良い場所でスキャンをしてください。	サービスが登録されていない。	電波状況の良い場所で、チャンネルスキャンを行ってください。→P137の「放送局を自動で登録する(チャンネルスキャン)」
地デジ視聴準備中(EC21)	地デジ(12セグ)の視聴のため、放送波からの情報を取得中です。	安定して地デジ(12セグ)が受信できるように電波状態の良い場所であればお待ちください。
受信できません(EC22)	電波状態が悪いなどにより、番組を視聴できない。	電波状態の良い場所に移動してから、選局し直してください。
受信できません(EC23)	放送されたデータが正しくないため、番組を視聴できない。	ご覧の放送局へお問い合わせください。その際、「エラーコード: EC23」をお伝えいただくとスムーズです。
同時時間帯に既に予約が設定されています。	他の番組を予約した時間帯に別の番組を予約しようとしている。	同じ時間帯に重複して予約することはできません。
これ以上予約を設定できません。不要な予約を消去してください。	可能予約数を超える予約を行おうとしている。	予約できる件数は100件までです。必要なくなった予約などを消去してください。→P135の「視聴予約をする」
アンテナ接続エラーの可能性あります。	地上デジタルTVのアンテナに不具合がある。	地上デジタルTVのアンテナ接続が正しく行われているか確認してください。

困ったときは

センサー学習

本機の3Dハイブリッドセンサーが走行状況（距離/方位/傾斜（3D））を検知して、その結果を学習しています。学習された結果は、本機に内蔵されているセンサーメモリーに蓄積され、走行を重ねるごとに測位精度が高くなります。

センサー学習状態のリセットが必要な場合

以下の場合、センサー学習状態のリセットが必要です。

■ オールリセットが必要な場合

- 本機の取り付け位置や角度を変更した場合または別の車両へ載せ換えた場合
- 測位の誤差が大きくなった場合

■ 距離学習リセットが必要な場合

- タイヤを交換したあと、しばらく経っても距離誤差が補正されない場合

センサー学習状態のリセットのしかた

1 セントラルメニューを表示し、**情報** - **システム情報** にタッチする

2 **センサー学習状況** にタッチする



3 **センサー学習** - **オールリセット** または **距離学習リセット** にタッチする



4 **はい** にタッチする

センサー学習がリセットされます。

本機をリセットする

本機が正しく動作しないときは、本機をリセットしてください。

メモ

- リセットを行っても、本機に登録されている内容や設定は消えません。

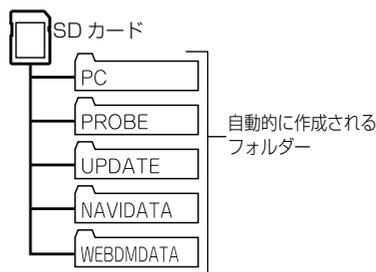
1 ボールペンの先などで本機の **リセットボタン** を2秒以上押す

本機が再起動します。

取り扱い上のご注意

SD カードに関するご注意

本機またはナビスタジオで使用したSDカードには、以下のフォルダーが自動的に作成される場合があります。



上記のフォルダーの内容は変更しないでください。

ナビゲーションのしくみ

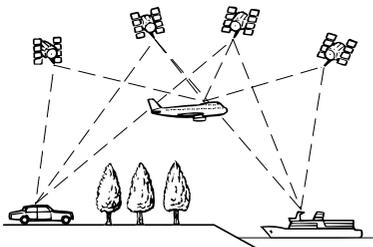
ナビゲーションのしくみについて説明します。

現在地がわかるしくみ

本機では、現在地(自車位置)を測位する方法としてGPSに加え、自立航法による測位が可能です。

■GPSによる測位

GPS衛星(人工衛星)から位置測定用の電波を受信して、現在地を測位するシステムがGPS(Global Positioning System: グローバルポジショニングシステム)です。GPS衛星は、地球の周り高度21,000 kmに打ち上げられています。3つ以上のGPS衛星の電波を受信すると、測位が可能になります。GPSによる測位には、3次元測位と2次元測位の2種類があります。



種類	内容
3次元測位	GPS衛星の電波を良い状態で受信できたときは、緯度・経度・高度の3次元で測位できる。
2次元測位	GPS衛星の電波を受信できても、受信状態があまり良くないときは、緯度・経度の2次元で測位する。高度は測位できないため、3次元測位のときよりも測位の誤差がやや大きくなる。

■自立航法による測位

内蔵の3Dハイブリッドセンサーは、走った距離を車の車速パルスから、曲がった方向を振動ジャイロセンサーで、路面の傾斜を傾斜計(Gセンサー)で、それぞれ検出して、現在地を割り出しています。

GPSと自立航法を組み合わせた測位の特長

- GPSによる現在地のデータと、自立航法による現在地のデータを常に組み合わせているため、より精度の高い測位を行うことができます。
- GPS衛星の電波が受信できなくなっても、自立航法により測位を続けることができます。
- 自立航法による測位だけでは、現在地の表示が徐々にずれてくる場合があります。GPSと自立航法を組み合わせると、GPS測位により自立航法のずれを修正することができるため、測位精度が高くなります。

測位の精度を高めるためのしくみ

■3Dハイブリッドセンサーの役割

内蔵の3Dハイブリッドセンサーは、自立航法自体の測位精度を高めるために、高精度3Dハイブリッドシステムで活用されています。

高精度3Dハイブリッドシステム

車速パルスが入力されているときは、3Dハイブリッドセンサーによって高度差を検出できるため、高精度な測位が可能になります(高精度3Dハイブリッドシステム)。

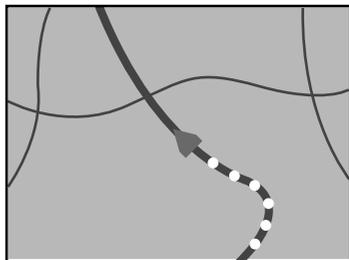
簡易ハイブリッドシステム

車速パルスが入力されないときは、簡易ハイブリッドシステムで測位します。簡易ハイブリッドシステムでは、3Dハイブリッドシステムに比べて精度が低くなります。道路の傾斜の影響を受けやすいため、長いトンネルや地下駐車場などでのGPSが長い間受信できない状況では、誤差が大きくなる場合があります。

■マップマッチング

GPSや自立航法による測位には誤差が生じることがあるため、現在地が道路以外になる場合があります。このようなとき、「車は道路上を走るもの」と考え、現在地を近くの道路上に修正する機能がマップマッチングです。

マップマッチングしている場合



- 本機では、GPSと自立航法で精度の高い測位をした上でマップマッチングが働くため、さらに正確な現在地表示が可能になります。

☒メモ

- シティマップで道路が表示されていても、その道路をルート探索またはその道路にマップマッチングできない場合があります。

誤差について

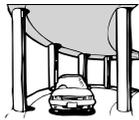
次のような状況のときは、誤差が大きくなる場合があります。

■GPS測位不可による誤差

- 次のような場所にいるときは、GPS衛星の電波がさえぎられて受信できないため、GPSによる測位ができませんことがあります。



トンネルの中や
ビルの駐車場



2層構造の高速道路
の下



高層ビルの群集地帯



密集した樹木の間

- 次のような場合は、電波障害の影響で、一時的にGPS衛星の電波を受信できなくなることがあります。
 - 車載のテレビで56チャンネル(UHF)を受信している。
 - GPSアンテナの近くで自動車電話や携帯電話を使っている。
- GPSアンテナにペンキや車のワックスを塗らないでください。感度が低下したり、電波を受信できなくなることがあります。また、アンテナに雪が積ると感度が低下しますので、除雪してください。

■GPS衛星自体による誤差

- 捕捉(受信)できている衛星の数が少ないときは、2次元測位となり誤差が大きくなります。

■有料・高架道路での誤差について

有料道乗り降りするときや、高架道路、立体交差の道路を走行するときは、勾配を検知して距離補正をします。勾配データが収録されていない道路では、補正されないため誤差が大きくなる場合があります。

■低速時の自車位置精度について

車種により時速数km程度の低速時に車速信号が出力されないものがあります。そのような車種では、渋滞中や駐車場(地下駐車場など)で時速数km程度の低速走行が続くと、自車位置が正確に表示されないことがあります。

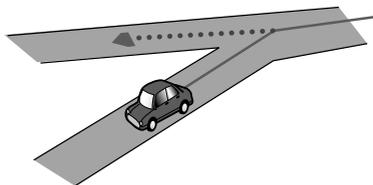
■駐車場マップについて

- 車速パルスが接続していない簡易ハイブリッドシステムでは、位置精度が確保できない(上り下りの測位ができないなど)ため、正常に動作しません。
- 以下のような走行状況では、駐車場マップに切り換わらないことがあります。
 - しばらく右左折せずに長距離走行したあとに進入した場合
 - Uターンするような方向で進入した場合
 - バック信号が接続されていない場合
 - 時速数km程度の低速で車速パルスが出力されない車種の場合

- 収録されていない駐車場経由で進入した場合
- 新設された入口から入場した場合

■その他の誤差について

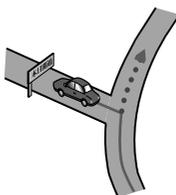
- 角度の小さなY字路を走った場合。



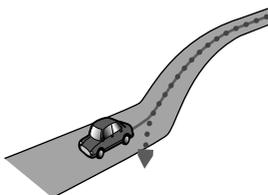
- 駐車場などで、ターンテーブルでの旋回を行った場合。



- 地図情報にはない新設道路を走った場合。



- 直線や緩やかなカーブを、長距離走ったすぐあと。



- ヘアピンカーブが続いた場合。



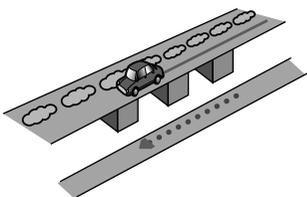
- フェリーや車両運搬車などで移動した場合。



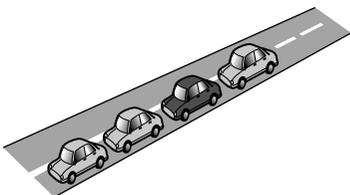
- 砂利道や雪道などで、タイヤがスリップした場合。



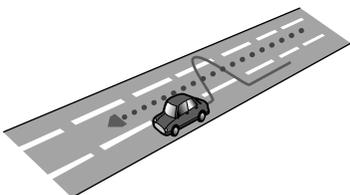
- 道路が近接している場合 (有料道路と側道など)。



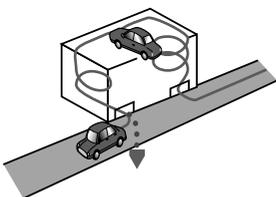
- 渋滞などで、低速で発進や停止を繰り返した場合。



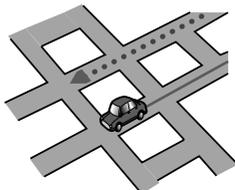
- 蛇行運転をした場合。



- 立体駐車場などで旋回や切り返しを繰り返した場合。



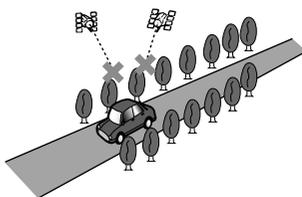
- 碁盤の目状の道路を走った場合。



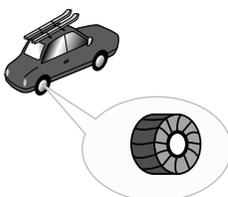
- 勾配の急な山道など、高低差のある道を走った場合。



- GPSによる測位ができない状態が長く続いた場合。



- チェーンを装着したときや、サイズの違うタイヤに交換した場合。



- ループ橋などを通った場合。



- 工場などの施設内の道路を走行中、施設に隣接する道路に近づいた場合。
- エンジンをかけてすぐに走行しはじめた場合。
- 扁平率や径の異なるタイヤに交換して間もない場合。

その他の情報

本機に収録されたデータベースやルート探索時の注意点について説明します。

検索におけるデータベースについて

場所を探すベースとなっているデータにより、表示されるポイント（位置）が実際のポイントと離れている場合があります。

■タウンページデータについて

- NTTタウンページをもとに位置データを整備していますが、もとのデータそのものが間違っている場合もあります。また、住所番地が広大な場所やもとのデータからは該当施設を特定できない場所では、指定した地区の代表地点が表示されます。
- 正確な位置に表示されない場所を目的地としてルートを設定したときは、その施設から離れた場所が最終の案内地になる場合があります。

■自然物に関するデータについて

施設を表す検索ポイントではなく、場所そのものや、山や川などの自然物を表す検索データについては、その代表地点が表示されます。

■季節の味覚スポット検索のデータについて

実際の農園と離れた場所が表示されることがあります。そのような場合は、その農園を管理している施設が表示されます。

■電話番号検索のデータについて

- 電話番号検索のデータとして、「タウンページ」のデータと、訪問宅（個人宅）のデータが収録されています。
- 訪問宅（個人宅）の電話番号データに収録されていない場合は、市区町村レベルの代表地点が表示されます。

■ロゴマーク表示について

ロゴマークの表示されるポイントは、実際の場所とは異なる場合があります。

■営業時間考慮周辺検索について

営業時間を考慮するのはATM・駐車場・コンビニ・ファミリーレストラン・ファストフード・ガソリンスタンドのみで、隔週休日、不定期休日には対応していません。また、一部の店舗は対応していない場合があります。

ルートに関する注意事項

■ルート探索の仕様

①注意

- ルート探索をすると、自動的にルート/音声案内が設定されます。曜日、時刻規制については、交通規制情報はルート探索した時刻のものが反映されません。例えば、「午前中通行可」の道路でも時間の経過により、その現場を「正午」に走行すると設定されたルートを通れないなどの交通規制に反する場合があります。
- 運転するときには必ず実際の交通標識に従ってください。
- なお、冬期通行止めなどには一部対応していないものもあります。

- 探索されたルートは道路種別や交通規制などを考慮して、本機が求めた目的地に至る道順の一例です。最適になるとは限りません。
- ルート探索は100 mスケールの地図に表示される道路を対象としています。シテマップにだけ表示される道路は対象となりません。
- 本州～北海道、本州～四国、本州～九州のルートも設定できます（本州～北海道などのフェリーが運航されている場合には、航路を使うルートが探索されます）。
- フェリー航路に関してはルート探索の補助手段であるため、長距離航路は対象となりません。
- フェリー航路については、すべてのフェリー航路が収録されているわけではありません。また、フェリー航路を優先しても必ずフェリー航路が使われるわけではありません。
- 冬期通行止めなどにより通行できない道路を探索すると、エラーメッセージが表示されます。
- 設定されているルートで使用されている入口/出口により、乗降IC（インターチェンジ）指定の操作ができない場合があります。

■ルート探索のしかた

- 現在の進行方向と逆向きのルートが設定されることがあります。
- 河川や駅の反対側を案内するルートになることがあります。そのようなときは、目的地を使用したい道路の近くに移動してみてください。
- 渋滞考慮ルート、有料道回避、フェリー航路回避などでは、他の適切なルートがない場合は回避されないことがあります。
- 推奨できるルートが6本に満たない場合、何本かが同じルートになることがあります。
- 場所によりルート探索できないことがあります。そのようなときは、目的地および出発地付近の「大きな交差点※」付近に立寄地を設定してみてください。※「大きな交差点」とは、細街路（100 mスケールでグレー表示の細い道）以外の道どうしの交差点です。

■ルートの道塗りについて

- 道路形状により、道塗りの下から道路がはみ出しに見える場合があります。
- 出発地、目的地、立寄地の前後では道塗りされない場合があります。このため、立寄地付近でルートが途切れたように見えることがあります。

■音声案内について

- オートリルトの場合、元のルートに復帰する案内地点は案内されません。ただし、その地点が右折などで案内が必要な場合は、通常の案内をします。
- 有料道のインターチェンジ出口を目的地として設定すると、「高速出口」と「料金」は音声案内されることがあります。
- ランドマーク音声案内は、交差点により行われなない場合があります。

■交差点拡大図について

- 2D交差点拡大図は、交差点とその約150 m手前の地点を結んだ線が上になるように表示されます。道路形状により、ヘディングアップにならない場合があります。
- 第1案内地点の案内地点での交差点拡大図は、表示されないことがあります。

■ルート候補選択画面での有料料金について

- ETC利用による各種料金割引サービスには対応していません。
- 特殊な料金体系の有料道では、正しい料金が表示されない場合があります。
- 料金非対応路線を含むルートの場合は、「〇〇円以上」と表示されます。
- 料金計算ができないルートの場合は、「不明」と表示されます。
- 一般有料道に関しては、一部路線のみ対応しています。
- 有料道上およびランプ上からルートを探索したときや、有料道上に目的地や出発地を設定したときは、有料道を使う区間を判断できないため、料金が正しく計算されません。
- 一部実際と異なる料金が表示されたり、案内されたりすることがあります。このような場合は、実際の料金に従ってください。
- 有料料金は改定される場合がありますので、あくまで目安として使ってください。

■オートリルトについて

目的地、立寄地付近の時間規制がある場合は、規制を無視するかどうかの確認メッセージが表示されます。新しいルートを引くまで、規制は無視されます。

付録

VICS 情報に関する注意事項

■FM多重放送について

- VICSセンターからのFM多重放送を使用したVICS情報は、NHK-FMのFM多重放送の電波によって提供されます。
- 一定周期で情報が更新されるため、情報が集まるまで時間がかかります。
- 放送時間は、放送局によって異なります。VICSセンター情報などで確認してください。

■5.8 GHz VICSサービスについて

- 別売のETC2.0ユニットを接続すると、ITSスポットから提供される5.8 GHz VICSサービスに対応します。→P148の「5.8 GHz VICSサービスについて」
- 有料道の高架下の一般道を走行中に、有料道の情報を受信することがあります。
- 大型車と並走しているときなどは、情報を受信できないことがあります。

■VICSセンターのお問い合わせ先

VICSの概念、計画、またはFM多重放送・ITSスポットにより提供されるVICS情報に関することは、VICSセンター（一般財団法人 道路交通情報通信システムセンター）へお問い合わせください。

電話受付時間：9:30～17:45（土曜、日曜、祝祭日、年末年始のセンター休日を除く）

電話番号：0570-00-8831

（ナビダイヤルでは全国から市内通話料金でご利用になれます）

FAX受付時間：24時間

FAX番号：03-3562-1719（全国）

また、VICSの最新情報やFM多重放送局の周波数の情報は下記のホームページに掲載されています。

URL：<https://www.vics.or.jp/>

VICS情報有料放送サービス契約約款

■第1章 総則

（約款の適用）

第1条

一般財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第147条の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

（約款の変更）

第2条

当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

（用語の定義）

第3条

この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

（1）VICSサービス

当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

（2）VICSサービス契約

当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約

（3）加入者

当センターとVICSサービス契約を締結した者

（4）VICSデスクランブラー

FM多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

■第2章 サービスの種類等

（VICSサービスの種類）

第4条

VICSサービスには、次の種類があります。

（1）文字表示型サービス

文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

（2）簡易図形表示型サービス

簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス

（3）地図重畳型サービス

車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

（VICSサービスの提供時間）

第5条

当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSSサービスを提供します。

■第3章 契約

(契約の単位)

第6条

当センターは、VICSSデスクランブラー1台毎に1のVICSSサービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第7条

VICSSサービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域(全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内)とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICSSサービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条

VICSSサービスは、VICSS対応FM受信機(VICSSデスクランブラーが組み込まれたFM受信機)を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとしてします。

(VICSSサービスの種類の変更)

第9条

加入者は、VICSSサービスの種類に対応したVICSS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSSサービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条

加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第11条

当センターは、次の場合には加入者がVICSSサービス契約を解除したものとみなします。

(1) 加入者がVICSSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき

(2) 加入者の所有するVICSSデスクランブラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第12条

1 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSSサービス契約は、解除されたものと見なされます。

2 第11条又は第12条の規定により、VICSSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

■第4章 料金

(料金の支払い義務)

第13条

加入者は、当センターが提供するVICSSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

■第5章 保守

(当センターの保守管理責任)

第14条

当センターは、当センターが提供するVICSSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条

1 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSSサービスの利用を中止することがあります。

2 当センターは、前項の規定によりVICSSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

■第6章 雑則

(利用に係る加入者の義務)

第16条

加入者は、当センターが提供するVICSSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第17条

1 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。ただし、当センターは当該変更においても変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

2 VICSSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

■別表 視聴料金

視聴料金：330円(税込)

ただし、車載機購入価格に含まれております。

シテマップ(詳細市街地図)収録エリア

本機には、以下の都市の詳細市街地図が収録されています。

■整備面積95%以上(486都市)

藤崎町、田舎館村、板柳町、おいらせ町、塩竈市、多賀城市、互理町、七ヶ浜町、鏡石町、湯川村、水戸市、土浦市、古河市、石岡市、結城市、龍ヶ崎町、下妻市、常総市、取手市、牛久市、つくば市、ひたちなか市、鹿嶋市、潮来市、守谷市、那珂市、筑西市、坂東市、桜川市、神栖市、鉾田市、つくばみらい市、小美玉市、茨城町、大洗町、東海村、阿見町、河内町、八千代町、五霞町、境町、利根町、宇都宮市、小山市、真岡市、さくら市、下野市、上三川町、芳賀町、壬生町、野木町、高根沢町、伊勢崎市、太田市、館林市、玉村町、板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町、さいたま市、川越市、熊谷市、川口市、行田市、所沢市、加須市、東松山市、春日部市、狭山市、羽生市、鴻巣市、深谷市、上尾市、草加市、越谷市、蕨市、戸田市、入間市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、桶川市、久喜市、北本市、八潮市、富士見市、三郷市、蓮田市、坂戸市、幸手市、鶴ヶ島市、日高市、吉川市、ふじみ野市、白岡市、伊奈町、三芳町、毛呂山町、滑川町、嵐山町、川島町、吉見町、鳩山町、美里町、上里町、宮代町、杉戸町、松伏町、千葉市、銚子市、市川市、船橋市、館山市、大毛津市、枥木市、野田市、茂原市、成田市、佐倉市、東金市、旭市、習志野市、柏市、勝浦市、市原市、流山市、八千代市、我孫子市、鴨川市、鎌ヶ谷市、君津市、富津市、浦安市、四街道市、袖ヶ浦市、八街市、印西市、白井市、富里市、南房総市、匝瑳市、香取市、山武市、いすみ市、大網白里市、酒々井町、栄町、神崎町、多古町、東庄町、九十九里町、芝山町、横芝光町、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長岡町、大多喜町、御宿町、鋸南町、千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区、八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、あきる野市、西東京市、瑞穂町、日の出町、横浜市、川崎市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、三浦市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、座間市、南足柄市、綾瀬市、葉山町、寒川町、大磯町、二宮町、中井町、大井町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町、愛川町、新淵市、鶴籠町、射水市、舟橋村、野々市市、川北町、内灘町、昭和町、小布施町、岐阜市、多治見市、羽島市、各務原市、瑞穂市、岐南町、笠松町、神戸町、輪之内町、安八町、大野町、北方町、坂祝町、熱海市、三島市、伊東市、磐田市、焼津市、袋井市、湖西市、御前崎市、菊川市、伊豆国市、牧之原市、函南町、清水町、吉田町、名古屋市中区、豊橋市、一宮市、半田市、春日井市、津島市、碧南市、刈谷市、安城市、西尾市、蒲郡市、犬山市、常滑市、江南市、小牧市、稲沢市、東海市、大府市、知多市、知立市、尾張旭市、高浜市、岩倉市、豊明市、日進市、田原市、愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、みよし市、あま市、長久手市、東郷町、豊山町、大口町、扶桑町、大治町、蟹江町、飛島村、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町、幸田町、四日市市、木曾岬町、東員町、朝日町、川越町、明和町、草津市、竜王町、豊郷町、甲良町、宇治市、城陽市、向日市、長岡京市、八幡市、京田辺市、大山崎町、久御山町、精華町、大阪市、堺市、岸和田市、豊中市、池田市、吹田市、泉大津市、高槻市、守口市、枚方市、八尾市、富田林市、寝屋川市、松原市、大東市、箕面市、柏原市、羽曳野市、門真市、摂津市、高石市、藤井寺市、東大阪市、四條畷市、交野市、大阪狭山市、阪南市、島本町、豊能町、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、神戸市、尼崎市、明石市、西宮市、芦屋市、伊丹市、加古川市、宝塚市、三木市、高砂市、川西市、小野市、稻

美町、播磨町、太子町、奈良市、大和高田市、大和郡山市、天理市、橿原市、生駒市、香芝市、平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、川西町、三宅町、田原本町、上牧町、王寺町、広陵町、河合町、和歌山市、太地町、境港市、日吉津村、倉敷市、玉野市、瀬戸内市、浅口市、早島町、里庄町、府中町、海田町、熊野町、坂町、和木町、小松島市、石井町、松茂町、北島町、藍住町、坂出市、宇多津町、松前町、北九州市、福岡市、直方市、柳川市、筑後市、大川市、行橋市、中間市、小郡市、春日市、福津市、志免町、粕屋町、芦屋町、水谷町、岡岡町、遠賀町、小竹町、鞍手町、大川町、大木町、糸田町、大任町、刈田町、吉富町、上峰町、大町町、江北町、杵岐市、時津町、熊本市、荒尾市、合志市、長洲町、菊陽町、嘉島町、那覇市、宜野湾市、浦添市、糸満市、沖繩市、豊見城市、読谷村、嘉手納町、北谷町、北中城村、中城村、西原町、与那原町、南風原町、八重瀬町

■整備面積80%以上(89都市)

室蘭市、鶴田町、矢巾町、名取市、岩沼市、東松島市、利府町、泉崎村、矢吹町、新地町、笠間町、稲敷市、かすみがうら市、行方市、栃木市、市貝町、前橋市、富岡市、吉岡町、本庄市、越生町、小川町、長瀬町、寄居町、相模原市、燕市、鯖江市、あわら市、中央市、山中湖村、刈貝市、養老町、富加町、掛川市、裾野市、長泉町、豊川市、桑名市、鈴鹿市、玉城町、守山市、野洲市、湖南市、日野町、愛荘町、木津川市、貝塚市、茨木市、泉佐野市、泉南市、加西市、福崎町、桜井市、御所市、葛城市、高取町、明日香村、大淀町、有田市、岩出市、米子市、岡山市、笠岡市、矢掛町、勝央町、広島市、田布施町、徳島市、善通寺市、琴平町、多度津町、大牟田市、久留米市、田川市、大野城市、宗像市、太宰府市、古賀市、須恵町、新宮町、桂川町、福智町、みやき町、長与町、波佐見町、玉名市、玉東町、東串良町、うるま市

■整備面積50%以上(179都市)

砂川市、北広島市、八戸市、六戸町、平泉町、仙台市、富谷市、大河原町、山元町、美里町、瀨上市、八郎潟町、天童市、中山町、河北町、三川町、須賀川市、南相馬市、本宮市、桑折町、国見町、中島市、玉川村、浅川町、三春町、富岡町、日立市、美浦村、足利市、大田原市、矢板市、那須烏山市、益子町、高崎市、渋川市、安中市、榛東村、ときがわ町、神川町、秦野市、松田町、見附市、阿賀野市、弥彦村、田上町、高岡市、滑川市、砺波市、入善町、羽咋市、かほく市、能美市、中能登町、福井市、坂井市、永平寺町、高浜町、若狭町、管吹市、市川三郷町、忍野村、岡谷市、小諸市、千曲市、山形市、美濃加茂市、土岐市、海津市、垂井町、関ヶ原町、池田町、沼津市、富士市、御殿場市、伊豆市、東伊豆町、小山町、岡崎市、瀬戸市、伊勢市、名張市、志摩市、伊賀市、菟野町、大津市、彦根市、近江八幡市、栗東市、東近江市、米原市、京都市、龜岡市、笠置町、河内長野市、和泉市、能勢町、河南町、早稲赤阪村、姫路市、西脇市、三田市、南あわじ市、淡路市、加東市、たつの市、猪名川町、海南市、橋本市、御坊市、湯浅町、美浜町、上富田町、湯梨浜町、北条町、井原市、総社市、赤磐市、呉市、福山市、防府市、下松市、光市、山陽小野田市、鳴門市、板野町、上板町、高松市、丸亀市、観音寺市、さぬき市、三豊市、三木町、松山市、今治市、八幡濱市、高知市、南国市、土佐市、香南市、田野町、飯塚市、筑紫野市、宮若市、嘉麻市、みやま市、糸島市、那珂川市、宇美町、筑前町、広川町、川崎町、鳥栖市、多古市、武雄市、小城市、嬉野市、吉野ヶ里町、基山町、有田町、白石町、長崎市、佐世保市、島原市、諫早市、南島原市、川棚町、佐々町、宇土市、大津町、益城町、氷川町、大分市、日出町、高鍋町、新富町、鹿児島市、枕崎市、南城市、今帰仁村

■整備面積50%未満(647都市)

札幌市、函館市、小樽市、旭川市、釧路市、帯広市、北見市、夕張市、岩見沢市、網走市、留萌市、苫小牧市、稚内

市、美咲市、芦別市、江別市、赤平市、紋別市、士別市、名寄市、三笠市、根室市、千歳市、滝川市、歌志内市、深川市、富良野市、登別市、恵庭市、伊達市、石狩市、北斗市、当別町、七飯町、鹿部町、森町、八雲町、江差町、上ノ国町、倶知安町、岩内町、仁木町、余市町、南幌町、奈井江町、上砂川町、長沼町、栗山町、新十津川町、鷹栖町、東神楽町、美瑛町、上富良野町、羽幌町、美幌町、斜里町、遠軽町、白老町、洞爺湖町、浦河町、新ひだか町、音更町、清水町、芽室町、広尾町、幕別町、池田町、足寄町、釧路町、弟子屈町、中標津町、青森市、弘前市、黒石市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市、つがる市、平川市、平内町、蓬田村、鎌ヶ沢町、西目屋村、大鰐町、中泊町、野辺地町、七戸町、東北町、三戸町、五戸町、南部町、階上町、盛岡市、宮古市、大船渡市、花巻市、北上市、久慈市、遠野市、一関市、陸前高田市、釜石市、二戸市、八幡平市、奥州市、滝沢市、雫石町、岩手町、紫波町、金ケ崎町、大槌町、山田町、野田村、洋野町、一戸町、石巻市、気仙沼市、白石市、角田市、登米市、栗原市、大崎市、蔵王町、村田町、柴田町、丸森町、松島町、大和町、大郷町、大衡村、色麻町、加美町、涌谷町、女川町、秋田市、能代市、横手市、大館市、男鹿市、湯沢市、鹿角市、由利本荘市、大仙市、北秋田市、にかほ市、仙北市、小坂町、五城目町、井川町、大瀧村、美郷町、羽後町、山形市、米沢市、鶴岡市、酒田市、新庄市、寒河江市、上山市、村山市、長井市、東根市、尾花沢市、南陽市、山辺町、西川町、大江町、大石田町、真室川町、高島町、川西町、白鷹町、庄内町、福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、喜多方市、相馬市、二本松市、田村市、伊達市、川俣町、大玉村、天栄村、北塩原村、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、会津美里町、西郷村、棚倉町、石川町、広野町、楢葉町、大熊町、双葉町、浪江町、常陸太田市、高萩市、北茨城市、常陸大宮市、城里町、大子町、佐野市、鹿沼市、日光市、那須塩原市、茂木町、塩谷町、那須町、那珂川町、桐生市、沼田市、藤岡市、みどり市、下仁田町、甘楽町、中之条町、長野原町、嬬恋村、草津町、東吾妻町、昭和村、みなかみ町、秩父市、飯能市、横瀬町、皆野町、小鹿野町、東秩父村、檜原村、奥多摩町、山北町、清川村、高岡市、三条市、柏崎市、新発田市、小千谷市、加茂市、十日町市、村上市、糸魚川市、妙高市、五泉市、上越市、佐渡市、魚沼市、南魚沼市、胎内市、湯沢町、津南町、刈羽村、富山市、魚津市、氷見市、黒部市、小矢部市、南砺市、上市町、立山町、朝日町、金沢市、七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、白山市、津幡町、志賀町、宝達志水町、穴水町、能登町、敦賀市、小浜市、大野市、勝山市、越前市、南越前町、越前町、美浜町、おおい町、甲府市、富士吉田市、都留市、山梨市、大月市、韮崎市、南アルプス市、北杜市、甲斐市、上野原市、甲州市、身延町、富士川町、西桂町、鳴沢村、富士河口湖町、長野市、松本市、上田市、飯田市、諏訪市、須坂市、伊那市、駒ヶ根市、中野市、大町市、飯山市、茅野市、塩尻市、佐久市、東御市、安曇野市、軽井沢町、御代田町、上科町、下諏訪町、富士見町、原村、辰野町、箕輪町、飯島町、南箕輪村、中川村、宮田村、松川町、高森町、喬木村、豊丘村、池田町、松川村、坂城町、高山村、山ノ内町、木島平村、飯綱町、大垣市、高山市、関市、中津川市、美濃市、瑞浪市、恵那市、山県市、飛騨市、本巣市、郡上市、下呂市、揖斐川町、川辺町、八百津町、御嵩町、白川村、静岡市、浜松市、富士宮市、島田市、藤枝市、下田市、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町、川根本町、森町、豊田市、新城市、津市、松阪市、尾鷲市、龜山市、鳥羽市、熊野市、いなべ市、多気町、度会町、南伊勢町、紀北町、御浜町、紀宝町、長浜市、甲賀市、高島市、多賀町、福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、南丹市、井手町、宇治田原町、和束町、南山城村、京丹波町、伊根町、与謝野町、洲本市、相生市、豊岡市、赤穂市、丹波篠山市、養父市、丹波市、朝来市、宍粟市、多可町、市川町、神河町、上郡町、五條市、宇陀市、山添村、吉野町、下市町、黒滝村、田辺市、新宮市、紀の川市、紀美野町、かつらぎ町、九度山町、高野町、広川町、有田川町、日高町、由良町、印南町、みなべ町、日高川町、白浜町、すさみ町、那智勝浦町、串本町、鳥取市、倉吉市、岩美町、

八頭町、三朝町、琴浦町、南部町、伯耆町、松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、飯南町、美郷町、隠岐の島町、津山市、高梁市、新見市、備前市、真庭市、美作市、和気町、鏡野町、奈義町、久米南町、美咲町、吉備中央町、竹原市、三原市、尾道市、府中市、三次市、庄原市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、安芸太田町、北広島町、下関市、宇部市、山口市、萩市、岩国市、長門市、柳井市、美祢市、周南市、周防大島町、平生町、阿南市、吉野川市、阿波市、美馬市、三好市、神山市、那賀町、牟岐町、美波町、海陽町、つるぎ町、東みよし町、東かがわ市、土庄町、小豆島町、綾川町、まんのう町、宇和島市、新居浜市、西条市、大洲市、伊予市、四国中央市、西予市、東温市、上島町、久万高原町、砥部町、内子町、鬼北町、愛南町、室戸市、奈半利市、須崎市、宿毛市、土佐清水市、四万十市、香美市、安芸半利町、安田町、北川村、芸西村、本山町、土佐町、いの町、中土佐町、佐川町、越知町、四万十町、黒潮町、八女市、赤松市、うきは市、朝倉市、篠栗町、久山町、香春町、添田町、赤村、みやこ町、上毛町、築上町、佐賀市、唐津市、伊万里市、鹿島市、神埼市、玄海町、大村市、平戸市、松浦市、対馬市、五島市、西海市、雲仙市、東彼杵町、新上五島町、八代市、人吉市、水俣市、山鹿市、菊池市、上天草市、宇城市、阿蘇市、天草市、美里町、西原村、南阿蘇村、御船町、甲佐町、芦北町、津奈木町、別府市、中津市、日田市、佐伯市、白杵市、津久見市、竹田市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、豊後大野市、由布市、国東市、九重町、玖珠町、宮崎市、都城市、延岡市、日南市、小林市、日向市、串間市、西都市、えびの市、三股町、高原町、国富町、綾町、木城町、川南町、都農町、門川町、鹿屋市、阿久根市、出水市、指宿市、西之表市、垂水市、薩摩川内市、日置市、曾於市、霧島市、いちき串木野市、南さつま市、志布志市、奄美市、南九州市、伊佐市、始良市、さつま町、湧水町、大崎町、錦江町、南大隅町、肝付町、石垣市、名護市、宮古島市、恩納村、金武町

阪神高速道路株式会社からのご連絡

阪神高速道路にはネットワークの未整備区間を補完するため、乗継券を受け取り、一般道を經由したあとにその乗継券で再度、通行料金を支払わずに阪神高速道路を利用できる「乗り継ぎ区間」があります(乗り継ぎ区間はETCが利用可能)。また、「乗り継ぎ区間」の詳細については、以下をご覧ください。

- 3号神戸線(京橋出入口・摩耶出入口)⇔5号湾岸線(住吉浜出入口・六甲アイランド北出入口)
- 4号湾岸線(大浜出入口)⇔15号堺線(堺出入口)
- 3号神戸線(中之島西出口)→1号環状線(堂島入口)
- 16号大阪港線(波除出口)→1号環状線(堂島入口)

収録データベースについて

■地図データについて

- 日本測地系に対応しています。
- いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。
- この地図の作成にあたっては、一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。〔©2017一般財団法人日本デジタル道路地図協会〕2021年3月発行を使用したものです。

- この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H・1・No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を利用して作成したものである。(承認番号 国地企調第180号 平成22年9月28日)
- このデータは、国土地理院の技術資料C1-No.445「小笠原諸島西之島周辺の正射画像(平成26年12月10日撮影)」を利用して作成したものである。
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5分1国土地基本図を使用した。(承認番号 平30情使、第256号-10号)
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地図情報)、数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地名情報)及び基本盤地図情報を使用した。(承認番号 令元情使、第320号-10号)
- 上記以外の本地図データの権利関係については、下記ページをご確認ください。
URL: https://www.incrementp.co.jp/aboutmap/2021_2.pdf

■道路データについて

- 本製品の道路データは調査時点の情報を収録しています。調査後に開通期日などが変更になることにより、実際の道路と異なる場合がありますのでご注意ください。

■交通規制データについて

- 本製品に使用している交通規制データは、2021年3月までに独自収集した情報、及び、警察庁交通規制情報管理システム出力データの情報に基づき、制作したものです。本データが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・表示などに従ってください。
- この地図に使用している交通規制データは普通車両に適用されるもののみで、大型車両や二輪車などの規制は含まれていません。あらかじめご了承ください。

■有料道路料金データについて

- 本製品に使用している有料道路の料金データは、2021年3月に道路管理者から受領した高速道路・有料道路の現金車料金情報(軽自動車・中型自動車・普通自動車の料金情報)に基づき、制作したものです。
- 首都高速道路・阪神高速道路において2012年1月1日より導入された距離別料金制につきましては、ETC料金には非対応となり、現金車両専用料金のみ対応しております。

■ハイウェイモード対象路線

- ハイウェイモードは、下記の有料道路が対象です。道央自動車道、礼樽自動車道、道東自動車道、道東自動車道(足寄線)、東北自動車道、青森自動車道、八戸自動車道、八戸自動車道(八戸北線)、釜石自動車道、秋田自動車道、秋田自動車道(大館区間)、山形自動車道、山形自動車道(酒田区間)、東北中央自動車道、東北中央自動車道(新庄区間)、東北中央自動車道(福島区間)、磐城自動車道、日本海東北自動車道(新潟区間)、日本海東北自動車道(秋田区間)、日本海東北自動車道(山形区間)、十勝オホーツク自動車道、後志自動車道、常磐自動車道、東関東自動車道、東関東自動車道(水戸線)、新空港自動車道、館山自動車道、館山自動車道(木更津南線)、東京外環自動車道、関越自動車道、北関東自動車道(群馬栃木区間)、北関東自動車道(栃木

茨城区間)、中央自動車道、中央自動車道(河口湖線)、中部横断自動車道、中部横断自動車道(長野区間)、長野自動車道、上信越自動車道、東名高速道路、新東名高速道路、新東名高速道路(清水連絡路)、新東名高速道路(浜北連絡路)、新東名高速道路(神奈川区間)、名神高速道路、新名神高速道路、新名神高速道路(亀山連絡路)、新名神高速道路(城陽八幡区間)、新名神高速道路(高槻神戸区間)、新名神高速道路(亀山西Uターン路)、伊勢湾岸自動車道、東名阪自動車道、伊勢自動車道、紀勢自動車道、紀勢自動車道(和歌山区間)、東海北陸自動車道、北陸自動車道、近畿自動車道、阪和自動車道、阪和自動車道(田辺線)、関西空港自動車道、西名阪自動車道、舞鶴若狹自動車道、名古屋第二環状自動車道、名古屋第二環状自動車道(連絡線)、中国自動車道、山陽自動車道、山陽自動車道(神戸西線)、山陽自動車道(早島支線)、山陽自動車道(宇部下関線)、山陽自動車道(山口区間)、播磨自動車道、岡山自動車道、米子自動車道、松江自動車道、広島自動車道、浜田自動車道、山陰自動車道、徳島自動車道、高松自動車道、高松自動車道(坂出支線)、松山自動車道、松山自動車道(宇和線)、高知自動車道、高知自動車道(須崎四万区間)、鳥取自動車道、鳥取自動車道(兵庫岡山区間)、尾道自動車道、徳島南部自動車道、関門橋、九州自動車道、長崎自動車道、大分自動車道、宮崎自動車道、東九州自動車道(福岡宮崎区間)、東九州自動車道(宮崎区間)、東九州自動車道(鹿児島区間)、東九州自動車道(日南区間)、沖縄自動車道、九州中央自動車道、神戸淡路鳴門自動車道、瀬戸中央自動車道、西瀬戸自動車道、中央自動車道、東名高速道路、東名高速道路、名神高速道路、長崎自動車道、伊勢湾岸自動車道、旭川紋別自動車道、深川留萌自動車道、日高自動車道、帯広広尾自動車道、白石道路、第二みちのく有料道路、湯沢横手道路、仙台東部道路、仙台南部道路、仙台北部道路、三陸自動車道、日立有料道路、東水戸道路、常陸那珂有料道路、日光宇都宮道路、八戸久慈自動車道、圏央道、圏央道(千葉区間)、京葉道路、千葉東金道路、東京湾アクアライン、東京湾アクアライン連絡路、富津館山道路、銚子連絡道路、第三京浜道路、横浜新道、横浜横須賀道路、横浜横須賀道路(金沢支線)、逗葉新道、本町山中有料道路、三浦縦貫道路、新湘南バイパス、西湘バイパス、西湘バイパス(石橋支線)、小田原厚木道路、東富士五湖道路、三遠南信自動車道(静岡区間)、能越自動車道(富山区間)、中部縦貫自動車道(油坂峠道路)、中部縦貫自動車道(永平寺大野道路)、中部縦貫自動車道(安房峠道路)、名古屋瀬戸道路、猿投グリーンロード、東海環状自動車道、東海環状自動車道(大垣区間)、東海環状自動車道(三重区間)、知多半島道路、南知多道路、セントレアライン、京都縦貫自動車道、京滋バイパス、第二京阪道路、京奈和自動車道、京奈和自動車道(奈良和歌山区間)、第二阪奈道路、南阪奈道路、堺泉北道路、関西国際空港連絡橋、湯浅御坊道路、第二神明道路、第二神明道路(北線)、播但連絡道路、ハーバーハイウェイ、六甲北有料道路、北近畿豊岡自動車道、北近畿豊岡自動車道(遠阪トンネル)、山麓バイパス、海田自動車道、広島呉道路、山陰道(安来道路)、山陰道(江津道路)、今治小松自動車道、広島岩国道路、西九州自動車道(武雄佐世保区間)、西九州自動車道(福岡前原道路)、長崎バイパス、川平有料道路、ながさき島道路、日出バイパス、一ツ葉有料道路(北線)、一ツ葉有料道路(南線)、南九州自動車道(熊本区間)、南九州自動車道(鹿児島区間)、指宿スカイライン、第二神明道路、首都高速1号羽田線、首都高速2号目黒線、首都高速3号渋谷線、首都高速4号新宿線、首都高速5号池袋線、首都高速6号向島線、首都高

速7号小松川線、首都高速9号深川線、首都高速10号晴海線、首都高速11号台場線、首都高速1号上野線、首都高速6号三郷線、首都高速湾岸線、首都高速八重洲線、東京高速道路K K線、首都高速都心環状線、首都高速中央環状線、首都高速中央環状線(山手トンネル)、首都高速川口線、首都高速埼玉大宮線、首都高速埼玉新都心線、首都高速神奈川1号横羽線、首都高速神奈川2号三ツ沢線、首都高速神奈川3号狩場線、首都高速神奈川5号大黒線、首都高速神奈川6号川崎線、首都高速神奈川7号横浜北線、首都高速神奈川7号横浜北西線、首都高速5号池袋線、首都高速6号向島線、阪神高速1号環状線、阪神高速2号淀川左岸線、阪神高速3号神戸線、阪神高速4号湾岸線、阪神高速5号湾岸線、阪神高速5号湾岸(垂水)線、阪神高速6号大和川線、阪神高速7号北神戸線、阪神高速7号北神戸線(北線)、阪神高速11号池田線、阪神高速11号池田線(延伸部)、阪神高速12号守口線、阪神高速13号東大阪線、阪神高速14号松原線、阪神高速15号堺線、阪神高速16号大阪港線、阪神高速17号西大阪線、阪神高速31号神戸山手線、阪神高速32号新神戸トンネル、名古屋高速1号楠線、名古屋高速2号東山線、名古屋高速3号大高線、名古屋高速4号東海線、名古屋高速5号万場線、名古屋高速6号清須線、名古屋高速11号小牧線、名古屋高速16号一宮線、名古屋高速都心環状線、福岡都市高速1号香椎線、福岡都市高速2号太宰府線、福岡都市高速3号空港線、福岡都市高速4号粕屋線、福岡都市高速6号アイルランドシティ線、福岡都市高速環状線、北九州都市高速1号線、北九州都市高速2号線、北九州都市高速3号線、北九州都市高速4号線、北九州都市高速5号線、広島高速1号線、広島高速2号線、広島高速3号線、広島高速4号線

■VICSサービスエリアについて

- 本製品に収録されているVICSエリアは下記の都道府県が対象です。
北海道(北見方面)(旭川方面)(札幌方面)(釧路方面)(函館方面)、青森県、秋田県、岩手県、山形県、宮城県、福島県、栃木県、群馬県、茨城県、千葉県、埼玉県、東京都、神奈川県、山梨県、新潟県、長野県、静岡県、愛知県、三重県、岐阜県、石川県、福井県、富山県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、岡山県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
- VICSサービスエリアが拡大されても、本製品では新しく拡大されたサービスエリアでのレベル3(地図表示型)表示はできません。

■放送局リストのデータについて

- 放送局名リストは2021年3月調査時点のものです。

■訪問宅(個人宅)電話番号データについて

- 訪問宅(個人宅)電話番号データは、日本ソフト販売(株)(2021年3月現在)のデータを使用しております。訪問宅(個人宅)電話番号検索では、一部検索または正確な位置に表示できない場合があります。

■渋滞予測データについて

- 渋滞予測機能の情報は、インクリメントP株式会社からの提供です。
- 渋滞予測データはスマートループでアップロードされたプローブ情報を統計処理して作成されています。そのため、プローブ情報がアップロードされていない道路の渋滞予測考慮は行われません。

■ボトルネック踏切データについて

- ボトルネック踏切は、国土交通省鉄道局・道路局が2006年～2007年までに行った踏切交通実態総点検の結果を基に、2021年3月に独自調査を行ったものを使用しています。2021年3月末までに廃止される踏切の情報を反映しています。

■冠水注意地点データについて

- 一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の2021年3月データを収録しております。収録されている冠水注意地点は、実際に冠水する可能性のある、全ての地点を保証するものではありません。

■一時停止データについて

- 2021年3月までの独自調査の結果、及び警察庁交通規制情報管理システム出力データの情報に基づいて反映しています。
- 本データが現場の標識有無と異なる場合は、現場の交通規制標識・表示などに従ってください。

■ゾーン30エリアデータについて

- 本製品に使用しているゾーン30エリアデータは、警察庁交通規制情報管理システム月次出力データの2013年11月版から2021年1月版の情報に基づいて制作したものです。

■その他情報提供元

- NTTタウンページ株式会社(2021年3月現在のタウンページデータ)
- 公益財団法人交通事故総合分析センター(ITARDA)(1999年度の高速道路事故多発地帯データ)

■メモ

- 収録データベースに誤字、脱字、位置ずれなどの表記上または内容上の誤りがあったとしても弊社は補償するものではありません。

付録

保証書とアフターサービス

保証書

保証書は、ご購入年月日、販売店名などが記入されていることをお確かめの上、ご購入の際に販売店より受け取ってください。保証書に記入もれがあったり、保証書を紛失したりすると、保証期間中でも保証が無効となります。記載内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

保証期間

この製品の保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

修理について

本機は持ち込み商品のため出張修理は承っておりません。引き取り修理サービスをご利用ください。(お車から取り外していただいた状態での引き取りとなります。また送料はお客様ご負担となります。)

■保証期間中の修理について

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている弊社保証規定に基づき修理いたします。お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間経過後の修理について

お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

■車からの脱着(お取り外し・お取り付け)について

弊社修理拠点へのお持ち込みは、製品をお車から取り外した状態で、承ります。なお、修理・点検時における本製品のお車からの脱着費用の負担、及び脱着作業は承っておりません(保証期間内含む)。販売店、または取付店にご相談ください。

補修用性能部品の最低保有期間

弊社は、本機の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。(性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

ご質問、ご相談は

本機に関するご質問、ご相談はお買い上げの販売店にお問い合わせください。

仕様

共通部

使用電圧：.....DC14.4 V
(10.8 V ~ 15.1 V 使用可能)
最大消費電流：.....4 A
アース方式：.....マイナースアース方式
使用温度範囲：.....-10℃ ~ +60℃

GPS部

受信方式：.....12チャンネルマルチチャンネル受信方式

地上デジタルTVチューナー部

放送方式：.....地上デジタル放送方式
受信チャンネル：.....470 MHz ~ 710 MHz
(UHF13 ch ~ 52 ch)

地上デジタルTV用フィルムアンテナ

使用電源：.....DC8 V
出力端子：.....4系統(専用プラグ)

SDカード部

フォーマット：.....Ver.3.0
最大メモリ容量：.....128 GB (SDXC使用時)

ファイルシステム：.....FAT16/FAT32/
exFAT (SDXC使用時)

外形寸法

本体取付寸法(突起部を除く)：

179.6 (W) mm ×
60 (H) mm ×
165.5 (D) mm

GPS アンテナ：.....33 (W) mm ×
36 (H) mm ×
14 (D) mm

地上デジタルTVフィルムアンテナ：

117.5 (W) mm ×
86 (H) mm ×
0.3 (D) mm

質量

本体：.....1.2 kg

付属品

GPS アンテナ：.....1*

地上デジタルTV(12セグ用)フィルムアンテナ：.....一式*

コード類：.....一式*

取扱説明書：.....1

取付説明書：.....1

保証書：.....1

* 接続・取り付け部品の詳細につきましては、『取付説明書』をご覧ください。

メモ

- 本書に記載している寸法・重量などは、実際の製品と異なる場合があります。実際の製品の仕様は、性能・機能改善のため、予告なく変更することがあります。

商標・著作権など

- 本機は、ロヴィコーポレーションの米国特許および他の知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。
- Windows Mediaは、米国Microsoft Corporationの、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- 本製品は、米国Microsoft Corporationが所有する技術を使用しています。また、米国Microsoft Licensing Inc.の許可を得ずに使用または頒布できません。
- Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- IntelおよびPentiumは、米国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標です。
- 「VICS」および「VICS WIDE」は、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- SDXCロゴおよびSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- 「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。
- 「マップクリップ」はインクリメントP(株)の登録商標です。
- 本製品に収録されたデータ及びプログラムの著作権は、弊社及び弊社に対し著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属しております。お客様は、いかなる形式においてもこれらのデータ及びプログラムの全部または一部を複製、改変、解析などすることはできません。

- この製品に含まれるブラウザの改変及び複製、この製品から分離させる行為は、行ってはいけません。
- This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- Entier (エンティア) は、株式会社日立製作所の日本国及びその他の国における商標です。
 - 1 最終需要家は、特定の1台の装置にのみ添付ソフト複製物を複製できるものとします。
 - 2 最終需要家は、添付ソフト複製物の全部又は一部を第三者に対し、有償であると無償であるを問わず、譲渡、使用許諾その他の方法で使用させてはならないものとします。
 - 3 最終需要家は、添付ソフト複製物の全部又は一部を逆アセンブル若しくは逆コンパイル又は改変することはできないものとします。
 - 4 最終需要家は、第1項に定める場合を除き、添付ソフト複製物の全部若しくは一部を複製し、又は他のプログラムと結合してはならないものとします。
 - 5 は一部を単独で又は他の製品と組み合わせ、直接又は間接に次の各号のいずれかに該当する取扱いをする場合、最終需要家は、「外国為替及び外国貿易法」の規制及び米国輸出管理規則等外国の輸出関連法規を確認の上、必要な手続をとるものとします。
 - (1) 輸出するとき。
 - (2) 海外へ持ち出すとき。
 - (3) 非居住者へ提供し、又は使用させるとき。
 - (4) 前3号に定めるほか、「外国為替及び外国貿易法」又は外国の輸出関連法規に定めがあるとき。

上記の「最終需要家許諾条項に記載すべき事項」の内容については、第5条第3項及び第4項の場合には本別紙中「添付ソフト複製物」とあるのを「本件装置用組込用ランタイム」に、第6条第2項の場合には本別紙中「添付ソフト複製物」とあるのを「結合添付ソフトウェア」にそれぞれ読み替えるものとします。

注1:

第6条第1項第3号又は同条第2項第2号の規定に基づき添付ソフト改良版に係る最終需要家許諾条項を本別紙に従い甲が作成する場合、本別紙中「添付ソフト複製物」とあるのを「添付ソフト改良版」と読み替えるものとします。

注2:

- その他、製品名などの固有名称は各社の商標又は登録商標です。
- お客様が録音(録画)したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 弊社は、本製品に収録された地図データなどが完全・正確であること、及び本製品がお客様の特定目的へ合致することを保証するものではありません。
- 本機は日本国内専用です。GPSの測位範囲が異なる外国ではご使用頂けません。
- 本製品の仕様及び外観は、改善のため予告なく変更する場合があります。また、取扱説明書の内容と実物が異なることがあります。その場合における本製品の改造、またはお取り換えのご要望には応じかねます。
- **bsdif**
Copyright 2003-2005 Colin Percival
All rights reserved
Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted providing that the following conditions are met:
 - 1 Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

- 2 Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

● FreeType

Portions of the software in this product are copyright 1996 - 2009 The FreeType Project (www.freetype.org). All rights reserved.
Licensed under the FreeType Project LICENSE, 2006-Jan-27. (<http://www.freetype.org/FTL.TXT>)

● giflib

The GIFLIB distribution is Copyright (c) 1997 Eric S. Raymond
Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

● libjpeg

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

● libmng

COPYRIGHT NOTICE:
Copyright (c) 2000-2007 Gerard Juyn (gerard@libmng.com)

For the purposes of this copyright and license, "Contributing Authors" is defined as the following set of individuals:

Gerard Juyn

Glenn Randers-Pehrson

The MNG Library is supplied "AS IS". The Contributing Authors disclaim all warranties, expressed or implied, including, without limitation, the warranties of merchantability and of fitness for any purpose. The Contributing Authors assume no liability for direct, indirect, incidental, special, exemplary, or consequential damages, which may result from the use of the MNG Library, even if advised of the possibility of such damage.
Permission is hereby granted to use, copy, modify, and distribute this source code, or portions hereof,

for any purpose, without fee, subject to the following restrictions:

- 1 The origin of this source code must not be misrepresented; you must not claim that you wrote the original software.
- 2 Altered versions must be plainly marked as such and must not be misrepresented as being the original source.
- 3 This Copyright notice may not be removed or altered from any source or altered source distribution.

The Contributing Authors specifically permit, without fee, and encourage the use of this source code as a component to supporting the MNG and JNG file format in commercial products.

If you use this source code in a product, acknowledgment would be highly appreciated.

Parts of this software have been adapted from the libpng package. Although this library supports all features from the PNG specification (as MNG descends from it) it does not require the libpng package. It does require the zlib library and optionally the IJG jpeg library, and/or the "little-cms" library by Marti Maria (depending on the inclusion of support for JNG and Full-Color-Management respectively).

This library's function is primarily to read and display MNG animations. It is not meant as a full-featured image-editing component! It does however offer creation and editing functionality at the chunk level. (future modifications may include some more support for creation and or editing)

- **libpng**

This copy of the libpng notices is provided for your convenience. In case of any discrepancy between this copy and the notices in the file png.h that is included in the libpng distribution, the latter shall prevail.

COPYRIGHT NOTICE, DISCLAIMER, and LICENSE:
If you modify libpng you may insert additional notices immediately following this sentence.

This code is released under the libpng license.
libpng versions 1.2.6, August 15, 2004, through 1.2.41, December 3, 2009, are

Copyright (c) 2004, 2006-2009 Glenn Randers-Pehrson, and are distributed according to the same disclaimer and license as libpng-1.2.5 with the following individual added to the list of Contributing Authors

Cosmin Truta

libpng versions 1.0.7, July 1, 2000, through 1.2.5 - October 3, 2002, are

Copyright (c) 2000-2002 Glenn Randers-Pehrson, and are distributed according to the same disclaimer and license as libpng-1.0.6 with the following individuals added to the list of Contributing Authors
Simon-Pierre Cadieux

Eric S. Raymond

Gilles Vollant

and with the following additions to the disclaimer:

There is no warranty against interference with your enjoyment of the library or against infringement. There is no warranty that our efforts or the library will fulfill any of your particular purposes or needs. This library is provided with all faults, and the entire risk of satisfactory quality, performance, accuracy, and effort is with the user.

libpng versions 0.97, January 1998, through 1.0.6, March 20, 2000, are

Copyright (c) 1998, 1999 Glenn Randers-Pehrson, and are distributed according to the same disclaimer and license as libpng-0.96, with the following individuals added to the list of Contributing Authors:
Tom Lane

Glenn Randers-Pehrson

Willem van Schaik

libpng versions 0.89, June 1996, through 0.96, May 1997, are

Copyright (c) 1996, 1997 Andreas Dilger
Distributed according to the same disclaimer and

license as libpng-0.88, with the following individuals added to the list of Contributing Authors:

John Bowler

Kevin Bracey

Sam Bushell

Magnus Holmgren

Greg Roelofs

Tom Tanner

libpng versions 0.5, May 1995, through 0.88, January 1996, are
Copyright (c) 1995, 1996 Guy Eric Schalnat, Group 42, Inc.

For the purposes of this copyright and license, "Contributing Authors" is defined as the following set of individuals:

Andreas Dilger

Dave Martindale

Guy Eric Schalnat

Paul Schmidt

Tim Wegner

The PNG Reference Library is supplied "AS IS". The Contributing Authors and Group 42, Inc. disclaim all warranties, expressed or implied, including, without limitation, the warranties of merchantability and of fitness for any purpose. The Contributing Authors and Group 42, Inc. assume no liability for direct, indirect, incidental, special, exemplary, or consequential damages, which may result from the use of the PNG Reference Library, even if advised of the possibility of such damage.

Permission is hereby granted to use, copy, modify, and distribute this source code, or portions hereof, for any purpose, without fee, subject to the following restrictions:

- 1 The origin of this source code must not be misrepresented.
- 2 Altered versions must be plainly marked as such and must not be misrepresented as being the original source.
- 3 This Copyright notice may not be removed or altered from any source or altered source distribution.

The Contributing Authors and Group 42, Inc. specifically permit, without fee, and encourage the use of this source code as a component to supporting the PNG file format in commercial products. If you use this source code in a product, acknowledgment is not required but would be appreciated.

A "png_get_copyright" function is available, for convenient use in "about" boxes and the like: `printf("%s",png_get_copyright(NULL));`

Also, the PNG logo (in PNG format, of course) is supplied in the files "pngbar.png" and "pngbar.jpg" (88x31) and "pngnow.png" (98x31).

Libpng is OSI Certified Open Source Software. OSI Certified Open Source is a certification mark of the Open Source Initiative.

Glenn Randers-Pehrson glennrp at users.sourceforge.net December 3, 2009

- **libxml2**

Except where otherwise noted in the source code (e.g. the files hash.c, list.c and the trio files, which are covered by a similar licence but with different Copyright notices) all the files are:

Copyright (C) 1998-2003 Daniel Veillard. All Rights Reserved.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE DANIEL VEILLARD BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Except as contained in this notice, the name of Daniel Veillard shall not be used in advertising or otherwise to promote the sale, use or other dealings in this Software without prior written authorization from him.

hash.c: chained hash tables

Reference: Your favorite introductory book on algorithms

Copyright (C) 2000 Bjorn Reese and Daniel Veillard. Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any purpose with or without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice and this permission notice appear in all copies.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE AUTHORS AND CONTRIBUTORS ACCEPT NO RESPONSIBILITY IN ANY CONCEIVABLE MANNER.

Author: breeese@users.sourceforge.net

list.c: lists handling implementation

Copyright (C) 2000 Gary Pennington and Daniel Veillard.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any purpose with or without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice and this permission notice appear in all copies.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE AUTHORS AND CONTRIBUTORS ACCEPT NO RESPONSIBILITY IN ANY CONCEIVABLE MANNER.

Author: Gary.Pennington@uk.sun.com

trio files

Copyright (C) 1998 Bjorn Reese and Daniel Stenberg.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any purpose with or without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice and this permission notice appear in all copies.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE AUTHORS AND CONTRIBUTORS ACCEPT NO RESPONSIBILITY IN ANY CONCEIVABLE MANNER.

- **MD5**

Copyright (C) 1990, RSA Data Security, Inc. All rights reserved. License to copy and use this software is granted provided that it is identified as the "RSA Data Security, Inc. MD5 Message Digest Algorithm" in all material mentioning or referencing this software or this function.

License is also granted to make and use derivative works provided that such works are identified as "derived from the RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm" in all material mentioning or referencing the derived work.

RSA Data Security, Inc. makes no representations concerning either the merchantability of this software or the suitability of this software for any

particular purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty of any kind. These notices must be retained in any copies of any part of this documentation and/or software.

- **OpenGLS2.0, EGL 1.4**

Copyright (C) Silicon Graphics, Inc. All Rights Reserved. Licensed under SGI FREE SOFTWARE LICENSE B (Version 2.0, Sept. 18, 2008 . <http://oss.sgi.com/projects/FreeB/>)

- **PowerVR**

This product includes components of the PowerVR™ SDK from Imagination Technologies Limited

- **protobuf**

Copyright 2008, Google Inc.

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- * Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

- * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

- * Neither the name of Google Inc. nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Code generated by the Protocol Buffer compiler is owned by the owner of the input file used when generating it. This code is not standalone and requires a support library to be linked with it. This support library is itself covered by the above license.

- **rapidjson**

Copyright (C) 2011 Milo Yip

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

- **SEE: Simple ECMAScript Engine**

The SEE library source is released under what is commonly called a "BSD-style" licence:

Copyright (c) 2003, 2004, 2005, 2006, 2007 David Leonard. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- 1 Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- 2 Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- 3 Neither the name of David Leonard nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The separate 'dtoa.c' file is separately licenced, thus:

The author of this software is David M. Gay.

Copyright (c) 1991, 2000 by Lucent Technologies. Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any purpose without fee is hereby granted, provided that this entire notice is included in all copies of any software which is or includes a copy or modification of this software and in all copies of the supporting documentation for such software.

THIS SOFTWARE IS BEING PROVIDED "AS IS", WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTY. IN PARTICULAR, NEITHER THE AUTHOR NOR LUCENT MAKES ANY REPRESENTATION OR WARRANTY OF ANY KIND CONCERNING THE MERCHANTABILITY OF THIS SOFTWARE OR ITS FITNESS FOR ANY PARTICULAR PURPOSE.

- **speex**

Copyright 2002-2008 Xiph.org Foundation

Copyright 2002-2008 Jean-Marc Valin

Copyright 2005-2007 Analog Devices Inc.

Copyright 2005-2008 Commonwealth Scientific and Industrial Research Organisation (CSIRO)

Copyright 1993, 2002, 2006 David Rowe

Copyright 2003 EpicGames

Copyright 1992-1994 Jutta Degener, Carsten Bormann

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

- Neither the name of the Xiph.org Foundation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission. THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE FOUNDATION OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

索引

五十音順

あ

開かずの踏切	42
アクティブインフォ	29
アップリンク	149
アメダス	167
アローガイド	64, 112
暗号化通信	161
安全運転支援情報	148
案内音量	19
案内開始画面	54
一時停止マーク	37
一方通行表示	35
入口ポイント	95
イルミネーション	128
インジケーター	13, 14
インテリジェントリルート	57
ウェザーライブ	166
右左折専用レーン案内	39
営業時間考慮	185
エコステータス	42, 55, 127
エコブースト	73
エコ優先	60
エリアプリセット	131, 132
オートアングルチェンジ	34
オートサイレント	66
オートパーキングメモリー	68
オートハイウェイモード	41
オートフリーズーム	64
オートリルート	57
オービスポイント	107
オープニング画像	107
お客様登録情報	162
音声案内	186
音声言語	139
音声多重	140
音量	19

か

カード有効期限	129
学習ルート探索	61, 98, 111
過去プランリスト	81
画質調整	115
ガスタバ価格情報	160
カスタム機能	145
簡易図形	118
簡易ハイブリッドシステム	180
漢字変換	24
冠水注意地点	38, 110, 191, 203
幹線優先	60
気象情報	166
規制表示	121
機能設定	108, 143
緊急情報	120

区間旅行時間	122
グループ	91, 92
傾斜計	128
検索データ	130
効果音	90
高精度3Dハイブリッドシステム	182
交通規制データ	190
誤差	183

さ

再探索	57, 73
サイドマップリスト	14
サイレントガイド	57
サイレントガイドアングル	67, 109
自車位置修正	115
自宅	85
視聴予約	135
シティマップ	33, 109, 188
シティマップ境界	33, 109
字幕言語	139
車載器管理番号	129
車速信号	127, 128
車速パルス	128
ジャンル	47, 48, 134
週間天気予報	167
渋滞オートガイド	113, 123
渋滞情報	61, 113, 114, 117, 148, 152, 154, 155, 156
渋滞情報表示	120
渋滞情報表示対象道路	113, 120
渋滞チェック親切案内	119
渋滞末尾情報	148
渋滞予測	191
主音声	140
受信感度	126, 131
出発地	76
順調表示	114, 120
詳細情報	52, 127
情報ウィンドウ	42, 110
情報取得	155, 166
情報メニュー	19
初期登録	153
自立航法	182
信号機ジャスト案内	66, 112
振動ジャイロセンサー	182
シンプルガイド	56, 66, 112
新ルート	68, 73, 111
スカイシティマップ	33, 109
スケール	30
スケールゲージ	31
スマートIC	62, 111
スマートループ	152
スマートループ利用期間	163
セーフティインフォメーション	38
セキュリティロック	168
接続状態	128
設定初期化	108
設定・編集メニュー	19
前後G/回転速度計	128
センサー学習	128, 181

センサー学習状況.....	127
セントラルメニュー.....	18
前方障害物情報.....	148
前方状況情報.....	148
専用サーバー.....	152
走行軌跡.....	29, 99, 109
操作音.....	19
ゾーン30.....	38, 110, 191
測位状態.....	129
速度.....	38, 63, 107, 111

た

退会.....	163
滞在時間.....	76
タイムブースト.....	73
ダイレクトスケールキー.....	31
タウンページデータ.....	185
立寄地.....	74, 75, 76, 79
タッチパネル調整.....	116
地図色.....	28, 109
地図スケール.....	36
地図データ.....	10, 130, 189
地点.....	85
チャンネルスキャン.....	137
駐車場情報マーク.....	114, 121
駐車場ポイントリンク.....	46
駐車場満空情報.....	159
駐車場履歴.....	68, 95
ツインビュー左画面アングル.....	31, 109
通信機器.....	10, 105
通信接続設定.....	105
通信モジュール.....	105, 129
データ通信専用通信モジュール.....	12, 105
データ放送.....	138, 139
出口情報.....	44
デジタルテレビ放送.....	131
デモ走行.....	70
テレビ.....	131
天気予報.....	166
電源電圧.....	128
電子番組表 (EPG).....	133
点滅表示.....	114, 121
到着予想時刻.....	62, 63, 111
登録地マーク簡易表示.....	88
道路データ.....	190
時計表示.....	142
ドライバーズビューサイドマップ アングル.....	32, 109
ドライブプラン.....	79
取付位置.....	129
トリップ.....	127

な

ナビスタジオ.....	170
日時.....	77
ニックネーム.....	161
燃費推定.....	101
ノースアップ.....	34

は

バージョン情報.....	130, 141
ハイウェイサイドマップ.....	32, 109
ハイウェイモード.....	37, 43, 190
ハイウェイモードサイドマップ アングル.....	32, 109
パスワード.....	162
バック信号.....	128
パラメーター設定.....	101, 103
パルス数.....	127
番組情報.....	137
番組表.....	133, 144
阪神高速道路.....	189
バンド.....	140
ビーコン情報.....	122, 125, 126
ビーコン即時表示.....	113, 122, 123
ビューメニュー.....	18
フォーマット.....	11
副音声.....	140
踏切案内.....	39, 113
プライベートマッピング.....	88
プランリスト.....	79
プログラムバージョン(ナビゲーション).....	130
プロバイダ設定.....	105
ベースプラン.....	83
別道路.....	115
ヘディングアップ.....	34
方向指定.....	91
放送局リスト.....	126, 191
方面案内.....	41, 58, 112
ポップアップメニュー.....	14
ボトルネック踏切.....	42, 110, 191

ま

マップクリップ.....	52
マップチャージ.....	172
マップマッチング.....	115, 182
道塗り.....	185
文字の入力.....	21
元ルート.....	67, 68, 73, 111

や

ユーザープリセット.....	131, 132
有料道注意地点：県境案内.....	39, 113
有料道料金データ.....	190
予測変換.....	24
予報時刻.....	27, 166
ヨミ.....	86

ら

ライト点灯案内.....	39, 40, 113
リセット.....	181
リフレッシュ案内.....	39, 40, 113
履歴情報.....	125
ルートアドバイザー.....	67, 68, 111
ルート情報.....	70
ルートスクロール.....	70
ルート探索基準.....	54, 110

ルート探索条件	59
ルート地図	71
ルートプロフィール	70
ルート編集	73
ルート誘導	66, 112
ルートを消去	59
ロゴマーク	35, 36, 185
ロゴマーク表示スケール	36, 110

SmartLoop	157, 158, 159, 160, 161, 162, 163, 164, 165
----------------	--

V

VICSサービスエリア	191
VICS情報	43
VICSセンター	186
VICSマーク	119

わ

ワイドモード	140
割り込み表示	15, 112

数字・アルファベット順

数字

2Dマーク	87
2カ国語放送	131
2次元測位	182
3Dマーク	89
3次元測位	182
4点調整	116
5.8 GHz VICSサービス	148
16点調整	116

アルファベット

A

AV メニュー	18
---------------	----

D

DTVサイドビューアングル	33, 109
---------------------	---------

E

ETC2.0ユニット	129, 148
ETC一体型クレジットカード	148
ETCカード	148, 150, 151
ETCユニット	150
ETC利用履歴	150
ETCレーン案内表示	58, 59, 112

G

GPS	182, 183
GPSアンテナ	129

I

ITSスポット	117, 126
---------------	----------

N

NAVI メニュー	18
-----------------	----

S

SDカード	11, 20, 21, 80, 83, 94, 95, 129, 153, 172, 175, 180, 181
SDカード登録確認メッセージ表示	172

記号・マーク一覧

地図関連		スマートループ渋滞情報	
高速・有料道	道の駅	ホール・劇場	一般道 有料道
国道	空港	神社	渋滞 渋滞
主要地方道	ヘリポート	寺	混雑 混雑
都道府県道	フェリー乗り場	教会	順調 順調
一般道	観光船乗り場	城	規制区間
細街路	タワー	牧場	入口閉鎖・通行止
鉄道	灯台	競馬場	50 速度規制
県境	墓地	デパート	進入禁止
① 国道番号	公共施設	DIYショップ	通行止め閉鎖
① 県道番号	警察署	ホテル	大型通行止め
C1 有料道道路番号	消防署	駐車場マップ	
一方通行	病院	エレベータ	対面通行
海・川・湖沼	郵便局	料金所	片側交互通行
公園・緑地・芝生など	NTT	入り口	徐行
施設敷地	文 高校	出口	車線規制
施設	小 小学校	トイレ	チェーン規制
駅舎	中 中学校	上り	凍結
ゾーン30エリア	大 大学	下り	故障車
インターチェンジ/ランプ名	高専	● 柱	工事
交差点名	自動車関連施設	検索・ルート関連	
ランプ入口	温泉	有料道路施設の誘導ポイント	作業
ランプ出口	遊園地・その他	目的地	事故
信号機	乗馬クラブ	1 立寄地	障害物・路上障害
指示点	キャンプ場	S 出発地	入口制限
山岳	ボウリング場	案内地	入口閉鎖
公園	スポーツ施設	案内中ルート(有料道)	P 駐車場(空車)
工場	ゴルフ場	案内中ルート(一般道)	P 駐車場(混雑)
トンネル出入口	その他スポーツ施設	案内中ルート(細街路)	P 駐車場(満車)
マンション	野球場・スタジアム	駐車場入口案内ポイント	
サービスエリア	体育館	オートパーキングメモリー	P 駐車場(閉鎖)
パーキングエリア	スキー場	地図収録案内ポイント	P 駐車場(不明)
インターチェンジ	海水浴場	フロープ案内ポイント	気象
料金所・スマートICゲート	ヨットハーバー	ダウンロードした案内ポイント	区間旅行時間
駐車場	モータースポーツ	渋滞情報関連	
ボトルネック踏切	テニスコート	VICIS情報	
開かずの踏切	美術館・博物館	一般道 有料道	
冠水注意地点	動物園	渋滞 渋滞	
一時停止	植物園	混雑 混雑	
	水族館	順調 順調	

※記号やマークは、ビューやスケールによって表示されない場合があります。
 ※実際の色と異なる場合があります。

パイオニア株式会社
〒113-0021
東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコート

© パイオニア株式会社 2021
< KYTZ211 > < CRA5392-A >

